

第三章 施設の用途別実態把握

(A) 地域対応施設

- (1) ふれあい館
- (2) 地域振興室
- (3) 区民事務所・分室
- (4) 図書館
- (5) 区民センター
- (6) 学校教育施設（小・中学校）
- (7) 児童施設（保育園、幼稚園）
- (8) 子育て支援施設（児童館・児童室・学童クラブ）
- (9) その他 地域対応施設
上中里コミュニティ会館

(B) 広域対応施設

- (1) 会館（3施設）
- (2) 文化センター（3施設）
- (3) スポーツ施設
- (4) 福祉施設
- (5) その他広域対応施設
飛鳥山博物館
自然ふれあい情報館
田端文士村記念館
ふるさと農家体験館
みどりと環境の情報館
健康増進センター
教育未来館
男女共同参画センター「スペースゆう」
セレモニーホール
防災センター
エコ広場館
- (6) 区営住宅
- (7) 庁舎等
- (8) 区外施設

第三章 施設の用途別実態把握

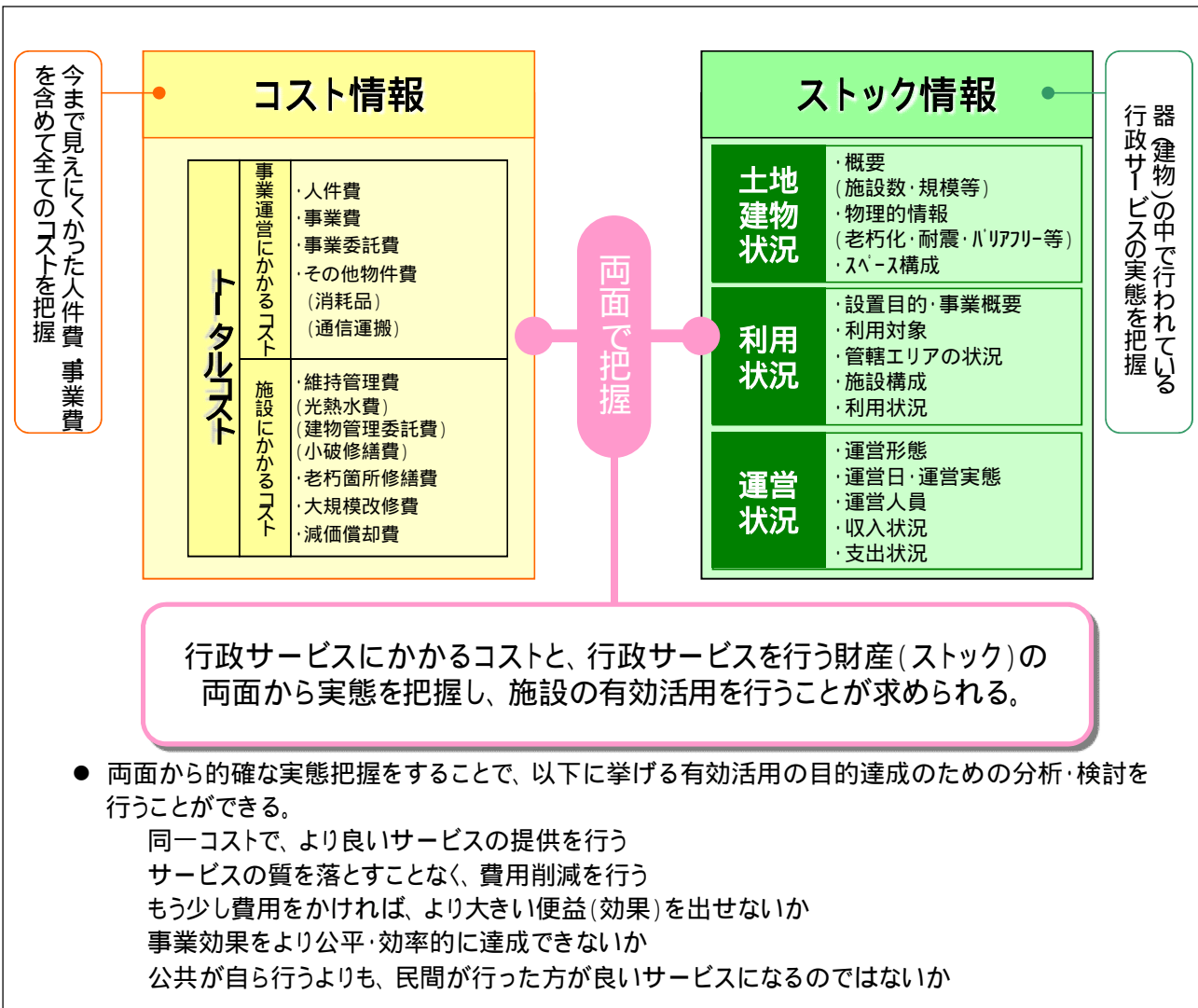
1. コスト情報とストック情報の的確な把握

行政コストを削減しながら公共サービスのパフォーマンスを上げるためには、区の保有する公共施設を有効活用していくことが重要です。そのためには公共施設の現状を的確に把握し、コスト情報とストック情報の両面から調査・分析を行う必要があります。

そこで本白書では、コスト情報からは、行政コスト計算書等を活用し、建物全体及びそこで行われている行政サービスが人件費や事業費も含め、全体でいくらかかっているかを把握し、ストック情報からは、土地・建物の老朽化状況などの物理的な状況に加え、利用実態、運営実態も合わせて把握しました。

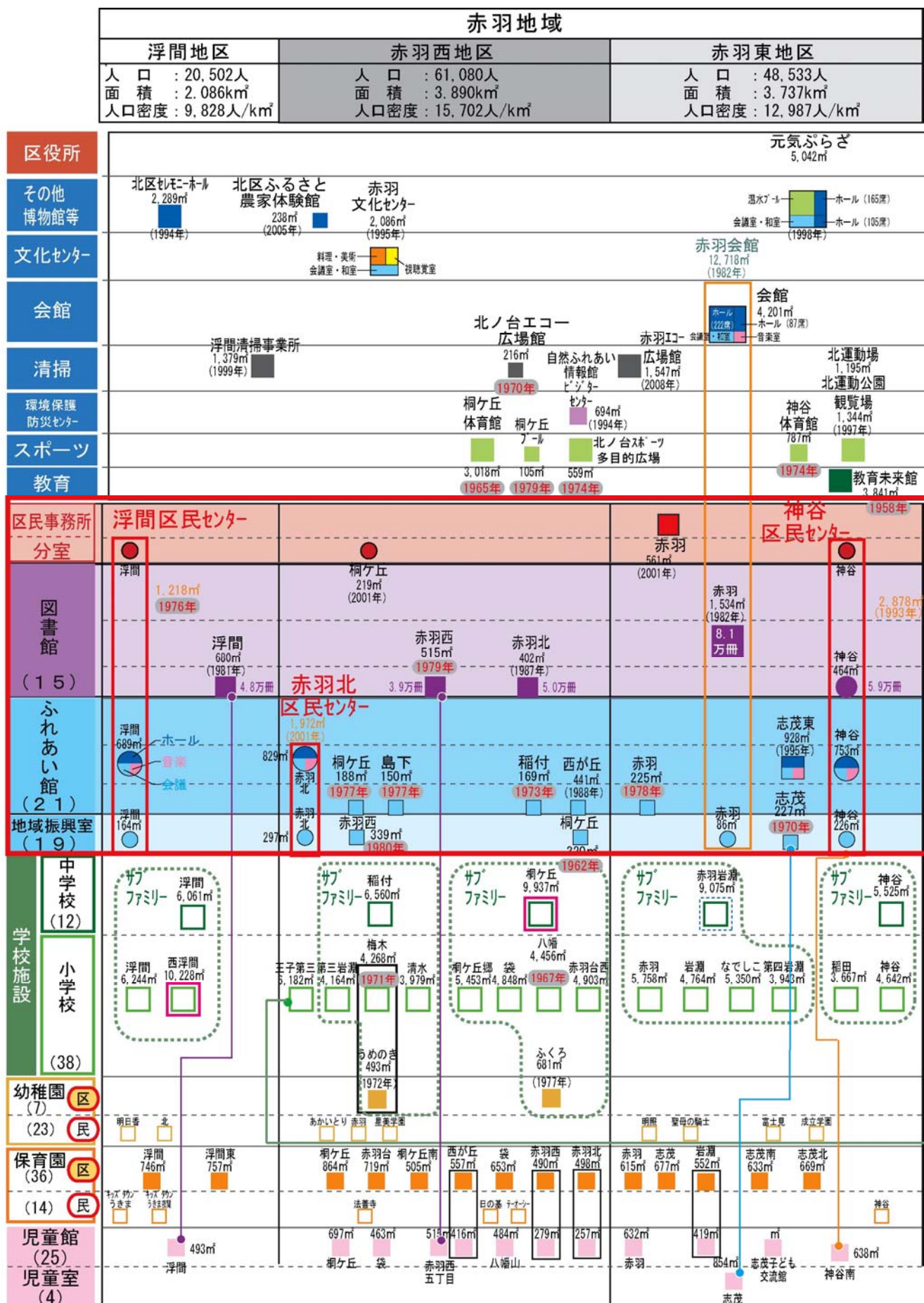
コスト情報、ストック情報の両面から公共施設及びそこで行われている行政サービスを把握することで、事務事業の問題点や課題が改めて浮きぼりとなり、これらを基に事務事業の有効性の検証を行うと共に公共施設の有効活用の方向性を明らかにしていきます。

図 コスト情報とストック情報の的確な把握

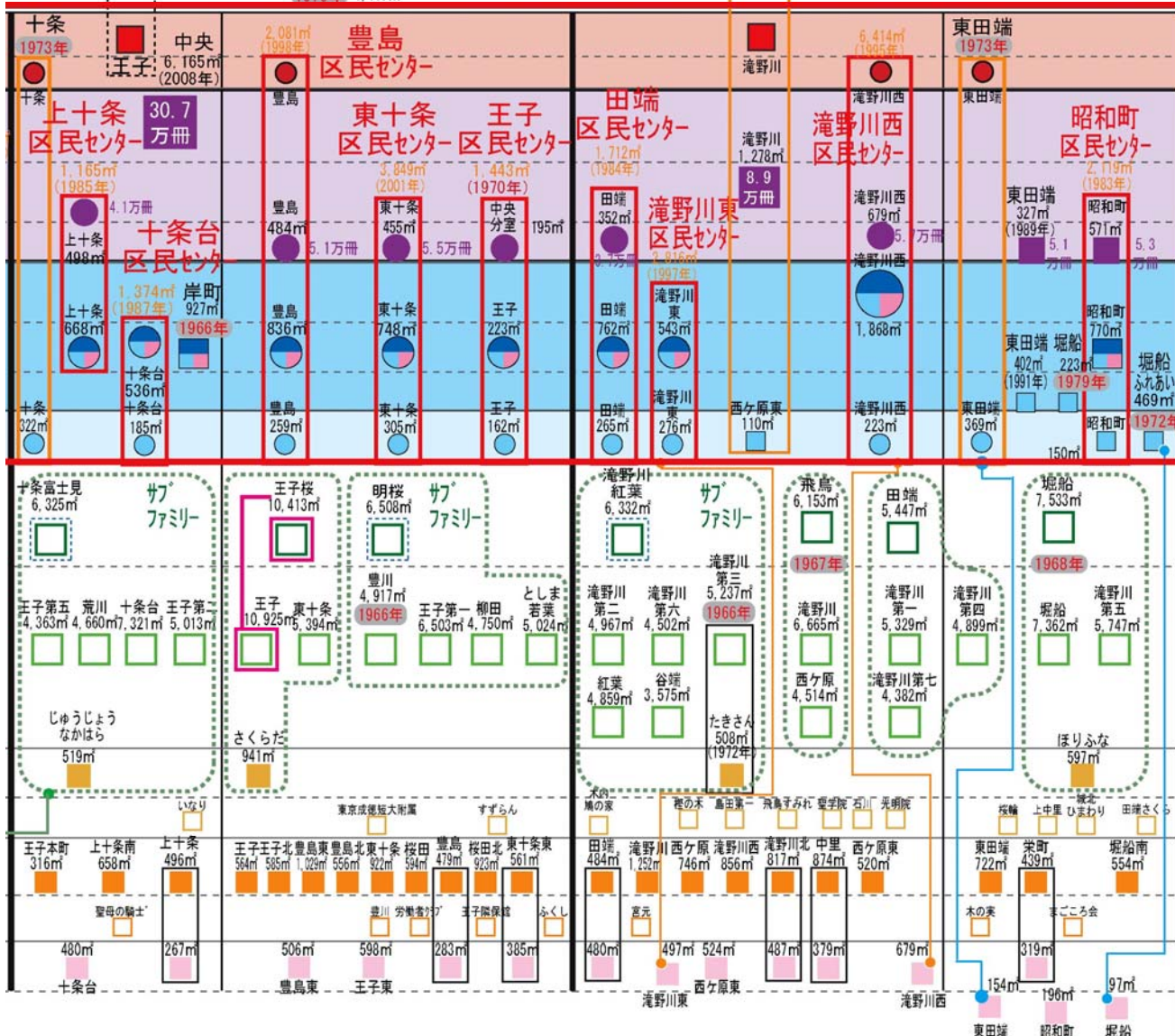
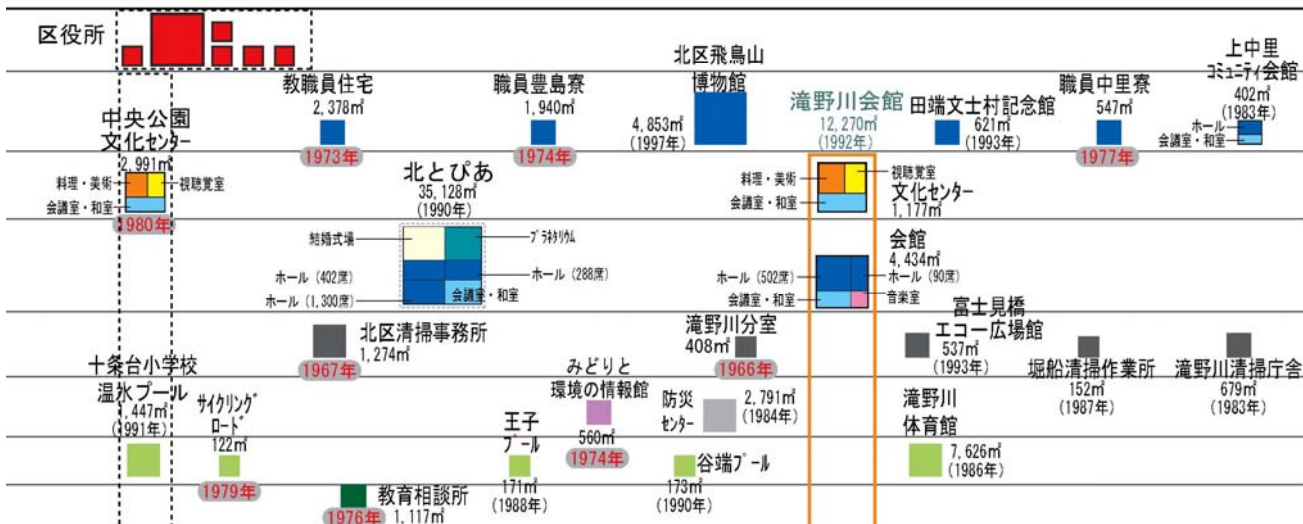


2. 地域実態マップ

① 広域対応、地域対応施設



王子地域		滝野川地域	
王子西地区	王子東地区	滝野川西地区	滝野川東地区
人口 : 31,471人	人口 : 63,685人	人口 : 65,804人	人口 : 27,636人
面積 : 1.973km ²	面積 : 3.302km ²	面積 : 3.396km ²	面積 : 2.206km ²
人口密度 : 15,951人/km ²	人口密度 : 19,287人/km ²	人口密度 : 19,377人/km ²	人口密度 : 12,528人/km ²



② 福祉施設

				浮間		赤羽西		
				人口 : 20,502人	人口 : 61,080人	面積 : 2.086km ²	面積 : 3.890km ²	
				人口密度 : 9,828人/km ²	人口密度 : 15,702人/km ²	高齢者人口 : 4,084人 (19.9%)	高齢者人口 : 16,961人 (27.8%)	
高齢者福祉	作業仕事	授産場	・60歳以上 ・働きたい方に簡単な作業を提供	指定管理		桐ヶ丘	●	
		シルバー人材センター	・いきがいのため軽い仕事をしたい健康な高齢者 ・知識、経験、技能を希望する仕事に活かす	公益法人				
	交流・娯楽	老人福祉コーナー	・60歳以上の区民 ・交流、集会、レクリエーション (ふれあい館内和室転用) 午前9時～午後4時	区	○	○	○	○
		老人いきいの家	・60歳以上の区民 ・健康づくり、レクリエーション(入浴・集会・娯楽)	区				
	地域包括支援センター(3)		・高齢者の心身の健康維持、生活の安定 ・総合相談、介護保険の認定申請、介護保険外サービス	区 委託		浮間 さくら荘	桐ヶ丘 やまがき荘	清水坂 あじさい荘
	通所	デイホーム	・65歳以上の虚弱な高齢者 ・地域包括支援センターにて介護予防ケアプラン作成	指定管理			桐ヶ丘	
		在宅サービスセンター	要介護 1～5 要支援 1～2 要介護 1～5 要支援 1～2 入浴排泄食事の介護・機能訓練	指定管理	●	●		●
	入所	老人保健施設(老健)	・ねたきり及び準ずる老人に看護、医学的管理下の介護 ・機能訓練、日常生活の世話	民	●			●
		認知症高齢者グループホーム	・要介護状態の認知症高齢者が、グループで生活 ・食事、入浴、排泄等の生活全般のサポート	民	●	●	●	●
	短期入所	特別養護老人ホーム	要介護 1～5 要支援 1～2 要介護 1～5 要支援 1～2 入浴排泄食事の介護・機能訓練	指定管理	●	●		●
入所	要介護 1～5 要支援 1～2 在宅で介護を受けることが困難な人・入浴、排泄、食事などの介護・日常生活の世話・機能訓練、健康管理		区 民	●	●	西が丘園	●	
障害者福祉	障害者支援施設		・生活、医療、対人関係等の相談 ・支援、交流の場を提供	指定管理				
	通所	障害福祉センター	・身体、知的、精神障害者の福祉増進 ・相談、作業訓練、機能訓練、集会、浴室、緊急一時保護	区				
		福祉作業所	通所訓練	・就労が困難な心身障害者 ・仕事の提供、生活指導、自立促進	区 民		●	●
			共同作業所	・回復途上にある精神障害者 ・生活指導、作業訓練、社会復帰促進	民		●	●
			勤労継続支援	・A型、B型	民	●		
	福祉工房	・心身障害者、作業訓練、生活訓練、自立支援	指定管理			○		
	福祉園	・18歳以上重知的障害者、社会生活能力向上 ・作業、生活、健康づくりの自立支援	指定管理			●		
短期入所	多機能型	・生活介護、自立訓練 ・就労継続B型、就労移行支援、短期入所	民					
入所	重度身体障害者グループホーム		民			●		
	知的障害者グループホームケアホーム	・生活の場を提供 ・自立生活支援	区 民					
	精神障害者グループホームケアホーム		民		●	●		
児童福祉	子ども家庭支援センター		・子育てに関する相談、情報提供、学習の場 ・在宅サービス・育児支援ヘルパー受付窓口 ・ファミリーサポートセンター事業	区				
	通所	児童デイサービス	・発達遅れ未就学乳幼児 ・基本的な生活習慣支援、療育指導	区 民				
		母子生活支援施設	・母子家庭、監護すべき児童 ・生活の安定、自立支援	区	○			

赤羽東	王子西	王子東	滝野川西	滝野川東
人口：48,533人 面積：3.737km ² 人口密度：12,987人/km ² 高齢者人口：11,551人 (23.8%)	人口：31,471人 面積：1.973km ² 人口密度：15,951人/km ² 高齢者人口：8,330人 (26.5%)	人口：63,685人 面積：3.302km ² 人口密度：19,287人/km ² 高齢者人口：14,566人 (22.9%)	人口：65,804人 面積：3.396km ² 人口密度：19,377人/km ² 高齢者人口：15,735人 (23.9%)	人口：27,636人 面積：2.206km ² 人口密度：12,528人/km ² 高齢者人口：78,244人 (24.6%)
		王子 ●		
シルバー人材センター ●				
○ ○ ○	○ ○ ○	○	○ ○ ○	○ ○ ○
志茂 ○	名主の滝 ○		滝野川 ○	
	□			
				上中里 つつじ荘
		新設予定 □		
		王子東 ●	滝野川東 ○	
		王子西 ●	田端 ●	堀船 ●
		●	●	
○		○	○	
				●
				●
みずべの園 ●	王子光園苑 ●	飛鳥晴山苑 ●		
	● ●			
	●			
		●	●	
● ● ●	● ●	●	● ●	●
			● ● ●	
			●	
		●		
○				
● ●	● ● ● ●	●	● ● ● ● ● ●	
	● ●		●	●
		○		
		○		
	○ ○			

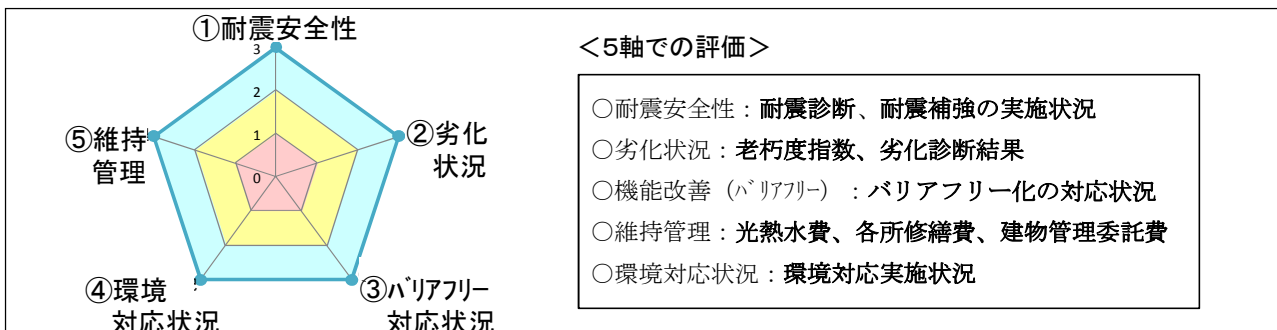
3. 建物総合評価の方法

(1) 公共施設の建物評価（学校教育施設を除く）

北区の公共施設（学校教育施設を除く）を以下の5項目で評価します。

※保育園・幼稚園については、バリアフリー対応状況については対象外としています。

■建物総合評価指標



評価軸	評価指標	3	2	1
①	耐震安全性	問題なし (新耐震基準以降又は、補強等を実施した建物)	対策中	対策が必要

評価軸	評価指標	3	2	1
②	劣化状況	問題なし (築30年未満 または 老朽度指数 100 以下)	老朽対策が必要 (築30年以上かつ老朽度指数 100 以上)	老朽化が進行している (築30年以上かつ老朽度指数 120 以上)

評価軸	評価指標	3	2	1
③	バリアフリー対応状況	対応済み	未実施項目がある	対策が必要

<以下の項目に対応しているか>

- 1入口の車椅子対応、2施設までの点字ブロック、3自動ドア、4車椅子対応昇降機、5車椅子用駐車施設、6手摺、7車椅子対応トイレ

評価軸	評価指標	3	2	1
④	環境対応状況	複数項目が対応済み	実施項目がある	対策が必要

<以下の項目に対応しているか>

- 1自然エネルギー（太陽光発電等）2断熱（省エネ東京仕様 2007）3省エネルギー4緑化

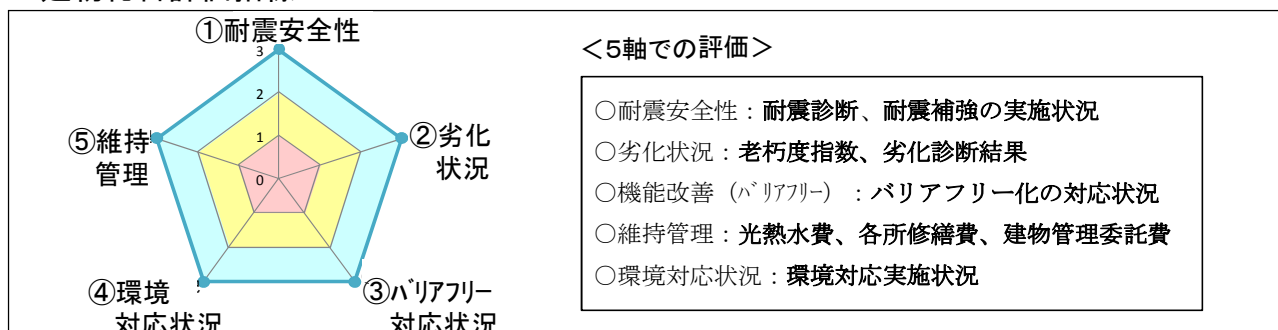
評価軸	評価指標	3	2	1
⑤	維持管理費の妥当性	妥当 (同一用途の延床面積当たりの全ての維持管理項目の単価の平均値より増加が40%未満の施設)	—	改善の可能性がある (同一用途の延床面積当たりの単価の平均値よりが40%以上コストが掛かっている項目がある施設)

※維持管理費項目：業務委託費（清掃費・警備費・機械保守費等）
光熱水費（電気・ガス・水道・燃料等）
老朽箇所修繕（大規模改修）
各所修繕費（建物等の軽微な故障等に対する修繕）

(2) 学校施設の建物評価

北区の学校教育施設を以下の5項目で評価します。

■建物総合評価指標



評価軸		評価指標	3	2	1
①	耐震安全性	現行の耐震基準への適合	問題なし (新耐震基準以降又は、補強等を実施した建物)	対策中	対策が必要

評価軸		評価指標	3	2	1
②	劣化状況	築年数と老朽度指数に基づく評価	問題なし (築30年未満 または 老朽度指数 100 以下)	老朽対策が必要 (築30年以上かつ老朽度指数 100 以上)	老朽化が進行している (築30年以上かつ老朽度指数 120 以上)

評価軸		評価指標	3	2	1
③	バリアフリー対応状況		対応済み	未実施項目がある	対策が必要

<以下の項目に対応しているか>

1 1階スロープ段差解消、2 だれでもトイレ、3 エレベーター

評価軸		評価指標	3	2	1
④	環境対応状況		複数項目が対応済み	実施項目がある	対策が必要

<以下の項目に対応しているか>

1 自然エネルギー(太陽光発電等) 2 断熱(省エネ東京仕様 2007) 3 省エネルギー 4 緑化

評価軸		評価指標	3	2	1
⑤	維持管理費の妥当性		妥当 (同一用途の延床面積当たりの全ての維持管理項目の単価の平均値より増加が40%未満の施設)	—	改善の可能性がある (同一用途の延床面積当たりの単価の平均値より40%以上コストが掛かっている項目がある施設)

※維持管理費項目：業務委託費(清掃費・警備費・機械保守費等)
光熱水費(電気・ガス・水道・燃料等)
老朽箇所修繕(大規模改修)
各所修繕費(建物等の軽微な故障等に対する修繕)

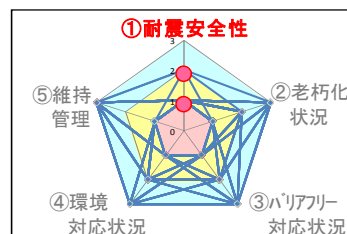
(3) 建物総合評価のパターン分類

- ・ 建物総合評価を以下の5パターンに分類する。
- ・ パターン分類を行う際の優先順位は、パターン①を最優先とし、以下は順に分類する。

➤ パターン①

評価内容：耐震安全性が確保されていない、さらに老朽化が進行している施設

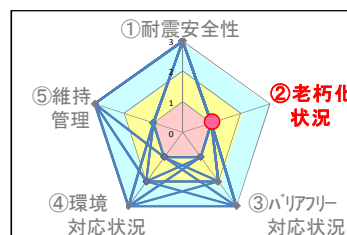
振分基準：評価軸「①耐震安全性」で
“1”（対策が必要）、もしくは
“2”（対策中）と評価された施設



➤ パターン②

評価内容：老朽化が進行している施設

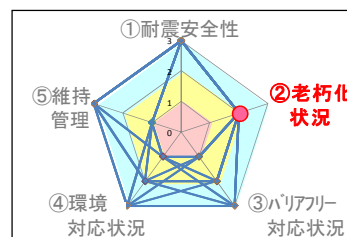
振分基準：評価軸「②老朽化状況」で
“1”（老朽化が進行している）と
評価された施設



➤ パターン③

評価内容：今後、老朽化対策の検討が必要な施設

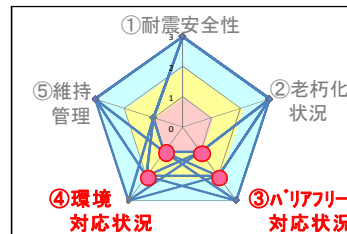
振分基準：評価軸「②老朽化状況」で
“2”（対策検討が必要）と評価された
施設



➤ パターン④

評価内容：今後、バリアフリー化および環境対策が必要な施設

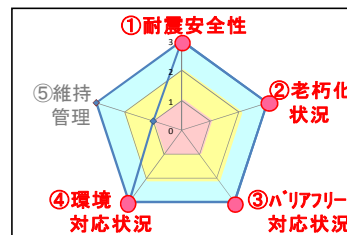
振分基準：評価軸「③バリアフリー対応状況」で
“1”（対策が必要）、もしくは
“2”（一部未実施の項目がある）と
評価された施設 または、
評価軸「④環境対応状況」で
“1”（対策が必要）、もしくは
“2”（一つの実施項目がある）と
評価された施設



➤ パターン⑤

評価内容：問題のない施設

振分基準：評価軸「⑤維持管理」を除くすべての
評価軸で“3”評価された施設



1. ふれあい館 (21 施設)

(1) 概要

① 施設一覧

地域コミュニティ活動の拠点施設、また高齢者の娯楽・教養の向上の場として、ふれあい館を設置し、集会施設等の貸し出しを行って、全部で21施設あります。

ふれあい館の合計延床面積は13,125㎡、そのうちの多くは区民センター内に設置され9,225㎡あります。区民センター以外に設置しているふれあい館（以降「単独館」という）は、3,900㎡あります。社会教育法に基づく公民館とは異なり、自主事業は行っておらず、貸出施設を業務としています。規模的には、150㎡～1,868㎡で、和室、集会室やホール機能により構成されています。

設置目的	地域でのコミュニティ活動や高齢者の娯楽・教養の向上 高齢者の娯楽・教養の向上
------	---

業務内容	貸出施設（各種会合や文化活動の場） 一部高齢者福祉コーナー（無料開放）
------	--

表 施設一覧

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	所有形態	保有機能				設置場所	併設施設			管理運営		
					和室	集会室・ホール	音楽練習室	展示コーナー		区民センター内	区民事務所分室	地域振興室	図書館	一部委託 (シブバ人材)	指定管理 自主管理委員会
浮間地区	浮間ふれあい館	昭和51	689	◎	●	●			○	○	○		●		
赤羽西地区	赤羽北ふれあい館	平成13	829	◎	●	●	●		○		○		●		
	桐ヶ丘ふれあい館	昭和52	188	◎	●				(単独)					●	
	島下ふれあい館	昭和48	150	◎	●				(単独)					●	
	稲付ふれあい館	昭和48	169	◎	●				(単独)					●	
	西が丘ふれあい館	昭和63	441	◎	●	●			(単独)					●	
赤羽東地区	神谷ふれあい館	平成5	753	◎	●	●	●		○	○	○		●		
	赤羽ふれあい館	昭和53	225	◎	●									●	
	志茂東ふれあい館	平成7	928	◎	●	●			(単独)				●		
王子西地区	上十条ふれあい館	昭和60	668	◎	●	●			○			○	●		
	十条台ふれあい館	昭和62	536	◎	●	●			○		○		●		
	岸町ふれあい館	昭和41	927	◎	●										●
王子東地区	東十条ふれあい館	平成13	748	◎	●	●	●		○	○	○		●		
	王子ふれあい館	昭和45	223	◎	●	●			○	○	○		●		
	豊島ふれあい館	平成10	836	◎	●	●	●		○	○	○		●		
滝野川西地区	滝野川西ふれあい館	平成7	1,868	◎	●	●	●		○	○	○		委託	●	
	滝野川東ふれあい館	平成9	543	◎	●	●			○	○			●		
	田端ふれあい館	昭和59	762	◎	●	●			○	○	○		●		
滝野川東地区	昭和町ふれあい館	昭和58	770	◎	●	●			○	○	○		●		
	堀船ふれあい館	昭和54	469	△	●	●			(単独)					●	
	東田端ふれあい館	平成3	402	△	●	●			(単独)				●		
			13,125												

凡例) ◎：土地・建物ともに北区所有、△：土地賃借・建物北区所有、▽：土地北区所有・建物賃借、▲：土地・建物ともに賃借

※1 ネスト赤羽（創業支援施設）

※2 上十条南保育園・上十条子どもクラブ併設

※3 十条台児童館・十条台育成室併設

※4 北区社会福祉協議会併設

※5 東十条保育園併設

※6 滝野川西エコー広場館・北区障害者口腔保健センター

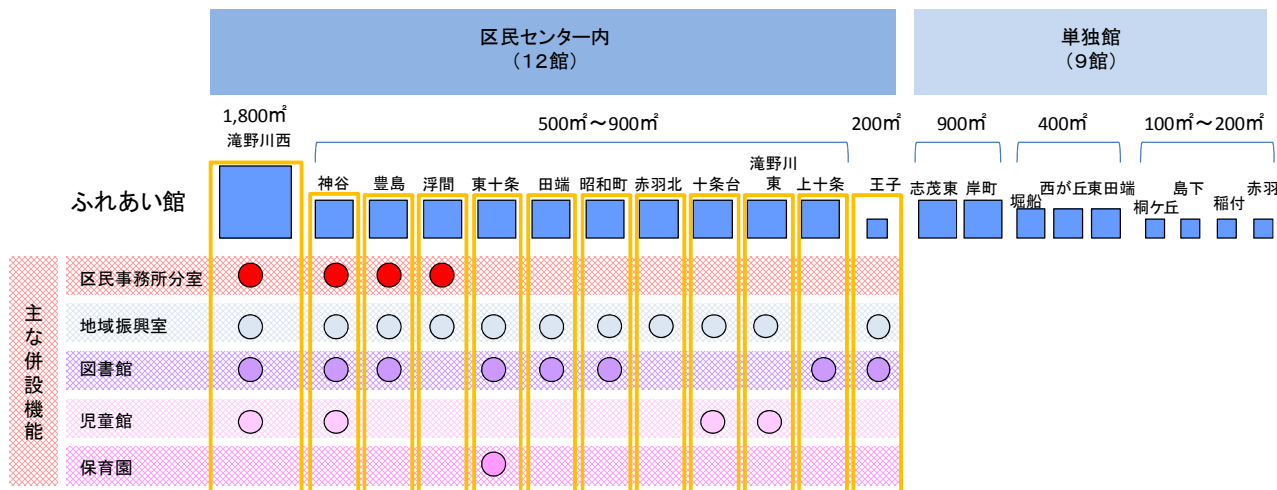
北区休日歯科応急診療所・滝野川西高齢者在宅サービスセンター

滝野川西児童館併設

※7 滝野川老人いこいの家・滝野川東ティホーム滝野川東児童館併設

区民センター内に設置しているふれあい館は 12 館あります。施設の規模としては、最大は滝野川西ふれあい館で 1,868 m²、最小は王子ふれあい館の 223 m²です。他の 10 館の面積は 500~900 m²です。

単独館のふれあい館は 9 館あり、施設の規模としては 900 m²程度が 2 館、400 m²程度が 3 館、100~200 m²程度が 4 館あります。



② 施設位置

ふれあい館は、7地区に各1~5館配置されています。

王子東、滝野川西地区では、すべて区民センター内に他施設と共に併設されています。

赤羽西地区では、5館の内、併設1館に対し、単独4館と単独館が多くなっています。

図 施設位置



③ 運営日、運営時間

年間運営日数： 359 日（平成 21 年度）

休館日：年末年始 12 月 29 日から 1 月 3 日

			9:00	10:00	12:00	12:30	13:00	14:30	15:00	16:00	17:00	17:30	18:00	19:30	20:00	22:00
ふれあい館	土・日・祝 平日	施設貸出 [和室、集会室、ホール]	午前		午後				夜間							
		音楽練習室														
		高齢者福祉コーナー	高齢者福祉コーナー													

④ 貸出施設 申込方法

利用料 有料（申し込み時に前納）

料金は、時間帯や施設により異なります。

- 和室 600 ～ 5,200 円
- ホール 600 ～ 14,500 円

ふれあい館を集会や会議、趣味の会合などに利用する場合、利用日の3か月前から申し込みを受付しています。音楽練習室を除く時間区分は、午前・午後・夜間の3区分となっています。音楽練習室は2時間単位で利用できます。

申し込みは、直接各ふれあい館の事務所に「使用申請書」を提出します。

■ 使用料の減免

次の場合は使用料を免除しています。

- 北区主催、共催事業

次の場合は使用料を減額しています。

- 北区後援、協賛事業
- 公益法人等が公益のために使用

⑤ 高齢者福祉コーナー 利用方法

利用料 無料

利用時間 9:00～16:00

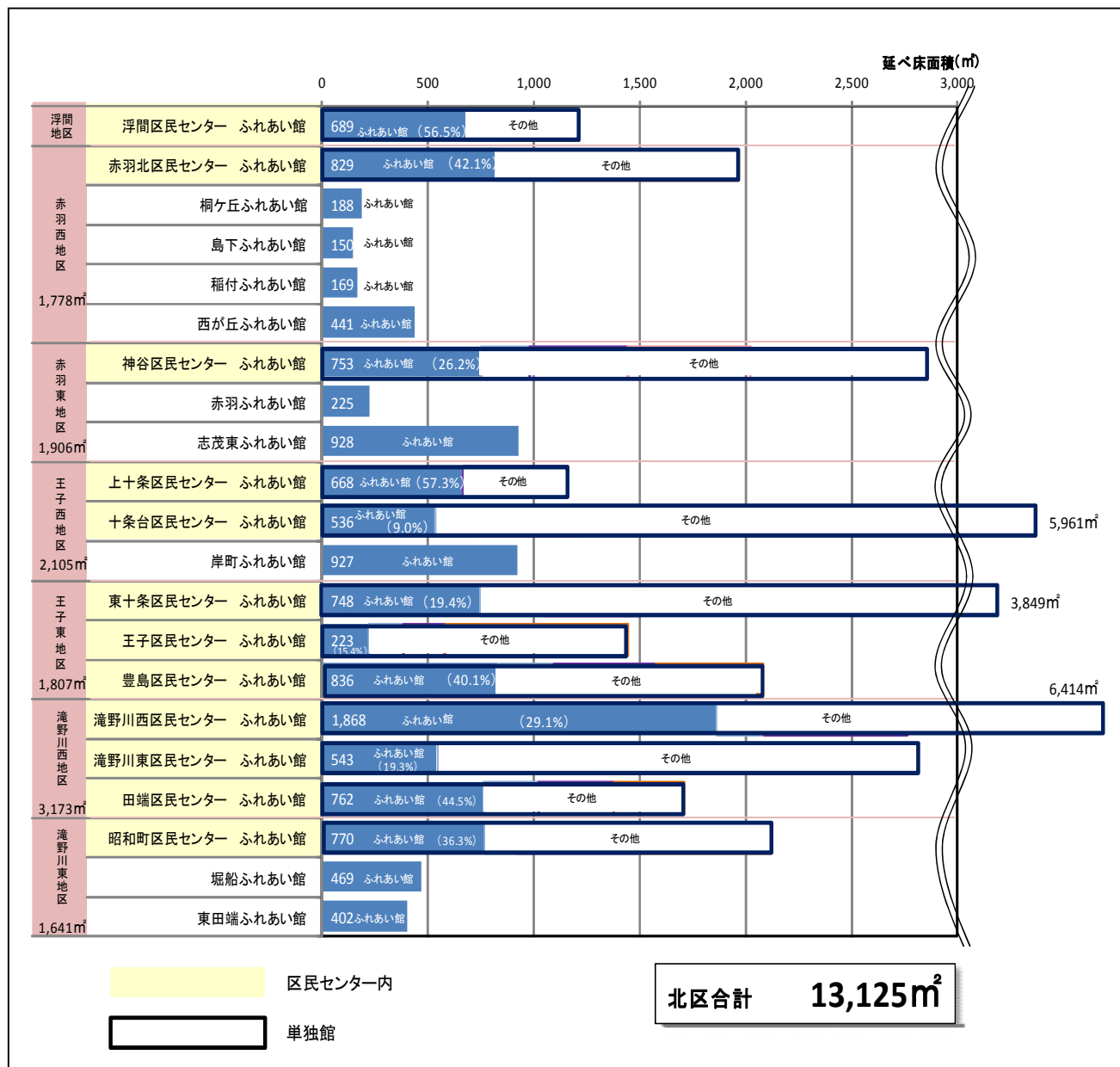
利用者は緊急連絡カードが必要です。緊急連絡カードの発行には被保険者証等が必要です。

(2) 施設状況

① 施設規模

北区全体で 13,125 m²あるふれあい館は、浮間地区に 1 館、赤羽西地区に 5 館、その他の地区に 3 館設置されています。

図 1 施設当たりの延べ床面積

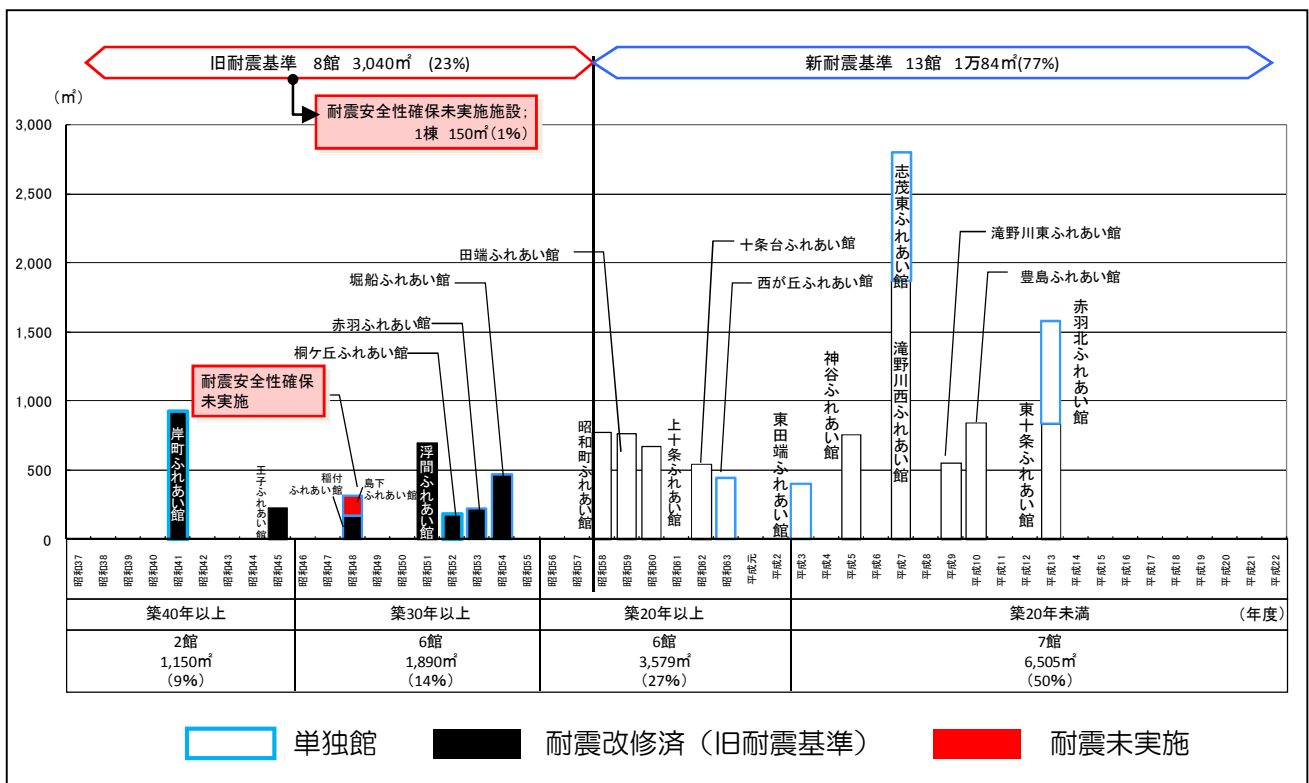


② 建築年度

単独館1館を除いて、すべて耐震化が完了しています。未実施の施設は、床面積の割合にすると全体の1%で、耐震化対応が進んでいます。新耐震基準の建物が約8割を占め、比較的新しい施設が多くなっています。

老朽化が進んでいる旧耐震基準の8館の内、単独館は6館で高い割合となっており、単独館には古い施設が多いことがわかります。

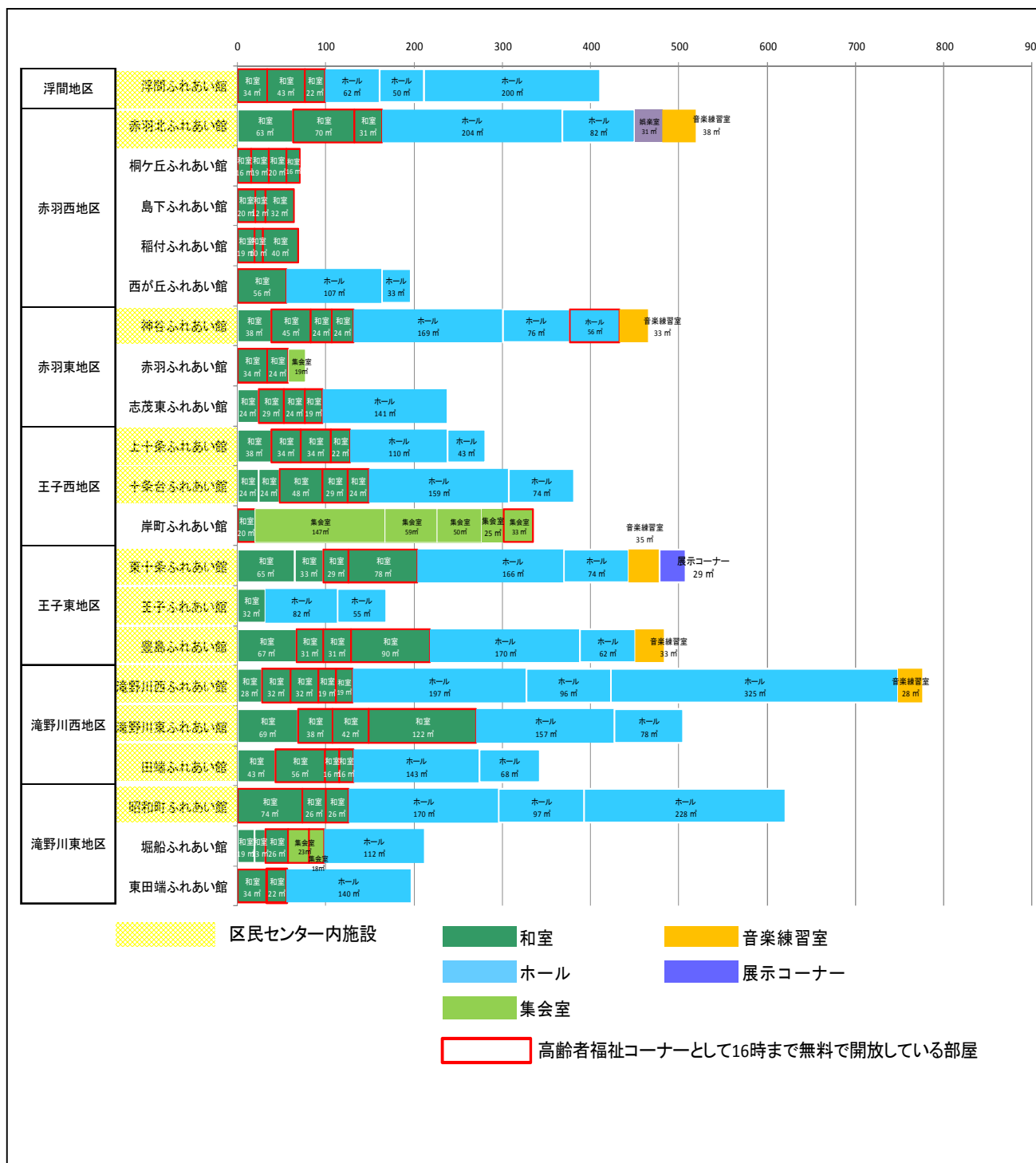
図 築年別整備状況



③ スペース構成

和室と、集会室・ホールが中心となり、一部の施設には音楽練習室、展示コーナーがあります。
 多目的に使えるホールの占める面積が大きくなっています。高齢者福祉コーナーは、主に和室が割り当てられています。桐ヶ丘、島下、稲付、赤羽ではすべての部屋を、16時まで高齢者福祉コーナーとして無料開放しています。

図 スペース構成



④ 建物総合評価

パターン①の島下ふれあい館は、耐震診断を実施しており、現在耐震化の計画が進行中です。

パターン②の桐ヶ丘ふれあい館は、老朽化が進行しています。

パターン③の3施設は、現状では問題はありませんが、今後10年～20年で老朽化が進みます。

パターン④の16施設は、バリアフリー化、省エネ化、断熱化に対応していません。

図 建物総合評価

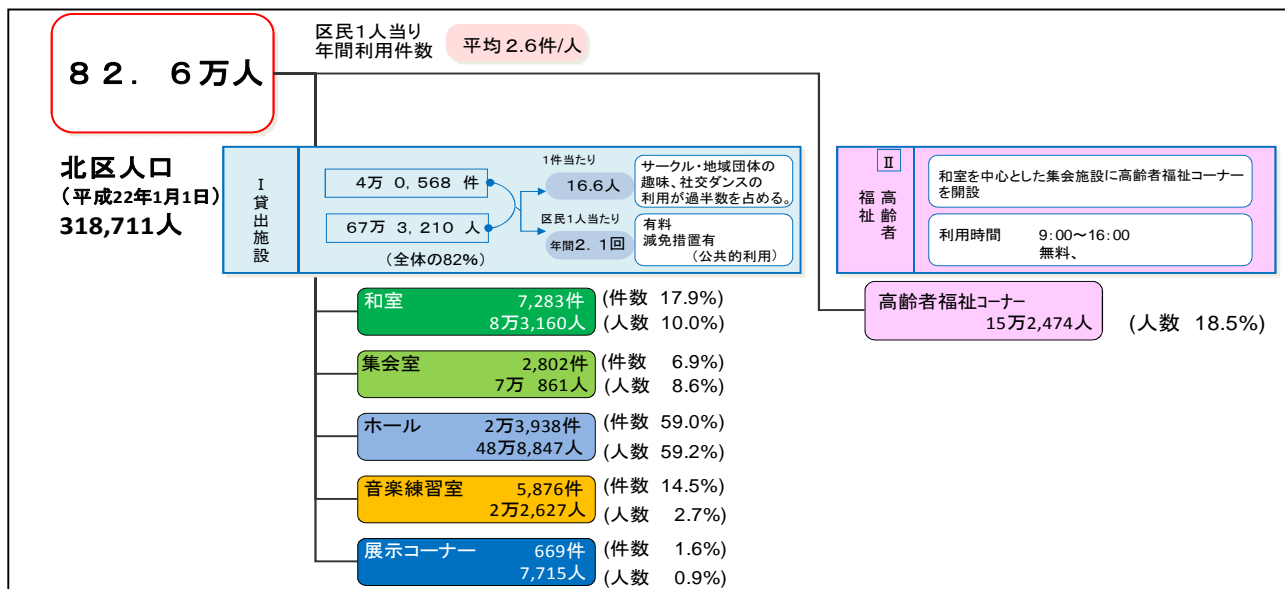
	<p>パターン ① 耐震性 老朽化</p> <p>・十分な耐震安全性が確保されていない ・さらに、老朽化が進行している ⇒ 早急に耐震安全性の確保が必要な施設</p>	<p>パターン ② 老朽化</p> <p>・老朽化が進行している ⇒ 今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設</p>	<p>パターン ③ 今後、老朽化</p> <p>・今後、老朽化が進行する施設</p>
評価	<p>①耐震安全性 (島下)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (桐ヶ丘)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (稲村)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<p>・島下 (S48年築)</p> <p><1施設></p>	<p>・桐ヶ丘 (S52年築)</p> <p><1施設></p>	<p>・稲付 (S48年築)</p> <p>・浮間区民センター (S51年築)</p> <p>・赤羽 (S53年築)</p> <p><3施設></p>
	<p>パターン ④ 今後、対応要</p> <p>・バリアフリー化に対応していない施設 ・省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設</p>		
評価	<p>①耐震安全性 (岸町、田端区民センター、上十条区民センター、西が丘)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>		
該当施設	<p>・岸町 (S40年築) ・東田端 (H3年築)</p> <p>・王子区民センター (S45年築) ・神谷区民センター (H5年築)</p> <p>・赤羽北区民センター (S46年築) ・志茂東 (H7年築)</p> <p>・昭和町区民センター (S58年築) ・滝野川西区民センター (H7年築)</p> <p>・田端区民センター (S59年築) ・滝野川東区民センター (H9年築)</p> <p>・上十条区民センター (S60年築) ・豊島区民センター (H10年築)</p> <p>・十条台区民センター (S62年築) ・東十条区民センター (H13年築)</p> <p>・西が丘 (S63年築) ・十条台区民センター別館 (H14年築)</p> <p><16施設></p>		

(3) 利用状況

① 全体利用の推移

ふれあい館は年間約 82.6 万人が利用しています。貸出施設の利用は年間約 4.1 万件、約 67.3 万人です。高齢者福祉コーナーの利用は約 15.2 万人です。貸出施設では、ホールの利用が最も多く約 2.4 万件、約 48.9 万人、次に和室が約 7 千件、約 8.0 万人です。

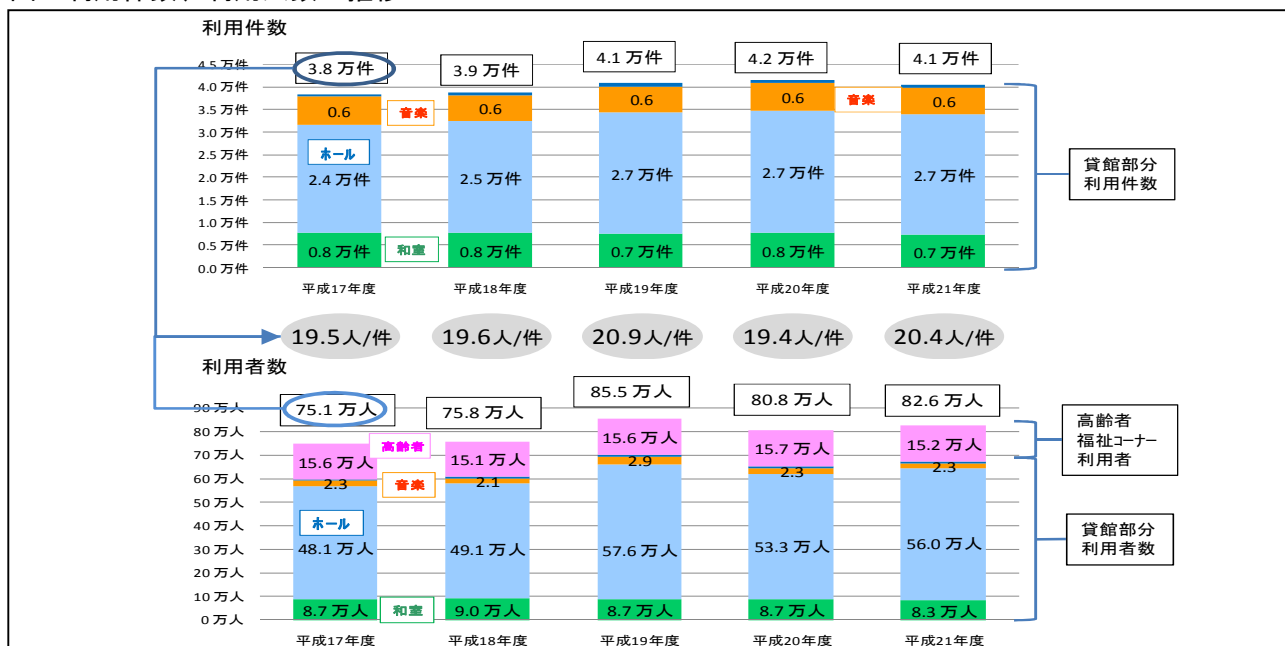
図 利用件数、利用人数の推移



② 利用の推移

貸出施設の利用件数の推移をみると、平成 17 年度約 3.8 万件から、平成 21 年度 4.1 万件まで増えています。これは、平成 19 年 4 月に岸町ふれあい館を開設したためです。貸出施設の利用人数の推移は、平成 17 年度約 59.5 万人から平成 21 年度約 67.3 万人で推移しています。利用 1 件当たりの利用者数では、19.5 人/件から 20.4 人/件となっています。このほか、高齢者福祉コーナーが平均して約 15.4 万人に利用されています。

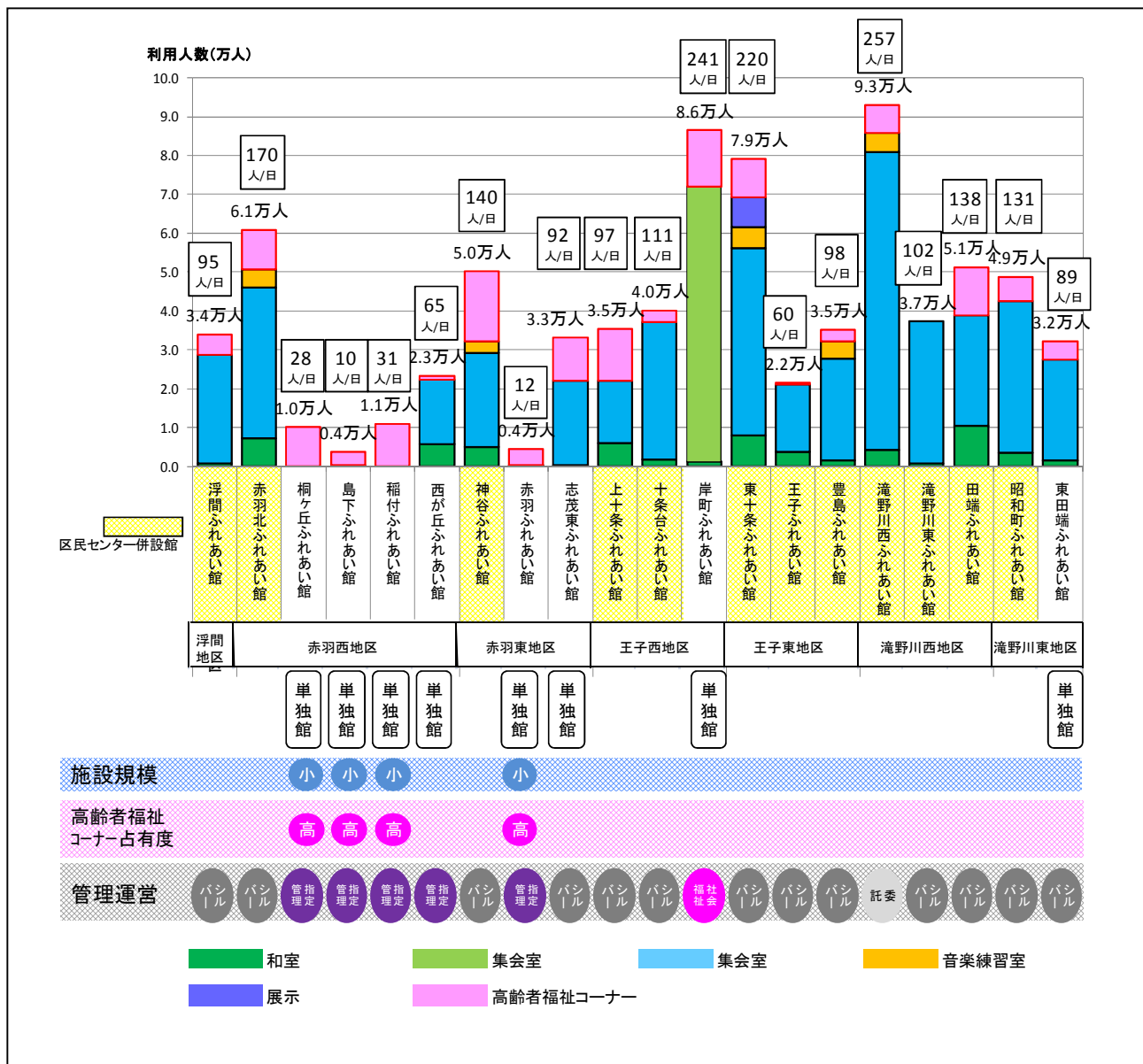
図 利用件数、利用人数の推移



③ 施設別利用人数

1館当たりの年間利用人数（貸出施設利用、高齢者福祉コーナーとも）は、約0.4万人の島下、赤羽ふれあい館から、滝野川西ふれあい館の約9.2万人と差が大きく、施設によって利用人数に大きな差があります。1日当たりに換算すると、少ないのは島下ふれあい館の10人/日、多いのは滝野川西ふれあい館の257人/日となっています。規模が小さく、利用者の少ない単独ふれあい館（桐ヶ丘、島下、稲付、赤羽）では、高齢者福祉コーナーの利用がほぼ全てを占めています。

図 施設別利用人数

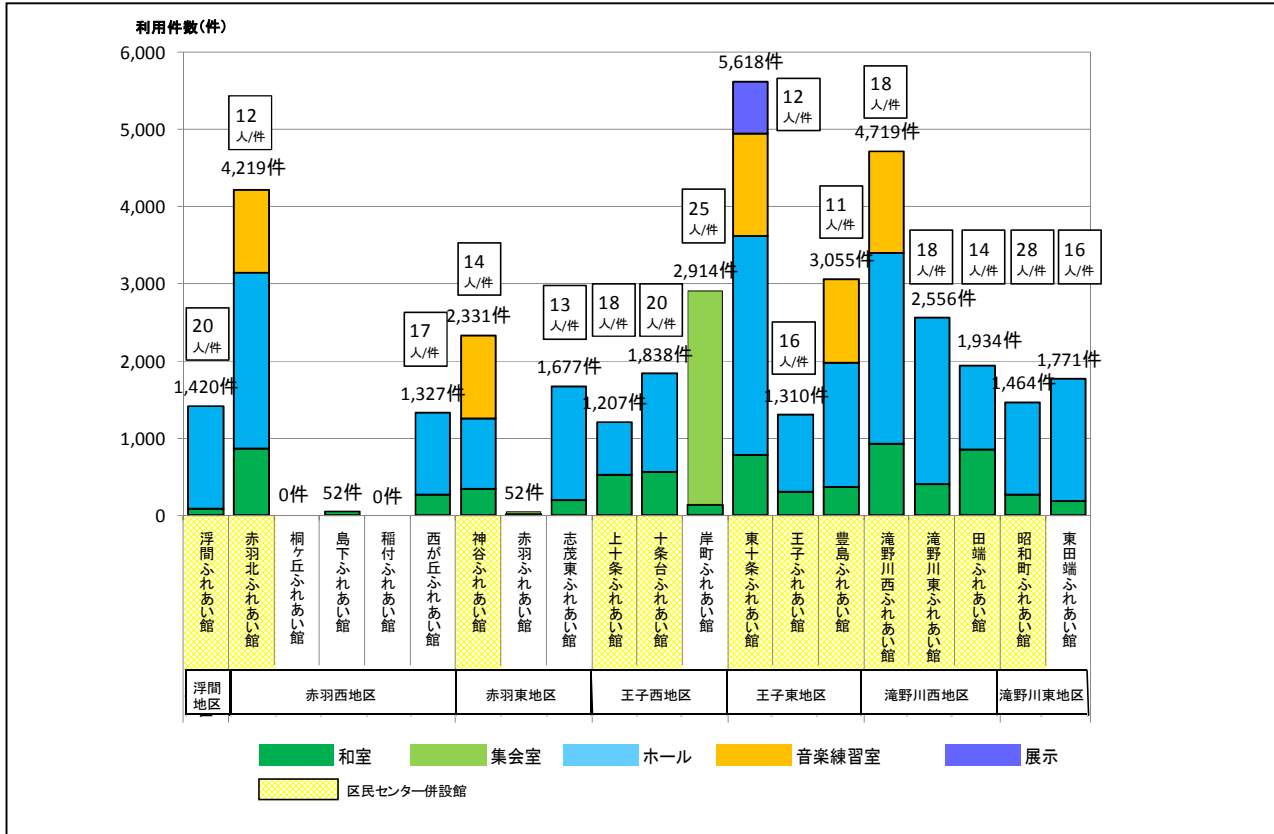


堀船ふれあい館は平成22年4月開設のため、平成21年度施設別実績の分析時には除外しています。

④ 貸出施設利用件数

桐ヶ丘、稲付ふれあい館の0件から、東十条ふれあい館の5,618件まで差があります。高齢者福祉コーナーが主体の桐ヶ丘、島下、稲付、赤羽は貸出施設利用件数が極めて少なくなっています。

図 貸出施設部分 利用件数

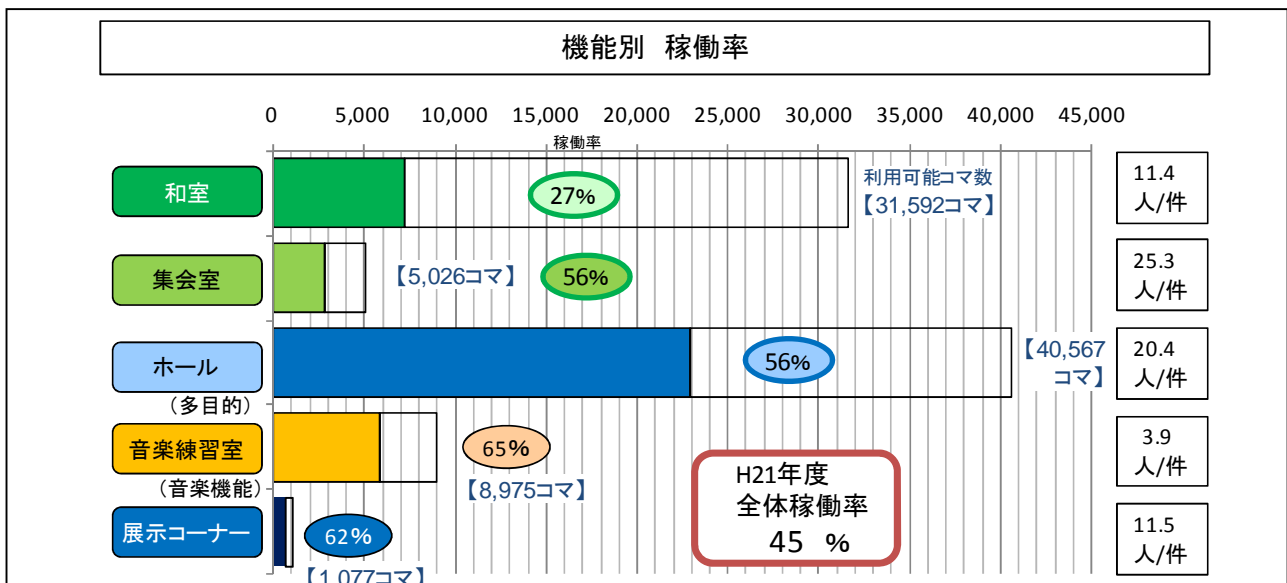


堀船ふれあい館は平成22年4月開設のため、平成21年度施設別実績の分析時には除外しています。

⑤ 貸出施設部分 稼働率

ふれあい館の中心機能であるホール・集会室に比べて、和室の稼働率が低く、音楽練習室は利用できるコマ数が少ないため、稼働率が高くなっています。

図 全施設合計機能別 利用状況

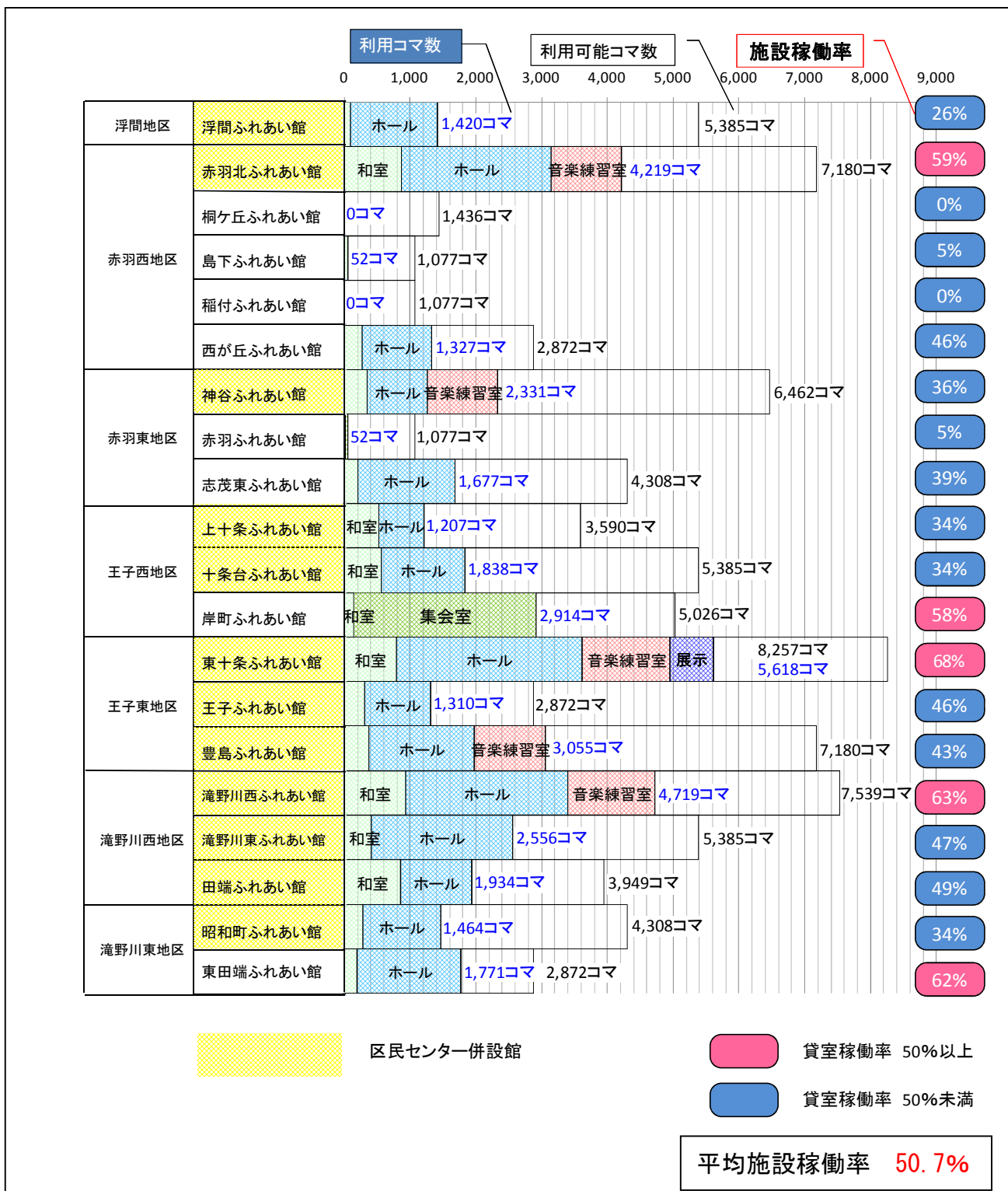


⑥ 施設別の利用状況

a) 施設別 施設稼働率

各館により、稼働状況は様々です。施設稼働率も各館で差が大きく、岸町、志茂東、東田端ふれあい館を除く、単独館の利用率が概して低くなっています。

図 施設稼働率

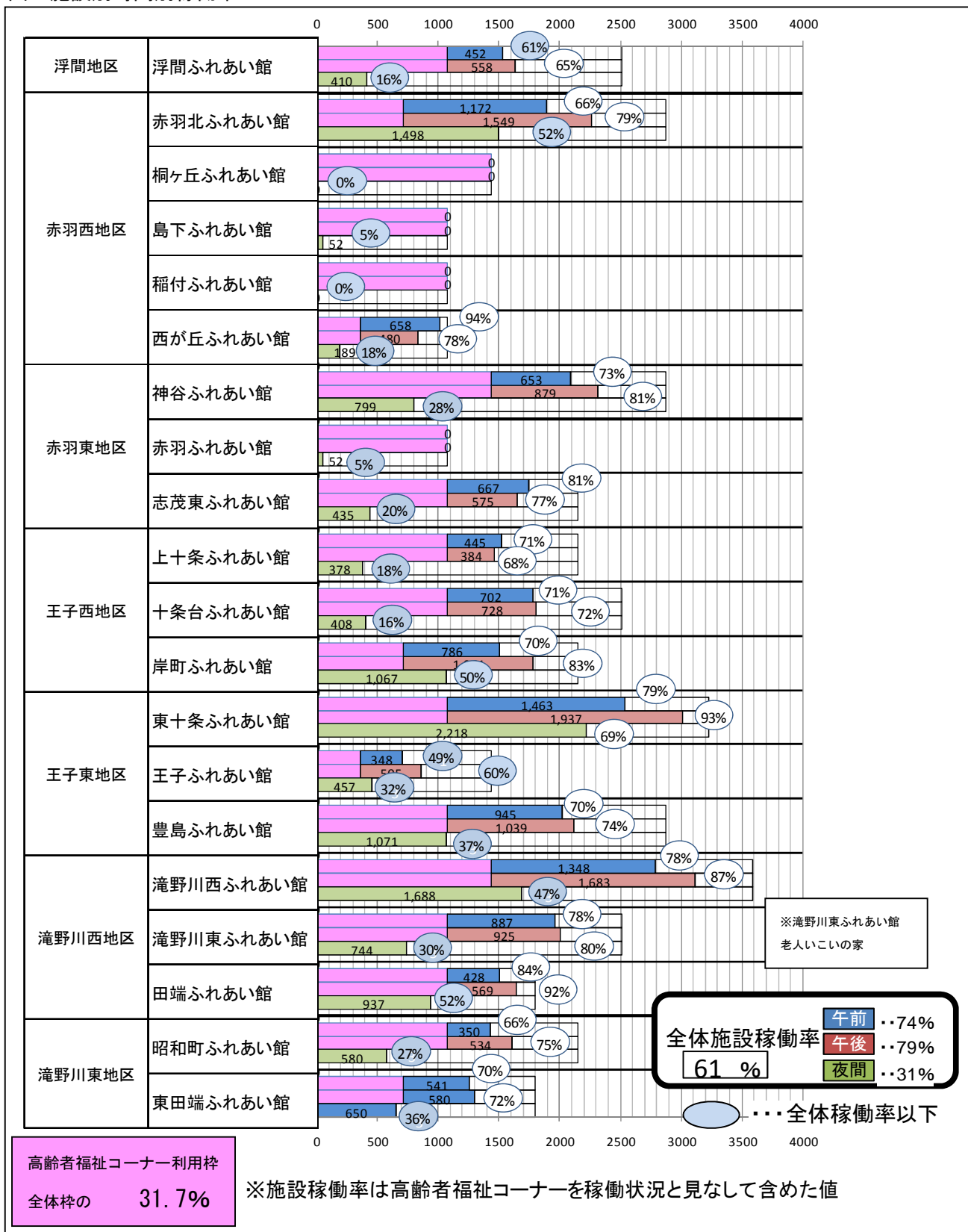


※施設稼働率は高齢者福祉コーナーの利用を含めない、施設貸出時間の稼働率

b) 施設別 時間別 施設稼働率

時間別の稼働率をみると、全体的に夜間（18時～22時）の稼働率が施設全体の稼働率に比べ低くなっています。最も稼働率が高いのは午後の利用となっています。ただ、施設によって、午前の利用が高い施設もあります。

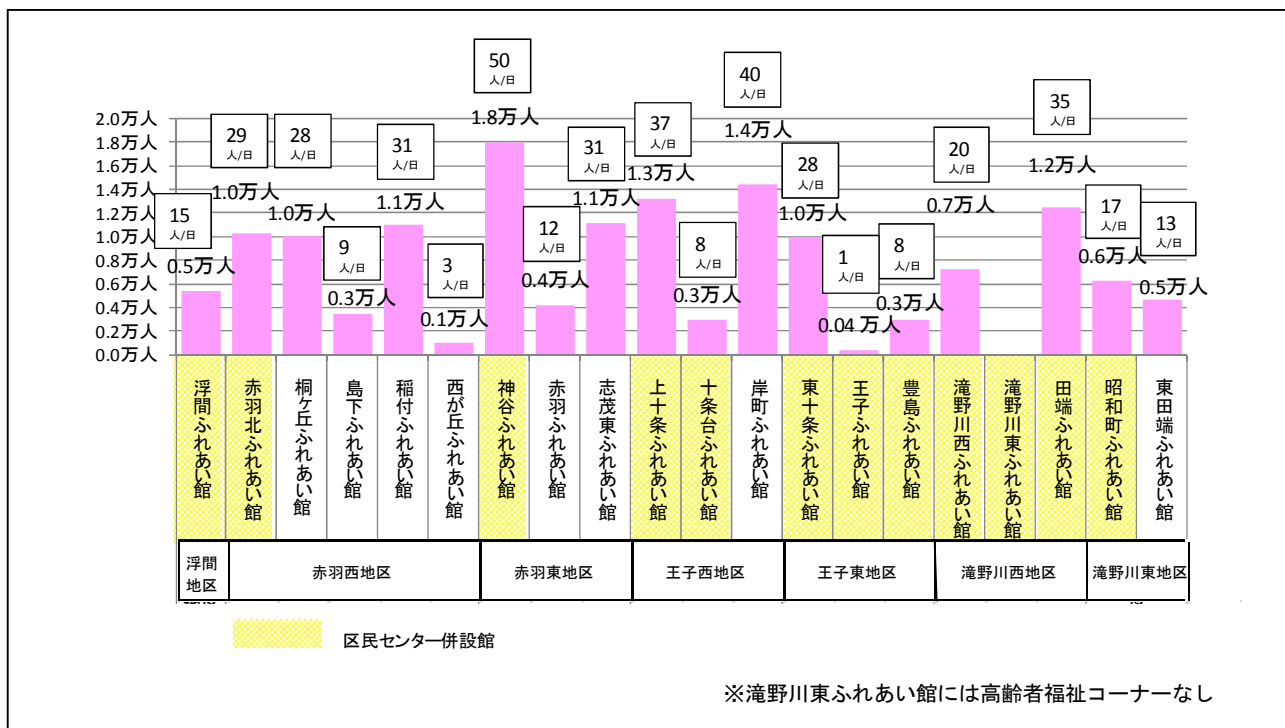
図 施設別時間別稼働率



c) 高齢者福祉コーナーの利用人数

高齢者福祉コーナーの利用人数は、0.4 千人から 1.8 万人と施設差が大きくなっています。
 運営日1日あたりでは 1.2 人から 50.1 人となっています。

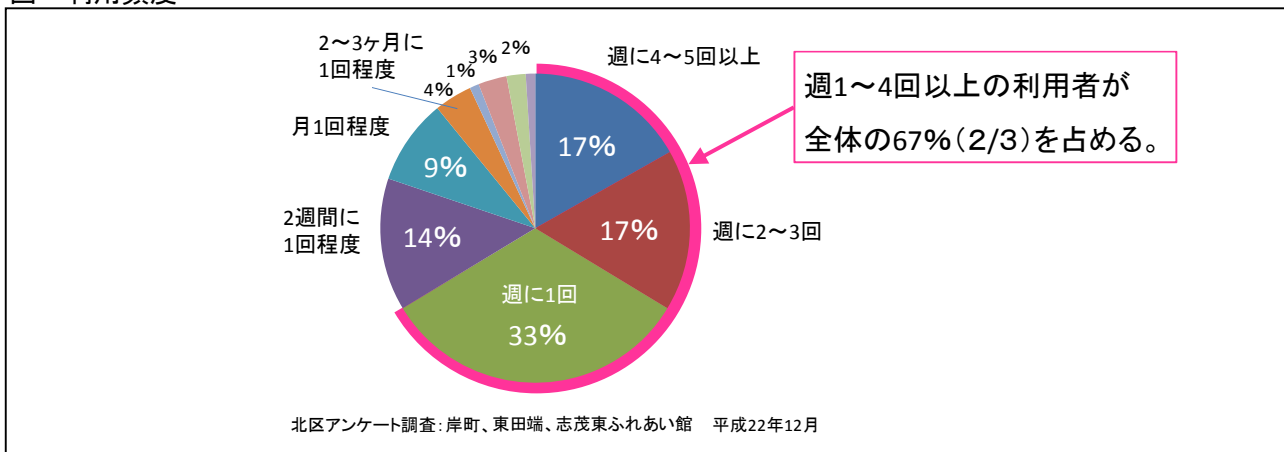
図 高齢者福祉コーナー 利用人数



⑦ 利用頻度

平成 22 年 12 月に地区別で 3 施設を対象として北区が行ったアンケート調査によると、週 1 回から 4 回以上ふれあい館（高齢者福祉コーナーおよび貸出施設）を利用する割合が 67%になります。

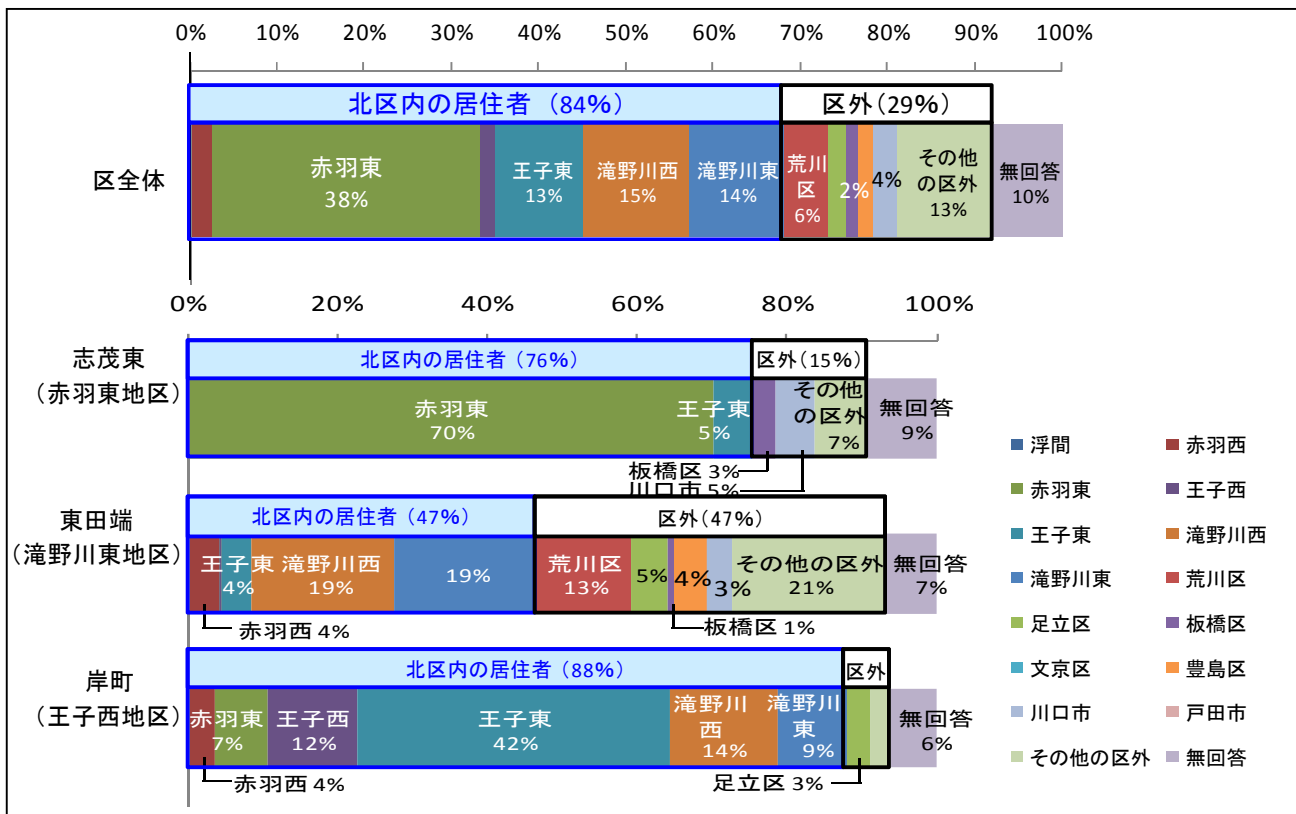
図 利用頻度



⑧ 利用者の居住エリア

志茂東ふれあい館は、地域内の利用が大半を占めています。岸町ふれあい館は、王子駅に近く区内他地域からの利用が多くなっています。近傍地域の王子、豊島からの利用が 40%を占めています。東田端ふれあい館は、田端駅に近く、他区とも接しているエリアなので、地域外の利用が多くなっています。

図 利用者の居住エリア



(4) 運営状況

① 運営人員

いずれのふれあい館も1～2名程度で運営されています。

② 運營業務内容

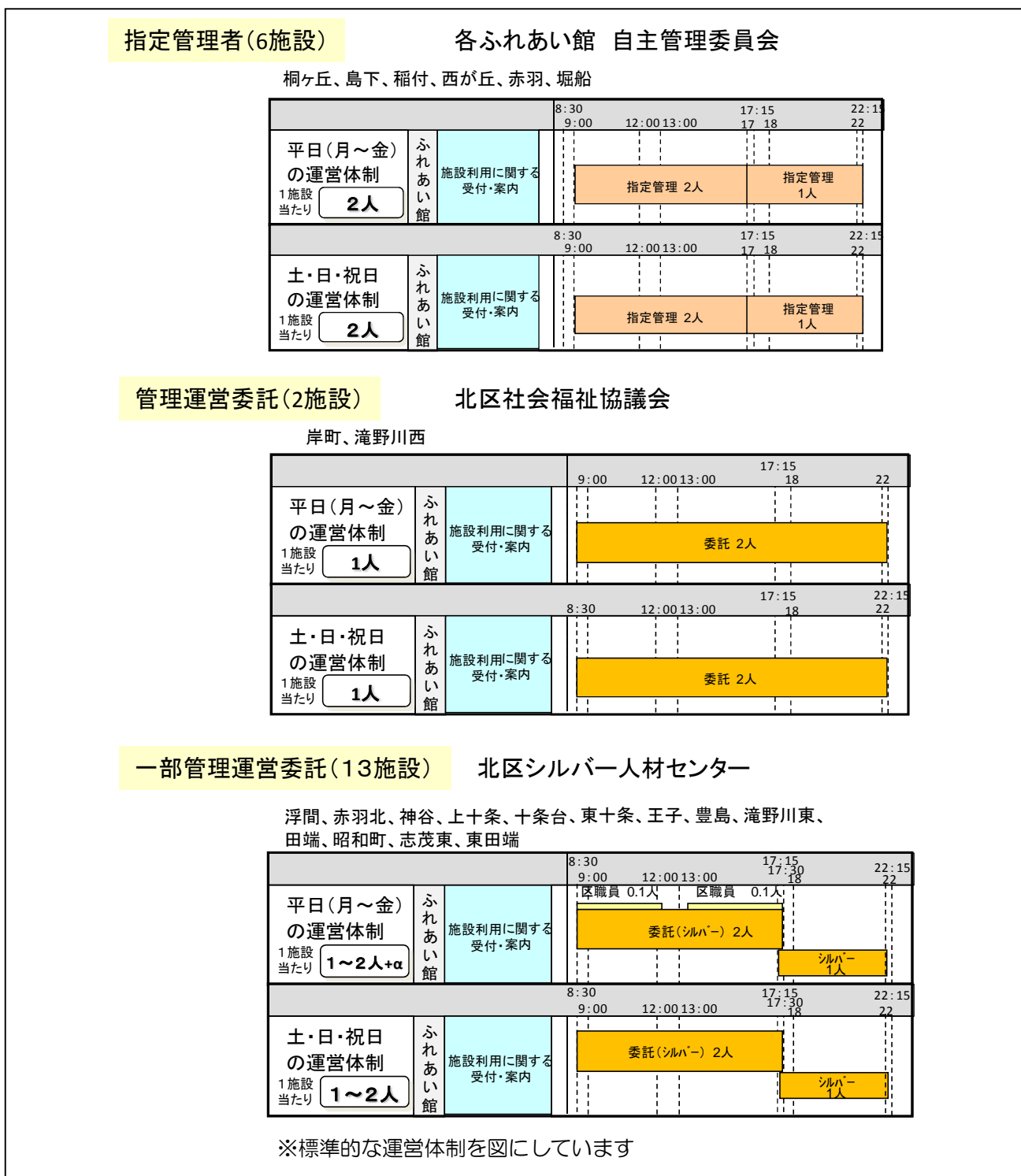
受付事務、使用料収納、登録、施設管理はいずれの施設でも、指定管理もしくは委託によりおこなわれています。地域振興室が併設されているふれあい館では、地域振興室の会議室、活動コーナーの管理も、ふれあい館の管理者が行っています。

		一部管理委託 (シルバー人材)	指定管理者 (自主管理委員会)	管理委託 (社会福祉協議会)
受付事務		●	●	●
使用料収納		●	●	●
登録・利用証		●	●	●
施設管理		●	●	●
予算・決算		×	●	×
人事事務		×	●	×
地域振興室補助	会議室管理	●	併設なし	併設なし
	活動コーナー管理	●	併設なし	併設なし

③ 運営体制

13館が北区シルバー人材センターに一部管理運営を委託しています。館長は、地域振興室長が兼務しており、事務量配分は地域振興室9割、ふれあい館1割です。6施設が指定管理者として自主管理委員会に運営を委託しています。岸町ふれあい館は、施設内に事務所がある北区社会福祉協議会に管理運営を委託しています。

図 平日土日別 ふれあい館の運営体制



④ 行政コスト計算書

ふれあい館 20 施設の年間トータルコストは、4 億 448 万円、1 施設平均 2,022 万円です。トータルコストのうち施設にかかるコスト（光熱費・建物管理委託費）は 1 億 4,073 万円(35%)、事業運営にかかるコスト（貸出施設のみ）は 1 億 4,615 万円(36%)、減価償却相当額は 1 億 1,760 万円(29%)です。

(以下、堀船ふれあい館を除く 20 施設が対象)

表 施設別 行政コスト計算書（平成 21 年度）

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		浮間 ふれあい館	昭和町 ふれあい館	田端 ふれあい館	上十条 ふれあい館	十条台 ふれあい館	神谷 ふれあい館	滝野川西 ふれあい館	滝野川東 ふれあい館	豊島 ふれあい館	東十条 ふれあい館	赤羽北 ふれあい館
コ カ 施 設 に か か る コ ス ト	修繕費	2,600,233	998,277	1,570,837	1,182,538	636,124	1,603,683	2,891,767	398,039	1,142,254	3,321,584	514,197
	光熱水費	2,209,072	2,177,323	2,665,462	1,999,343	732,679	3,414,313	9,883,666	3,619,760	3,093,784	4,192,733	3,465,453
	建物管理委託費	4,285,197	3,387,644	3,027,483	2,789,058	1,931,663	4,406,255	18,890,203	2,155,550	4,266,403	5,291,362	7,040,980
	施設にかかるコスト計	9,094,503	6,563,244	7,263,782	5,970,939	3,300,466	9,424,250	31,665,636	6,173,349	8,502,441	12,805,679	11,020,630
コ ス ト に 事 業 運 営 に か か る コ ス ト	人件費	835,100	835,100	835,100	835,100	835,100	835,100	0	835,100	835,100	835,100	835,100
	指定管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他委託料	6,852,770	6,969,183	6,962,533	5,406,312	1,931,663	7,037,723	12,504,797	6,811,759	7,596,669	8,451,493	16,573,155
	その他	140,924	189,943	152,674	132,387	172,691	148,456	265,120	90,052	1,599,928	217,710	5,429,673
	事業運営にかかるコスト計	7,828,794	7,994,227	7,950,307	6,373,799	2,939,454	8,021,279	12,769,917	7,736,911	10,031,697	9,504,303	22,837,928
現金収支を伴うコスト 計	16,923,297	14,557,470	15,214,089	12,344,738	6,239,920	17,445,529	44,435,553	13,910,260	18,534,138	22,309,982	33,858,558	

【収入の部】		浮間 ふれあい館	昭和町 ふれあい館	田端 ふれあい館	上十条 ふれあい館	十条台 ふれあい館	神谷 ふれあい館	滝野川西 ふれあい館	滝野川東 ふれあい館	豊島 ふれあい館	東十条 ふれあい館	赤羽北 ふれあい館
利用料収入	2,465,400	3,985,250	4,289,390	2,413,700	2,338,350	3,986,540	9,985,425	3,802,760	3,647,100	10,296,190	8,833,190	
その他使用料(総務使用料)	0											
諸収入												
現金収支を伴う収入 計	2,465,400	3,985,250	4,289,390	2,413,700	2,338,350	3,986,540	9,985,425	3,802,760	3,647,100	10,296,190	8,833,190	

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】	浮間 ふれあい館	昭和町 ふれあい館	田端 ふれあい館	上十条 ふれあい館	十条台 ふれあい館	神谷 ふれあい館	滝野川西 ふれあい館	滝野川東 ふれあい館	豊島 ふれあい館	東十条 ふれあい館	赤羽北 ふれあい館
減価償却相当額	3,295,632	4,906,508	4,371,974	2,868,652	1,721,260	12,078,253	33,608,100	6,754,450	9,520,527	8,834,770	16,175,379

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	20,218,929	19,463,978	19,586,063	15,213,391	7,961,180	29,523,782	78,043,653	20,664,709	28,054,665	31,144,752	50,033,937
収支差額(ネットコスト)	17,753,529	15,478,728	15,296,673	12,799,691	5,622,830	25,537,242	68,058,228	16,861,949	24,407,565	20,848,562	41,200,747

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		赤羽 ふれあい館	志茂東 ふれあい館	桐ヶ丘 ふれあい館	鳥下 ふれあい館	稲付 ふれあい館	西が丘 ふれあい館	王子 ふれあい館	岸町 ふれあい館	東田端 ふれあい館	合計
コ カ 施 設 に か か る コ ス ト	修繕費	317,129	2,161,324	98,700	159,833	394,012	1,307,292	657,798	967,974	490,770	23,414,362
	光熱水費	467,821	1,942,262	0	0	0	0	715,683	2,009,736	1,223,523	43,812,614
	建物管理委託費	1,173,534	3,776,962					1,551,084	8,495,418	1,032,370	73,501,166
	施設にかかるコスト計	1,958,484	7,880,548	98,700	159,833	394,012	1,307,292	2,924,566	11,473,128	2,746,663	140,728,143
コ ス ト に 事 業 運 営 に か か る コ ス ト	人件費	0	835,100					835,100	0	835,100	10,856,300
	指定管理委託料	2,700,000	0	3,900,000	2,700,000	3,800,000	7,300,000	0	0	0	20,400,000
	その他委託料	104,265	5,685,201	104,265	26,565	26,565	26,565	6,808,624	445,305	5,773,235	106,098,648
	その他	0	80,928	0	0	0	0	67,052	47,099	61,096	8,795,734
	事業運営にかかるコスト計	2,804,265	6,601,229	4,004,265	2,726,565	3,826,565	7,326,565	7,710,776	492,404	6,669,431	146,150,682
現金収支を伴うコスト 計	4,762,749	14,481,777	4,102,965	2,886,398	4,220,577	8,633,857	10,635,342	11,965,532	9,416,094	286,878,824	

【収入の部】		赤羽 ふれあい館	志茂東 ふれあい館	桐ヶ丘 ふれあい館	鳥下 ふれあい館	稲付 ふれあい館	西が丘 ふれあい館	王子 ふれあい館	岸町 ふれあい館	東田端 ふれあい館	合計
利用料収入	55,800	2,860,570	0	52,100	0	1,521,600	1,936,000	3,037,050	2,660,700	68,167,115	
その他使用料(総務使用料)			278	213	362					853	
諸収入										0	
現金収支を伴う収入 計	55,800	2,860,570	278	52,313	362	1,521,600	1,936,000	3,037,050	2,660,700	68,167,968	

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】	赤羽 ふれあい館	志茂東 ふれあい館	桐ヶ丘 ふれあい館	鳥下 ふれあい館	稲付 ふれあい館	西が丘 ふれあい館	王子 ふれあい館	岸町 ふれあい館	東田端 ふれあい館	合計
減価償却相当額	580,561	7,138,900	305,100	114,400	85,920	1,645,520	728,186	648,940	2,219,740	117,602,772

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	5,343,310	21,620,677	4,408,065	3,000,798	4,306,497	10,279,377	11,363,528	12,814,472	11,835,834	404,481,596
収支差額(ネットコスト)	5,287,510	18,760,107	4,407,787	2,948,485	4,306,135	8,757,777	9,427,528	9,577,422	8,975,134	336,313,628

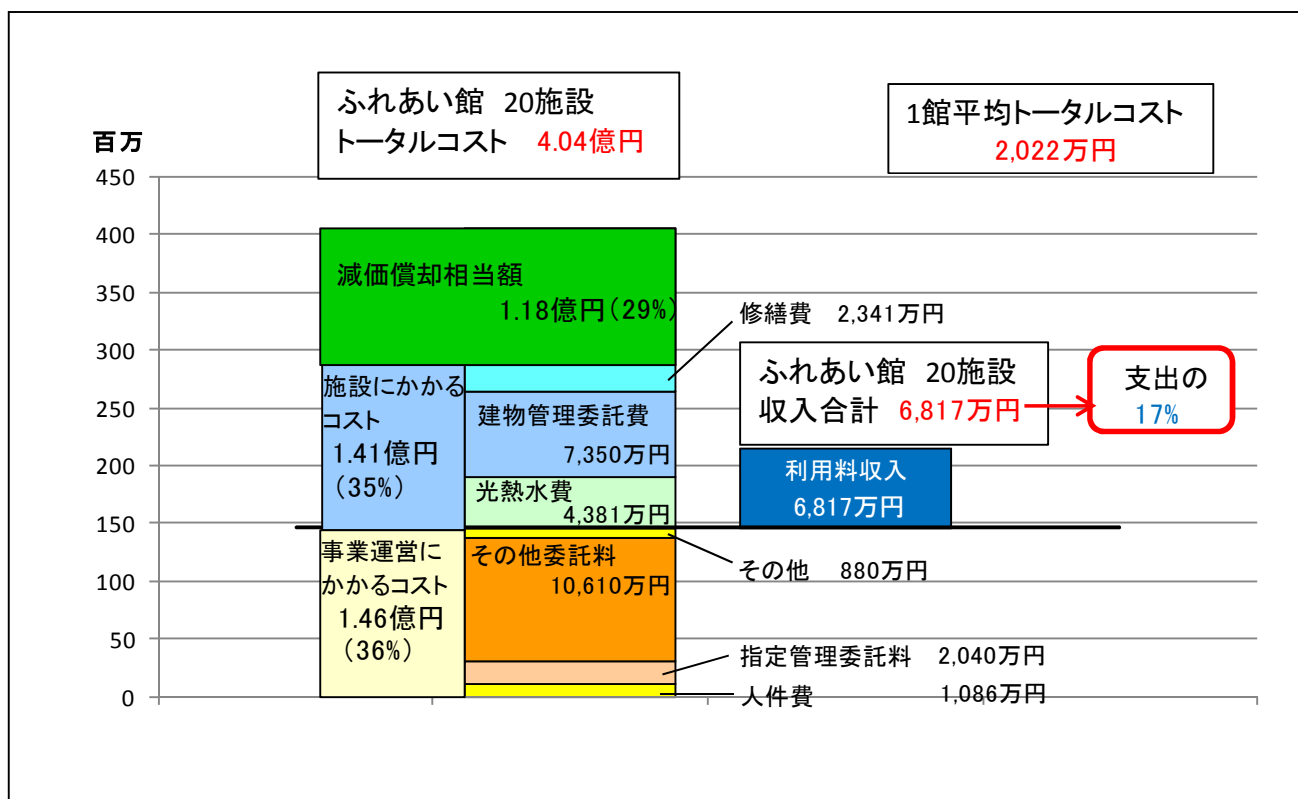
堀船ふれあい館は平成 22 年 4 月開設のため、平成 21 年度施設別実績の分析時には除外しています。

⑤ ふれあい館 トータルコスト

ふれあい館 21 施設のうち区民センター内設置の13施設については、地域振興室長が館長を兼任しており、業務比率も低いいため、区職員の人件費はほとんどかかっていません。

ふれあい館では施設利用に対して料金を徴収しており、年間利用料収入が6,817万円、1館当たりでは約341万円となっています。

図 ふれあい館全体 トータルコスト (平成 21 年度)



⑥ 施設別トータルコスト

区民センター内に設置しているふれあい館の施設別コストは、最少の十条台ふれあい館の796万円から、最大の滝野川西ふれあい館の7,804万円までであり、平均コストは2,761万円です。単独館のふれあい館の施設別コストは、最少の島下ふれあい館の300万円から、最大の志茂東ふれあい館の2,162万円までであり、平均コストは915万円と区民センター内ふれあい館のコストの33%となっています。

図 区民センター内設置ふれあい館 施設別トータルコスト(平成21年度)

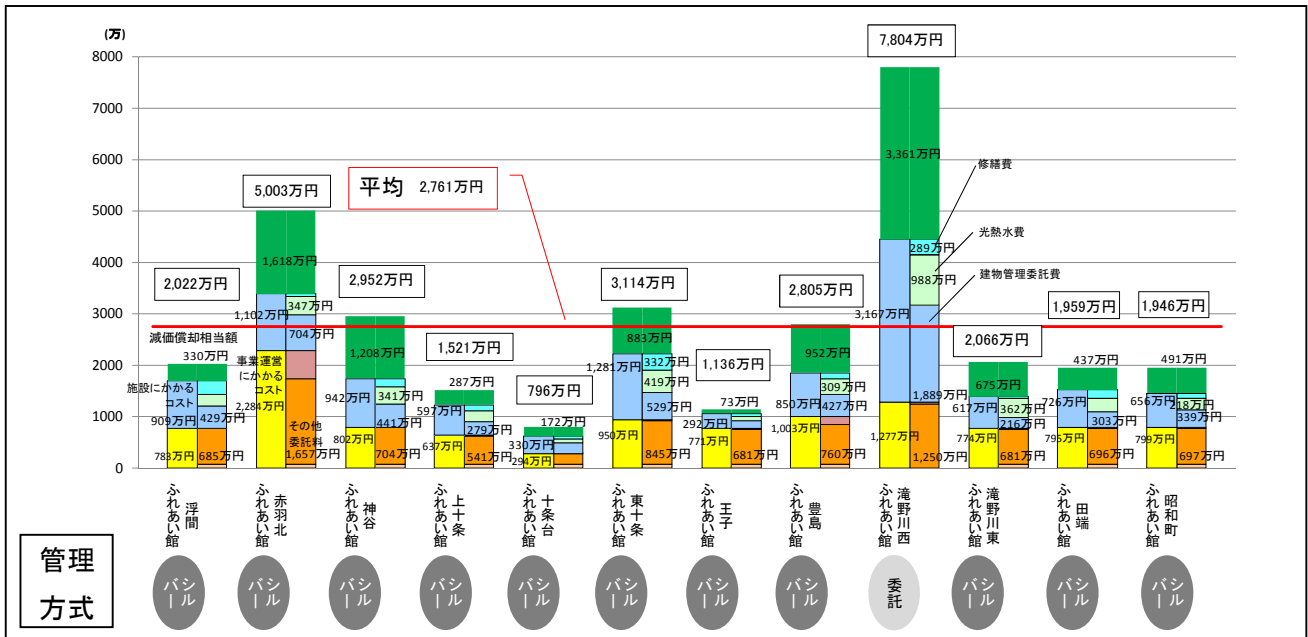
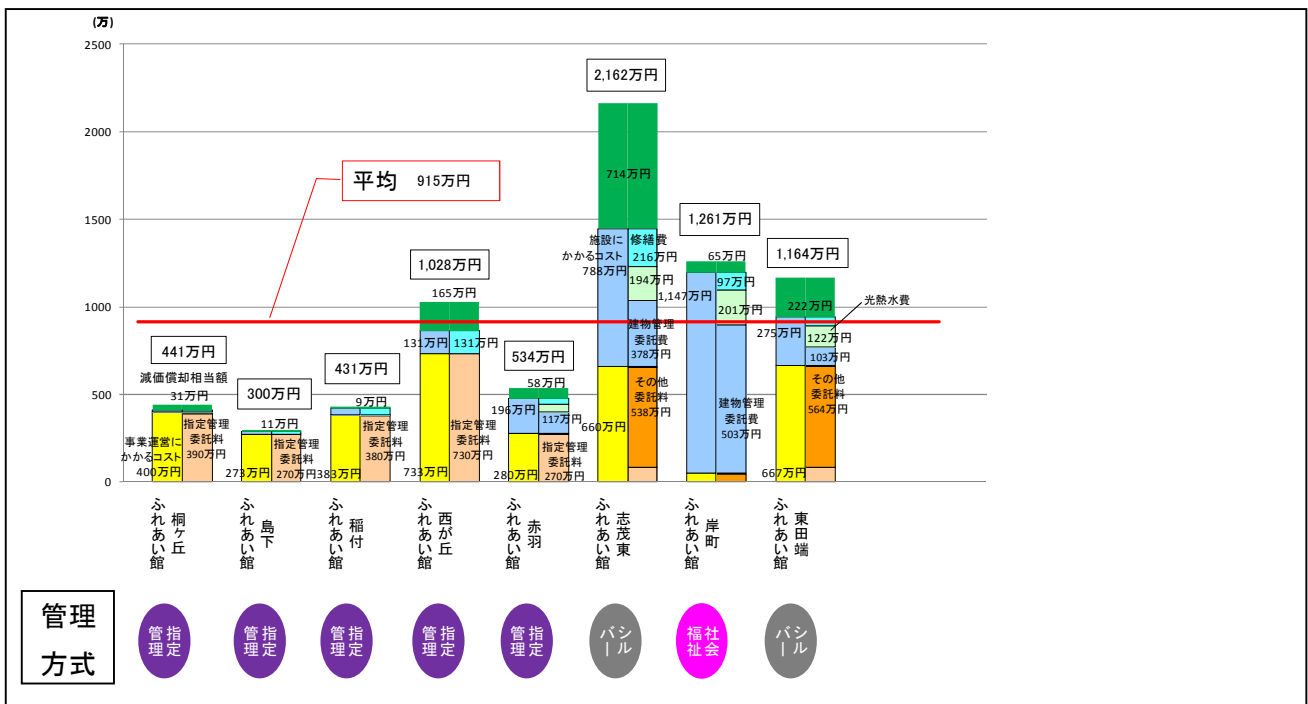


図 単独ふれあい館 施設別トータルコスト(平成21年度)



⑦ 貸出施設事業 利用1人当たりコスト

図 区民センター併設ふれあい館 利用1人当たりコスト(平成21年度)

※高齢者福祉コーナー利用者を含む

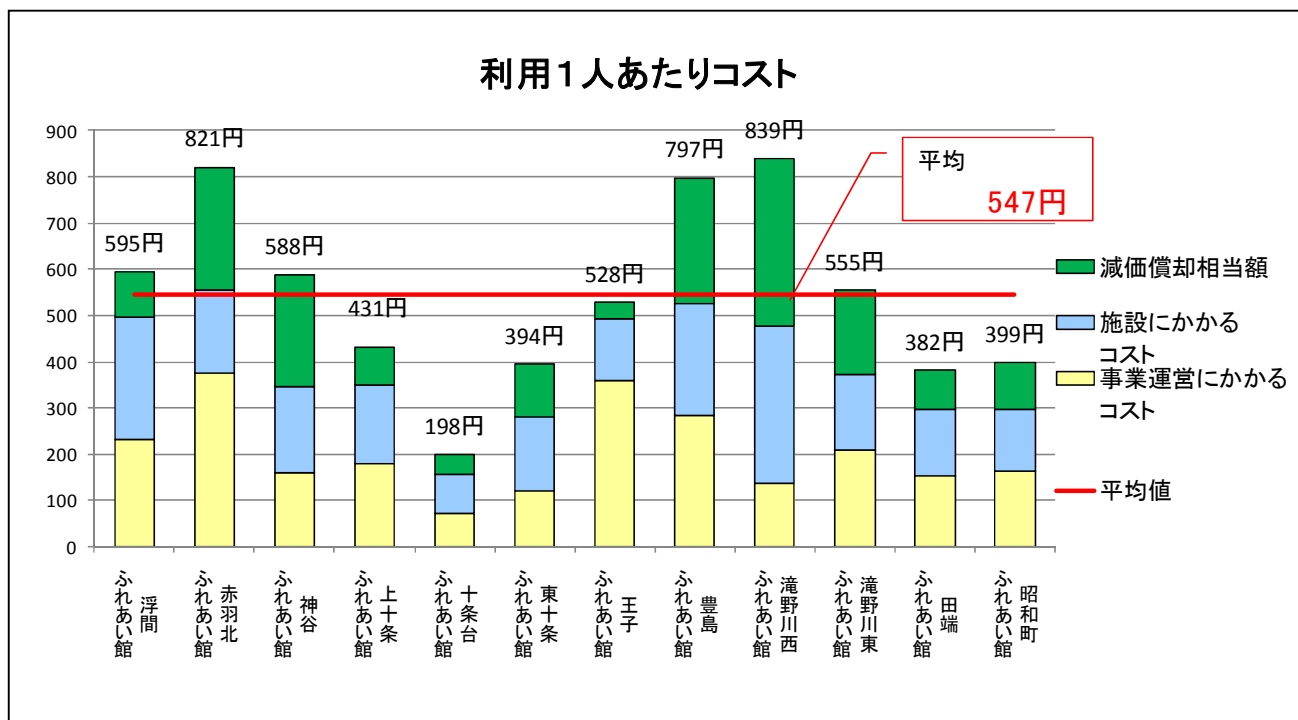
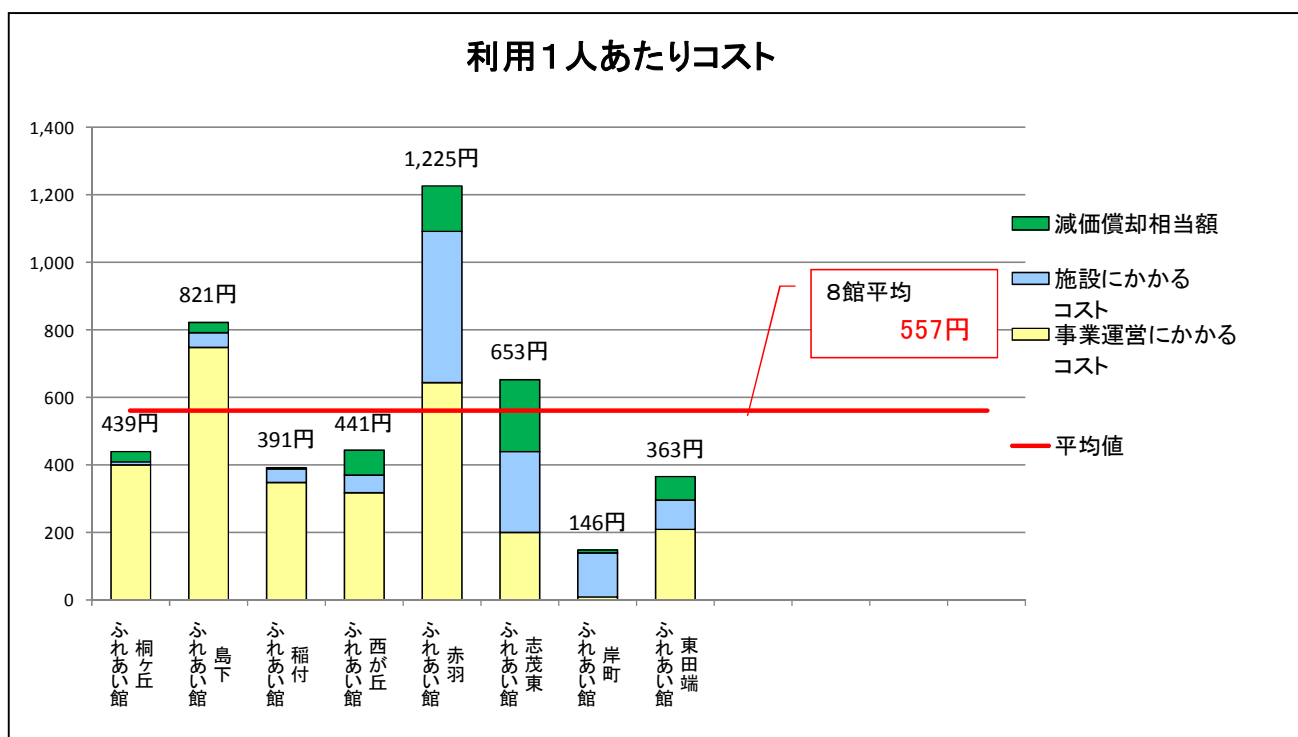


図 単独ふれあい館 利用1人当たりコスト(平成21年度)

※高齢者福祉コーナー利用者を含む



2. 地域振興室 (19 施設)

(1) 施設概要

① 施設一覧

地域振興室は、全部で 19 施設あり、地域のコミュニティ活動の拠点として設けられています。

設置目的	地域のコミュニティ活動の拠点
------	----------------

事業内容	<p>地域のコミュニティ活動の活性化のため、主に次の役割を担っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町会・自治会連合会、北区青少年地区委員会、北区赤十字奉仕団などの地域活動を支援する 2. NPO・ボランティア活動を行う団体などに活動コーナー・会議室などの活動する場を提供する 3. 「協働」の促進に向け、区民と区政を結ぶ 4. 地域情報の受発信を行い、地域活動の交流の場として、より良い地域づくり、コミュニティの活性化をはかる
------	---

表 施設一覧

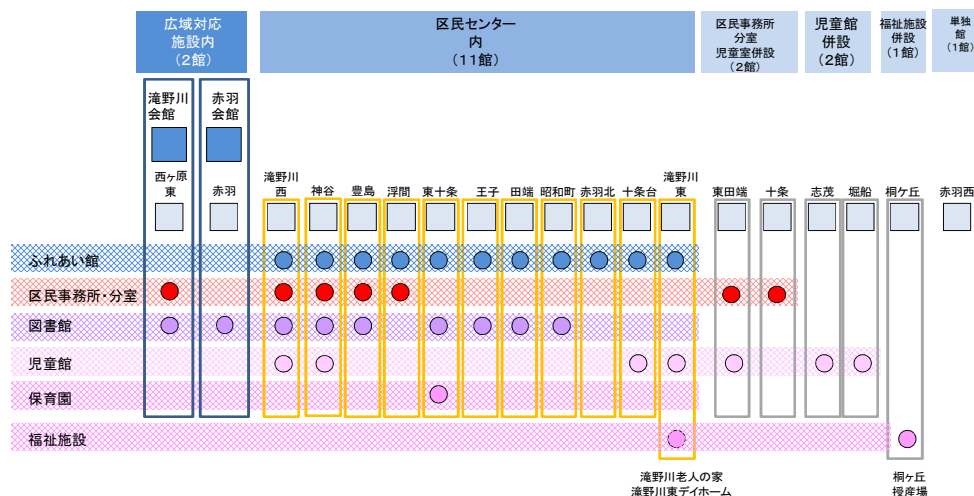
	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)		所有形態	地域振興室機能		設置場所	併設機能					
			地域振興室	区民事務所分室		会議室	活動コーナー		会館・区民センター内	ふれあい館	区民事務所分室	図書館	児童館・児童室	その他
浮間地区	浮間地域振興室	昭和51	96	68	◎	●	●	○	○	○				
赤羽西地区	赤羽北地域振興室	平成13	297	-	◎	●	●	○	○					
	桐ヶ丘地域振興室	昭和37	320	-	△	●	●							桐ヶ丘授産場
赤羽東地区	赤羽地域振興室	昭和57	86	-	◎		●	○ 赤羽会館			○			赤羽福祉保健センター
	志茂地域振興室	昭和45	227	-	◎	●	●					○		
王子西地区	神谷地域振興室	平成6	187	39	◎	●	●	○	○	○	○	○		
	十条地域振興室	昭和48	227	95	◎	●	●			○				
王子東地区	十条台地域振興室	昭和62	185	-	◎	●	●	○	○			○		障害者福祉センター
	豊島地域振興室	平成10	199	60	◎	●	●	○	○	○	○			
王子東地区	東十条地域振興室	平成13	305	-	◎	●	●	○	○		○			東十条保育園
	王子地域振興室	昭和45	162	-	◎	●	●	○	○		○			
滝野川西地区	田端地域振興室	昭和59	265	-	◎	●	●	○	○		○			
	滝野川西地域振興室	平成7	112	111	◎	●	●	○	○	○	○	○		※1
	滝野川東地域振興室	平成9	276	-	◎	●	●	○	○			○		※2
滝野川東地区	西ヶ原東地域振興室	平成4	110	-	◎		●	○ 滝野川会館		○	○			滝野川文化センター
	東田端地域振興室	昭和48	323	46	△	●	●			○		○		
	昭和町地域振興室	昭和58	150	-	◎	●	●	○	○		○			
	堀船地域振興室	昭和47	256	-	◎	●	●					○		

凡例) ◎：土地・建物ともに北区所有、△：土地賃借・建物北区所有、▽：土地北区所有・建物賃借、▲：土地・建物ともに賃借

※1 滝野川西1-1広場館、障害者口腔保健センター、休日歯科応急診療所、高齢者在宅サービスセンター

※2 滝野川老人いきいの家、滝野川東デイホーム

広域対応施設である滝野川、赤羽会館内に設置されている地域振興室が2施設、区民センター内に設置されている地域振興室が11施設あります。そのほか、児童館等と併設の地域振興室が7施設、単独設置されている地域振興室が1施設あります。



② 運営日、運営時間

- 平成 21 年度運営日数 平日 242日
- 利用時間 9:00~17:00
- 活動コーナー、会議室は事前予約することにより夜間、休日でも利用できます。
- 休館日 土・日曜、祝日、年末年始

		8:30	9:00	12:00	13:00	17:15	17:00
平日(月~金)	地域振興室	会議室	区職員 3人				
1施設 当たり		活動コーナー					
3人							
		9:00	12:00	13:00	17:15	17:00	
土・日・祝日	地域振興室	会議室	休館				
		活動コーナー					

③ 利用方法

あらかじめ登録した団体が、事前に予約することにより、活動コーナー、会議室を利用できます。地域振興室登録団体及び北区 NPO・ボランティアぶらざ登録団体であれば、区内 19カ所にある地域振興室の活動コーナーが利用できます。

■利用のための登録ができる団体

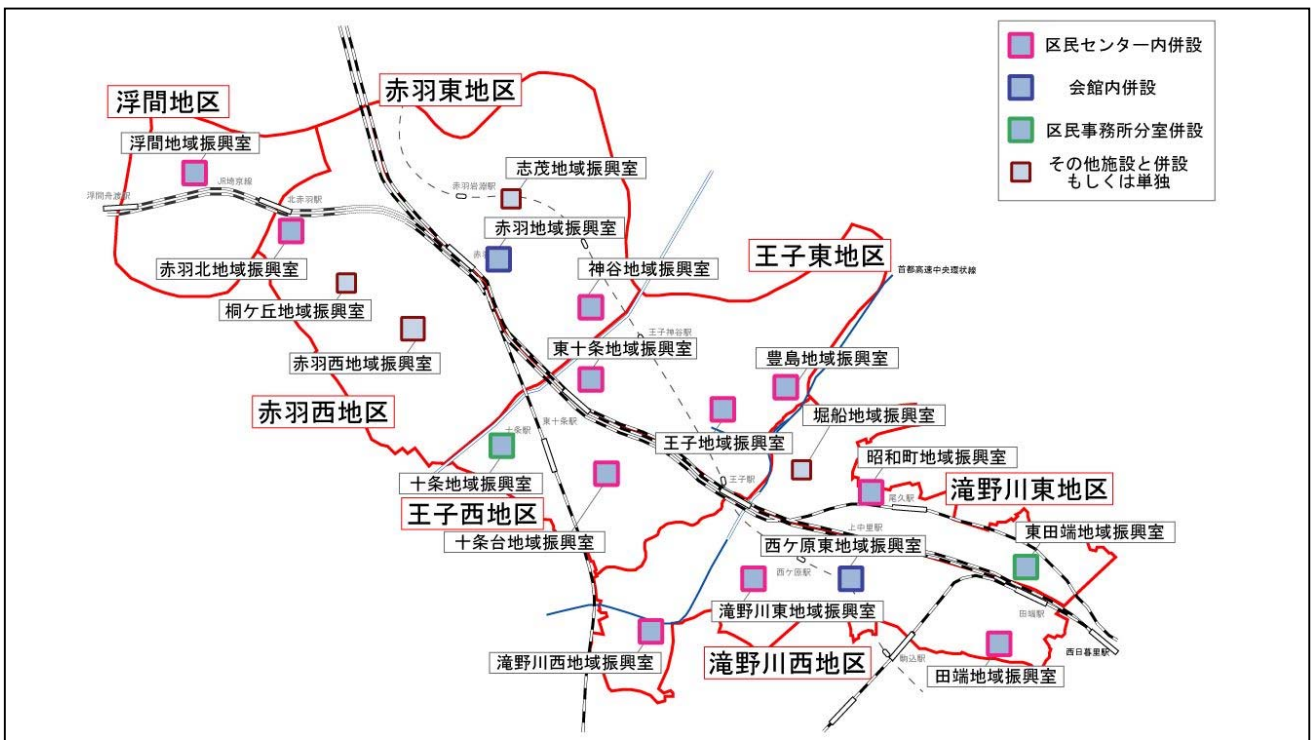
- 構成員が3名以上で成人を含み、1名以上が区内在住、在勤、在学であること。
- 区内の公共的団体 町会、自治会連合会、北区青少年地区委員会
北区赤十字奉仕団などの公共的団体
- NPO・ボランティア活動を行う団体

非営利、自主的、自発的に行われる活動のうち公共的な活動を行う団体(NPO は法人格の有無を問いません)

■会議室 団体の打合せや話し合いなどの会議目的で利用できます。

■活動コーナー 情報収集や印刷物の作成ができます。
施設使用料は無料ですが、印刷機器等の利用には一部実費負担があります。
情報コーナー掲示板、パソコン、印刷機などがあります。

図 施設位置

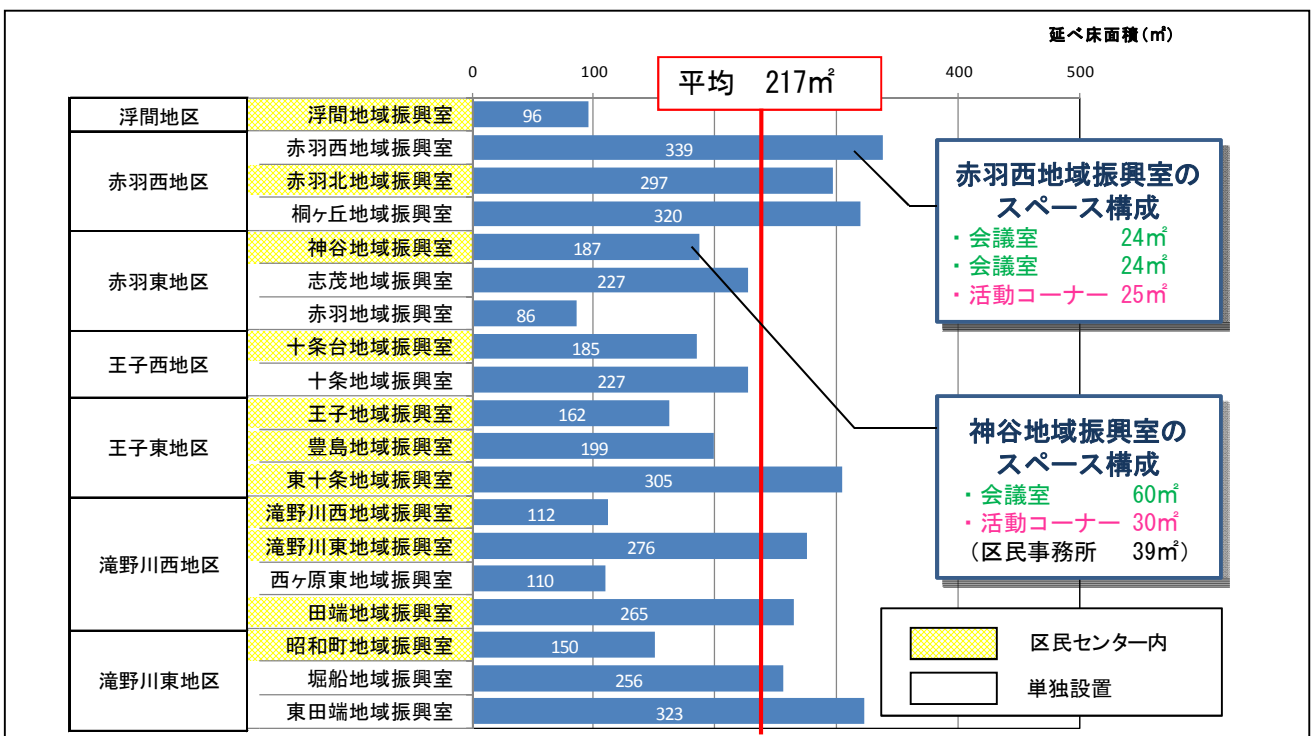


④ スペース構成

地域振興室は1施設当たり 86㎡～339㎡で、平均約 217㎡です。

施設内のスペースを見ると、赤羽、西ヶ原東地域振興室を除くすべての地域振興室に会議室が1室～3室設置されています。全ての地域振興室に、情報収集、印刷物の作成のための活動コーナーが設置されています。19ある地域振興室の内11の地域振興室には、ふれあい館が併設されています。

図 1施設当たりの延べ床面積



(2) 実態把握

① 建物総合評価

パターン①の5施設は、耐震安全性が確保されていません。

パターン②の東田端地域振興室は、老朽化が進行しています。

パターン③の2施設は、現状では問題はありませんが、今後10年～20年で老朽化が進みます。

パターン④の12施設は、バリアフリー化、省エネ化、断熱化に対応していません。

図 建物総合評価

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 老朽化	パターン ③ 今後、老朽化
評価	<ul style="list-style-type: none"> 十分な耐震安全性が確保されていない さらに、老朽化が進行している ⇒早急に耐震安全性の確保が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化が進行している ⇒今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 今後、老朽化が進行する施設
評価	<p>①耐震安全性 (志茂、堀船)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (東田端)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (浮間、赤羽西)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> 桐ヶ丘 (S37年築) 志茂 (S45年築) 十条 (S48年築) 堀船 (S47年築) 赤羽 (S57年築) <p><5施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> 東田端 (S48年築) <p><1施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> 浮間 (S51年築) 赤羽西 (S55年築) <p><2施設></p>

	パターン ④ 今後、対応要
評価	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー化に対応していない施設 省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設
評価	<p>①耐震安全性 (田端)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> 王子 (S45年築) 昭和町 (S58年築) 田端 (S59年築) 十条台 (S62年築) 十条台 別館 (障害者福祉センター) (S62年築) 西ヶ原東 (H4年築) 神谷 (H6年築) 滝野川西 (H7年築) 滝野川東 (H9年築) 豊島 (H10年築) 赤羽北 (H13年築) 東十条 (H13年築) <p><12施設></p>

② 利用状況

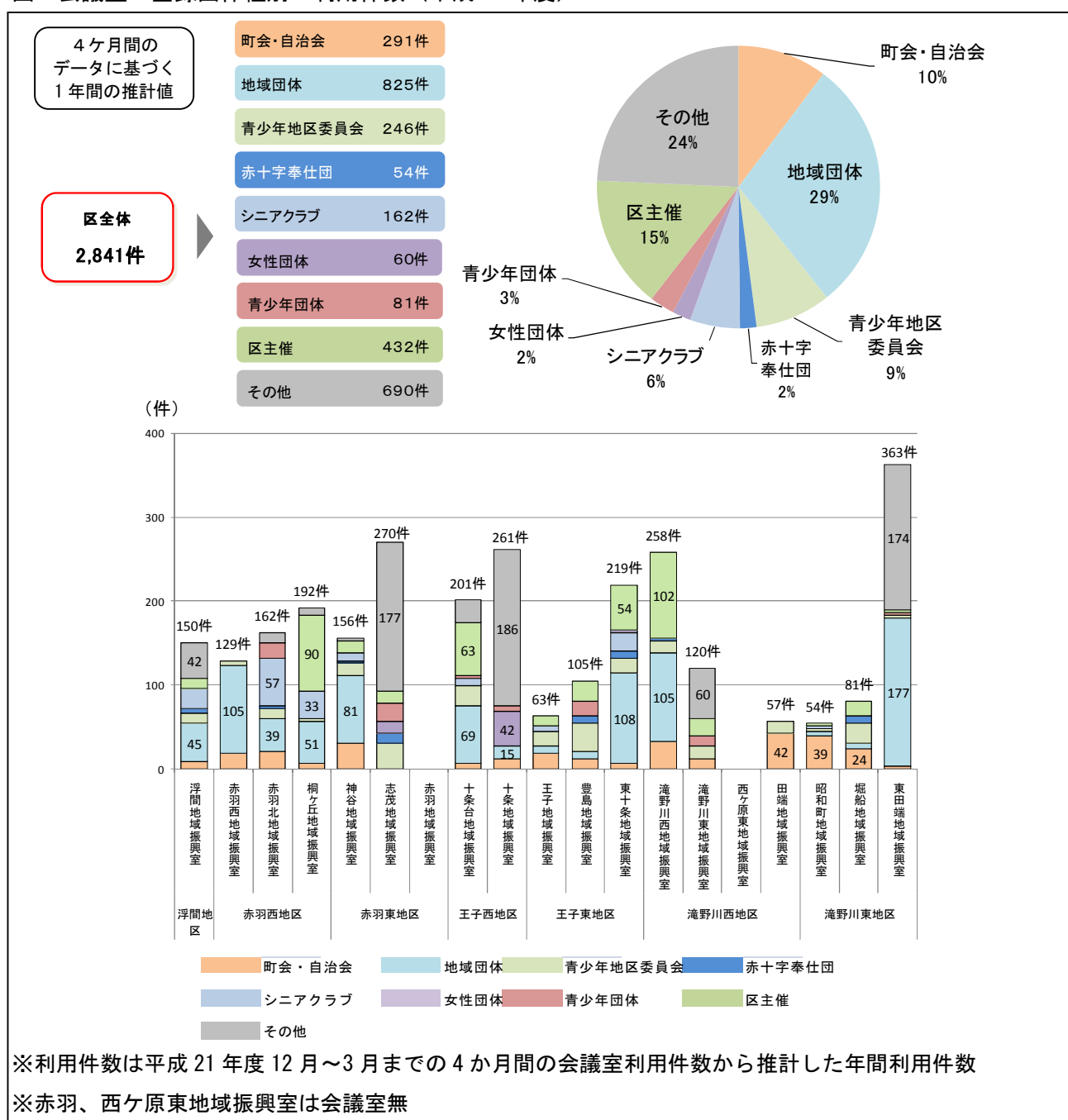
■ 会議室利用件数

年間の会議室利用件数推計値は、区全体で2,841件です。運営1日当たり約11.7件です。

利用団体別の利用件数をみると、地域団体の利用が29%、町会・自治会の利用が10%と、周辺地域での利用が全体の39%を占めています。その他に区の主催事業での利用が15%です。

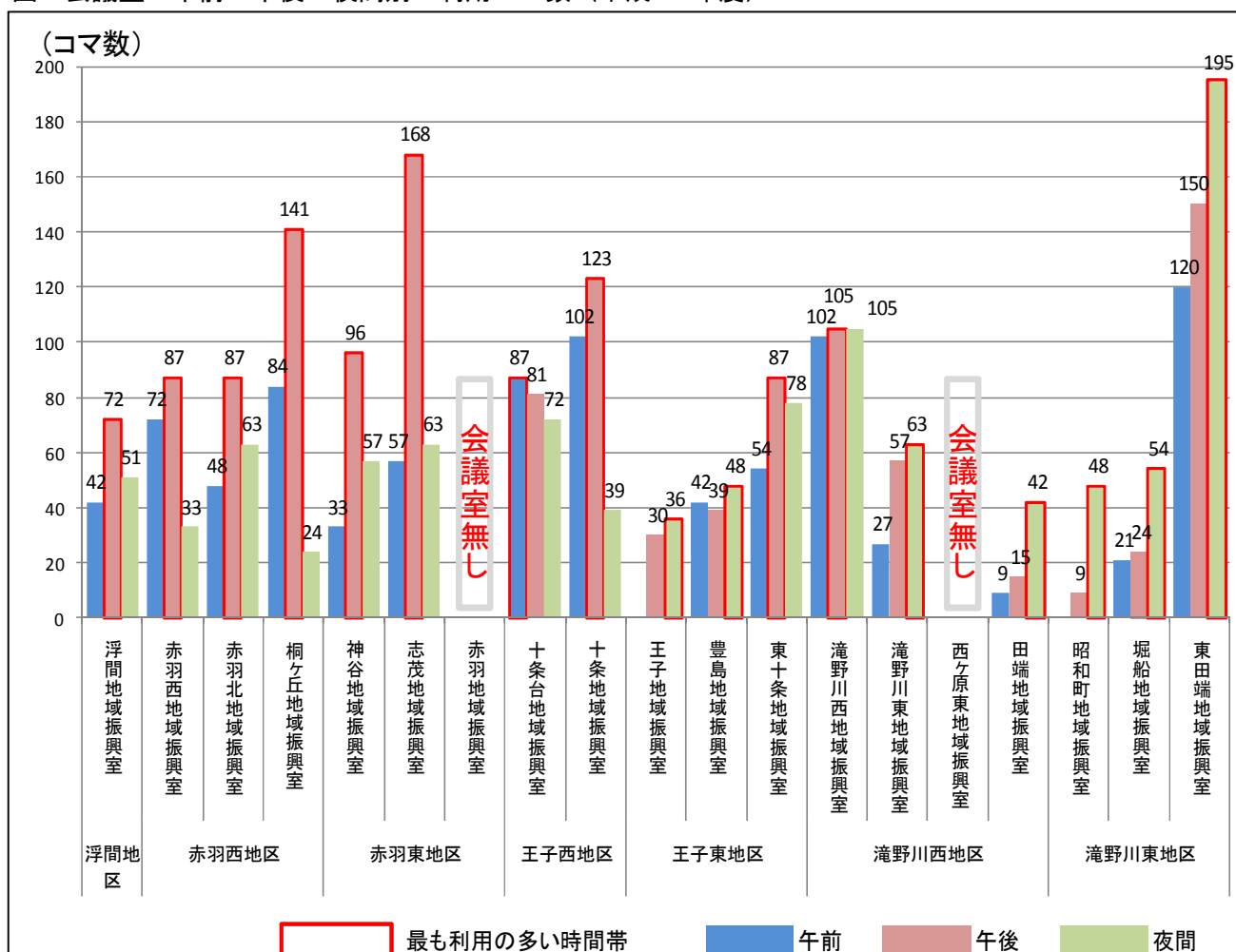
施設別の内訳をみると、東田端地域振興室が363件(4ヶ月間のデータに基づく1年間の推計値)で最も多くなっています。運営1日当たり約1.5件です。種類別では、町会・自治会の利用が多いのが田端地域振興室と昭和町地域振興室です。地域団体の利用割合が大きいのは、赤羽西地域振興室、神谷地域振興室です。その他、浮間、赤羽北、桐ヶ丘、十条台、東十条、滝野川西、東田端地域振興室でも一定の利用があります。区主催の利用は、桐ヶ丘、十条台、東十条、滝野川西地域振興室で多くなっています。

図 会議室 登録団体種別 利用件数 (平成21年度)



浮間地区、赤羽西、赤羽東地区の地域振興室では、午後の利用が多いのが特徴です。滝野川東地区の3つの地域振興室と滝野川西地区の田端地域振興室では夜間の利用が他の利用時間を上回っています。地域により利用時間に差があるのがわかります。

図 会議室 午前・午後・夜間別 利用コマ数 (平成 21 年度)



※利用コマ数は午前、午後、夜間をそれぞれ1コマとカウントした数値

(午前、午後の連続利用等は2コマとカウント)

※平成 21 年度 12 月～3 月までの 4 か月間の会議室利用コマ数から推計した年間利用コマ数

※赤羽、西ヶ原東地域振興室は会議室無

■活動コーナー 利用状況

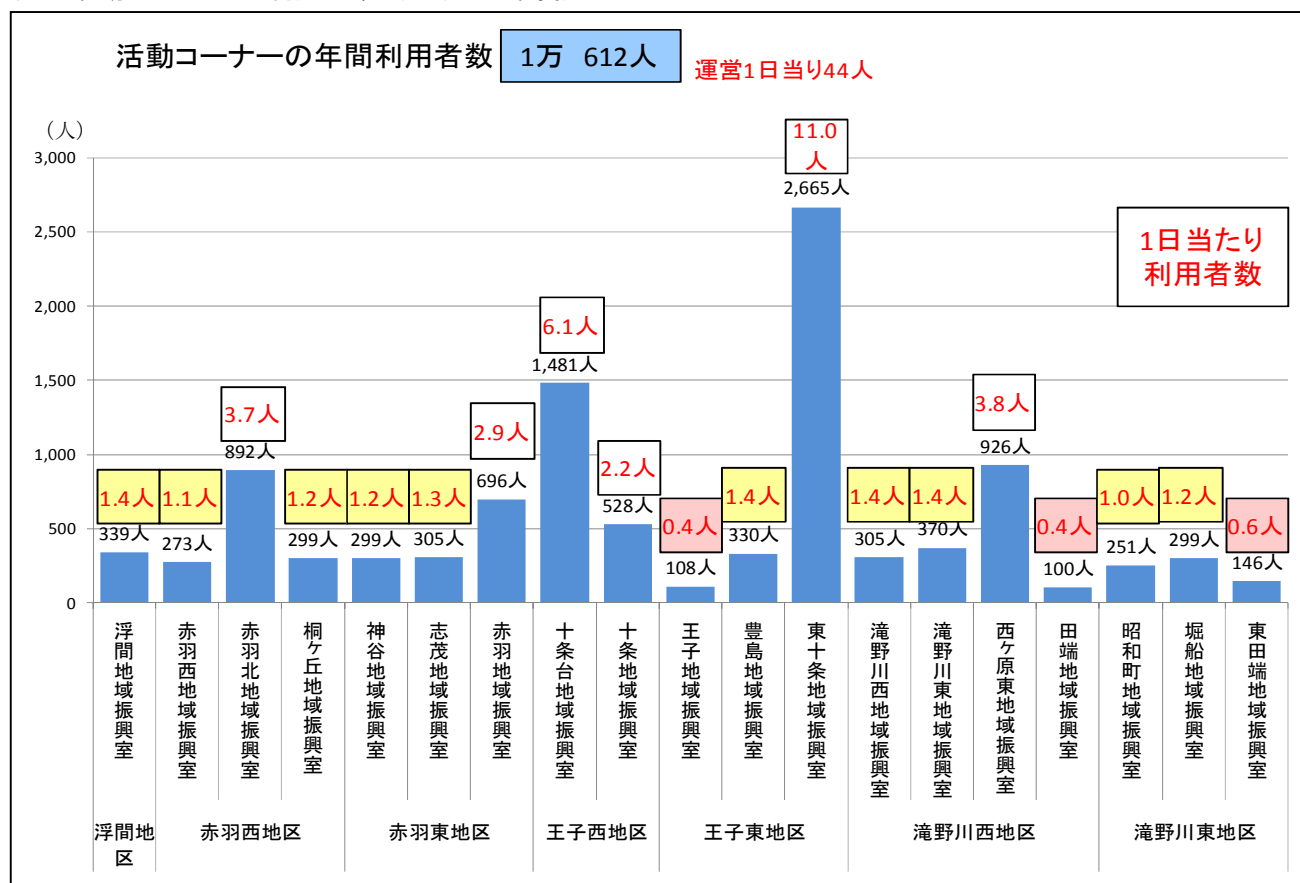
活動コーナーとは、地域・ボランティア団体の作業スペースです。

活動コーナーの年間利用者は1万612人です。運営1日当たり44人です。

施設別にみると、最も多いのは東十条地域振興室です。事前の予約により休日の利用も可能ですが、仮に平日のみの利用とすると、最も多い東十条地域振興室で1日当たり11人です。

1日当たり1人前後の地域振興室は10施設あります。また、3施設は1日当たり1人以下の利用となっています。

図 活動コーナー 利用人数 (平成21年度)



③ 運営状況

■運営方法及び運営人員の業務割合

地域振興室の管理運営は区が行っています。基本的に3名の区の職員が従事しています。

業務別の割合は、地域・ボランティア事業の支援に50%、施設利用に関する受付・案内が20%、その他の業務が30%になっています。

④ コスト状況

■行政コスト計算書

地域振興室 19 施設の年間トータルコストは、5 億 9,536 万円、1 施設平均 3,133 万円です。5 億 9,536 万円のうち施設に係るコスト（光熱費・建物管理委託費等）は 5,950 万円(10%)、事業運営は 5 億 570 万円(85%)、減価償却費は 3,016 万円(5%)です。

表 施設別 行政コスト計算書（平成 21 年度）

(円)

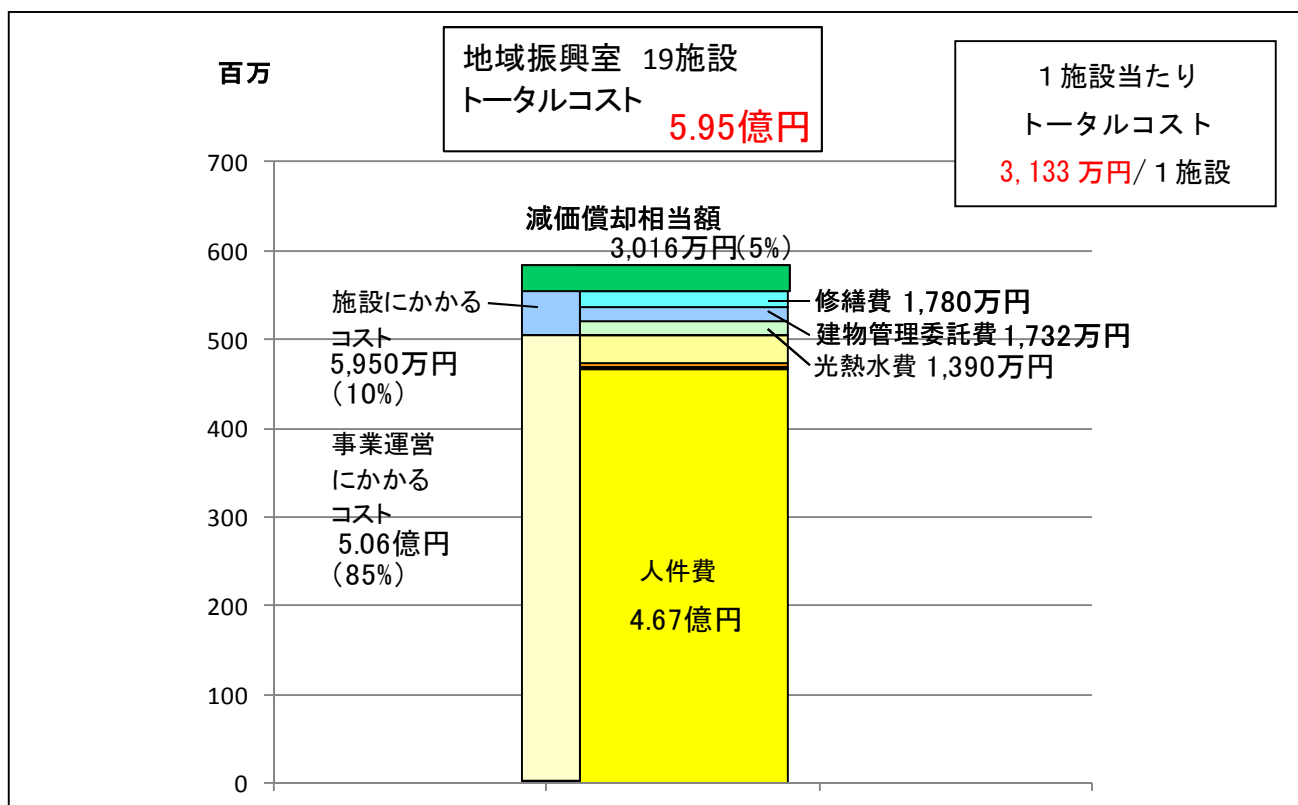
I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		十条台 地域振興室	王子 地域振興室	豊島 地域振興室	十条 地域振興室	神谷 地域振興室	赤羽西 地域振興室	志茂 地域振興室	赤羽 地域振興室	赤羽北 地域振興室	滝野川西 地域振興室
施設にか かかる コスト	修繕費	292,324	536,004	271,666	663,795	416,771	3,675,000	7,540,023	728,617	201,094	181,465
	光熱水費	298,300	521,711	735,804	519,761	848,874	508,054	593,395	860,672	1,242,061	561,726
	建物管理委託費	786,450	1,130,693	1,014,692	374,612	1,095,493	426,335	497,579	1,868,309	2,523,574	1,073,601
	その他	297,150	1,357,470	635,760	297,150	297,150	297,150	297,150	297,150	2,187,630	297,150
	施設にかかるコスト計	1,674,224	3,545,879	2,657,922	1,855,318	2,658,287	4,906,539	8,928,147	3,754,748	6,154,360	2,113,943
事業運 営にか かかる コスト	人件費	24,217,900	24,217,900	24,217,900	25,053,000	24,217,900	25,053,000	25,053,000	25,053,000	15,866,900	24,217,900
	指定管理委託料										
	その他委託料	4,364	220,290	119,579	147,000	105,986	66,900	123,900		2,852,030	30,933
	その他	433,616	473,011	462,242	766,772	445,384	533,416	645,435	652,888	578,697	363,442
	事業運営にかかるコスト計	24,655,880	24,911,201	24,799,721	25,966,772	24,769,270	25,653,316	25,822,335	25,705,888	19,297,628	24,612,274
現金収支を伴うコスト 計	26,330,104	28,457,080	27,457,643	27,822,090	27,427,558	30,559,855	34,750,482	29,460,636	25,451,987	26,726,217	
【収入の部】											
利用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他使用料(総務使用料)	20,280	44,430	28,830	20,050	30,000	28,200	58,330	50,470	37,450	40,700	
諸収入											
現金収支を伴う収益収入 計	20,280	44,430	28,830	20,050	30,000	28,200	58,330	50,470	37,450	40,700	
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】											
減価償却相当額	700,787	530,825	2,264,297	413,459	3,002,921	1,371,681	242,196	1,329,420	5,797,455	1,910,075	
III. 総括											
コストの部合計(トータルコスト)	27,030,891	28,987,905	29,721,939	28,235,549	30,430,479	31,931,536	34,992,678	30,790,056	31,249,442	28,636,292	
収支差額(ネットコスト)	27,010,611	28,943,475	29,693,109	28,215,499	30,400,479	31,903,336	34,934,348	30,739,586	31,211,992	28,595,592	

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		滝野川東 地域振興室	西ヶ原東 地域振興室	昭和町 地域振興室	浮間 地域振興室	桐ヶ丘 地域振興室	田端 地域振興室	東十条 地域振興室	堀船 地域振興室	東田端 地域振興室	合計
施設にか かかる コスト	修繕費	202,223	59,712	234,058	438,224	37,065	563,341	1,384,734	18,060	354,569	17,798,744
	光熱水費	1,839,010	0	424,848	318,242	621,953	925,257	1,707,881	630,791	741,484	13,899,824
	建物管理委託費	1,095,122	0	661,010	617,332	81,487	1,050,924	2,155,400	498,268	366,887	17,317,768
	その他	297,150	492,240	297,150	297,150	297,150	297,150	297,150	297,150	1,655,009	10,488,209
	施設にかかるコスト計	3,433,505	551,952	1,617,065	1,670,948	1,037,655	2,836,672	5,545,164	1,444,269	3,117,948	59,504,546
事業運 営にか かかる コスト	人件費	24,217,900	33,404,000	24,217,900	24,217,900	25,053,000	24,217,900	24,217,900	25,053,000	25,053,000	466,820,900
	指定管理委託料		1,642,461								1,642,461
	その他委託料	105,105		93,007	99,824	106,200	111,614	118,716	0	403,800	4,709,247
	その他	577,214	554,444	494,735	7,188,743	625,871	7,339,894	8,808,743	805,203	771,658	32,521,408
	事業運営にかかるコスト計	24,900,219	35,600,905	24,805,641	31,506,467	25,785,071	31,669,408	33,145,359	25,858,203	26,228,458	505,694,016
現金収支を伴うコスト 計	28,333,724	36,152,857	26,422,707	33,177,415	26,822,726	34,506,080	38,690,523	27,302,472	29,346,406	565,198,561	
【収入の部】											
利用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他使用料(総務使用料)	43,690	22,350	14,320	62,520	41,890	4,700	24,670	28,380	20,990	622,250	
諸収入											0
現金収支を伴う収益収入 計	43,690	22,350	14,320	62,520	41,890	4,700	24,670	28,380	20,990	622,250	
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】											
減価償却相当額	3,431,582	1,342,848	957,377	474,774	464,550	1,517,635	3,598,782	295,421	516,785	30,162,870	
III. 総括											
コストの部合計(トータルコスト)	31,765,306	37,495,705	27,380,083	33,652,189	27,287,276	36,023,715	42,289,306	27,597,893	29,863,191	595,361,431	
収支差額(ネットコスト)	31,721,616	37,473,355	27,365,763	33,589,669	27,245,386	36,019,015	42,264,636	27,569,513	29,842,201	594,739,181	

■地域振興室 トータルコスト

地域振興室は、区の職員が基本的に3名体制で業務を行っており、職員人件費の占める割合が84%とコストの大部分を占めています。

図 地域振興室全体 トータルコスト (平成21年度)



■施設別トータルコスト

いずれの地域振興室でも人件費の割合が高くなっています。それぞれの施設での運営人員に大きな差はないため、コストも大きな差はありません。

図 地域振興室 施設別トータルコスト(平成 21 年度)

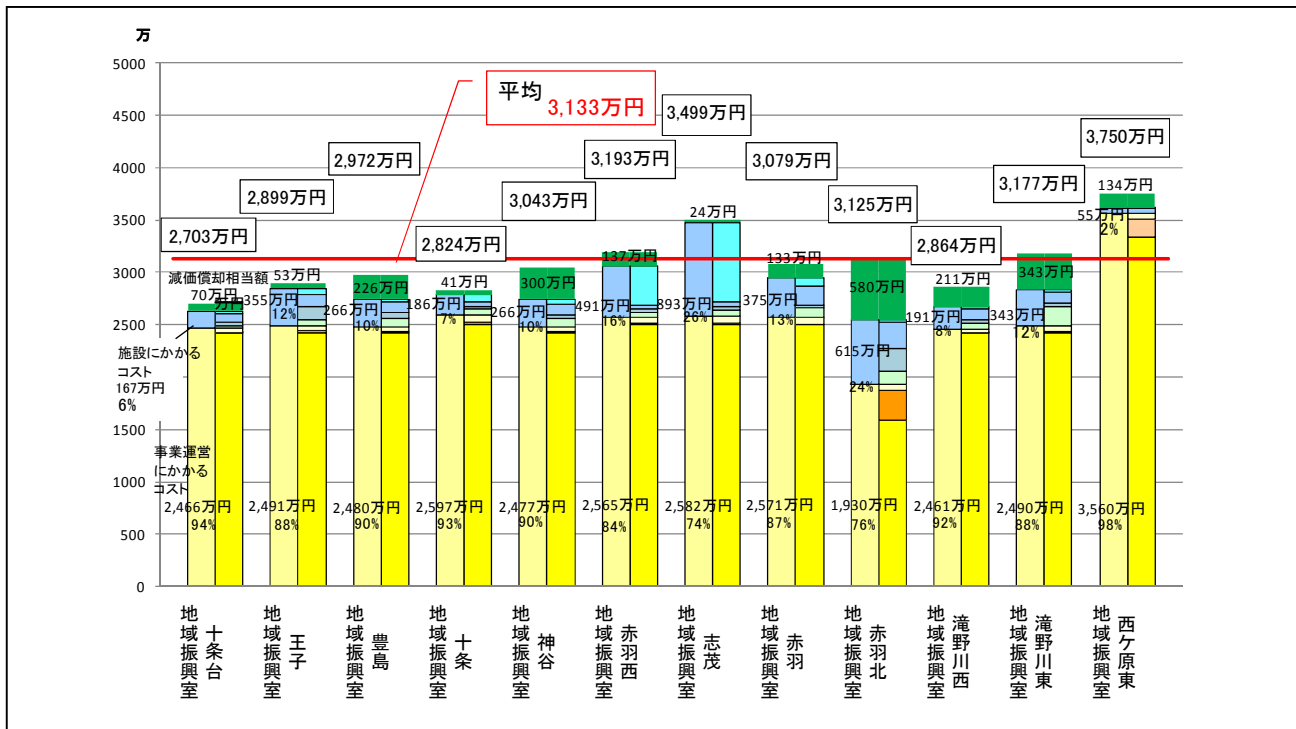
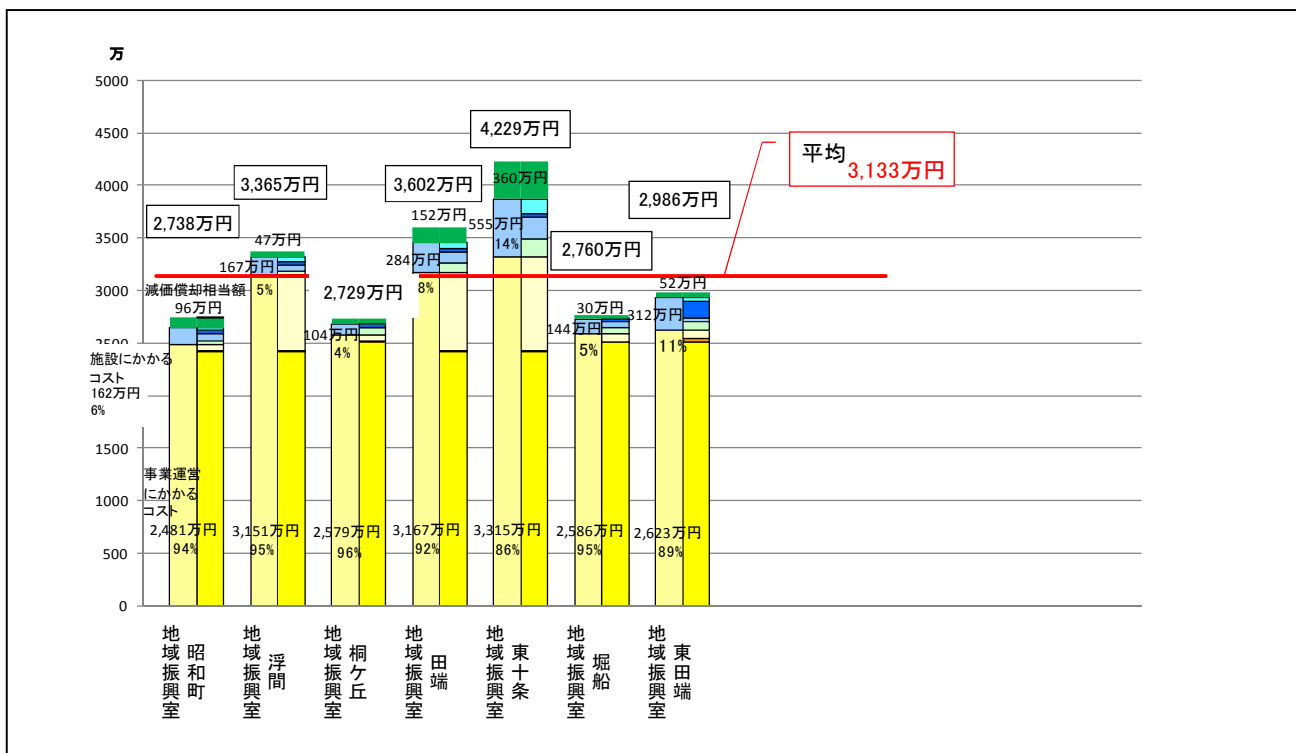


図 地域振興室 施設別トータルコスト(平成 21 年度)



3. 区民事務所・分室 (10 施設 (区民事務所 3 施設、分室 7 施設))

(1) 施設概要

① 施設一覧

区民事務所・分室は、全部で 10 施設あります。区民事務所が 3 施設と分室が 7 施設です。平成 13 年に、19 出張所の機能を地域振興室と区民事務所に分割しました。

設置目的	住民関係諸証明の受付、交付の窓口を区内に配置し、区民の利便を図る。
------	-----------------------------------

業務内容	
<p>■区民事務所 (3 カ所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 転入・転出などの居住に関する届出 ・ 印鑑登録、住基カードの発行、および住民票などの各種証明書の発行 ・ 区税や国保料などの収納事務 <p>■分室 (7 カ所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民票などの各種証明発行 ・ 区税や介護保険料などの収納事務 	

区民事務所 3 施設の内、広域対応施設内に設置されている事務所が 2 施設あり、一つは区役所 (第二庁舎) 内、もう一つは滝野川会館内にあります。赤羽区民事務所は単独で設置されています。

区民センター内に設置されている分室が 4 施設あります。地域振興室、ふれあい館、図書館、児童館と併設されているのが 2 施設、地域振興室、ふれあい館、図書館併設が 1 施設、地域振興室、ふれあい館併設が 1 施設です。

2 つの分室が、地域振興室と併設されており、単独で設置されている桐ヶ丘分室も地域振興室と隣接しています。

表 施設一覧

	区分	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)		所有形態	業務		複合施設	併設機能		
							証明書交付	届出登録加入		ふれあい館	地域振興室	図書館
1	区民事務所	王子区民事務所	昭和38	161	区役所内	◎	○	○	○ 区役所			
4		赤羽区民事務所	平成12	561		△	○	○				
8		滝野川区民事務所	平成4	221		◎	○	○	○ 滝野川会		○	○
2	分室	王子区民事務所十条分室	昭和48	95	地域振興室内	◎	○		○ 地域振興		○	
3		王子区民事務所豊島分室	平成10	60	地域振興室内	◎	○		○ 区民センター	○	○	○
5		赤羽区民事務所浮間分室	昭和51	68	地域振興室内	◎	○		○ 区民センター	○	○	
6		赤羽区民事務所桐ヶ丘分室	昭和37	219		△	○		○ 地域振興室		△	
7		赤羽区民事務所神谷分室	平成5	39	地域振興室内	◎	○		○ 区民センター	○	○	○
9		滝野川区民事務所滝野川西分室	平成7	111	地域振興室内	◎	○		○ 区民センター	○	○	○
10		滝野川区民事務所東田端分室	昭和48	46	地域振興室内	△	○		○ 地域振興		○	

■ 分室は地域振興室に併設もしくは、隣接して設けられている。

凡例) ◎：土地・建物ともに北区所有、△：土地賃借・建物北区所有、▽：土地北区所有・建物賃借、▲：土地・建物ともに賃借

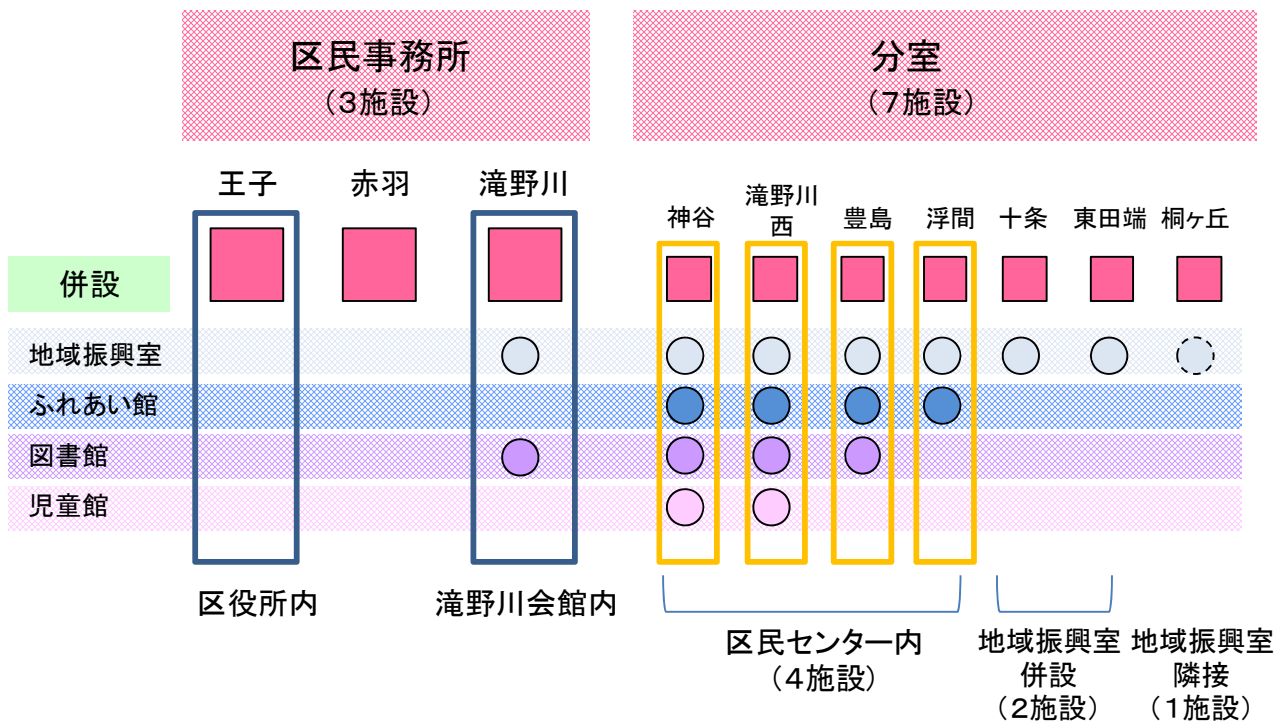


図 区民事務所 配置

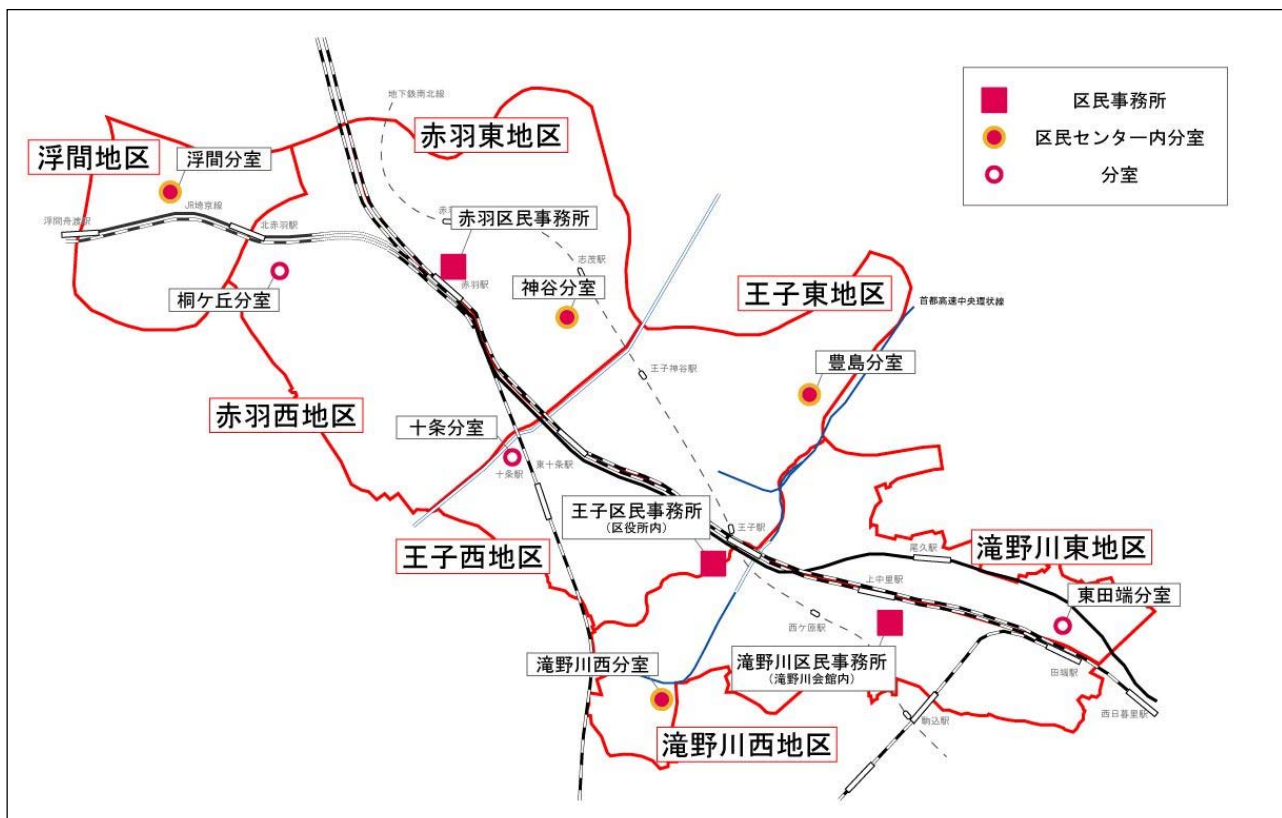


表 取扱業務

		区民事務所			分室	
		3 施設			7 施設	
		王子	赤羽	滝野川		
証明書交付	住民登録に関する証明書	●	●	●	●	
	戸籍に関する証明書	●	●	●	●	
	印鑑登録証明書	●	●	●	●	
	外国人登録に関する証明	●	●	●	●	
	区税証明書交付	●	●	●	●	
	電子証明書発行	●				
	住居表示証明	●	●	●		
異動処理	住民異動届出	●	●	●		
	印鑑登録	●	●	●		
	国民健康保険、年金	加入、保険証交付	●	●	●	
		国民年金の加入	●	●	●	
	その他（住居表示証明）	●	●	●		
収納その他	区税	収納	●	●	●	
		自転車置き場	●	●	●	
	使用料手数料収納	介護保険料	●	●	●	
		保育料	●	●	●	
		区営住宅	●	●	●	
	国民健康保険、年金	保険料収納	●	●	●	
	保健	母子手帳交付	●	●	●	
		飼い犬登録	●	●	●	
		健康手帳の交付	●	●	●	
内部作業	住民基本台帳 事務	●	●	●		
	システム運用、管理事務	●	●	●		
	住居表示業務	●				
	住民登録に関する証明書処理（郵送分）			●		

② 運営日 運営時間

区民事務所3事務所は、月～金曜の8時30分から20時までと、日曜の9時から17時まで開設しています。分室は、月～金曜の8時30分から17時まで開設しています。

平成21年度（2009年度）の平日の運営日は、240日、夜間も同じ運営日でした。

王子区民事務所、赤羽区民事務所、滝野川区民事務所は、日曜日でも年間51日間開設しました。

区分	施設名称	月曜～金曜	土曜	日曜
区民事務所	王子区民事務所	8:30 12:00 17:00 20:00		9:00 12:00 17:00
	赤羽区民事務所			
	滝野川区民事務所			
分室	王子区民事務所十条分室	8:30 12:00 17:00	休業日	休業日
	王子区民事務所豊島分室			
	赤羽区民事務所浮間分室			
	赤羽区民事務所桐ヶ丘分室			
	赤羽区民事務所神谷分室			
	滝野川区民事務所滝野川西分室			
	滝野川区民事務所東田端分室			

(2) 実態把握

① 建物総合評価

パターン①の2施設は、耐震安全性が確保されていません。

パターン②の2施設は、老朽化が進行しています。

パターン③の浮間分室は、現状では問題はありませんが、今後10年～20年で老朽化が進みます。

パターン④の5施設は、バリアフリー化、省エネ化、断熱化に対応していません。

図 建物総合評価

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 老朽化	パターン ③ 今後、対応要
評価	<ul style="list-style-type: none"> 十分な耐震安全性が確保されていない さらに、老朽化が進行している ⇒早急に耐震安全性の確保が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化が進行している ⇒今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 今後、老朽化が進行する施設
評価	<p>①耐震安全性 (王子)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (桐ヶ丘分室)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (浮間分室)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> 王子 (S38年築) 十条分室 (S48年築) <p><2施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> 桐ヶ丘分室 (S37年築) 東田端分室 (S48年築) <p><2施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> 浮間分室 (S51年築) <p><1施設></p>

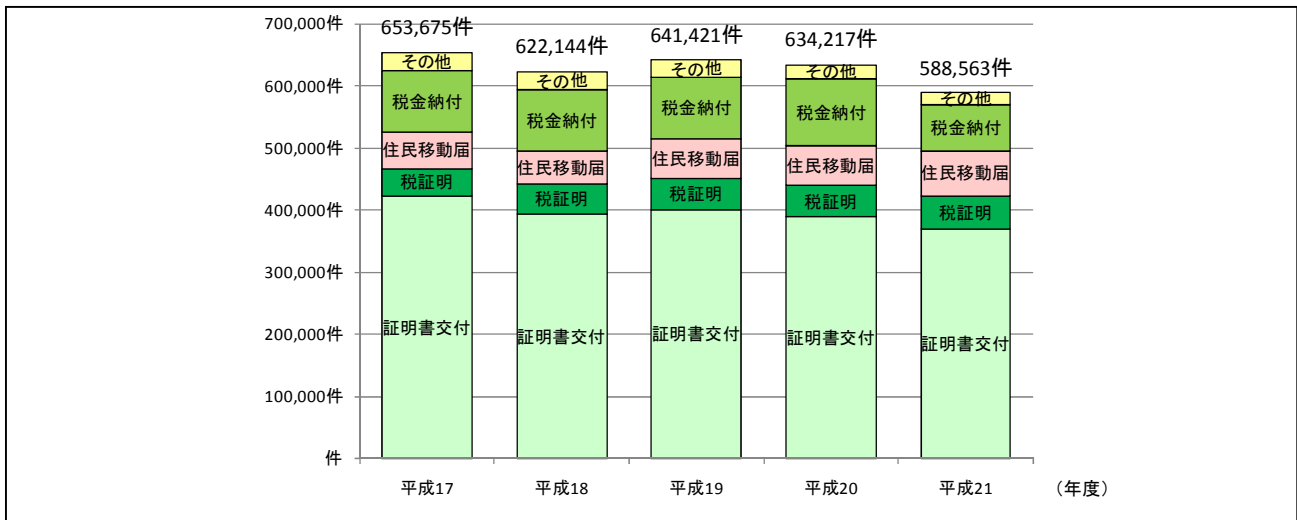
	パターン ④ 今後、対応要
評価	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー化に対応していない施設 省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設
評価	<p>①耐震安全性 (赤羽)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> 滝野川 (H4年築) 神谷分室 (H5年築) 滝野川西分室 (H7年築) 豊島分室 (H10年築) 赤羽 (H13年築) <p><5施設></p>

② 利用状況

■利用の推移

全体として利用件数は、減少傾向です。特に戸籍住民票証明書交付、税金納付の利用は近年減少しています。逆に税関係の証明書交付、住民異動届は増加しています。平成20年度(2008年度)に国保・年金関係の納付が多く見られましたが、これは後期高齢者医療制度の開始によるものです。

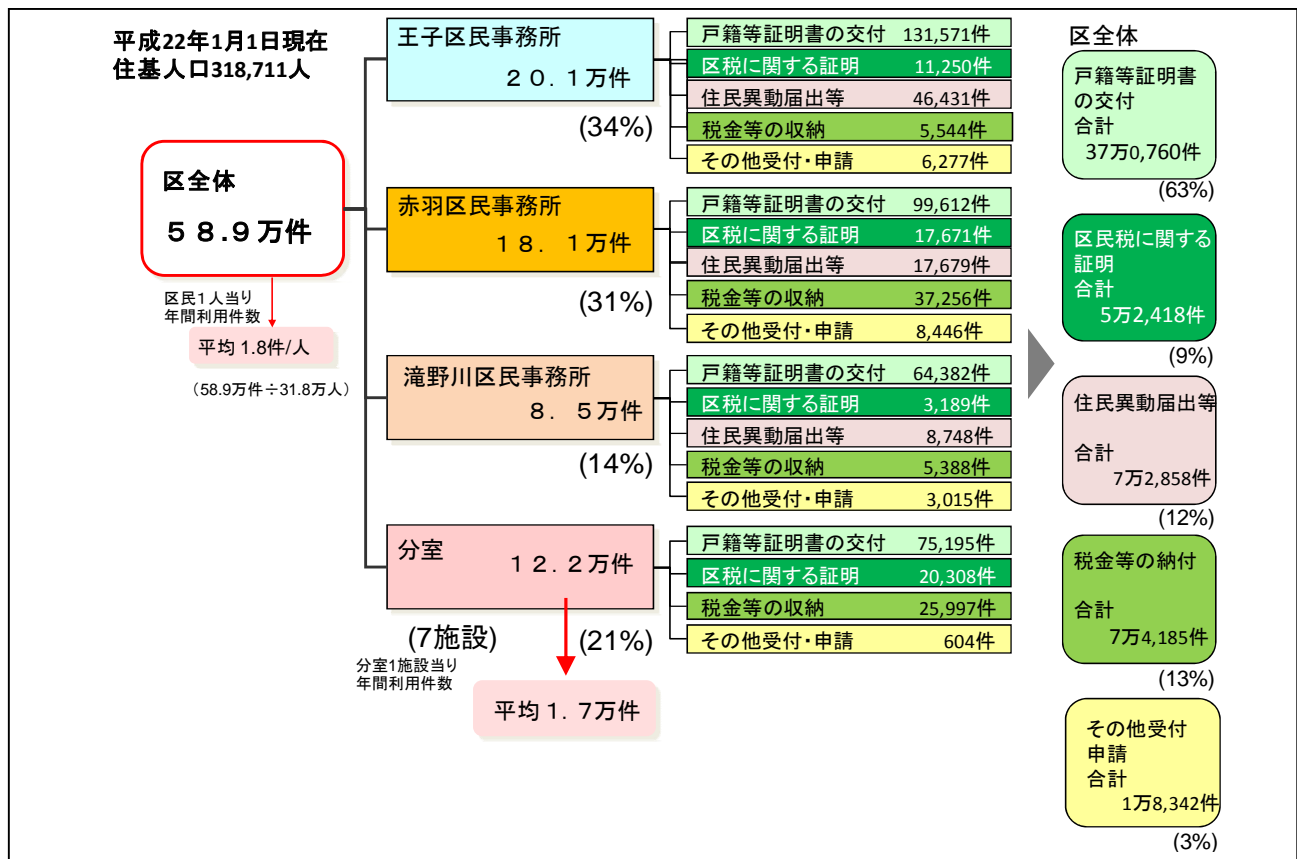
図 全区民事務所 利用件数の推移



出典：北区行政資料集(平成22年版)

■利用件数

図 区全体 利用件数 平成21年度



出典：事務事業の概要と現況 (22.5)

王子区民事務所の利用件数が20.1万件と最も多くなっています。次に赤羽区民事務所の18.1万件が続いています。滝野川区民事務所は8.5万件です。

分室の年間利用件数は、いずれも1.2万件から2.4万件の間となっています。

図 施設別 利用件数 平成 21 年度

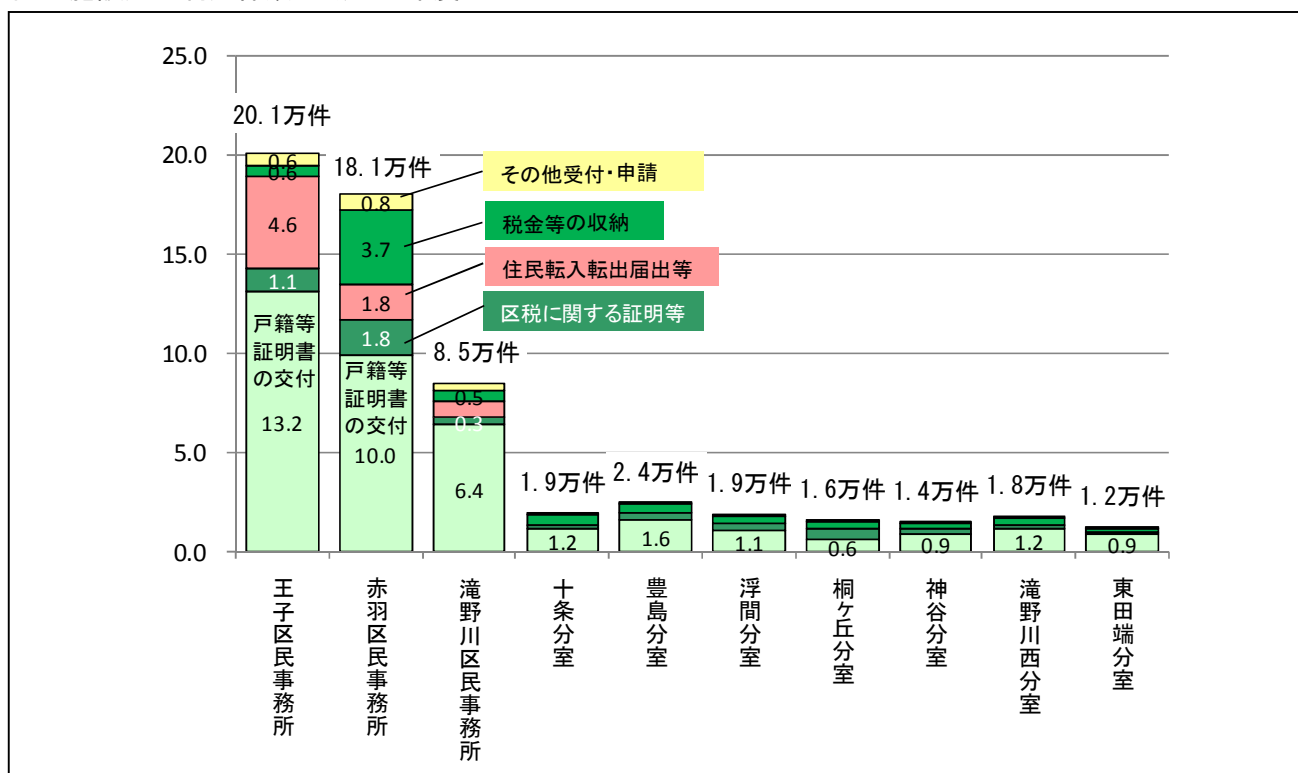
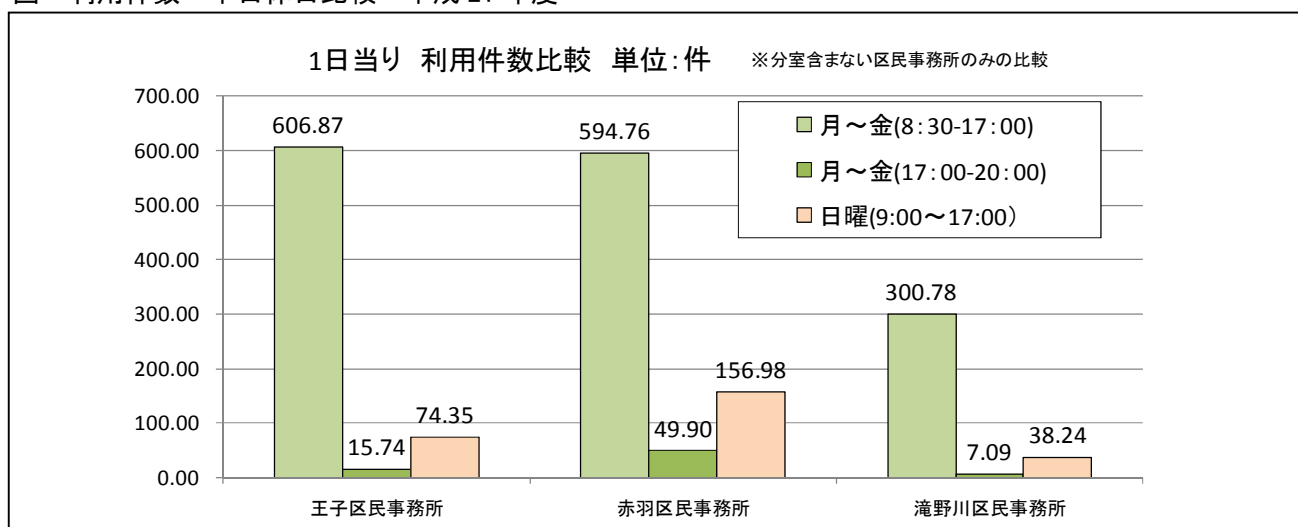


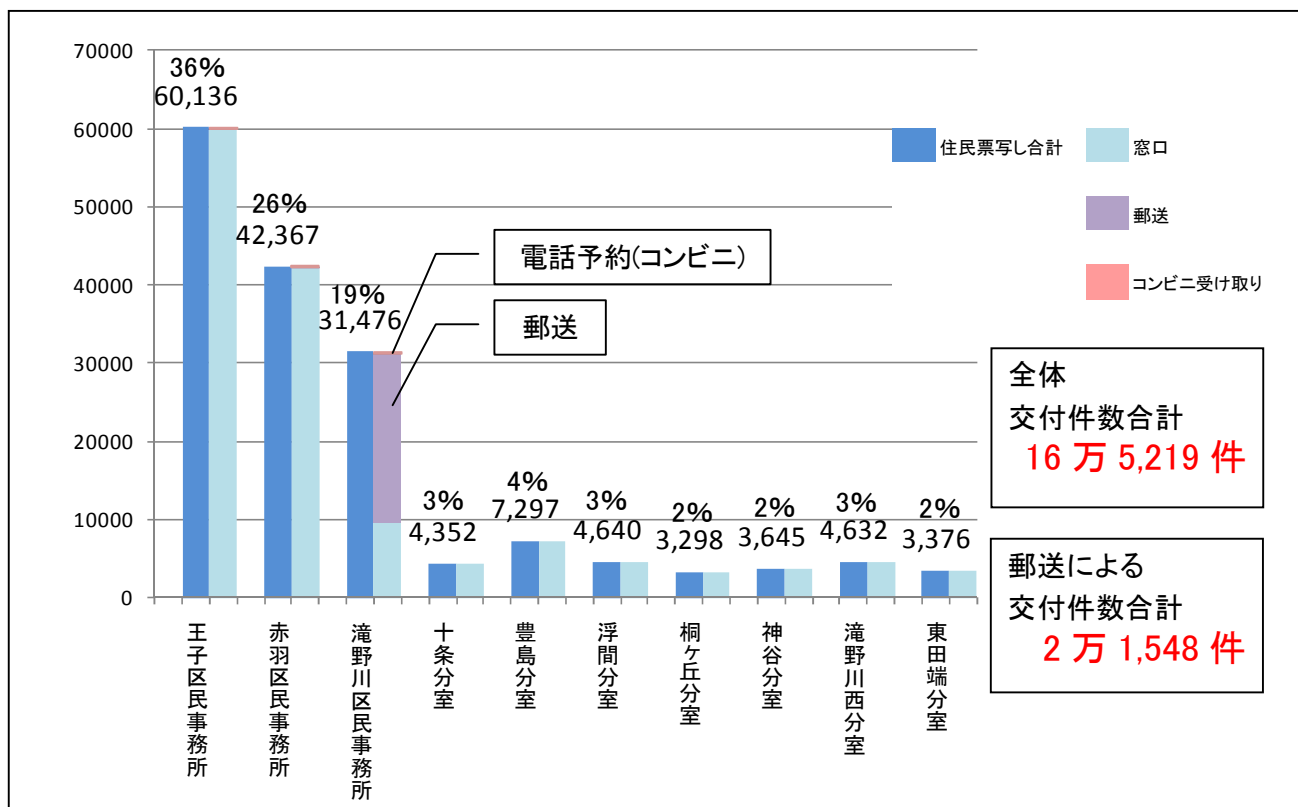
図 利用件数 平日休日比較 平成 21 年度



■住民票写し交付件数

住民票の請求方法は、窓口にて申請する方法の他、郵便による請求方法と、電話予約によるコンビニエンスストア受取りの3通りの請求方法があります。郵送による住民票の請求については、滝野川区民事務所で一括処理しています。

図 住民票写し 交付件数 (有料交付分)



③ 運営状況

■運営人員

王子、赤羽、滝野川区民事務所は正規職員中心の体制によって運営されています。

分室は、再任用・再雇用職員により運営されていますが、5人体制と1人体制の2種類があります。

表 運営人員表

	正規	再任用	再雇用	計	正規	再任用	再雇用	計	正規	再任用	再雇用	計
王子区民事務所 (注)	29	4	2	35								
赤羽区民事務所	※ 23	4	1	27								
滝野川区民事務所	14	5	0	19								
王子区民事務所十条分室					0	2	3	5				
王子区民事務所豊島分室									(2)	0	1	1
赤羽区民事務所浮間分室					0	2	3	5				
赤羽区民事務所桐ヶ丘分室					0	3	2	5				
赤羽区民事務所神谷分室									(2)	0	1	1
滝野川区民事務所滝野川西分室									(2)	1	0	1
滝野川区民事務所東田端分室					0	4	1	5				
合計	66	13	3	81	0	11	9	20	(6)	1	2	3

※4/1現在23名(うち1名育休)

()内は区民事務所応援分

注) 王子区民事務所は区民事務所全体の総括機能も兼ねる

■運営体制

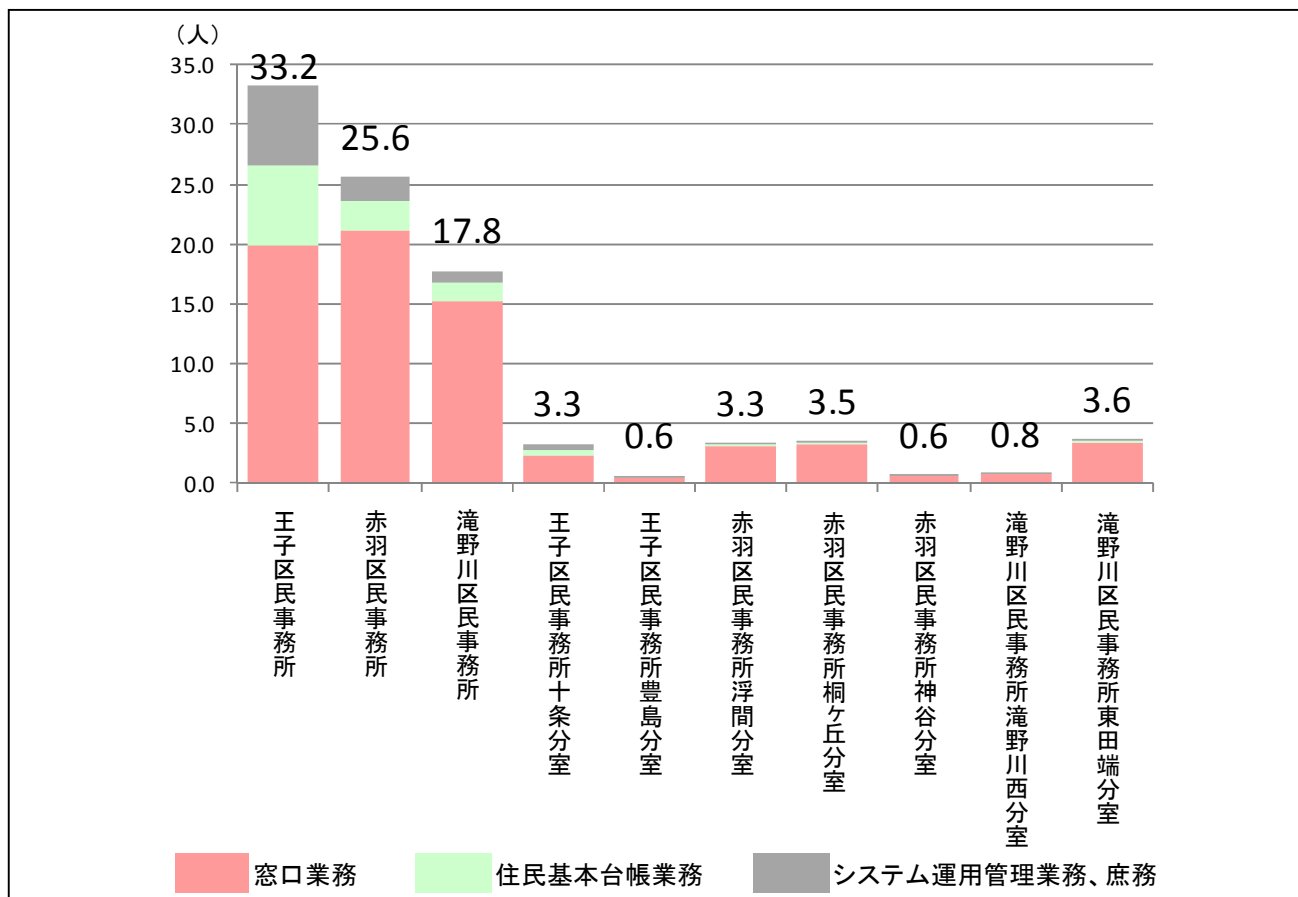
図 運営体制

区民事務所 王子、赤羽、滝野川	平日(月~金) の運営体制 18~35人	8:30	17:15	17:00	20:15
	日曜日 3人				
		再雇用 0~2人			
		再任用 4~5人			2~3人
		正規職員 12~24人			
		正規職員 3人			
分室 十条、浮間、桐ヶ丘、東田端	平日(月~金) の運営体制 5人	8:30	17:15	17:00	20:15
		再雇用 1~3人			
		再任用 2~4人			
		正規職員 0人			
分室 豊島、神谷、滝野川西	平日(月~金) の運営体制 3人	8:30	17:15	17:00	20:15
		再雇用 1人			
		(正規職員 2人)			

王子区民事務所では、窓口業務以外の、住民基本台帳事務、住基ネットシステム運用の他管理業務の比率が高くなっています。

王子区民事務所以外の区民事務所・分室では窓口業務の比率が高く、とくに分室の業務の大部分は窓口業務です。

図 施設による運営人員と業務内容の違い



※業務量を人員数に換算した数値。実人員とは異なります。

正規職員 1.0 人、再任用 0.75 人、再雇用 0.6 人として業務別に積算。

④ コスト状況

■施設別 行政コスト計算書

表 施設別 行政コスト計算書 (平成 21 年度)

	A-1王子 区民事務所	A-2赤羽 区民事務所	A-3滝野川 区民事務所	B-1王子 区民事務所 十条分室	B-2王子 区民事務所 豊島分室	B-3赤羽 区民事務所 浮間分室	B-4赤羽 区民事務所 桐ヶ丘分室	B-5赤羽 区民事務所 神谷分室	B-6滝野川 区民事務所 滝野川西分室	B-7滝野川 区民事務所 東田端分室	合計	
I. 現金収支を伴うもの												
【コストの部】												
コ か 施 ス ト に カ か ス ト	各所修繕費	0	0	0	223,365	23,038	12,295	0	30,428	18,483	89,794	397,404
	光熱水費	335,823	1,675,451	652,978	178,258	225,228	228,069	407,711	178,159	562,631	226,885	4,671,192
	建物管理委託費	21,378	1,315,461	1,695,317	137,514	723,104	1,162,302	486,375	417,203	1,174,893	144,469	7,278,016
	その他	516,600	466,756	26,250	0	0	0	0	0	0	0	1,009,606
	施設にかかるコスト計	873,801	3,457,668	2,374,544	539,137	971,369	1,402,666	894,086	625,790	1,756,008	461,148	13,356,218
に 事 業 運 営 に カ か ス ト	人件費	259,837,000	198,967,000	132,954,000	13,655,000	2,413,000	13,782,500	14,592,800	2,413,000	3,208,000	15,245,000	657,067,300
	その他委託料	16,751,205	1,810,745	184,205	34,247	6,227	34,347	35,803	6,227	7,783	37,360	18,908,149
	その他	9,221,583	6,828,642	4,758,985	885,350	326,467	885,030	1,246,105	224,209	274,215	958,125	25,608,711
	事業運営にかかるコスト計	285,809,788	207,606,387	137,897,190	14,574,597	2,745,694	14,701,877	15,874,708	2,643,436	3,489,998	16,240,485	701,584,160
	現金収支を伴うコスト 計	286,683,589	211,064,055	140,271,734	15,113,734	3,717,063	16,104,543	16,768,794	3,269,226	5,246,006	16,701,633	714,940,378
【収入の部】												
利用料収入	38,213,400	30,631,900	19,365,250	4,935,050	4,935,050	3,261,950	1,378,700	2,790,500	3,677,650	2,670,250	111,859,700	
諸収入、都補助金	540,000	14,340	0	0	0	0	0	0	0	0	554,340	
現金収支を伴う収入 計	38,753,400	30,646,240	19,365,250	4,935,050	4,935,050	3,261,950	1,378,700	2,790,500	3,677,650	2,670,250	112,414,040	
II. 現金収支を伴わないもの												
【コストの部】												
減価償却相当額	95,772	5,374,215	2,711,157	141,800	683,561	335,007	189,209	625,575	1,895,560	189,488	12,241,344	
III. 総括												
コストの部合計(トータルコスト)	286,779,361	216,438,270	142,982,892	15,255,534	4,400,624	16,439,550	16,958,003	3,894,801	7,141,566	16,891,121	727,181,722	
収支差額(ネットコスト)	248,025,961	185,792,030	123,617,642	10,320,484	-534,426	13,177,600	15,579,303	1,104,301	3,463,916	14,220,871	614,767,682	

■区民事務所・分室トータルコスト

図 区民事務所・分室 全体 トータルコスト (平成 21 年度)

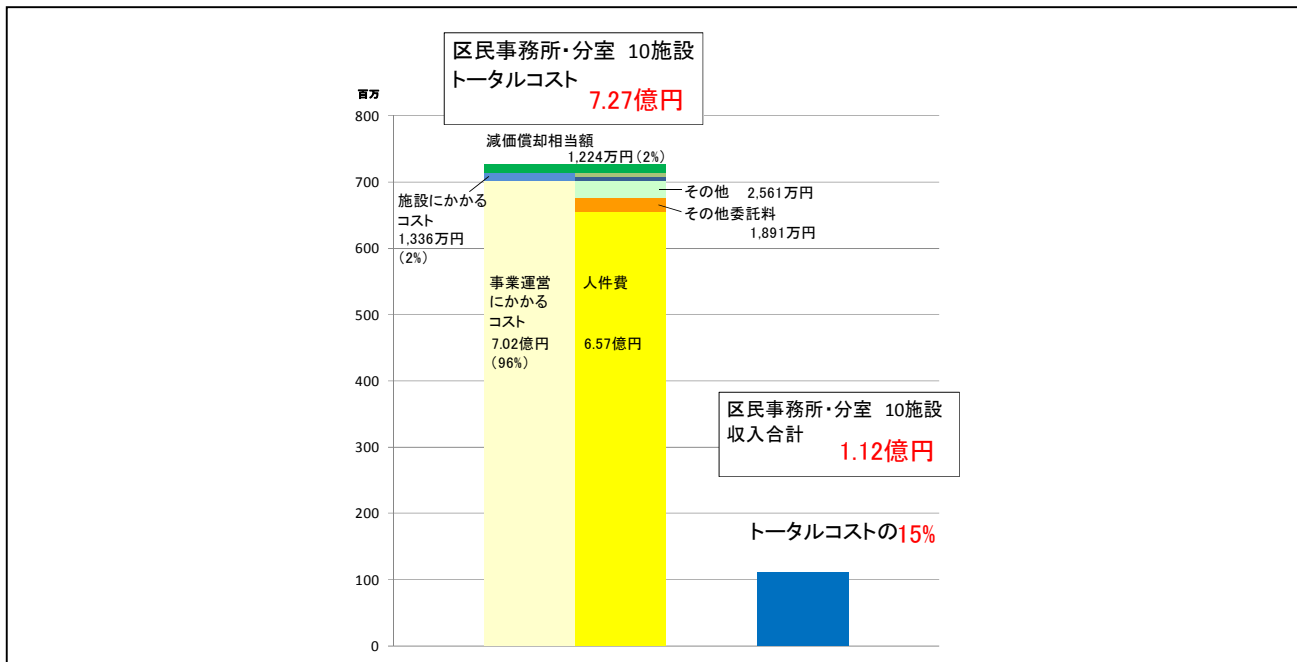


図 王子、赤羽、滝野川区民事務所 施設別トータルコスト（平成 21 年度）

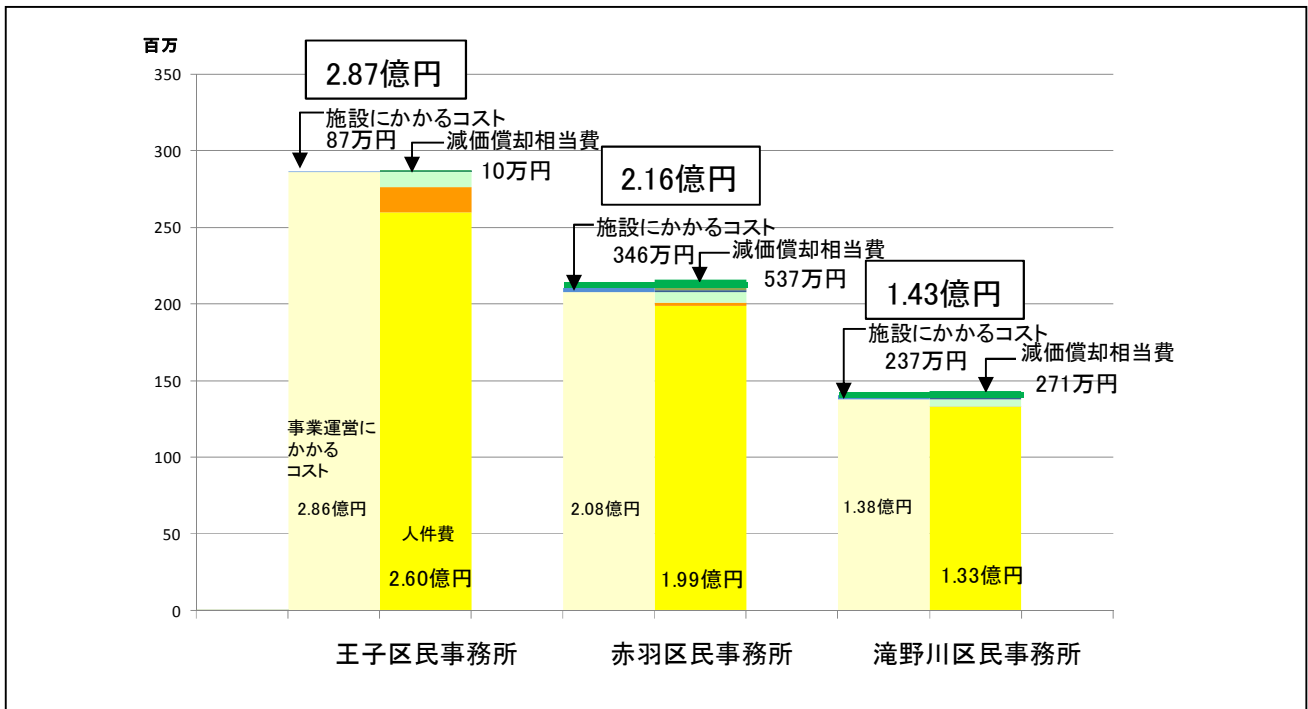
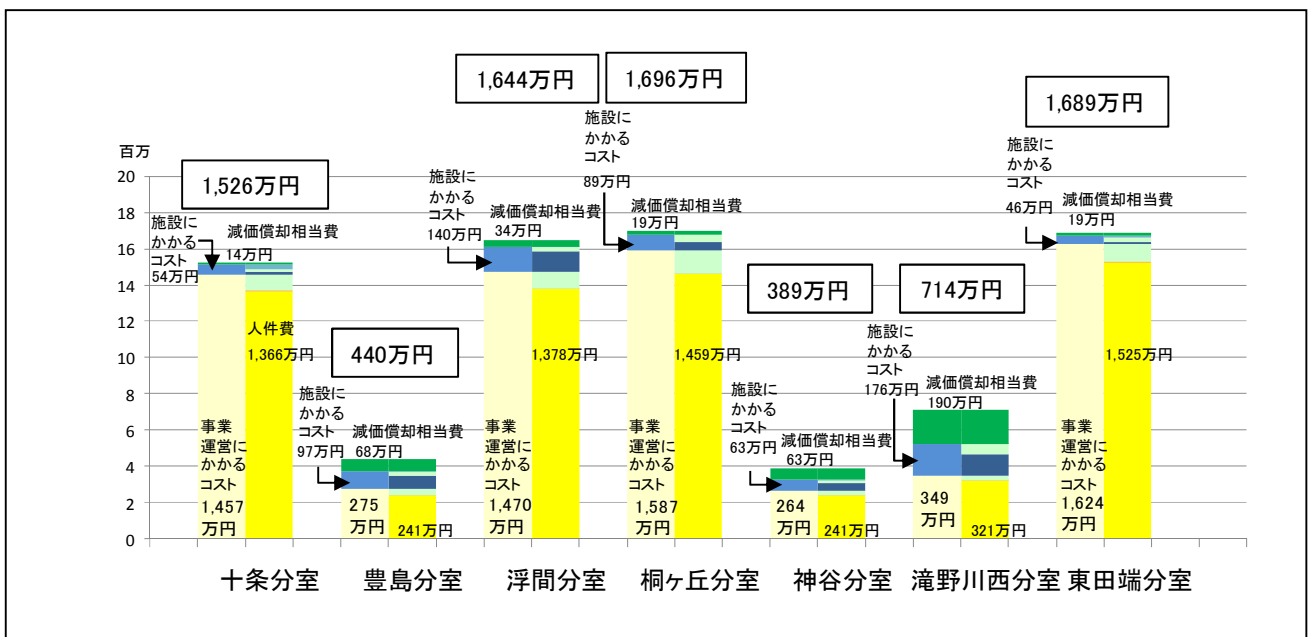


図 区民事務所・分室 施設別トータルコスト（平成 21 年度）



■利用1件当たりコスト

図 区民事務所 利用1件あたりコスト 平成21年度

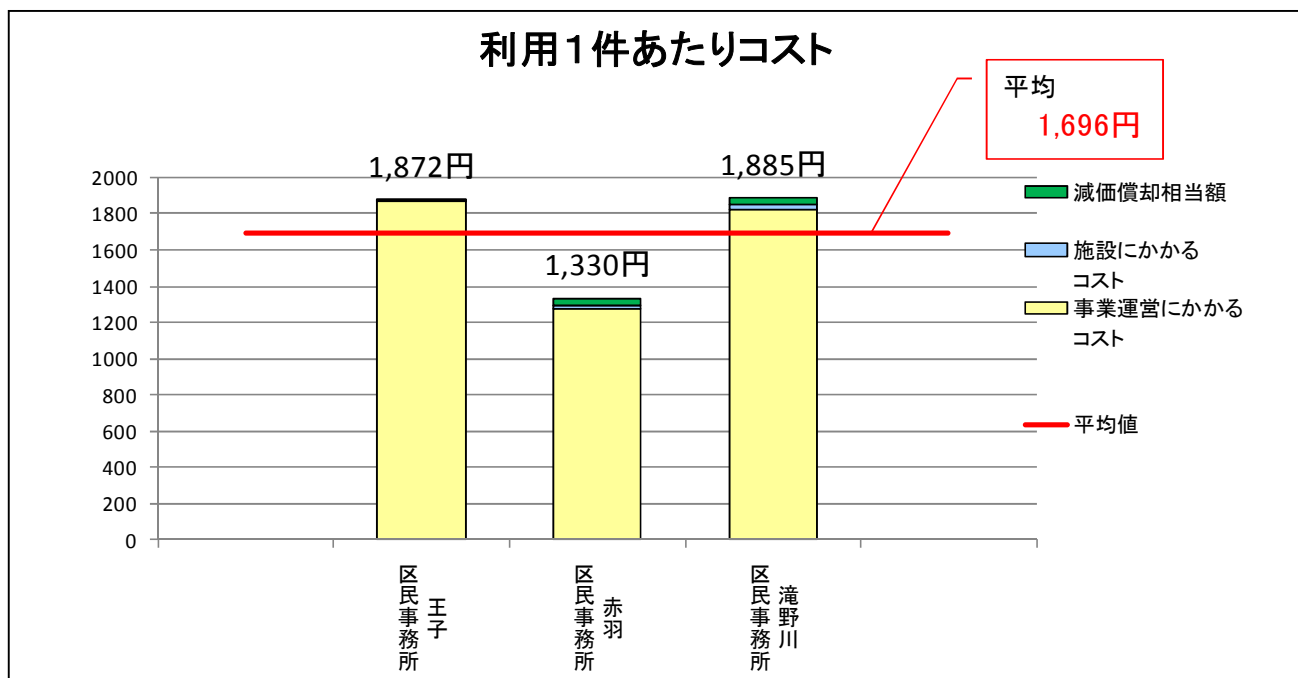
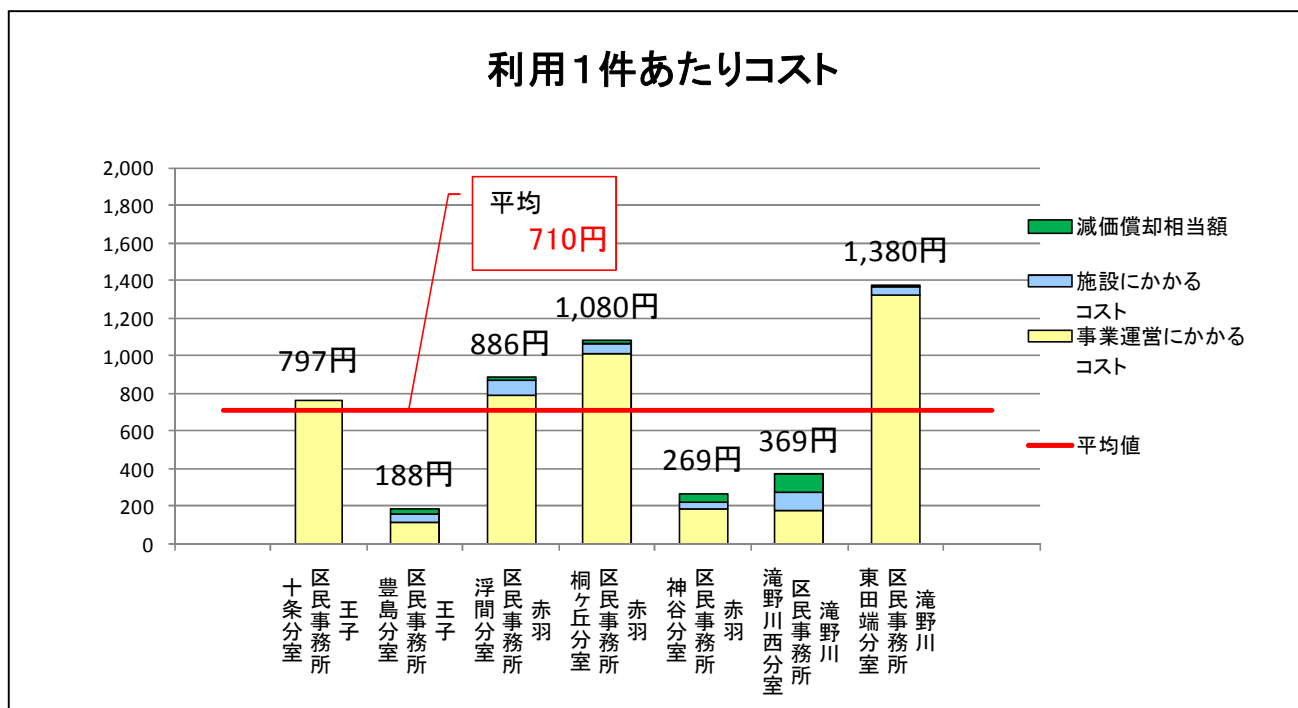


図 分室 利用1件あたりコスト 平成21年度



4. 図書館 (15 施設)

(1) 概要

北区の図書館は、全部で 15 施設あります。中央図書館の他、拠点館 2 館（滝野川図書館、赤羽図書館）、地区館 12 館があります。中央図書館は平成 20 年 6 月に開館しました。

設置目的 生涯学習の拠点

すべての区民が自己の教養を高め、調査研究をし、レクリエーションなどのために必要なあらゆる資料を提供し、支援する。

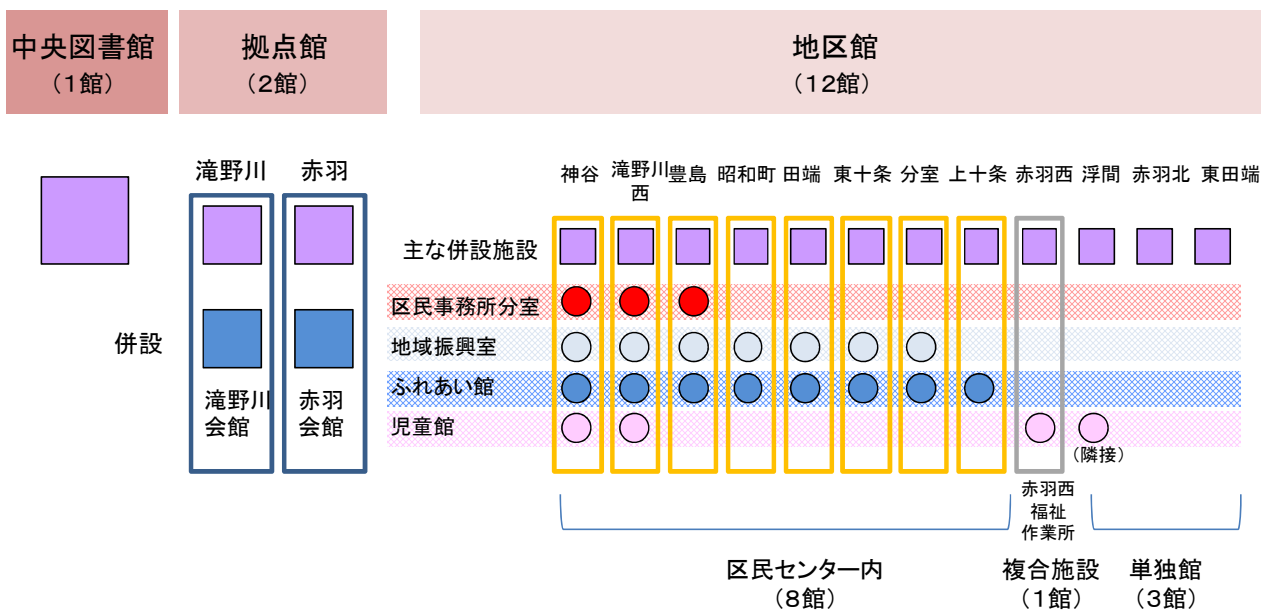
業務内容 図書・視聴覚資料の保管・貸出、レファレンス（読書相談）、他
主催事業（各種講座、講演会、おはなし会）の開催

表 施設一覧

		施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	所有形態	併設機能					
						区民事務所分室	地域振興室	ふれあい館	児童館	入居建物	
中央	1	中央図書館	平成19	6,165	▲						
	拠点	2	滝野川図書館	平成4	1,278	◎					滝野川会館
		3	赤羽図書館	昭和57	1,534	◎					赤羽会館
地区	浮間	4	浮間図書館	昭和56	680	▲			○ (隣接)	都営住宅1階部分	
	赤羽西	5	赤羽西図書館	昭和54	515	△			○	赤羽西福祉作業所	
		6	赤羽北図書館	昭和62	402	△				民間マンション1階部分	
	赤羽東	7	神谷図書館	平成5	464	◎	○	○	○	○	神谷区民センター
	王子西	8	上十条図書館	昭和60	498	◎			○		上十条区民センター
	王子東	9	豊島図書館	平成10	484	◎	○	○	○		豊島区民センター
		10	東十条図書館	平成13	455	◎		○	○		東十条区民センター
		11	中央図書館分室	昭和45	195	◎		○	○		王子区民センター
	滝野川西	12	田端図書館	昭和59	352	◎		○	○		田端区民センター
		13	滝野川西図書館	平成7	679	◎	○	○	○	○	滝野川西区民センター
	滝野川東	14	昭和町図書館	昭和58	571	◎		○	○		昭和町区民センター
		15	東田端図書館	平成元	327	△					民間マンション1階部分

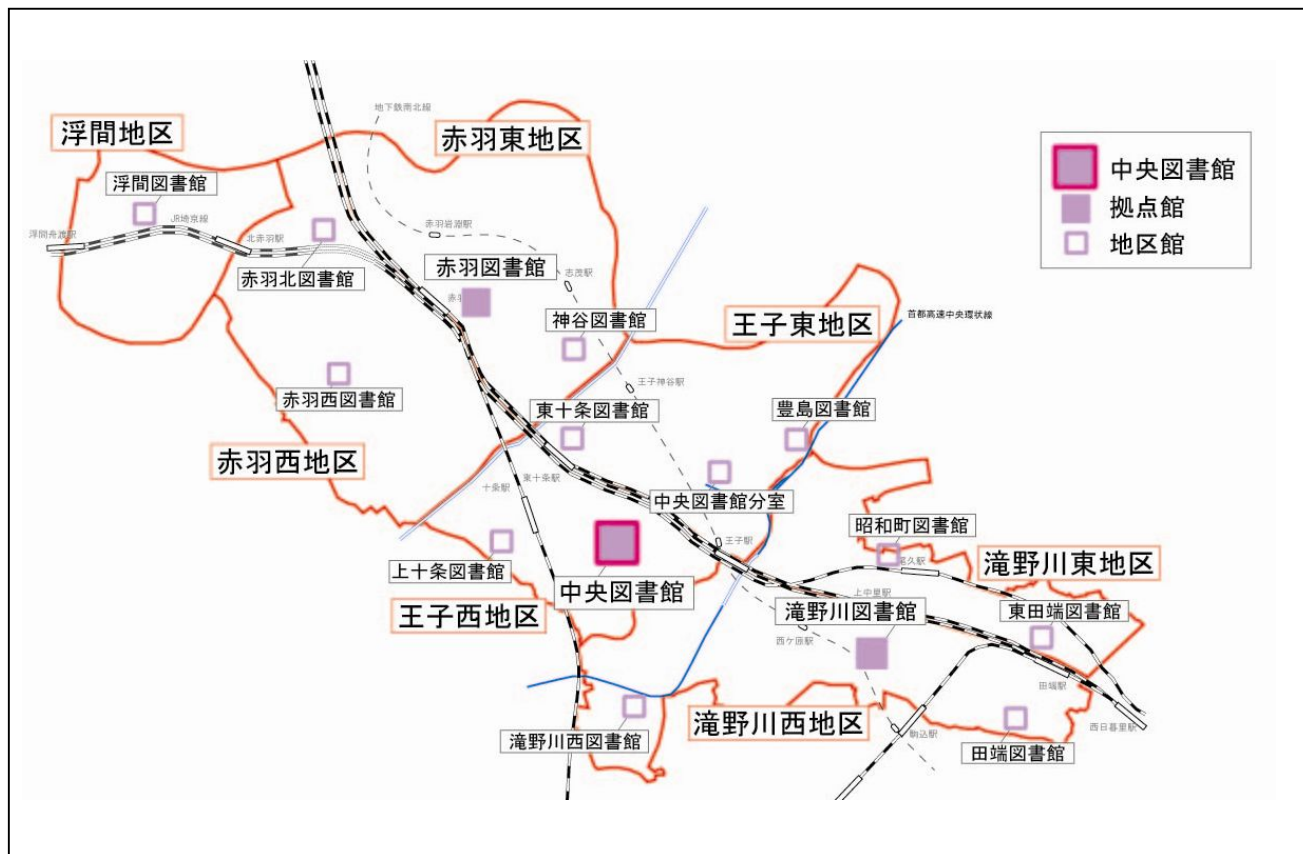
凡例) ◎: 土地・建物ともに北区所有、△: 土地賃借・建物北区所有、▽: 土地北区所有・建物賃借、▲: 土地・建物ともに賃借

拠点館（滝野川、赤羽）はそれぞれ、滝野川会館内、赤羽会館内に設置されています。地区館 12 館の内、区民センター内に 8 館配置されています。地区館で単独で設置されているのは 3 館です。



全部で 15 館ある図書館は、7 地区にそれぞれ 1~3 館配置されています。

図 施設配置



(2) 施設状況

① スペース構成

図 中央図書館 スペース構成

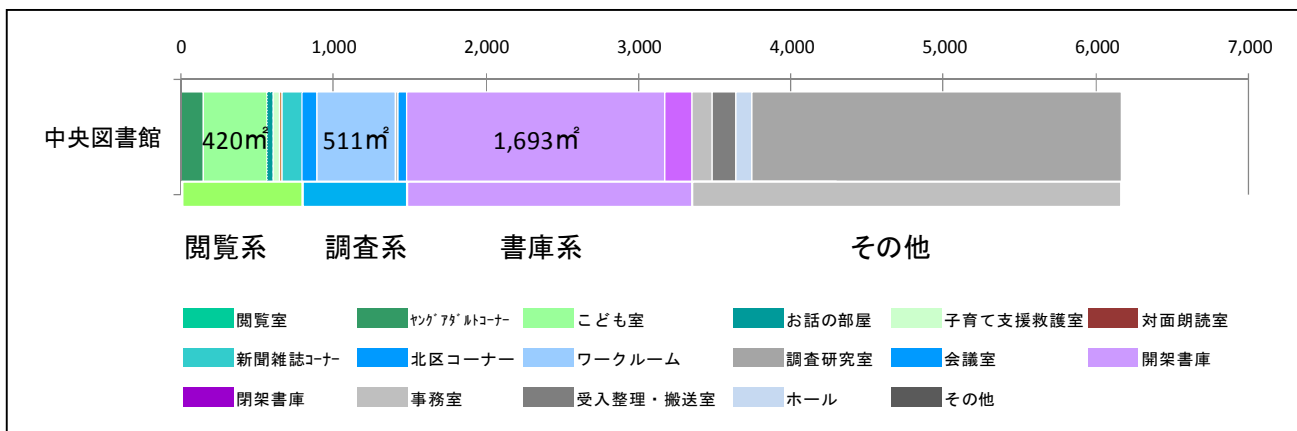
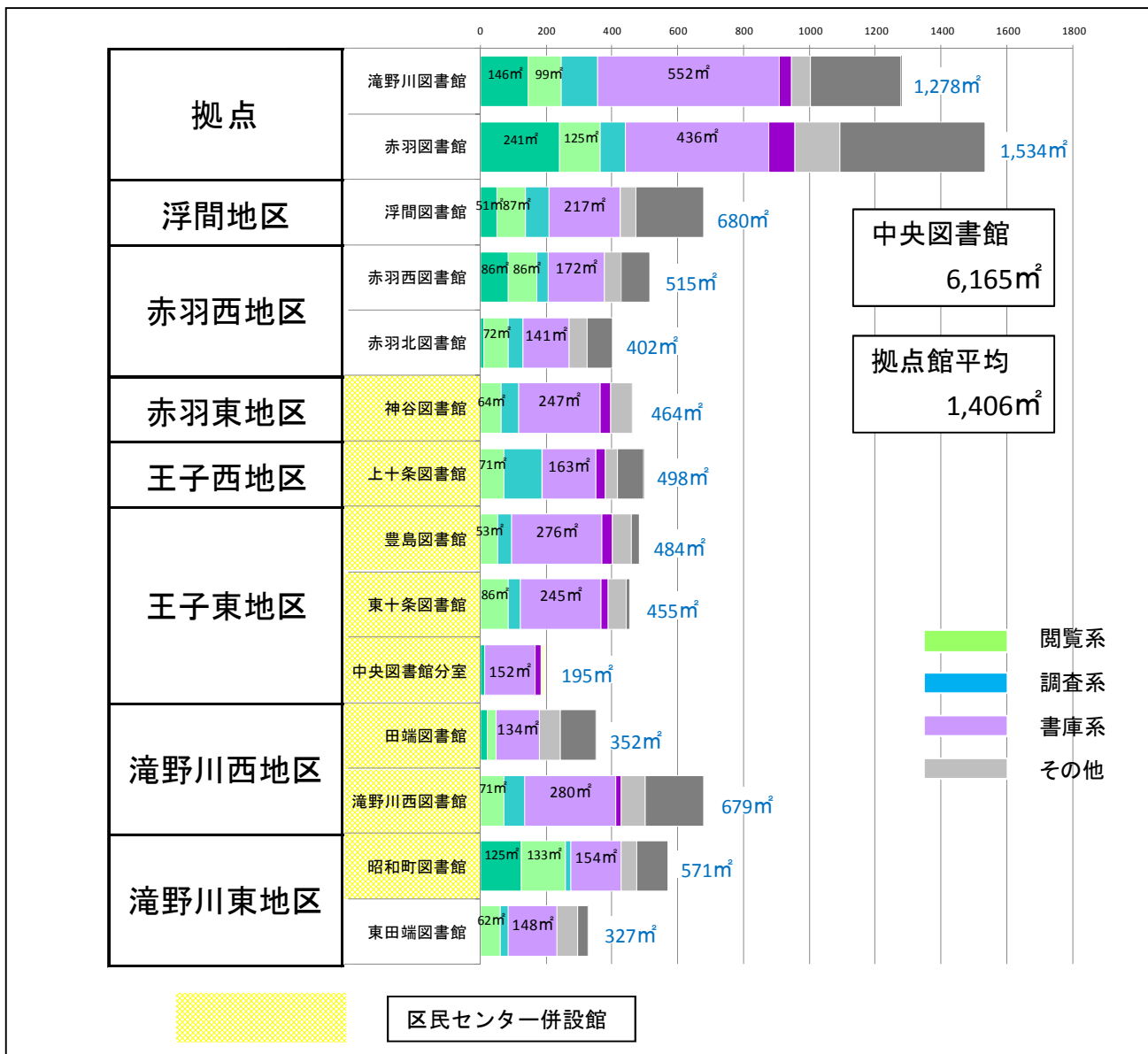


図 拠点館及び地区館 スペース構成



② 開館日 開館時間

中央図書館は、第1、第3、第5月曜日と特別に定められた日以外は、平日、土曜日、日曜日、祝日とも開館しています。滝野川、赤羽図書館は、月曜日が休館です。地区館は平成22年4月より、平日は19:00まで開館しています。

		平日・土曜日 (第1、第3、第5月曜日休館)	日祝	平成21年度 開館日
中央	中央図書館	9:00 12:00 17:00 20:00 	9:00 12:00 17:00 	平日209日 土日102日
拠点	滝野川図書館 赤羽図書館	9:00 12:00 17:00 20:00 	9:00 12:00 17:00 	平日191日 土日102日
地区	浮間図書館 上十条図書館 東田端図書館 神谷図書館 滝野川西図書館 東十条図書館 赤羽西図書館 昭和町図書館 田端図書館 赤羽北図書館 豊島図書館 中央図書館分室	平日 (月曜日休館) 9:00 12:00 17:00 19:00 	土日 (平日祝日休館) 9:00 12:00 17:00 	平成21年度 開館日 平日183日 土日102日
各館共通休館日		館内整理日(第4木曜日(3月及び12月を除く)、土日でない3月31日) 年末年始(12月29日~1月4日)、特別整理期間		
地区	全ての地区館	平日 (月曜日休館) 9:00 12:00 17:00 19:00 	土日祝 9:00 12:00 17:00 	

平成22年より祝日も開館。すべての館で19:00まで開館するようになった。

③ 蔵書数

全館で図書資料と視聴覚資料を合わせて115.7万冊・点を蔵書しています。

分類	蔵書数	割合
中央図書館	36.1万冊	31%
拠点館(2施設の合計)	18.7万冊	16%
地区館(12施設の合計)	60.8万冊	53%
計	115.7万冊	

④ 建物総合評価

パターン①の赤羽図書館は、耐震安全性が確保されていません。

パターン③の赤羽西図書館は、現状では問題はありませんが、今後10年～20年で老朽化が進みます。

パターン④の12施設は、バリアフリー化、省エネ化、断熱化に対応していません。

図 建物総合評価

	<p>パターン ① 耐震性 老朽化</p>	<p>パターン ③ 今後、老朽化</p>
評価	<ul style="list-style-type: none"> 十分な耐震安全性が確保されていない さらに、老朽化が進行している ⇒早急に耐震安全性の確保が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 今後、老朽化が進行する施設
	<p>①耐震安全性 (赤羽)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (赤羽西)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> 赤羽 (S57年築) <p><1施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> 赤羽西 (S53年築) <p><1施設></p>
	<p>パターン ④ 今後、対応要</p>	<p>パターン ⑤ 問題なし</p>
評価	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー化に対応していない施設 省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設 	<ul style="list-style-type: none"> 問題がない施設
	<p>①耐震安全性 (中央(分室)、赤羽北、田端)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (中央)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> 中央(分室) (S45年築) 昭和町 (S58年築) 上十条 (S60年築) 赤羽北 (S61年築) 田端 (H1年築) 滝野川 (H1年築) 東田端 (H4年築) 浮間 (H4年築) 神谷 (H5年築) 滝野川西 (H7年築) 豊島 (H10年築) 東十条 (H13年築) <p><12施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> 中央 (H19年築) <p><1施設></p>

(3) 利用状況

① 利用の推移

平成20年6月に中央図書館がオープンしたため、貸出冊数、入館者数とも増加しました。

図 貸出冊数の推移

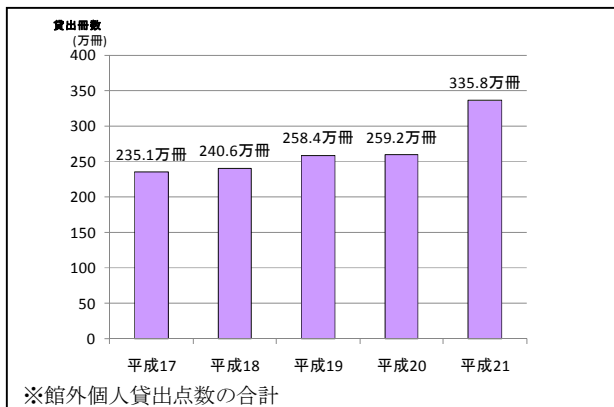
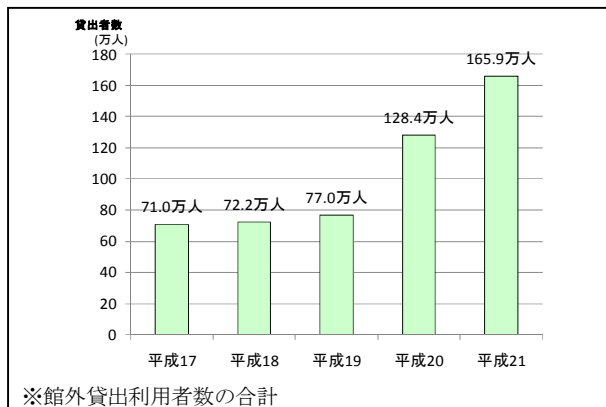


図 貸出者数の推移

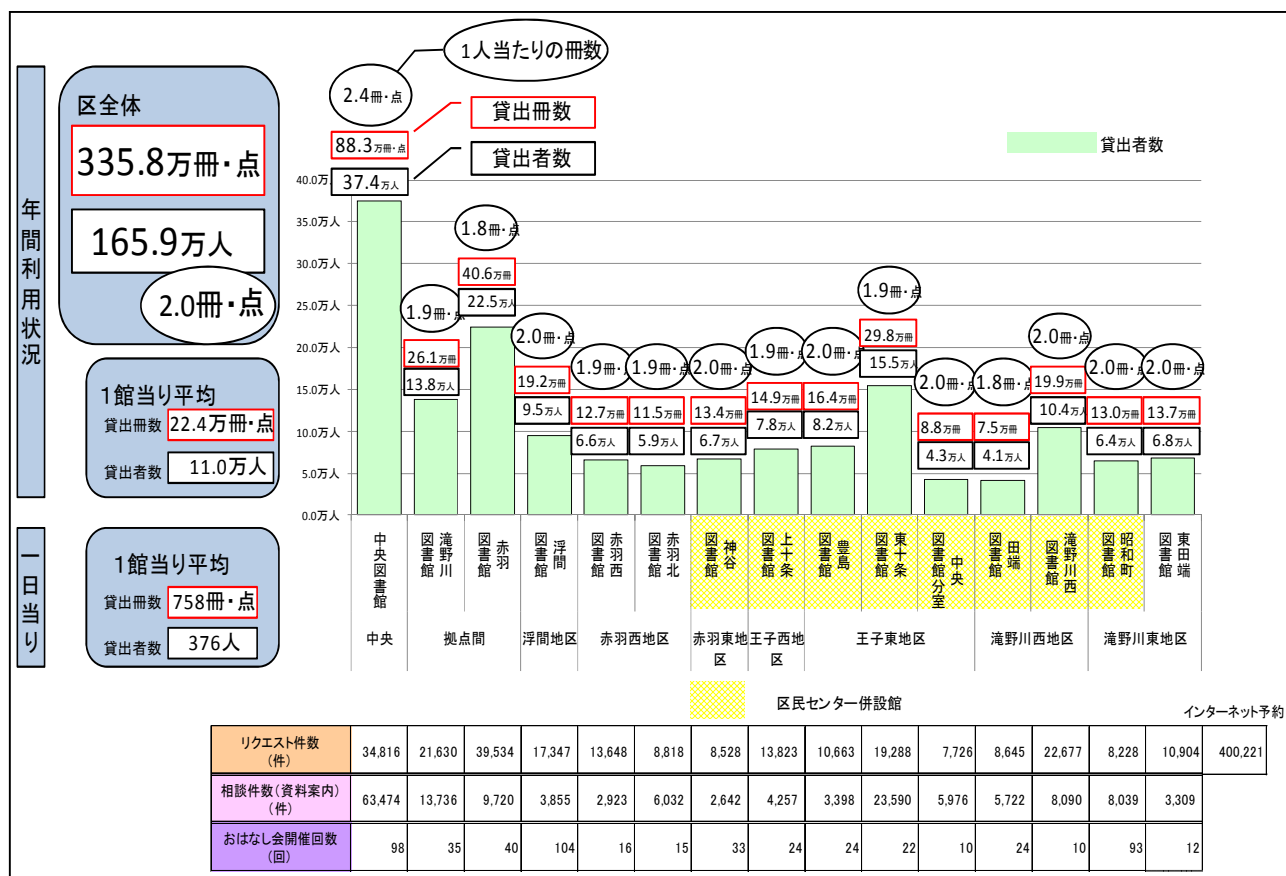


② 貸出冊・巻数、貸出者数

館別にみると本館の中央図書館が約37.4万人、拠点館は滝野川図書館の13.8万人と赤羽図書館の22.5万人となっています。地区館は4.1万人から15.5万人です。貸出・巻(AV含む)数は、年間約335.8万冊・点で、1館当り1日平均約758冊・点で、年間リクエスト件数はインターネットでの予約数を加えると、約64.6万件です。貸出者数は、年間約165.9万人です。

子どもが本に親しむきっかけづくりのために、絵本の読み聞かせを、それぞれの年齢に応じたおはなし会を開催しています。

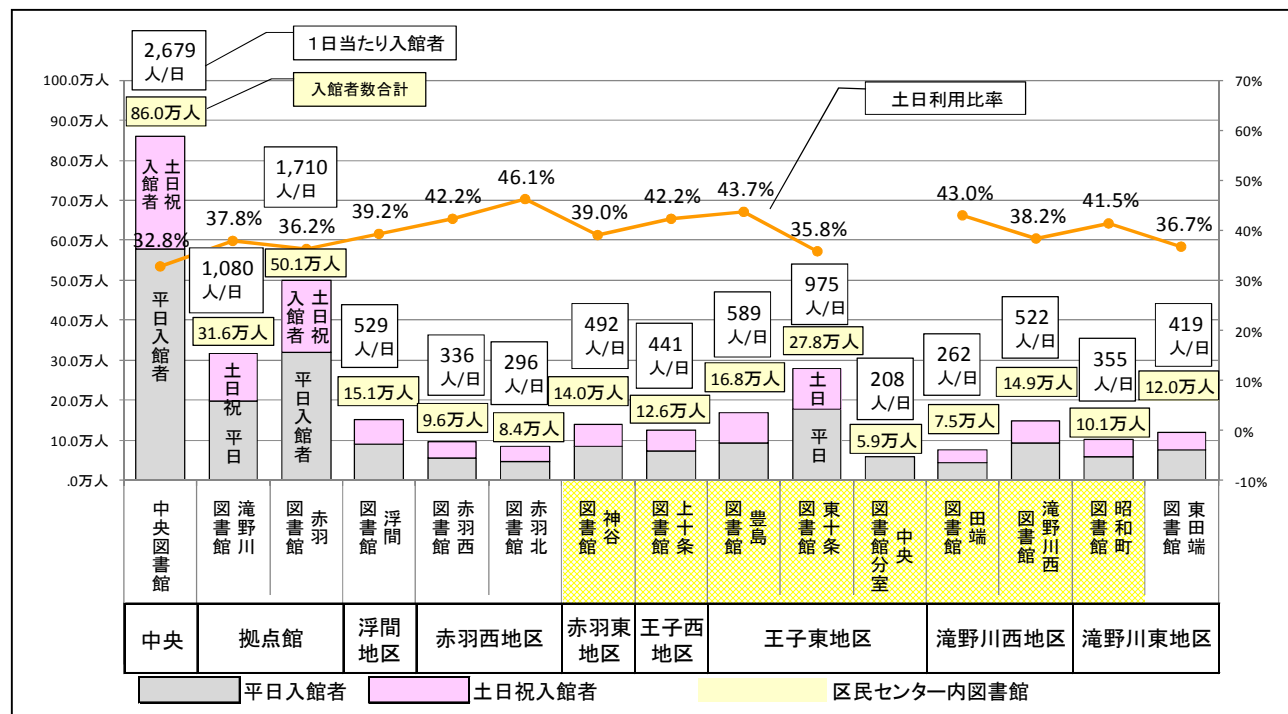
図 施設別 貸出者と貸出冊数の関係



③ 入館者数

中央図書館よりも拠点館、拠点館よりも地区館の土日入館比率が高くなっています。地域に密着した図書館として、比較的休日に利用者の来訪が多いことがわかります。

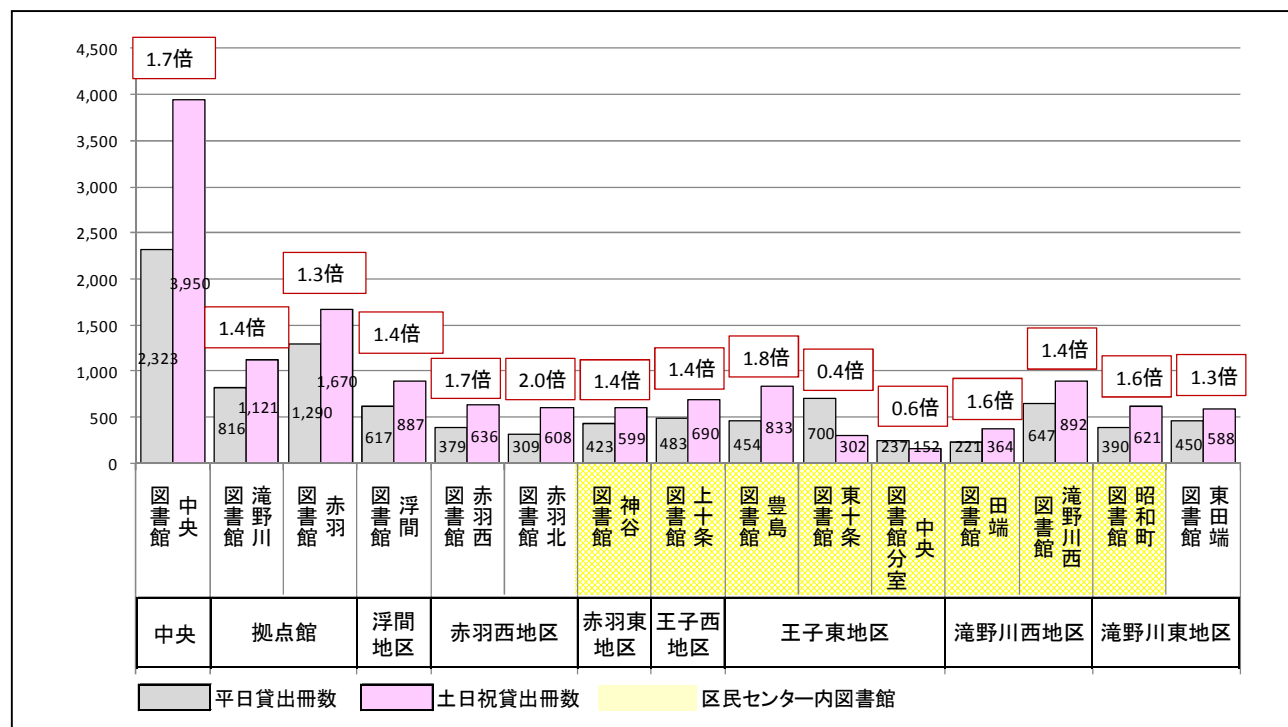
図 入館者数（平日・土日祝日別）



④ 平日・土日別 一日当たり貸出冊数

1日当たりの貸出冊数は、中央図書館が平日に2,323冊、土日に3,950冊と土日のほうが1.7倍多くなっています。他の図書館でも概ね同じ状況で、東十条図書館、中央図書館分室のみ平日が土日を上回っています。

図 平日・土日別 1日当たり貸出冊数

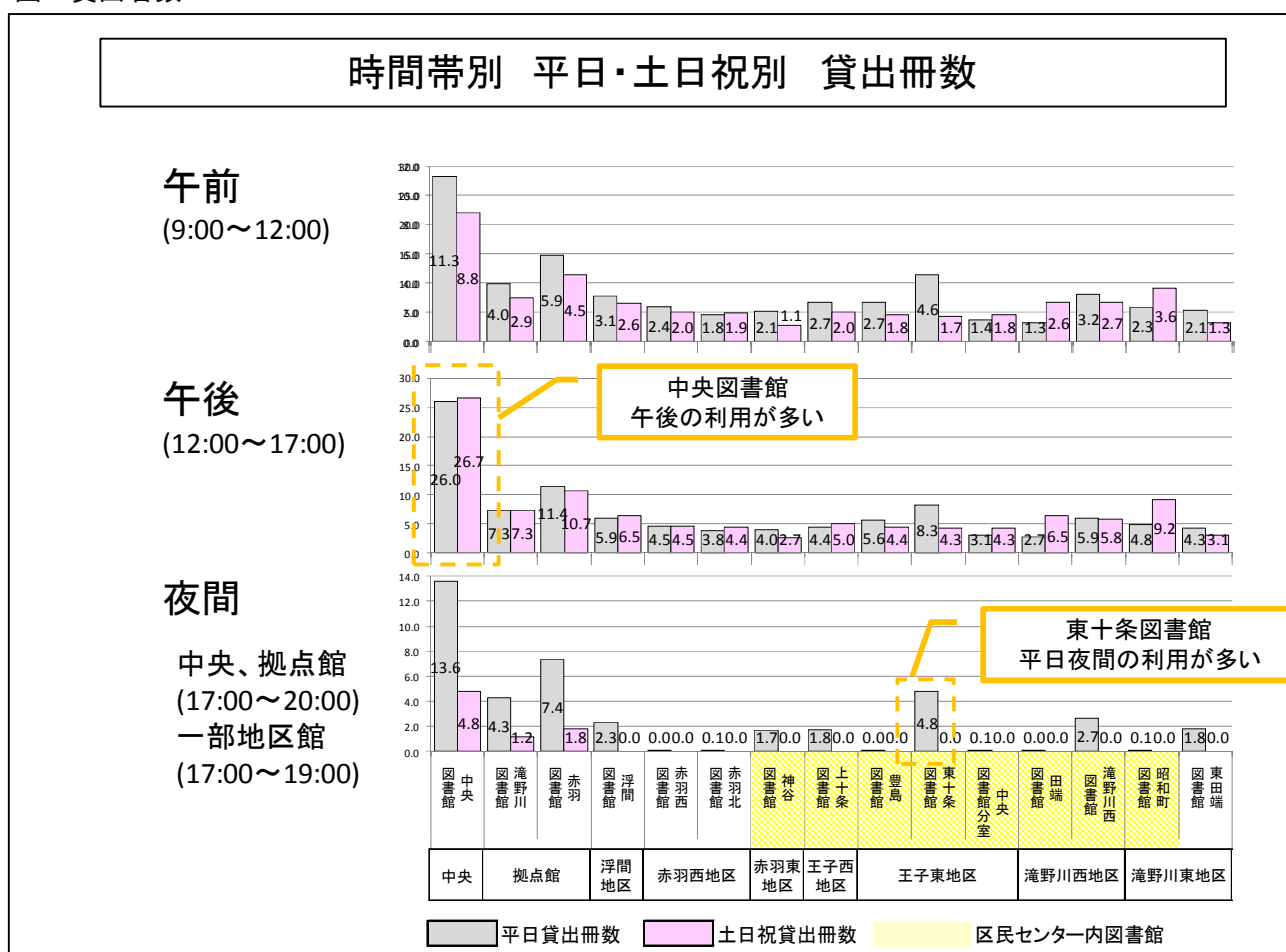


⑤ 時間帯別 平日・土日祝別 貸出冊数

平日1時間当たりの貸出冊数は、中央図書館211冊、拠点館96冊、地区館52冊です。中央図書館は午後の利用が多くなっています。特に東十条図書館で夜間の1時間当たり貸出冊数が多くなっています。駅に近い立地であるので帰宅途中の利用が多いと考えられます。

土日1時間当たりの貸出冊数は、中央図書館で平均494冊、拠点館で平均174冊、地区館で87冊です。平日に比べて中央図書館で2.3倍、拠点館で1.8倍、地区館で1.7倍と利用が増えています。休日には、施設が充実している中央図書館が利用されているのがわかります。全ての図書館において、午後の1時間当たりの貸出冊数は午前を上回っています。中央図書館で、午前の利用の1.8倍、地区図書館で1.4倍の利用があります。

図 貸出者数



(4) 運営状況

① 運営人員

平成21年度の運営人員は、中央図書館は31人、拠点館は9人、地区館は2人で運営していましたが、平成22年度より中央図書館36人、拠点館12人、地区館については業務委託により運営しています。

(5) コスト状況 (平成 22 年度試算)

図書館のコストについては、平成 22 年度から地区館を業務委託して大きく運営が変わっているため、平成 21 年度決算を基に人件費と業務委託の部分を置き換えて試算しました。

表 施設別 行政コスト計算書 (平成 22 年度試算)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		中央 図書館	滝野川 図書館	赤羽 図書館	浮間 図書館	赤羽西 図書館	昭和田 図書館	田端 図書館	上十条 図書館
コ か 施 ス か 設 ト る に	修繕費(各所+老朽箇所)	245,700	298,200	0	194,670	0	0	0	95,130
	光熱水費	9,629,169	1,995,414	2,395,434	1,473,714	803,663	891,314	550,082	777,159
	建物管理委託費	14,049,481	2,911,418	3,495,068	9,023,595	1,172,588	1,300,476	802,600	1,133,917
	その他	21,569,962	0	0	0	0	0	0	0
	施設にかかるコスト計	45,494,312	5,205,032	5,890,502	10,691,979	1,976,251	2,191,790	1,352,682	2,006,206
か か る コ ス ト	人件費	261,829,000	83,193,000	67,286,000	0	0	0	0	0
	図書購入費	49,409,324	14,829,710	22,523,055	11,189,615	7,445,599	7,332,011	4,276,210	8,758,182
	システム委託及び業務委託	104,162,138	47,916,086	62,221,684	27,732,123	27,716,967	27,578,012	27,337,111	26,690,443
	その他	72,275,085	14,977,276	17,979,764	7,967,873	6,032,175	6,690,068	4,128,832	5,833,236
	図書館事業にかかるコスト計	487,675,547	160,916,072	170,010,503	46,889,611	41,194,741	41,600,091	35,742,153	41,281,861
現金収支を伴うコスト 計		533,169,859	166,121,104	175,901,005	57,581,590	43,170,992	43,791,881	37,094,835	43,288,067

【収入の部】

庁舎使用料	1,087,020	0	0	0	0	0	0	0	0
現金収支を伴う収入 計	1,087,020	0	0	0	0	0	0	0	0

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	42,133,770	15,639,221	13,752,588	0	1,726,909	3,637,037	2,019,766	2,137,998
---------	------------	------------	------------	---	-----------	-----------	-----------	-----------

都営住宅

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	575,303,629	181,760,325	189,653,593	57,581,590	44,897,901	47,428,918	39,114,601	45,426,065
収支差額(ネットコスト)	574,216,609	181,760,325	189,653,593	57,581,590	44,897,901	47,428,918	39,114,601	45,426,065

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		赤羽北 図書館	東田端 図書館	神谷 図書館	滝野川西 図書館	豊島 図書館	東十条 図書館	中央 図書館分室	合計
コ か 施 ス か 設 ト る に	修繕費(各所+老朽箇所)	0	298,000	0	0	0	0	0	1,131,700
	光熱水費	717,038	824,879	724,134	1,061,227	755,855	710,249	304,935	23,614,266
	建物管理委託費	458,220	471,450	1,056,551	1,548,388	1,102,834	1,036,292	444,916	40,007,794
	その他	1,094,610	1,672,476	0	0	3,296,922	2,272,631	0	29,906,601
	施設にかかるコスト計	2,269,868	3,266,805	1,780,685	2,609,615	5,155,611	4,019,172	749,851	94,660,361
か か る コ ス ト	人件費	0	0	0	0	0	0	0	412,308,000
	図書購入費	6,573,372	7,628,598	7,589,480	11,572,363	9,338,430	16,600,467	4,911,257	189,977,673
	システム委託及び業務委託	26,248,206	27,601,393	26,848,310	28,712,297	26,736,187	27,308,682	26,387,174	541,196,813
	その他	4,710,527	3,833,413	5,435,241	7,965,411	5,673,335	5,331,024	2,288,794	171,122,054
	図書館事業にかかるコスト計	37,532,105	39,063,404	39,873,031	48,250,071	41,747,952	49,240,173	33,587,225	1,314,604,540
現金収支を伴うコスト 計	39,801,973	42,330,209	41,653,716	50,859,686	46,903,563	53,259,345	34,337,076	1,409,264,901	

【収入の部】

庁舎使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	1,087,020
現金収支を伴う収入 計	0	0	0	0	0	0	0	0	1,087,020

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	0	0	7,436,966	11,603,386	5,513,491	5,369,775	637,853	111,608,760
---------	---	---	-----------	------------	-----------	-----------	---------	-------------

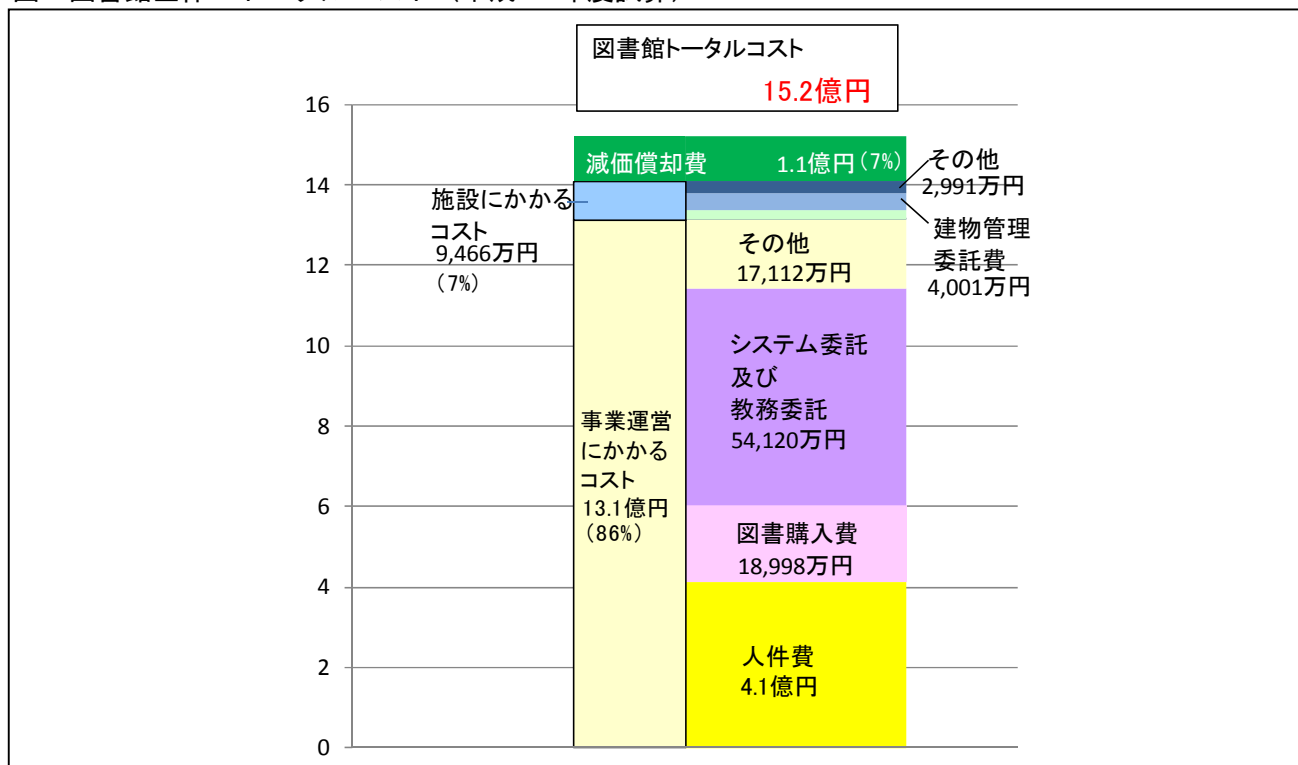
民間マンション 民間マンション

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	39,801,973	42,330,209	49,090,682	62,463,072	52,417,054	58,629,120	34,974,929	1,520,873,661
収支差額(ネットコスト)	39,801,973	42,330,209	49,090,682	62,463,072	52,417,054	58,629,120	34,974,929	1,519,786,641

図書館のトータルコストは年間 15 億 2,087 万円（試算）となっています。

図 図書館全体 トータルコスト（平成 22 年度試算）



施設別にみると、中央図書館は 5 億 7,530 万円、滝野川図書館 1 億 8,176 万円、赤羽図書館 1 億 8,965 万円となっています。

図 各施設 トータルコスト（平成 22 年度試算）

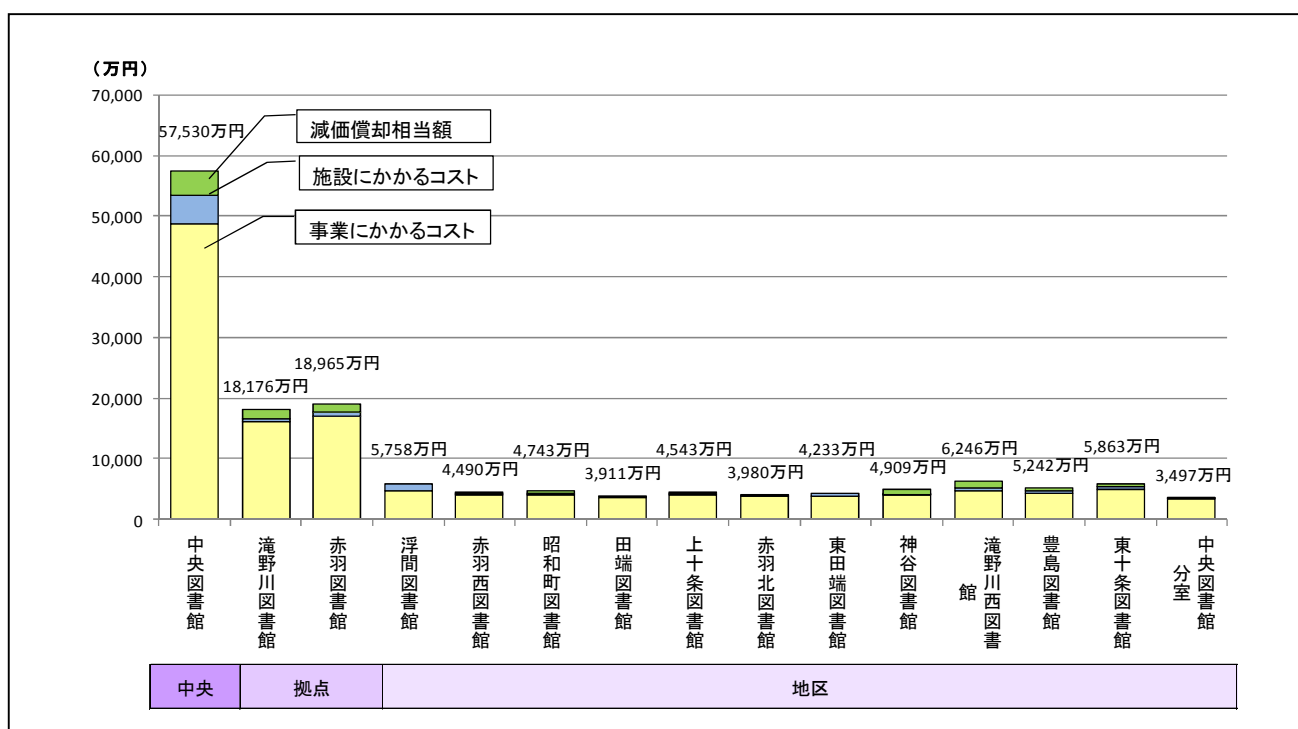


図 中央図書館 拠点館 トータルコスト(平成 22 年度試算)

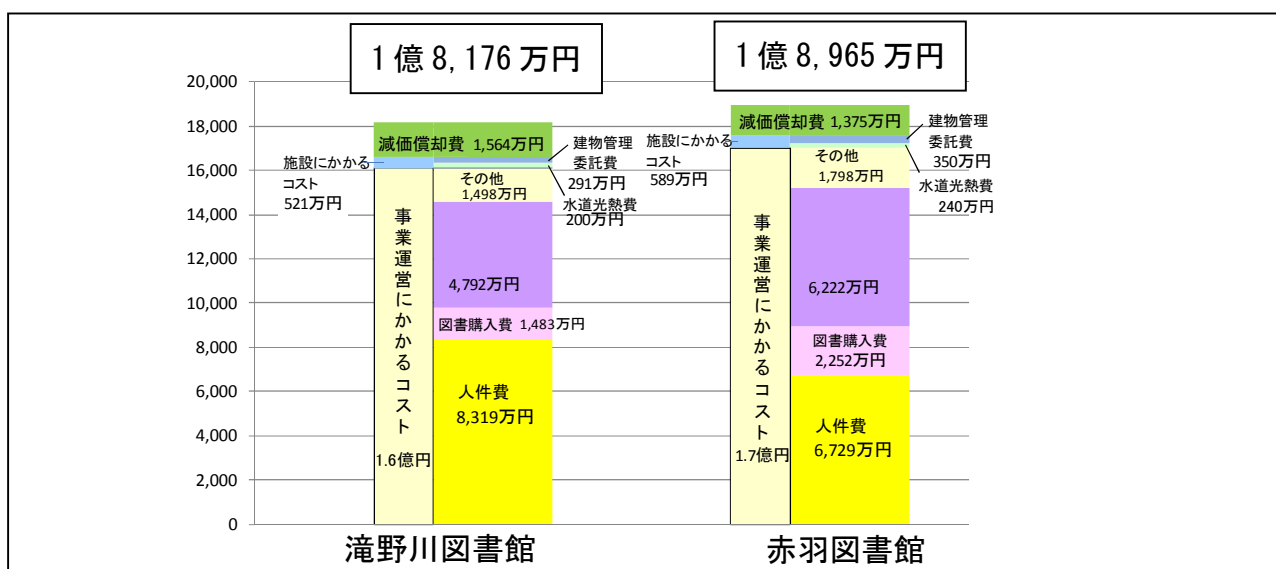
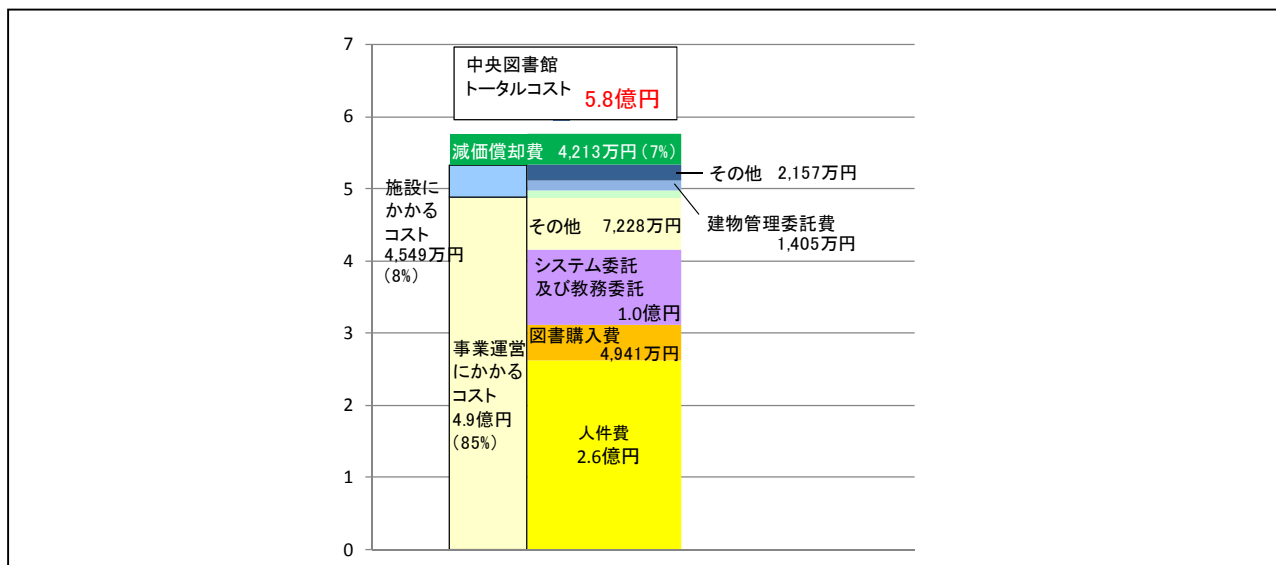
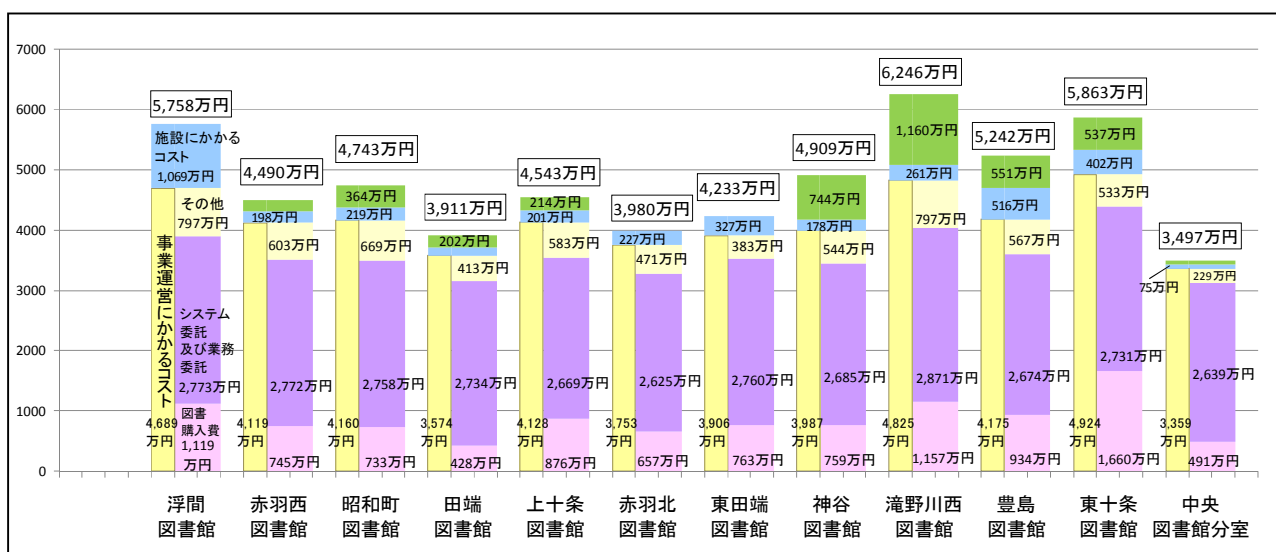
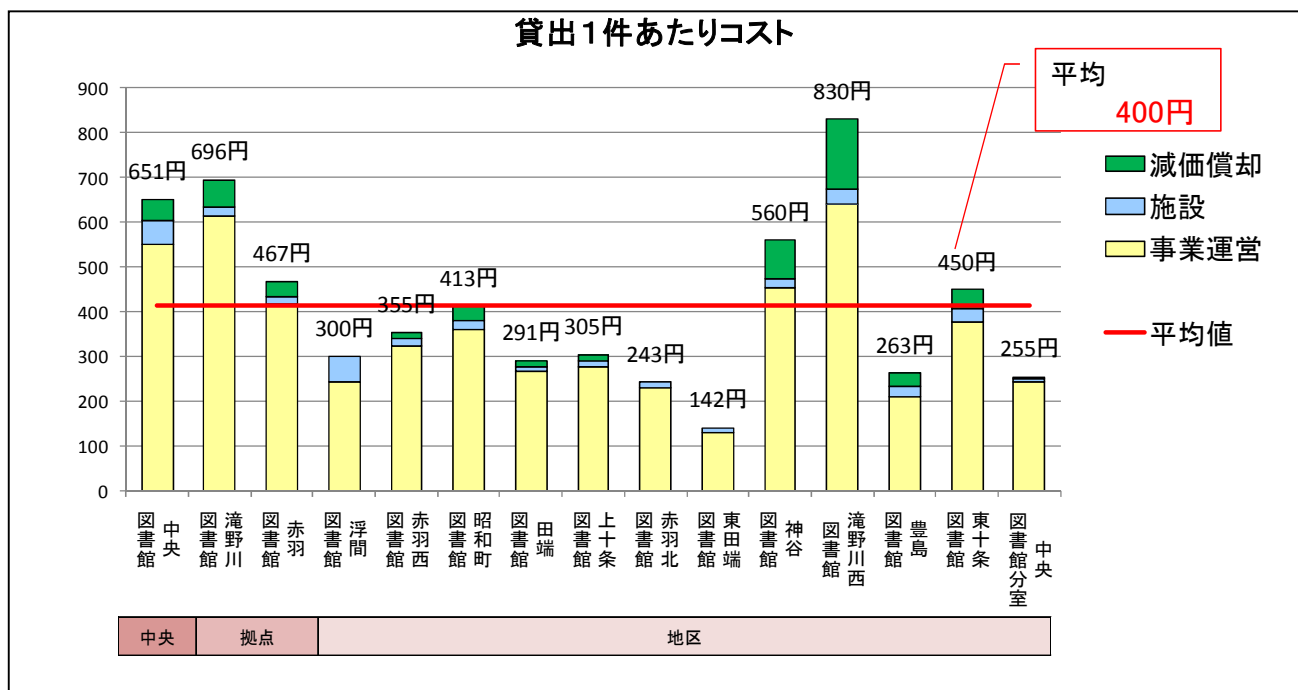


図 地区館 トータルコスト(平成 22 年度試算)



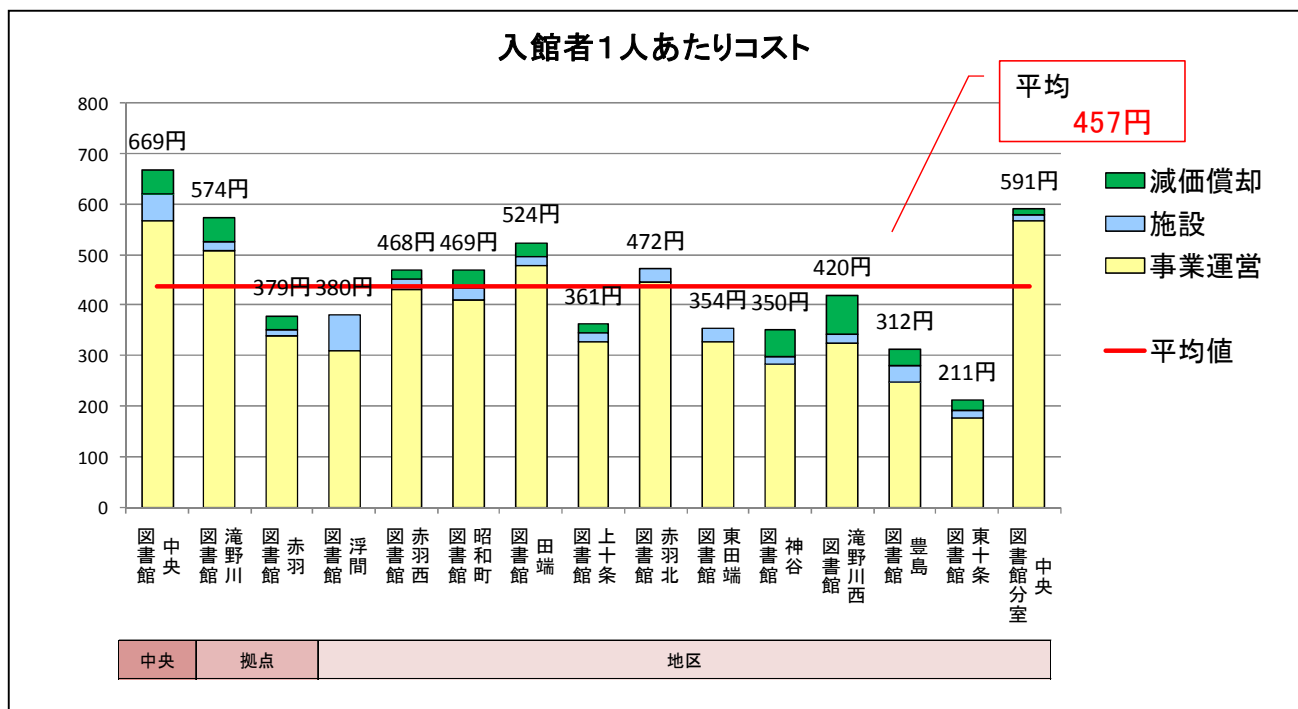
貸出1件当たりコスト

図 貸出1件当たりコスト(平成21年度)



入館者1人当たりコスト

図 入館者1人当たりコスト(平成21年度)



5. 区民センター (12 施設)

(1) 施設概要

① 施設一覧

区民センターは 12 施設あり、各施設により設置されている機能が異なります。共通的な機能としては、区民事務所分室 (4 施設)、地域振興室 (11 施設)、ふれあい館 (12 施設)、図書館 (8 施設)、児童館 (4 施設) が設置されています。その他に、障害者福祉センター、エコ広場館、障害者口腔保健センター、休日歯科応急診療所、高齢者在宅サービスセンター、老人いこいの家、デイホーム、保育園、庁用会議室等が設置されている施設があります。

設置目的	複合施設の管理一元化を図り、もって区民生活の向上に資する
業務内容	区民センターを構成するそれぞれの施設の機能が相乗的に発揮されるように管理を行う

表 施設一覧

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	所有形態	機能					
					ふれあい館	図書館	区民事務所	地域振興室	児童館	他併設機能
浮間地区	浮間区民センター	昭和51	1,218	◎	○		○	○		
赤羽西地区	赤羽北区民センター	平成13	1,972	◎	○			○		
赤羽東地区	神谷区民センター	平成5	2,878	◎	○	○	○	○	○	
王子西地区	上十条区民センター	昭和60	1,165	◎	○	○				
	十条台区民センター	昭和62	1,374	◎	○			○	○	障害者福祉センター他
王子東地区	東十条区民センター	平成13	3,849	◎	○	○		○		東十条保育園
	王子区民センター	昭和45	1,443	◎	○	○		○		庁用会議室
	豊島区民センター	平成10	2,081	◎	○	○	○	○		
滝野川西地区	滝野川西区民センター	平成7	6,414	◎	○	○	○	○	○	滝野川西エコ広場館 障害者口腔保健センター 休日歯科応急診療所 滝野川西高齢者在宅サービスセンター
	滝野川東区民センター	平成9	2,816	◎	○			○	○	滝野川老人いこいの家 滝野川東デイホーム
	田端区民センター	昭和59	1,712	◎	○	○		○		
滝野川東地区	昭和町区民センター	昭和58	2,119	◎	○	○		○		

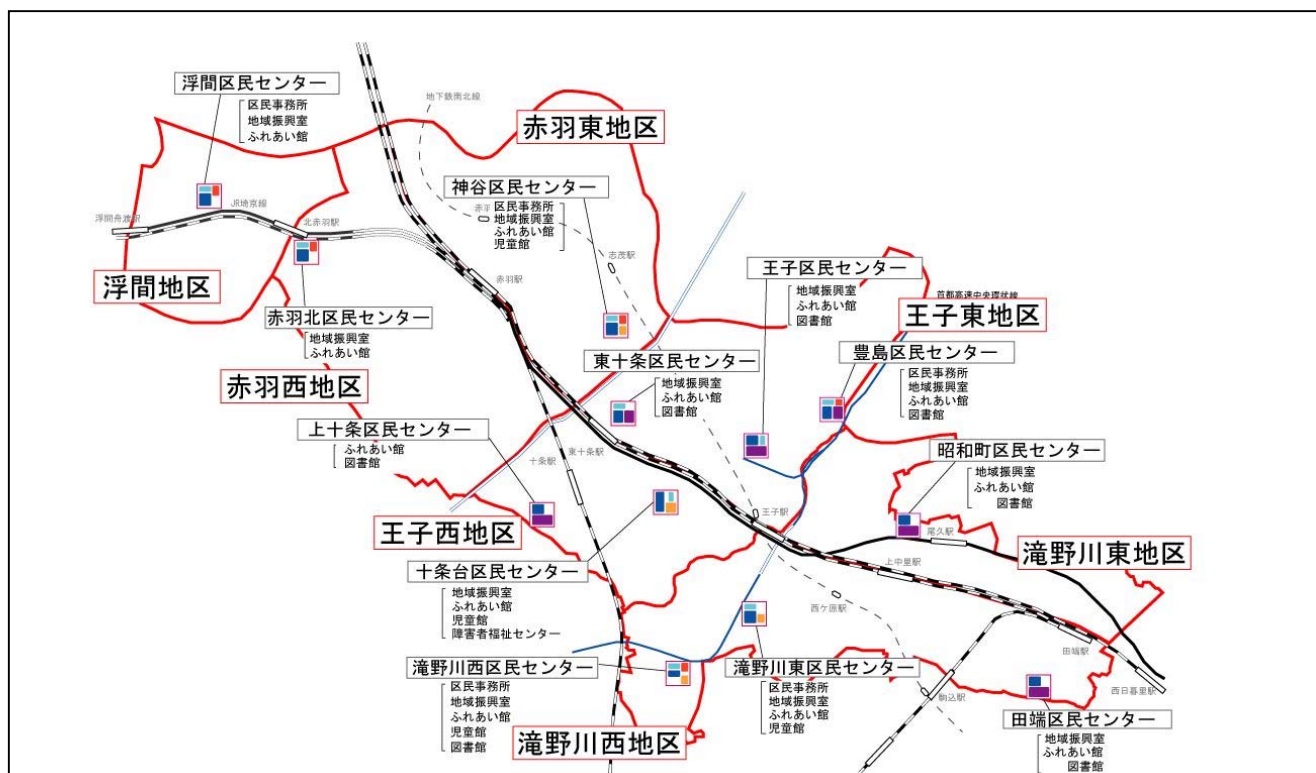
凡例) ◎：土地・建物ともに北区所有、△：土地賃借・建物北区所有、▽：土地北区所有・建物賃借、▲：土地・建物ともに賃借

区民センター (12館)																			
浮間 地区	赤羽 西 地区	赤羽 東 地区	王子 西 地区	王子 東 地区	滝野川 西 地区	滝野川 東 地区	浮間	赤羽北	神谷	上十条	十条台	豊島	東十条	王子	田端	滝野川 東	滝野川 西	昭和町	
20,502 人	61,080 人	48,533 人	31,471 人	63,685 人	65,804 人	27,636 人													
ふれあい館	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
図書館			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
区民事務所分室	●		●				●					●						●	
地域振興室	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
児童館			○	○												○	○		
保育園													○						
	1,218 ㎡	1,972 ㎡	2,816 ㎡	1,165 ㎡	1,374 ㎡	2,081 ㎡	3,849 ㎡	1,443 ㎡	1,712 ㎡	2,816 ㎡	6,414 ㎡	2,119 ㎡							

② 施設の配置

区民センターは、区内7地区に、それぞれ1～3施設配置されています。浮間、赤羽西、滝野川東に1施設、王子西地区に2施設、王子東、滝野川西地区に3施設あります。

図 区民センター 位置

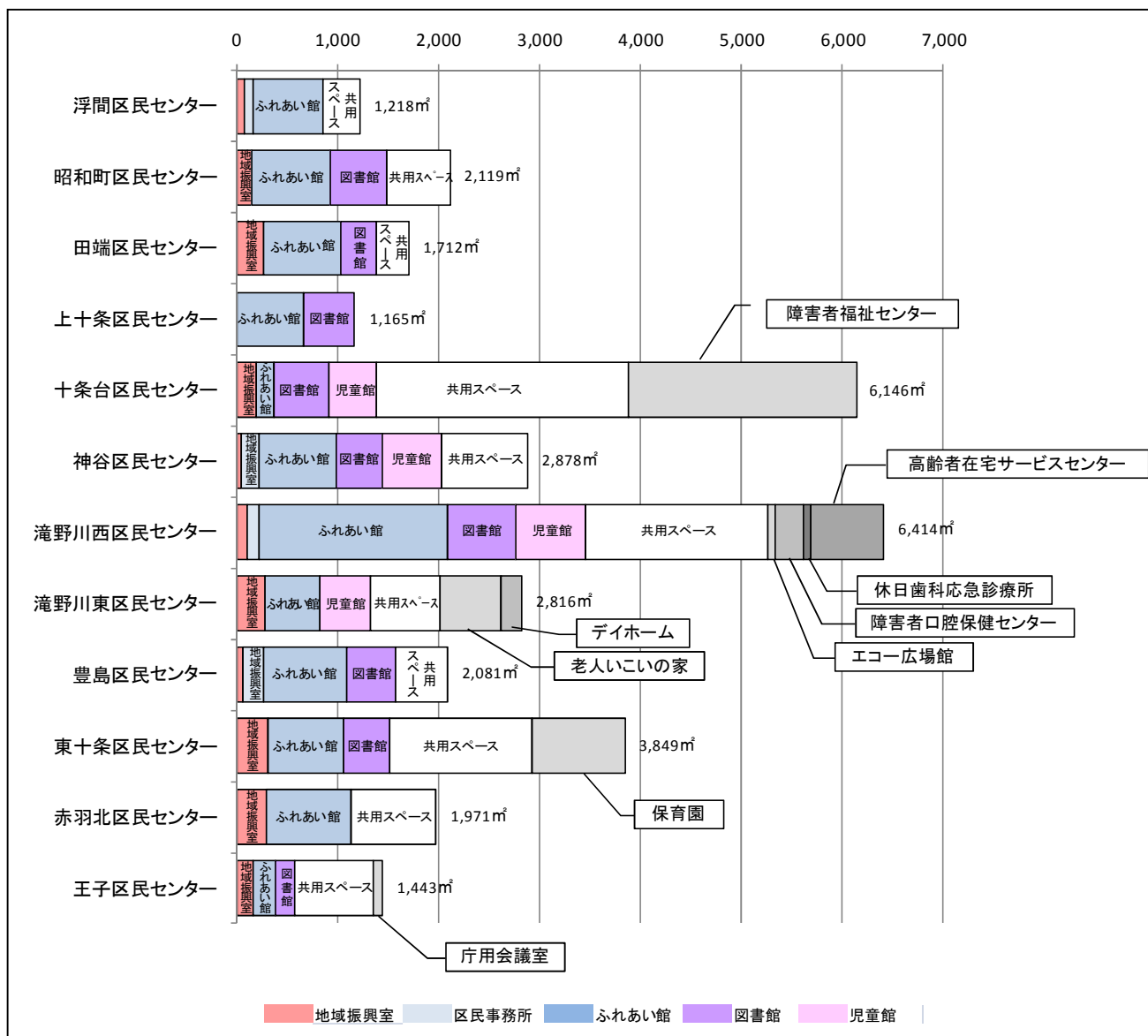


③ スペース構成

区民センターの規模としては、滝野川西区民センターの6,414㎡が最大となり、上十条区民センターの1,165㎡が最小となっています。すべての区民センターには、集会機能を持つふれあい館が設置されています。また、上十条区民センターを除くすべての区民センターに、地域活動をサポートする地域振興室が設置されています。

その他の併設機能をもつ施設として、十条台区民センターは、障害者福祉センターと併設されています。滝野川西区民センターには、滝野川西エコ広場館他の施設が含まれています。滝野川東区民センターには、滝野川老人いこいの家、滝野川東デイホームが設置されています。

図 区民センター スペース構成



(2) 実態把握

① 建物総合評価

パターン③の浮間区民センターは、現状では問題はありませんが、今後10年～20年で老朽化が進みます。

パターン④の11施設は、バリアフリー化、省エネ化、断熱化に対応していません。

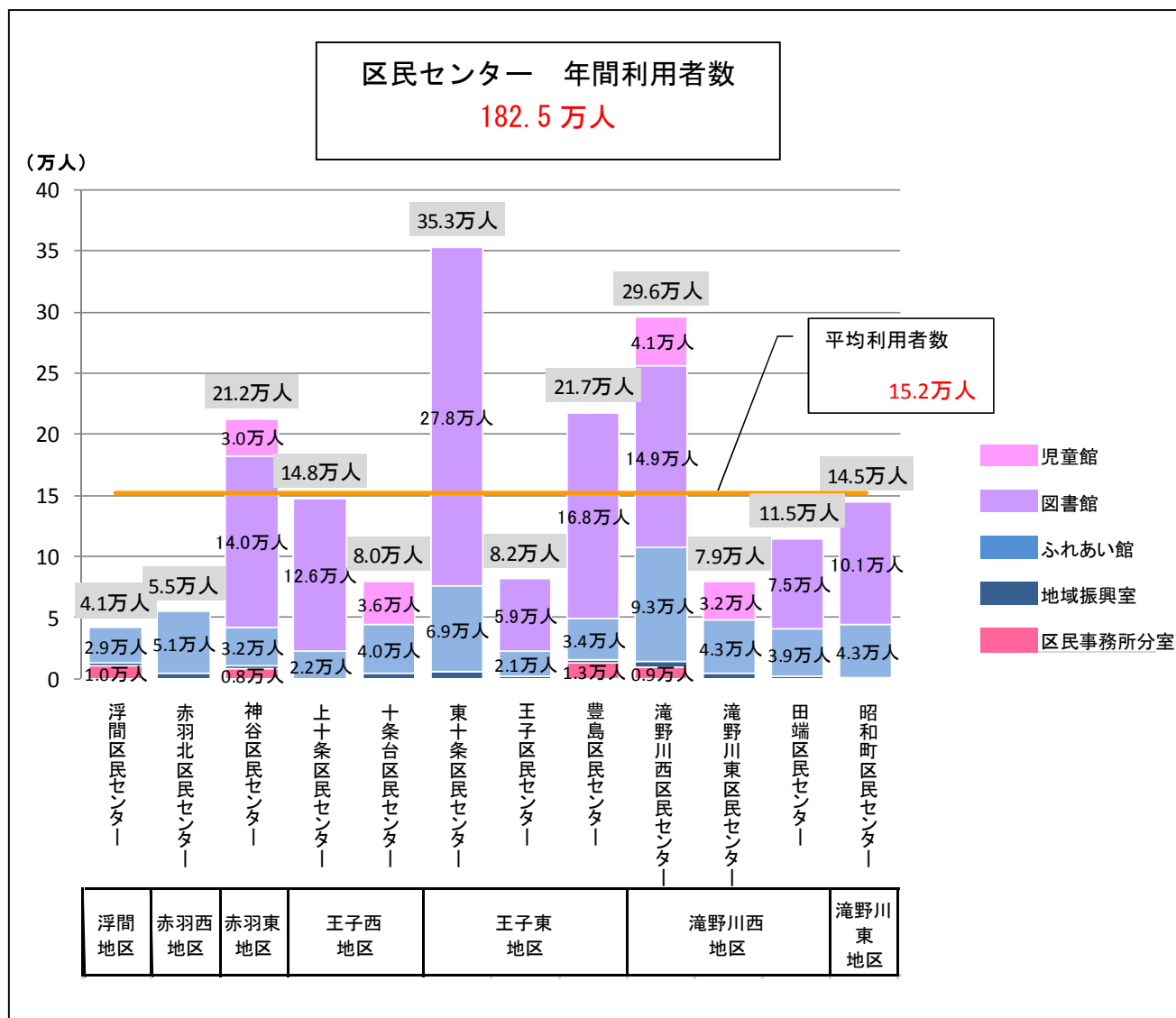
図 建物総合評価

	パターン ③ 今後、老朽化	パターン ④ 今後、対応要
評 価	<p>・今後、老朽化が進行する施設</p> <p>①耐震安全性 (浮間) ②老朽化状況 ③バリアフリー対応状況 ④環境対応状況 ⑤維持管理</p>	<p>・バリアフリー化に対応していない施設 ・省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設</p> <p>①耐震安全性 (田端、上十条) ②老朽化状況 ③バリアフリー対応状況 ④環境対応状況 ⑤維持管理</p>
	<p>・浮間 (S51年築)</p> <p><1施設></p>	<p>・王子 (S45年築) ・昭和町 (S58年築) ・田端 (S59年築) ・上十条 (S60年築) ・十条台 (S62年築) ・神谷 (H5年築) ・滝野川西 (H7年築) ・滝野川東 (H9年築) ・豊島 (H10年築) ・東十条 (H13年築) ・赤羽北 (H13年築)</p> <p><11施設></p>
該 当 施 設		

② 利用状況

区民センターに設置されている共通的な施設の利用状況をみると、最も利用の多い区民センターは東十条区民センターで、約 35.3 万人の利用があります。最も利用の少ない区民センターは、浮間区民センターで約 4.1 万人となり、9 倍近くの差があります。各区民センターにより設置されている機能が異なりますが、図書館が設置されている区民センターは、利用者数が多くなっています。

図 利用人数



※利用者数は各区民センターの区民事務所分室、地域振興室、ふれあい館、図書館、児童館についての合計
 ※区民事務所分室利用者は、1人当たりの利用件数を1.85件として算定しています。

(区民事務所・分室利用件数(58.8万件)÷北区人口(31.9万人))

※利用人数は、各施設の利用人数の合計です。

③ コスト状況

最もトータルコストが大きいのは、滝野川西区民センターで、年間2億3,308万円となっています(※)。全区民センター(12施設)の平均コストは年間1億1,025万円となっています。各施設にかかるコストをみると、図書館と児童館の割合が多くなっています。

※比較対象 区民事務所分室、地域振興室、ふれあい館、図書館、児童館

その他の併設施設は含まない。

図 トータルコスト

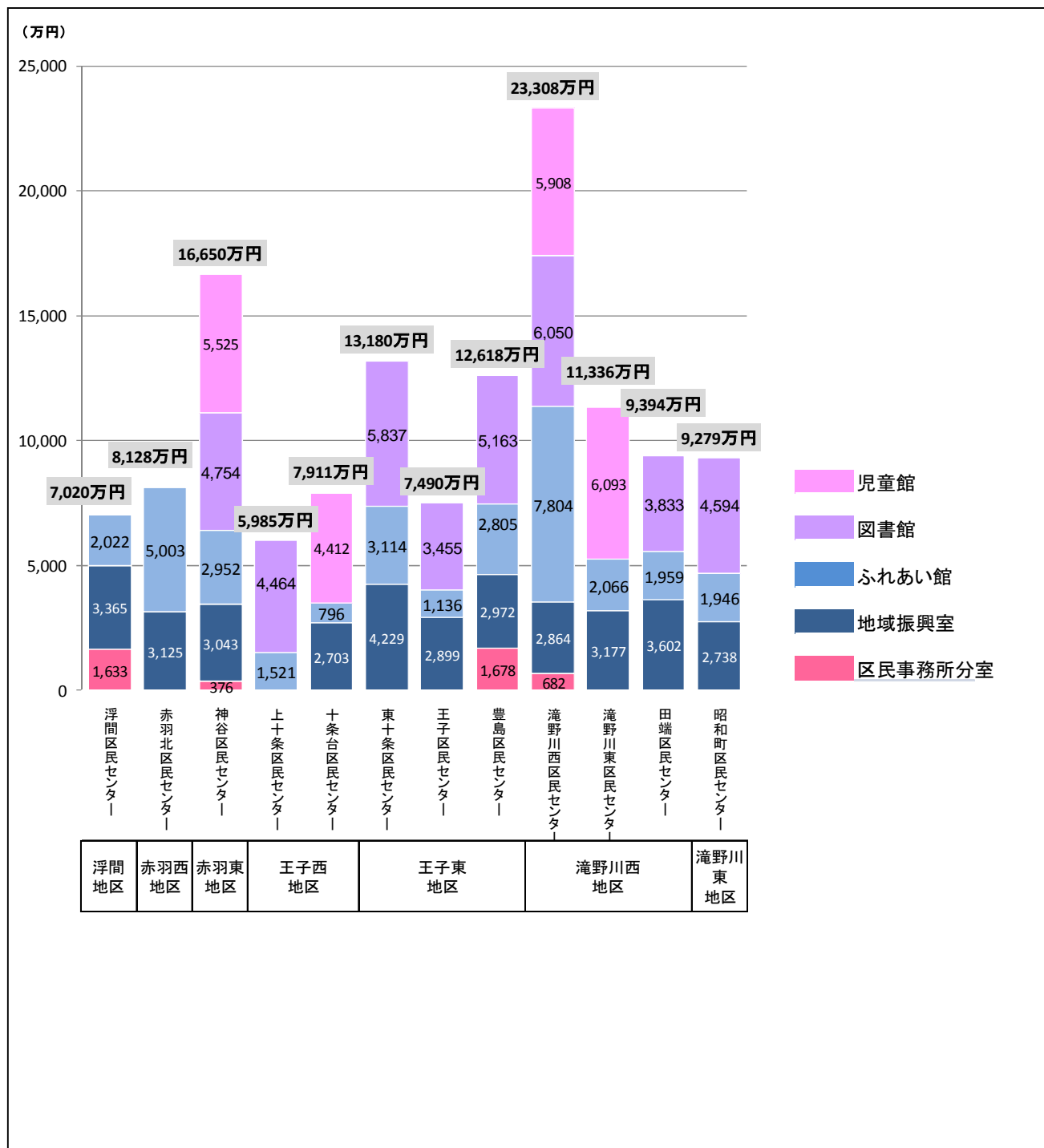
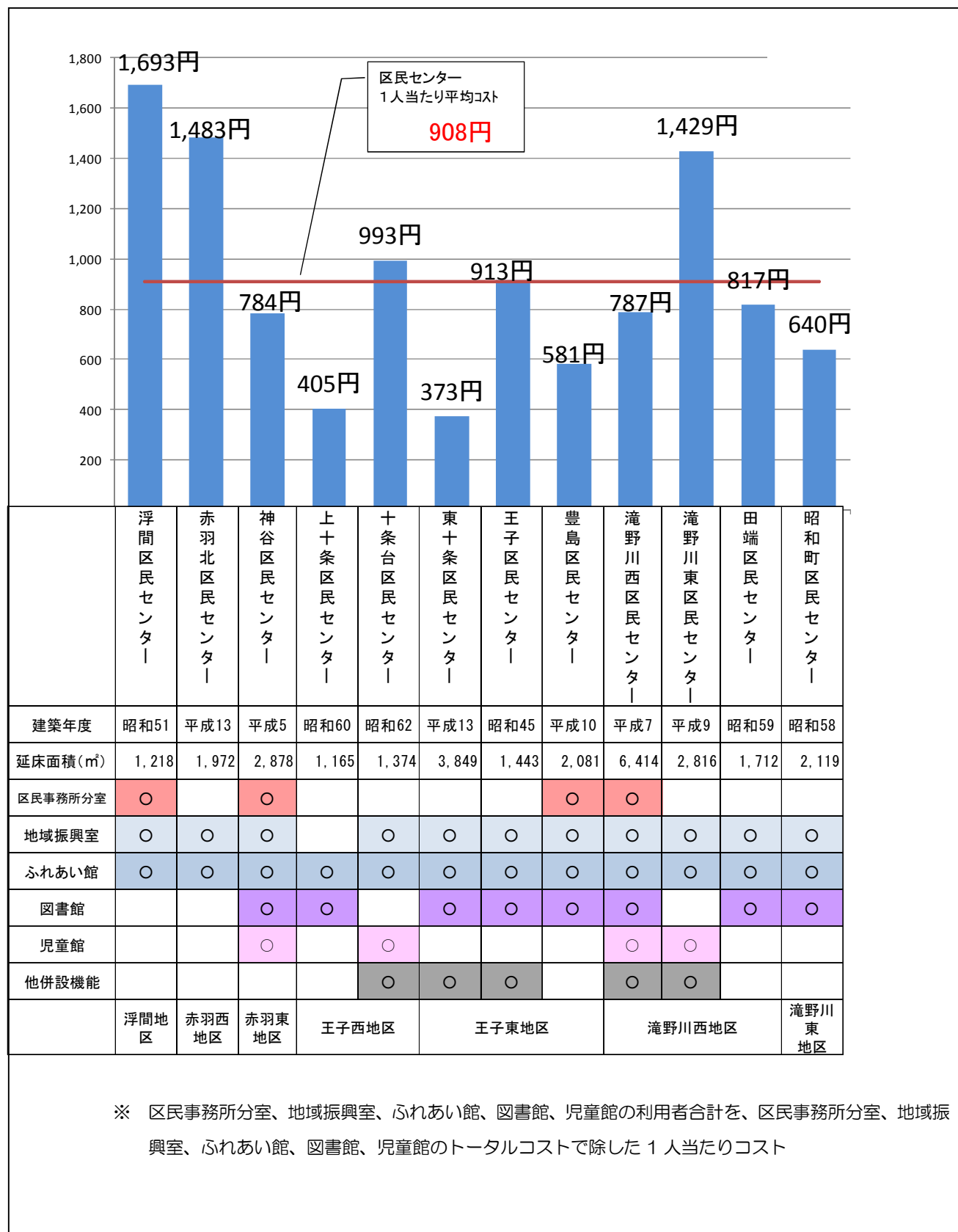


図 利用1人当たりコスト



6. 学校教育施設 (小学校 38 校・中学校 12 校)

(1) 施設概要

① 施設一覧

区の学校施設は、小学校 38 校、中学校 12 校、合計 50 校、延床面積 29 万 1,766 m² (校舎及び屋内運動場) を保有しています。施設規模では、小学校は最小 3,575 m² (谷端小) ~11,975 m² (王子小)、中学校は最小 5,447 m² (田端中) ~11,499 m² (王子桜中) となっています。

表 小学校施設一覧

(平成 22 年度現在)

	施設名称	建設年度	延床面積 (m ²)	所有 形態	耐震補強 工事	児童数 (人)	学級数	普通 教室数	学童クラブ 設置(教室)
浮間 地区	浮間小	昭和41	6,244	◎	改修済(平15)	482	16	33	2
	西浮間小	平成20	10,228	◎	—	618	18	18	2
赤羽西 地区	王子第三小	昭和34	6,182	◎	改修済(平13)	320	13	24	0
	清水小	昭和41	3,979	◎	改修済(平18)	61	6	16	0
	第三岩淵小	昭和46	4,164	△	改修済(平12)	257	10	16	1
	梅木小	昭和34	4,268	△	改修済(平12)	297	11	15	0
	桐ヶ丘郷小	昭和44	5,453	△	改修済(平13)	489	19	23	1
	袋小	昭和50	4,848	◎	改修済(平14)	481	15	18	0
	八幡小	昭和42	4,456	◎	改修済(平21)	91	6	19	1
赤羽東 地区	赤羽台西小	昭和36	4,903	△	改修済(平12)	303	11	22	0
	赤羽小	昭和32	5,758	◎	改修済(平10)	578	21	24	1
	岩淵小	昭和38	4,764	◎	改修済(平16)	189	6	22	1
	なでしこ小	昭和40	5,350	△	改修済(平13)	514	19	26	0
	第四岩淵小	昭和41	3,943	△	改修済(平15)	164	6	16	0
王子西 地区	神谷小	昭和41	4,642	◎	改修済(平14)	320	11	23	0
	稲田小	昭和34	3,667	△	改修済(平12)	140	6	6	0
	王子第二小	昭和41	5,013	△	改修済(平22)	146	6	22	1
	王子第五小	昭和40	4,363	△	一部完了(平24予定)	274	11	21	0
	荒川小	昭和33	4,660	△	一部完了(平23予定)	125	6	22	1
王子東 地区	十条台小	昭和46	7,321	◎	—(補強不要)	194	7	17	0
	王子小	平成20	11,975	◎	—	608	18	18	2
	王子第一小	昭和39	6,503	△	改修済(平13)	739	22	34	0
	豊川小	昭和41	4,917	△	改修済(平17)	461	15	27	1
	柳田小	昭和39	4,750	◎	改修済(平10)	90	6	19	1
	東十条小	昭和44	5,394	◎	改修済(平10)	410	12	23	2
滝野川西 地区	としま若葉小	昭和46	5,024	◎	改修済(平14)	214	8	20	1
	滝野川小	昭和41	6,665	△	改修済(平16)	543	19	30	1
	滝野川第一小	昭和40	5,329	△	改修済(平8)	337	11	28	1
	滝野川第二小	昭和40	4,967	△	改修済(平11)	484	16	27	1
	滝野川第三小	昭和41	5,237	△	改修済(平13)	336	12	25	0
	滝野川第六小	昭和35	4,502	△	未完了(平23予定)	66	6	22	1
	滝野川第七小	昭和44	4,382	◎	改修済(平10)	50	6	17	0
	西ヶ原小	昭和40	4,514	△	改修済(平19)	179	6	21	1
滝野川東 地区	谷端小	昭和34	3,575	◎	改修済(平8)	137	6	14	1
	紅葉小	昭和48	4,859	△	改修済(平13)	211	8	16	0
	堀船小	昭和41	7,362	△	改修済(平15)	310	12	36	0
	滝野川第四小	昭和38	4,899	△	改修済(平9)	274	11	22	1
	滝野川第五小	昭和33	5,747	△	改修済(平15)	229	8	30	1
	小学校合計	—	204,809	—	—	11,721	426	832	26

未完了	耐震化が未完了(完了予定年度)
改修済	耐震改修実施済み(完了年度)
—	対象外(新耐震基準または基準値以上)

凡例) ◎：土地・建物ともに北区所有、△：土地賃借・建物北区所有、▽：土地北区所有・建物賃借、▲：土地・建物ともに賃借

延床面積：校舎延床面積と屋内運動場延床面積の合計

建設年度：校舎のうち最も古い棟の建設年度

児童数：平成22年5月1日時点(特別支援学級含む)

学級数：平成22年5月1日時点(特別支援学級含む、通級学級は除く)

耐震補強工事の実施状況をみると、全 50 校中、中学校 12 校は全て完了しており、小学校も 38 校中 35 校は完了しています。残り 3 校も平成 24 年度までには全て完了する予定です。

表 中学校施設一覧

(平成 22 年度現在)

	施設名称	建設年度	延床面積 (㎡)	所有 形態	耐震補強 工事	生徒数 (人)	学級数	普通 教室数
浮間地区	浮 間 中	昭和46	6,061	◎	改修済(平18)	451	12	22
赤羽西地区	稲 付 中	昭和33	6,560	◎	改修済(平11)	388	14	23
	桐 ケ 丘 中	平成21	9,938	◎	—	400	12	13
赤羽東地区	赤羽岩淵中	昭和34	9,075	◎	改修済(平20)	564	18	23
	神 谷 中	昭和44	5,525	◎	改修済(平9)	199	7	19
王子西地区	十条富士見中	昭和43	6,325	△	改修済(平15)	381	10	23
王子東地区	王 子 桜 中	平成20	11,499	◎	—	512	14	15
	明 桜 中	昭和47	6,508	◎	改修済(平12)	519	17	26
滝野川西地区	田 端 中	昭和36	5,447	◎	改修済(平11)	204	7	18
	滝野川紅葉中	昭和34	6,332	◎	改修済(平11)	346	11	24
	飛 鳥 中	昭和41	6,153	△	改修済(平11)	333	9	25
滝野川東地区	堀 船 中	昭和43	7,533	◎	改修済(平10)	198	6	29
中学校計		—	86,957	—	—	4,495	137	260
					未完了	耐震化が未完了(完了予定年度)		
					改修済	耐震改修実施済み(完了年度)		
					—	対象外施設(新耐震基準)		

凡例) ◎ : 土地・建物ともに北区所有、△ : 土地賃借・建物北区所有、▽ : 土地北区所有・建物賃借、▲ : 土地・建物ともに賃借

延床面積 : 校舎延床面積と屋内運動場延床面積の合計

建設年度 : 校舎のうち最も古い棟の建設年度

生徒数 : 平成22年5月1日時点(特別支援学級含む)

学級数 : 平成22年5月1日時点(特別支援学級含む、通級学級は除く)

② 保有教室の状況

小・中学校の保有教室の状況をみると、児童生徒数の減少等により、普通教室のうちクラスルームとして使用していない余裕教室があります。余裕教室は、時代の変化によって新たに整備が求められている特別教室(コンピューター室、生活科室、相談室等)や、より教育環境の充実を図るための教室(ランチルーム、21世紀対応教室等)などに活用されています。

教育目的以外には、学童クラブや防災倉庫、区民開放室などの地域開放にも活用しています。

③ 区の子童生徒数の推移

区の子童は昭和 40 年をピークに減少傾向が継続しており、今後も依然として人口減少と少子高齢化による人口構成のアンバランスが一層進むことが予想されています。

このような人口減少と少子高齢化の傾向を反映して、北区の子童生徒数も減少傾向が継続しており、昭和 32 年度 59,922 人から平成 18 年度 15,747 人と、ピーク時の 26.3% にまで減少しています。

最新の平成 22 年度の子童生徒数は、16,021 人でやはりピーク時の 26.7% です。

今後、平成 26 年度 (16,385 人) までの子童生徒数の推計をみると、ほぼ横ばいと予測されます。

図 子童・生徒数の推移

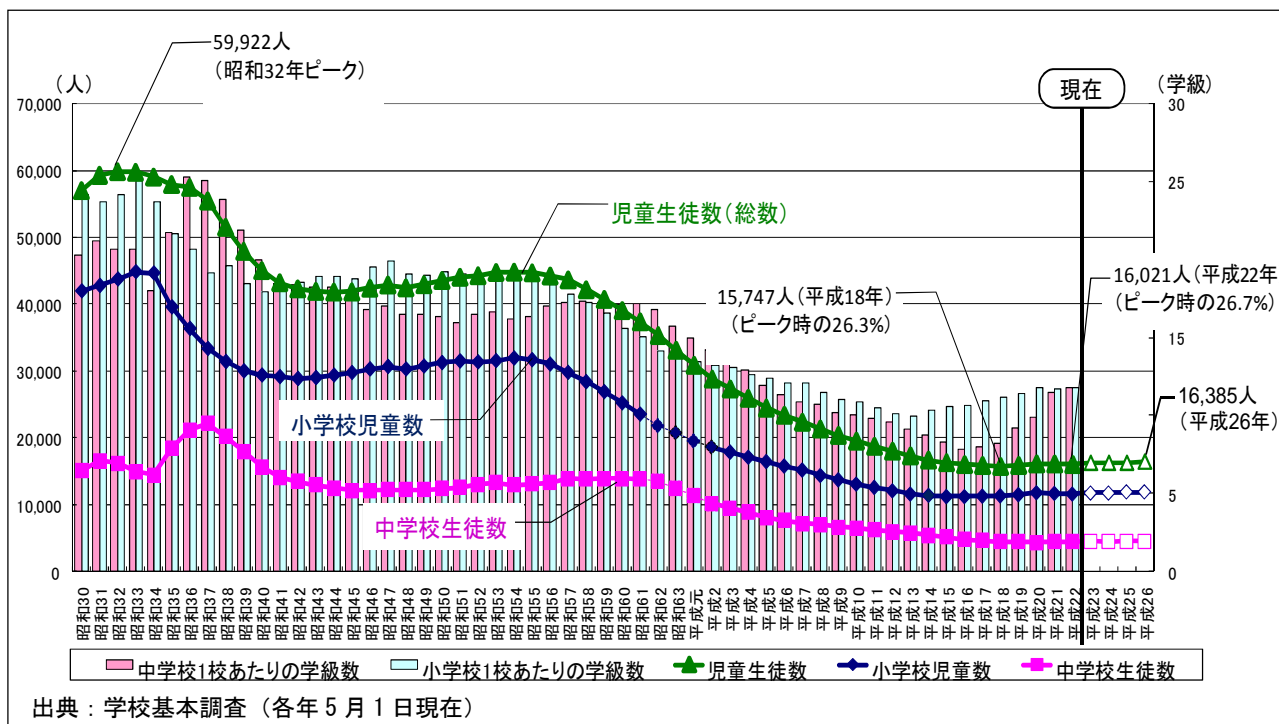
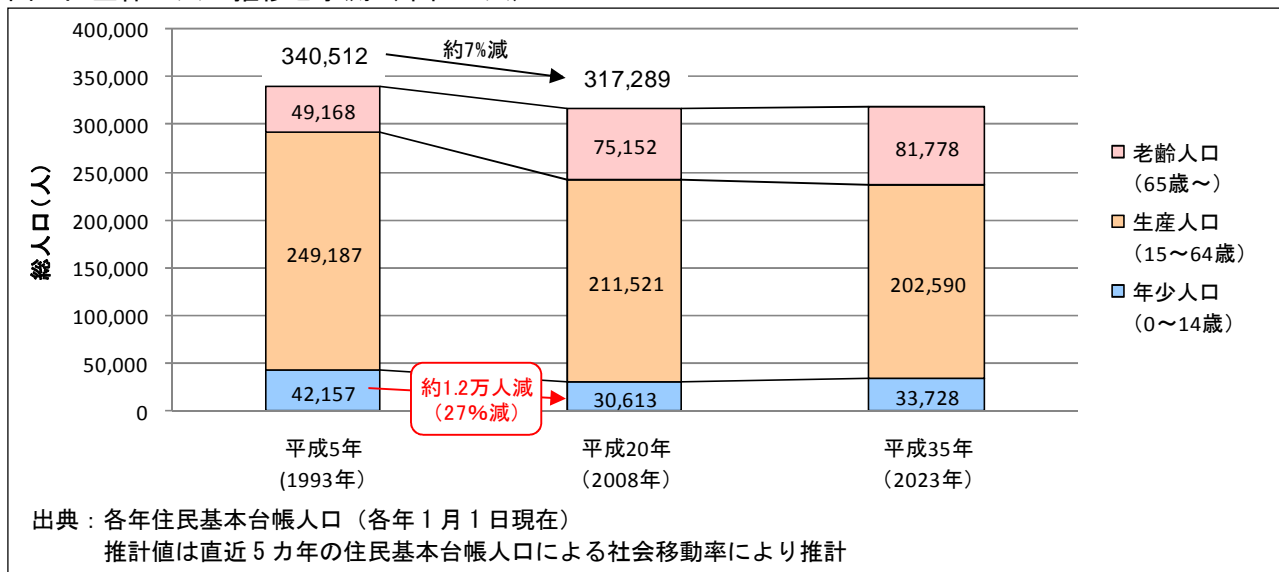


図 区全体の人口推移と予測（単位：人）

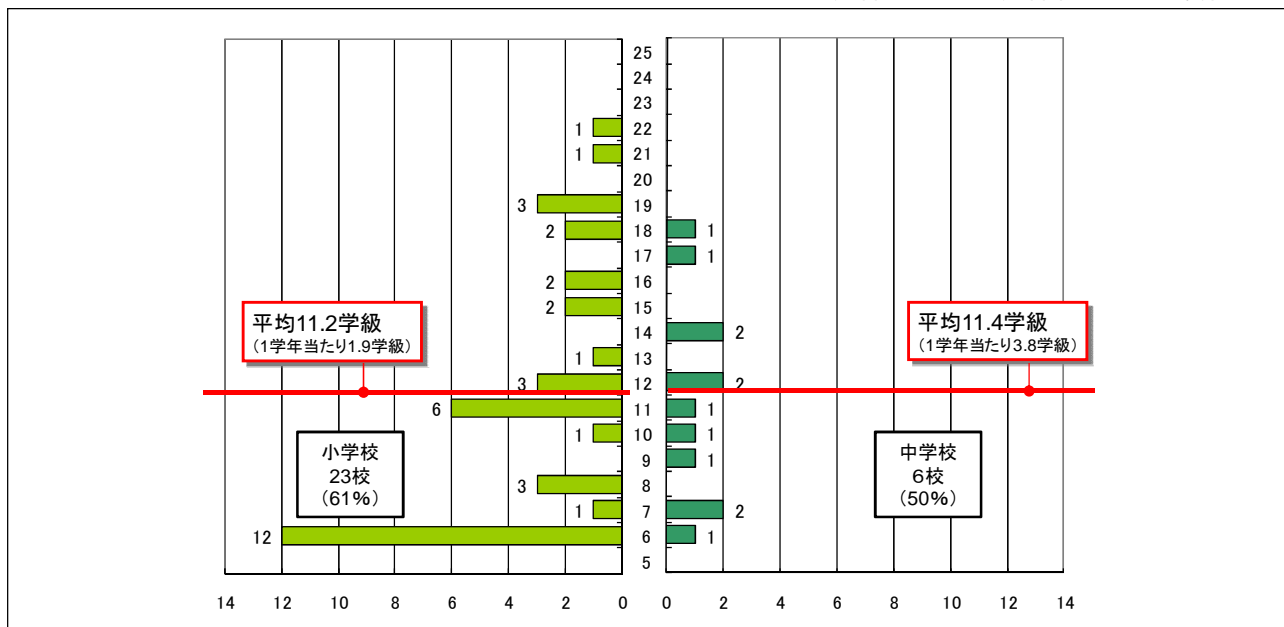


④ 学級数 (普通学級) 及び 1 学級当たりの児童生徒数の推移

小・中学校の平成 21 年度の 1 校当たりの普通学級数をみると、小学校は平均 11.2 学級、1 学年当たり 1.9 学級となっています。小学校は全学年で最小 6 学級 (1 学年当り 1 学級) ~ 最大 22 学級 (1 学年当り 3.7 学級) の範囲です。中学校は最小 6 学級 (1 学年当り 2 学級) ~ 最大 18 学級 (1 学年当り 6 学級) の範囲です。このうち、標準規模を下回っている (11 学級以下) 小学校が 23 校 (全体の 61%)、中学校が 6 校 (全体の 50%) あります。

また、1 学級当たりの児童生徒数の推移をみると、昭和 30 年以降、減少傾向にあります。ただ、近年は、適正配置により中学校の 1 学級当たりの生徒数が増えています。

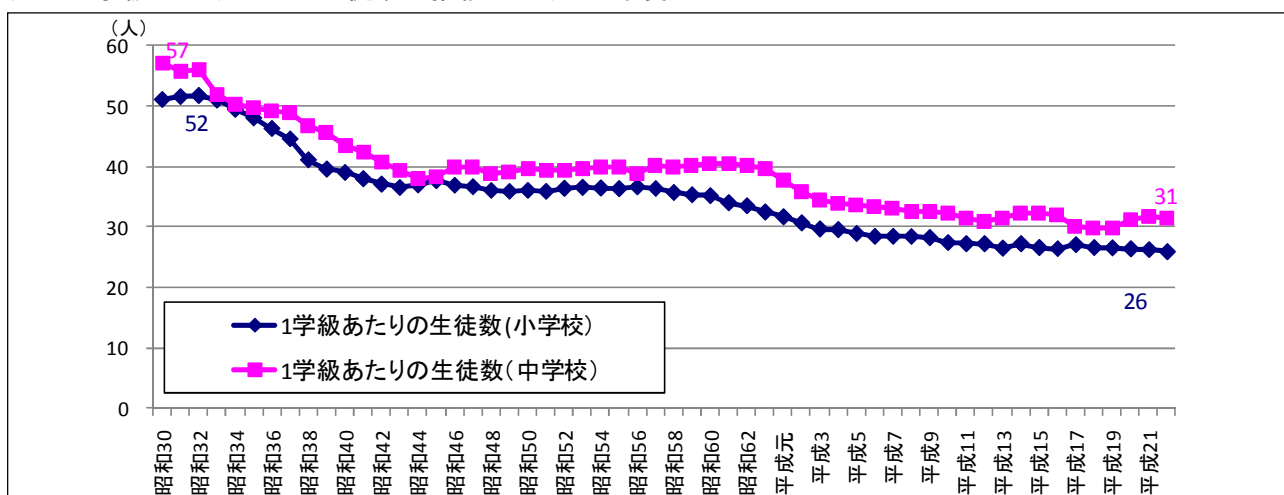
図 小・中学校別学級数 (平成 21 年 5 月 1 日現在) (資料: 北区行政資料集平成 22 年度版より)



※学校規模について

- ・ 学校教育法施行規則 (第 41 条、79 条) において、12 学級以上 18 学級以下が「標準規模」とされています。

図 1 学級当たりの児童生徒数の推移 (平成 21 年度)



平成 22 年～平成 40 年までの区別の年少人口の予測をみると、区全体で減少していますが、地区によって減少度合いが異なります。また、平成 23 年～平成 26 年までの学校ごとの児童生徒数の変化の予測をみても、学校によって異なります。

図 小学校 配置図

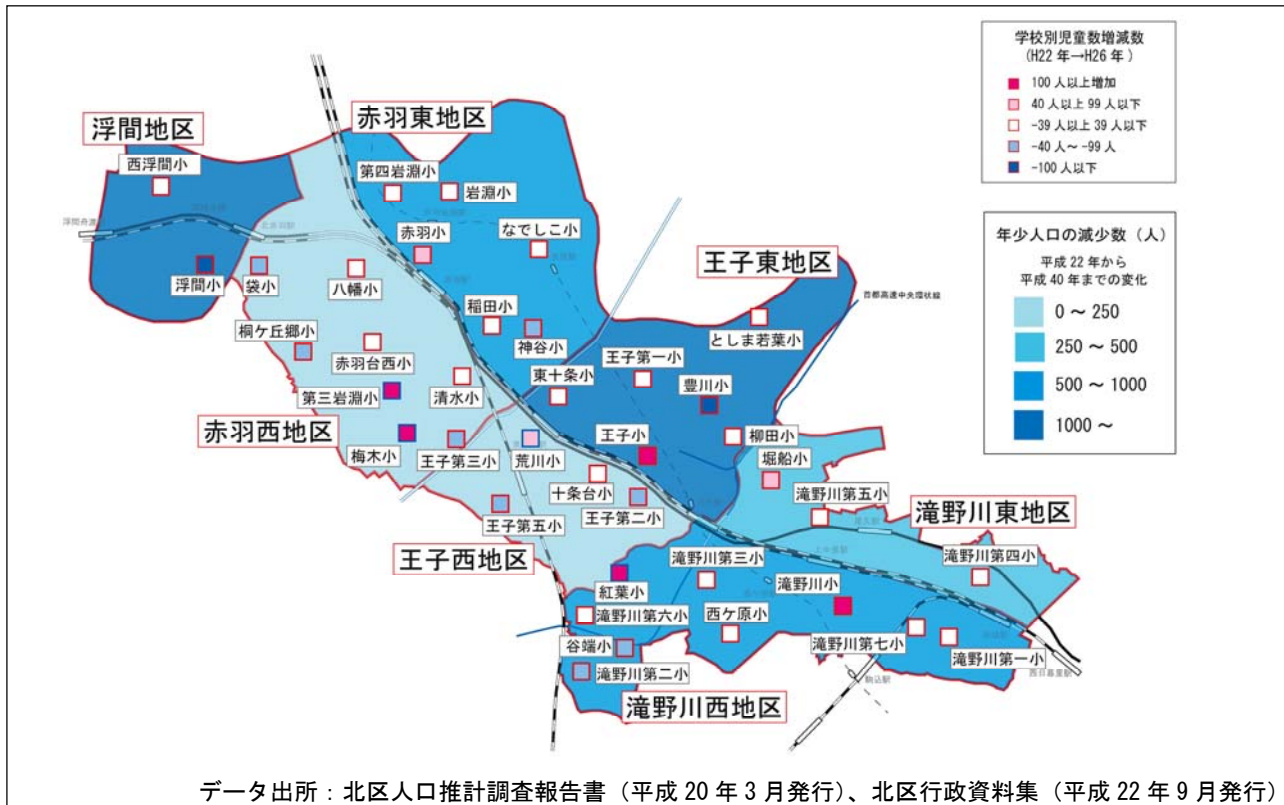
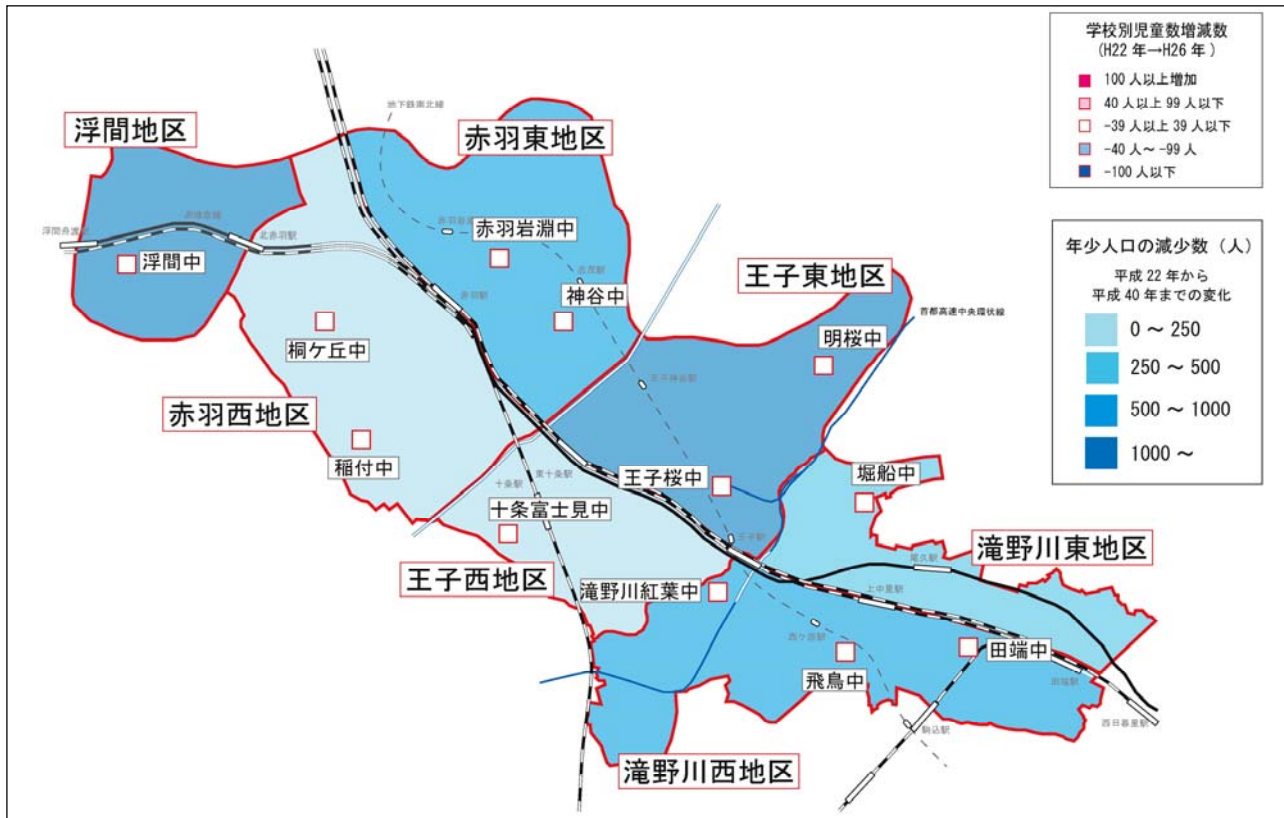


図 中学校 配置図



⑤ 築年別整備状況

小学校 38 校 20 万 4,809 ㎡のうち、旧耐震基準の建物は 36 校 18 万 2,606 ㎡ (89%)、新耐震基準の建物は 2 校 2 万 2,203 ㎡ (11%) です。中学校 12 校 8 万 6,956 ㎡のうち、旧耐震基準の建物は 10 校 6 万 5,520 ㎡ (75%)、新耐震基準の建物は 2 校 2 万 1,437 ㎡ (25%) です。このように北区では昭和 32 年度～昭和 50 年度にかけて、全国的にも比較的早い時期に校舎の鉄筋化を図ったため、現在ではほとんどの学校が築 40 年以上を経過し、老朽化が進んでいます。

図 小学校 築年別整備状況

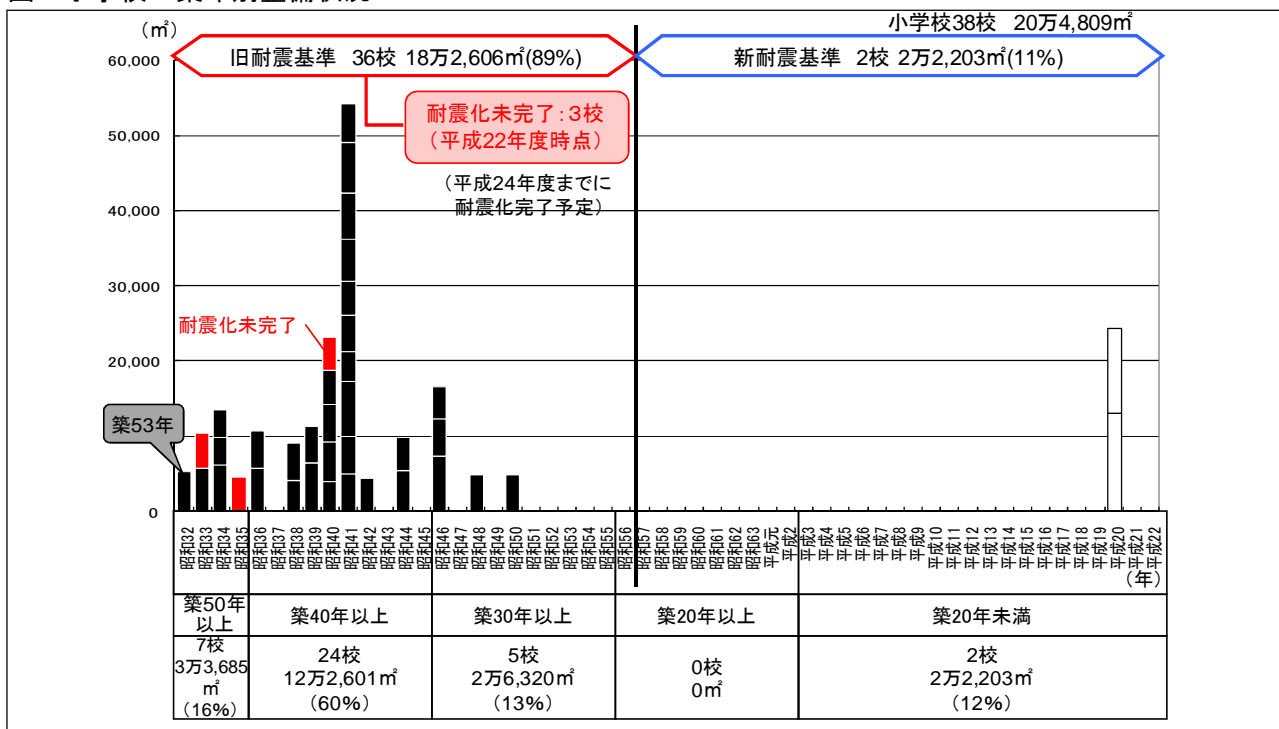
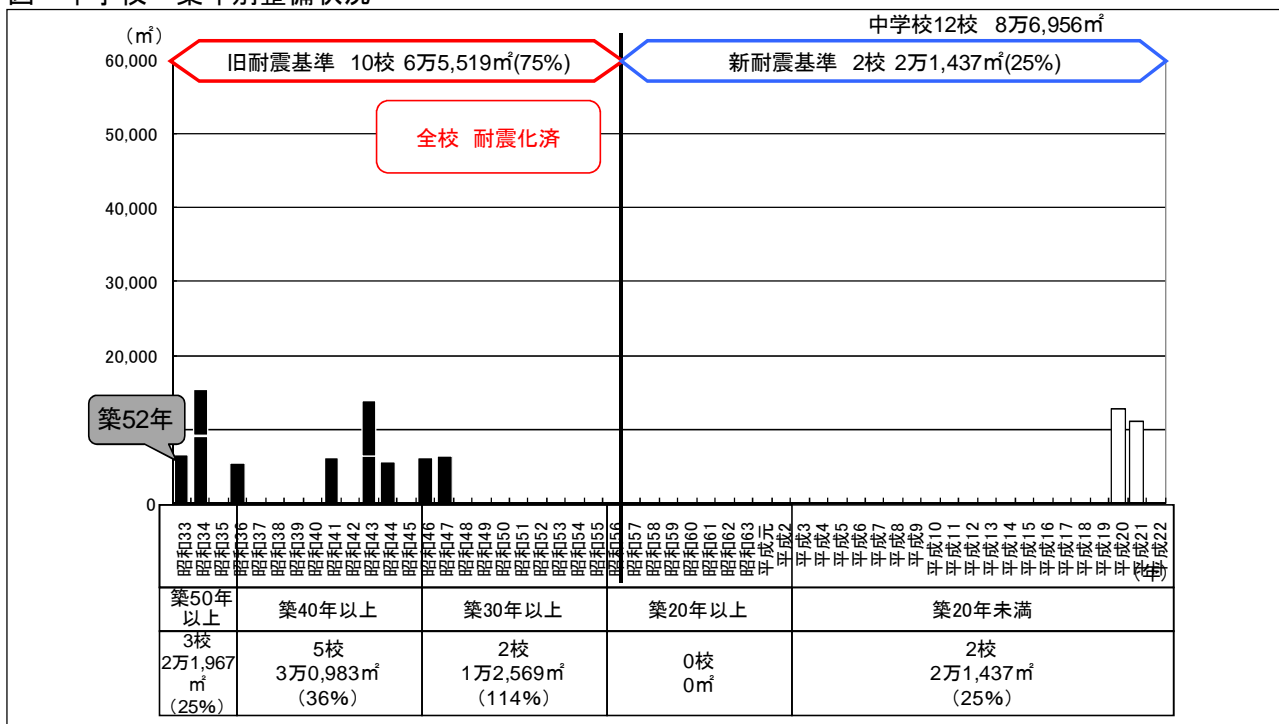


図 中学校 築年別整備状況



(2) 実態把握

① 建物総合評価

(小学校)

- ・ パターン①の3施設は、十分な耐震性が確保されていません。さらに老朽化が進行しています。
- ・ パターン②の6施設は老朽化が進行しています。38施設中9施設の老朽化が進行しています。
- ・ パターン③の20施設(全体の約50%)は、現状では問題はありませんが、今後10年~20年間で老朽化が見られる施設です。
- ・ パターン④の7施設は、バリアフリー化又は一部バリアフリー化に対応していません。
- ・ 荒川小、滝野川第六小、王子第五小については、現在耐震補強事業を実施しています

図 小学校 建物総合評価

評価	<p>パターン ① 耐震性 老朽化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十分な耐震安全性が確保されていない ・さらに、老朽化が進行している ⇒早急に耐震安全性の確保が必要な施設 <p>①耐震安全性 (荒川小)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>パターン ② 老朽化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進行している ⇒今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設 <p>①耐震安全性 (滝野川第五小)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	評価	<p>パターン ③ 今後、老朽化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、老朽化が進行する施設 <p>①耐震安全性 (西ヶ原小)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	
	該当施設	<ul style="list-style-type: none"> ・荒川小 (S33年築) ・滝野川第六小 (S35年築) ・王子第五小 (S40年築) <p><3施設></p>		<ul style="list-style-type: none"> ・なでしこ小 (S32年築) ・滝野川第五小 (S33年築) ・王子第三小 (S34年築) ・稲田小 (S34年築) ・谷端小 (S34年築) ・赤羽台西小 (S36年築) <p><6施設></p>	<p>該当施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第三岩淵小 (S38年築) ・滝野川第四小 (S38年築) ・王子第一小 (S39年築) ・柳田小 (S39年築) ・第四岩淵小 (S40年築) ・滝野川第一小 (S40年築) ・滝野川第二小 (S40年築) ・西ヶ原小 (S40年築) ・王子第二小 (S41年築) ・豊川小 (S41年築) ・堀船小 (S41年築) ・清水小 (S41年築) ・岩淵小 (S41年築) ・神谷小 (S41年築) ・桐ヶ丘郷小 (S41年築) ・浮間小 (S41年築) ・滝野川小 (S41年築) ・滝野川第三小 (S41年築) ・八幡小 (S42年築) ・滝野川第七小 (S44年築) <p><20施設></p>
評価	<p>パターン ④ 今後、対応要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化に対応していない施設 ・省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設 <p>①耐震安全性 (十条台小)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>パターン ⑤ 問題なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題がない施設 <p>①耐震安全性 (王子小)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	該当施設	<ul style="list-style-type: none"> ・赤羽小 (S36年築) ・東十条小 (S44年築) ・十条台小 (S46年築) ・としま若葉小 (S46年築) ・梅木小 (S46年築) ・紅葉小 (S48年築) ・袋小 (S50年築) <p><7施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・王子小 (H20年築) ・西浮間小 (H20年築) <p><2施設></p>
	該当施設	<p>※老朽化状況の評価について、大規模改修を実施した場合は老朽化指数が改善されるため、必ずしも建築年度と老朽化状況が一致するわけではありません。</p>			

(中学校)

- ・ パターン②の5施設 (全体の 42%) は、老朽化が進行しています。
- ・ パターン③の4施設は、現状では問題はありませんが、今後 10 年~20 年で老朽化が見られる施設です。
- ・ パターン④の浮間中は、バリアフリー化及び省エネ化・断熱化に対応していません。
- ・ 十条富士見中、滝野川紅葉中、赤羽岩淵中については、現在改築事業を実施しています。

図 中学校 建物総合評価

	パターン ② 老朽化	パターン ③ 今後、老朽化	パターン ④ 今後、対応要
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進行している ⇒ 今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、老朽化が進行する施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化に対応していない施設 ・省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設
	<p>①耐震安全性 (赤羽岩淵中、滝野川紅葉中)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (飛鳥中、堀船中)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (浮間中)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> ・稲付中 (S33年築) ・赤羽岩淵中 (S34年築) ・滝野川紅葉中 (S34年築) ・田端中 (S36年築) ・明桜中 (S47年築) <p><5施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飛鳥中 (S41年築) ・十条富士見中 (S43年築) ・堀船中 (S43年築) ・神谷中 (S44年築) <p><4施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・浮間中 (S46年築) <p><1施設></p>

	パターン ⑤ 問題なし
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・問題がない施設
	<p>①耐震安全性 (桐ヶ丘中)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> ・王子桜中 (H20年築) ・桐ヶ丘中 (H21年築) <p><2施設></p>

※老朽化状況の評価について、大規模改修を実施した場合は老朽化指数が改善されるため、必ずしも建築年度と老朽化状況が一致するわけではありません。

② コスト状況

平成 21 年度の教育費は、約 152.8 億円（一般会計の 12%）です。内訳は、教育行政費 16.7 億円、社会教育費 31.9 億円、学校教育費 104.3 億円（教育費の 68%）となっています。

学校教育費のうち、光熱水費や保守管理費、学校建設費など施設関連経費は 59.5 億円（教育費の約 39%）であり、1 校当たり約 1.2 億円となっています。

平成 21 年度の施設関連経費のうち、光熱水費や保守管理費などの経常的経費は 18.0 億円、1 校当たり約 0.4 億円です。耐震補強工事や改築費などの学校建設費が 40.3 億円となっています。

図 教育費（平成 21 年度データ）

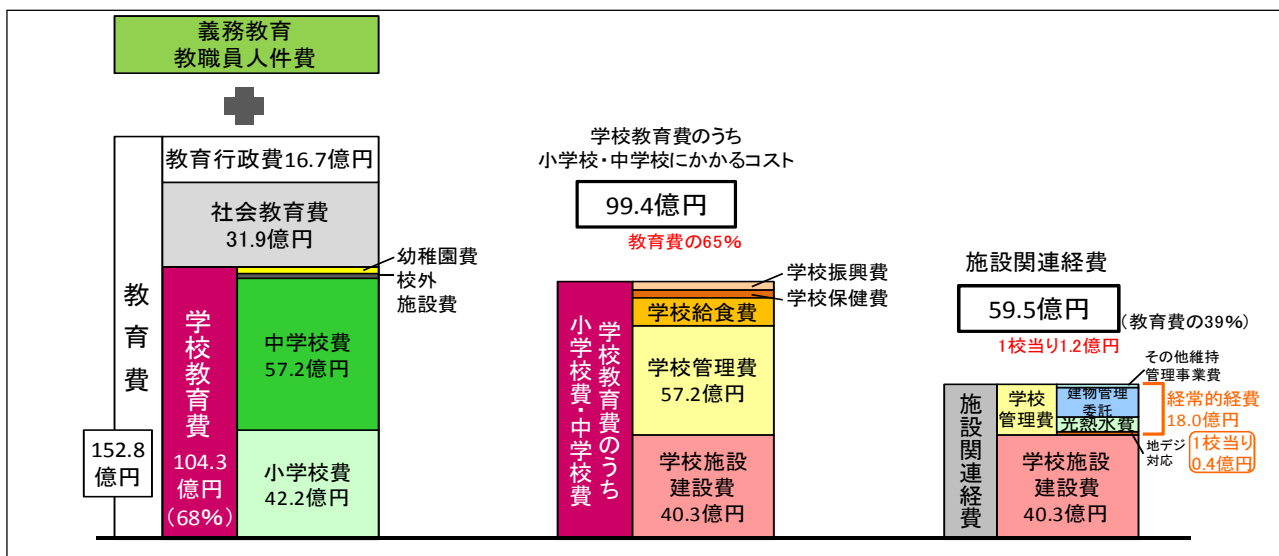
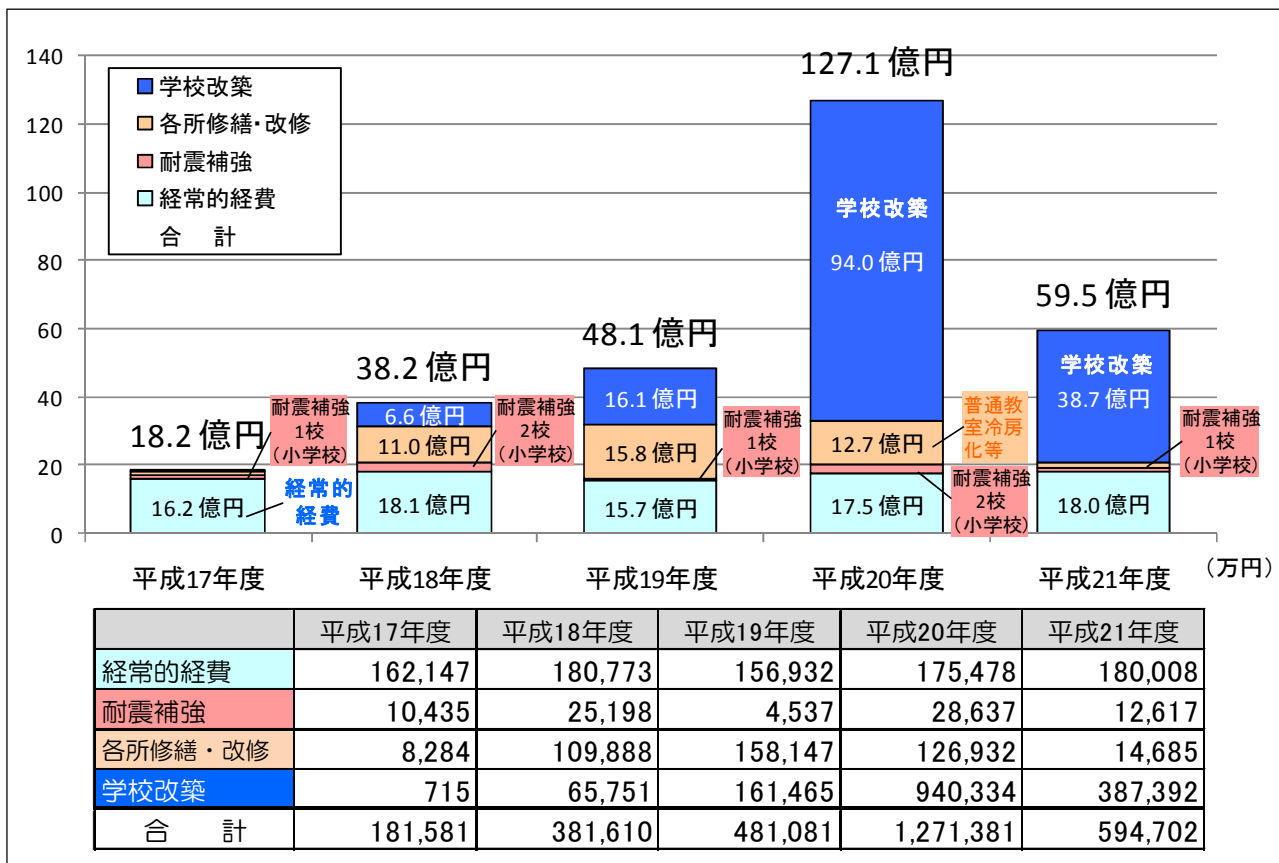


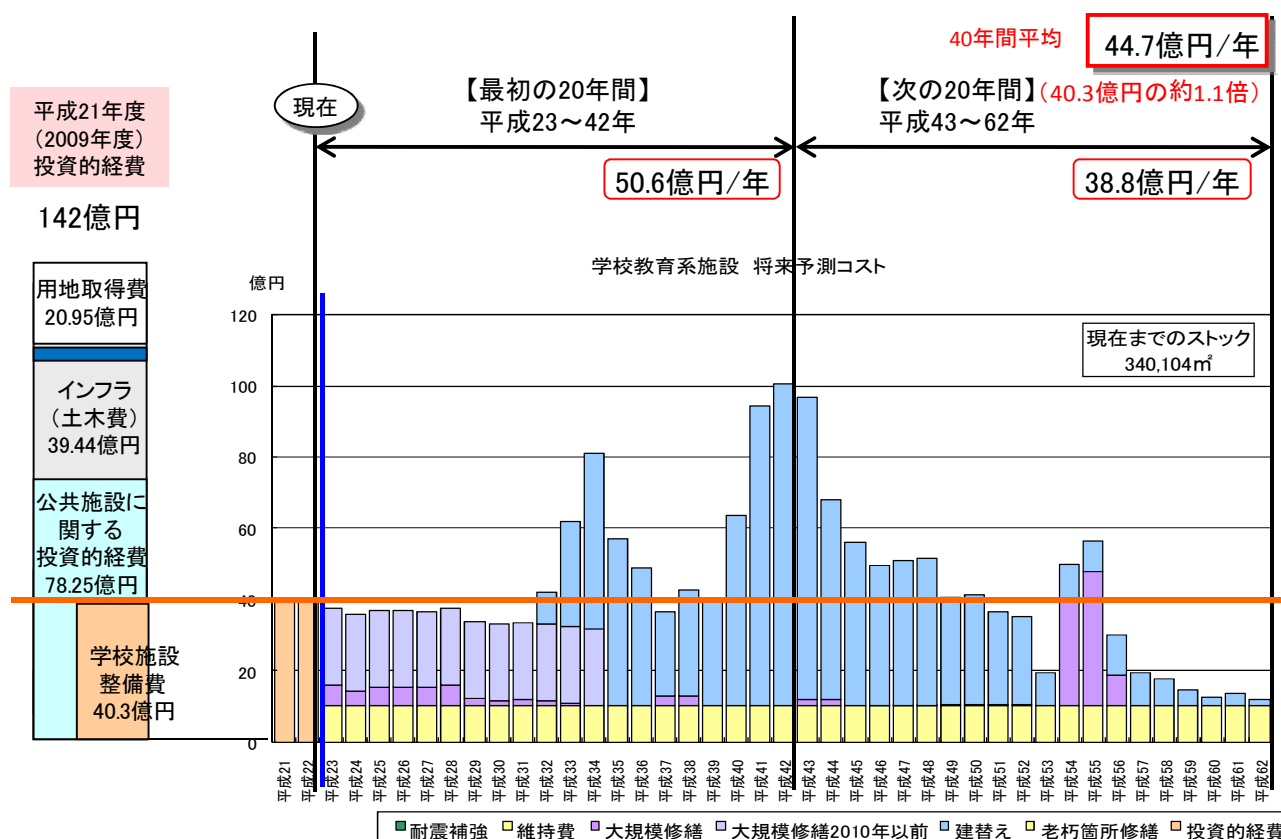
図 施設関連経費の推移



③ 今後のコスト試算

平成 21 年度の投資的経費は約 142 億円です。そのうち、教育費の学校施設費は、平成 21 年度で約 40.3 億円 (28%) となっています。

以下の試算条件に従って、今後 40 年間にかかるコストを試算すると、年平均 44.7 億円、現状の 1.1 倍必要となる試算となります。本区の学校施設は、83%が築 30 年以上であるため、最初の 20 年間 (平成 23 年～平成 42 年) では施設維持 (建替え及び大規模改修) のための費用が多く必要になります。



※試算条件は第 2 章 P28 と同様

7. 児童施設 (保育園・幼稚園)

(1) 施設概要

① 保育園 施設一覧

北区では、区立保育園が 36 園 23,694 m²、私立保育園が 14 園 8,539 m²あります。

区立保育園全体の認可定員は 3,752 人、在籍児童数は 3,439 人で定員充足率は約 92%です。一方、私立保育園は認可定員が 1,294 人に対して在籍児童数が 1,269 人で定員充足率は 98%となっています。(平成 22 年 4 月 1 日現在)

設置目的：保護者が働いていたり、病気などのため、家庭で子どもの保育ができないとき、保護者に代わって子どもを保育します。

(児童福祉法第 35 条第 3 項第 4 項の規定による)

表 区立保育園施設一覧 (36 園)

(平成 22 年 4 月 1 日現在)

	施設名	建築年度 (年度)	延床面積 (m ²)	所有形態	建物構造	在籍児童数 (人)	定員 (人)	定員充足率 (%)	運営体制
浮間	浮間保育園	昭和56	714	▲	RC、S	113	118	96%	
	浮間東保育園	昭和53	757	◎	RC、S	118	120	98%	指定管理者
赤羽西	桐ヶ丘保育園	平成18	864	▽	RC	94	97	97%	指定管理者
	赤羽台保育園(分園含む)	昭和39	719	△	RC	100	112	89%	
	西が丘保育園	昭和50	557	◎	RC	94	100	94%	
	赤羽西保育園	昭和45	490	◎	RC	92	102	90%	
	赤羽北保育園	昭和45	498	◎	RC	88	94	94%	
	桐ヶ丘南保育園	昭和48	505	▲	RC	79	104	76%	
	袋保育園	昭和51	653	△	RC	109	112	97%	
赤羽東	志茂保育園	昭和41	677	◎	RC	85	93	91%	
	赤羽保育園	昭和54	615	△	SRC	97	101	96%	
	岩淵保育園	昭和51	552	◎	RC	84	100	84%	
	志茂南保育園	昭和55	633	◎	RC	92	100	92%	
	志茂北保育園	昭和58	669	◎	RC	90	100	90%	
王子西	王子本町保育園(分園含む)	昭和36	316	▲	RC	46	58	79%	
	上十条保育園	昭和41	496	◎	RC	81	91	89%	
	上十条南保育園	昭和58	658	◎	RC	103	104	99%	指定管理者
王子東	王子保育園	昭和38	564	◎	RC	99	100	99%	
	東十条保育園	平成13	922	◎	RC	100	100	100%	指定管理者
	豊島保育園	昭和45	479	◎	RC	86	91	95%	
	王子北保育園	昭和47	429	▲	RC	73	80	91%	指定管理者
	豊島東保育園(分園含む)	昭和48	1,029	△	RC	92	112	82%	
	豊島北保育園	昭和48	556	△	RC	90	103	87%	
	東十条東保育園	昭和50	561	◎	RC	87	100	87%	
	桜田保育園	昭和51	594	△	RC	101	104	97%	指定管理者
滝野川西	桜田北保育園(分園含む)	昭和51	923	△	RC	134	138	97%	
	滝野川保育園	昭和47	1,252	◎	RC	164	176	93%	
	西ヶ原保育園	昭和40	746	◎	RC	105	112	94%	
	田端保育園	昭和42	484	◎	RC	82	87	94%	
	滝野川北保育園	昭和47	817	▲	RC	94	112	84%	
	中里保育園	昭和47	874	◎	RC	111	125	89%	
	滝野川西保育園	昭和47	856	◎	RC	81	92	88%	指定管理者
滝野川東	西ヶ原東保育園	昭和49	520	◎	RC	91	102	89%	指定管理者
	栄町保育園	昭和43	439	◎	RC	84	92	91%	
	堀船南保育園	昭和50	554	▲	RC	92	105	88%	
	東田端保育園	昭和57	722	◎	RC、S	108	115	94%	
		-	23,694		-	3,439	3,752	92%	

凡例)◎：土地・建物ともに北区所有、△：土地賃借・建物北区所有、▽：土地北区所有・建物賃借、▲：土地・建物ともに賃借
RC：鉄筋コンクリート造 SRC：鉄筋鉄骨コンクリート造 S：鉄骨造

表 (参考) 私立保育園施設一覧 (14 園)

(平成 22 年 4 月 1 日現在)

	施設名	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	在籍児童数 (人)	定員 (人)	定員充足率 (%)
浮間	キッズタウンうきま保育園	平成18	1,078	120	120	100%
	キッズタウンうきま保育園(夜間)	平成18	278	26	30	87%
赤羽西	日の基保育園	昭和41	958	156	160	98%
	テーオーシー保育園	昭和49	767	194	200	97%
	法善寺保育園	昭和50	739	96	100	96%
赤羽東	神谷保育園	昭和29	205	37	40	93%
王子西	聖母の騎士保育園	昭和23	264	67	67	100%
王子東	王子隣保館保育園	昭和50	682	108	110	98%
	労働者クラブ保育園	平成21	852	108	110	98%
	ふくし保育園	平成17	670	78	73	107%
	豊川保育園	平成3	548	100	100	100%
滝野川西	宮元保育園	昭和29	202	31	34	91%
滝野川東	木の実保育園	平成20	695	70	70	100%
	まごごろ会保育園	昭和56	601	78	80	98%
		-	8,539	1,269	1,294	98%

② 幼稚園 施設一覧

北区では、区立幼稚園が 6 園 3,739 ㎡、私立幼稚園が 23 園 35,182 ㎡あります。

区立幼稚園全体の定員は 452 人、在籍児童数は 324 人で定員充足率は約 72%です。一方、私立幼稚園は定員が 5,096 人に対して在籍児童数が 4,582 人で定員充足率は約 90%となっています。

(平成 22 年 5 月 1 日現在)

設置目的：幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。(学校教育法 第二十二条)

表 区立幼稚園施設一覧 (6 園)

(平成 22 年 5 月 1 日現在)

	施設名	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	所有形態	建物構造	在籍児童数 (人)	定員 (人)	定員充足率 (%)	併設施設
浮間									
赤羽西	うめのみ幼稚園	昭和47	493	△	RC	59	68	87%	梅木小学校内併設 独立園舎
	ふくろ幼稚園	昭和52	681	△	RC	53	68	78%	赤羽北2丁目団地内
赤羽東									
王子西	じゅうじょうなかはら幼稚園	昭和49	519	◎	RC	43	68	63%	-
王子東	さくらだ幼稚園	昭和51	941	△	RC	94	124	76%	王子5丁目団地内
滝野川西	たきさん幼稚園	昭和47	508	△	RC	41	62	66%	滝野川第三小学校内併設 独立園舎
滝野川東	ほりふな幼稚園	昭和55	597	▲	RC	34	62	55%	都営堀船3丁目住宅内

凡例)◎: 土地・建物ともに北区所有、△: 土地賃借・建物北区所有、▽: 土地北区所有・建物賃借、▲: 土地・建物ともに賃借
RC: 鉄筋コンクリート造 SRC: 鉄筋鉄骨コンクリート造 S: 鉄骨造

表 (参考) 私立幼稚園施設一覧 (23園)

(平成 22 年 5 月 1 日現在)

	施設名	延床面積 (㎡)	建物構造	在籍児童数 (人)	定員 (人)	定員充足率 (%)
浮間	明日香幼稚園	2,488	RC	216	315	69%
	北幼稚園	726	RC	143	105	136%
赤羽西	あかいとり幼稚園	2,545	RC	363	400	91%
	赤羽幼稚園	1,709	SRC	299	280	107%
	星美学園幼稚園	3,252	RC	273	240	114%
赤羽東	明照幼稚園	2,294	RC	155	160	97%
	聖母の騎士幼稚園	2,350	RC	125	280	45%
	富士見幼稚園	1,504	RC	341	160	213%
	成立学園幼稚園	1,880	RC	208	210	99%
王子西	いなり幼稚園	2,015	RC	212	260	82%
王子東	東京成徳短大付属幼稚園	2,963	RC	328	640	51%
	すずらん幼稚園	635	RC	106	80	133%
滝野川西	木内鳩の家幼稚園	1,216	RC	197	210	94%
	樫の木幼稚園	487	RC	107	200	54%
	島田第一幼稚園	681	RC	150	56	268%
	飛鳥すみれ幼稚園	789	S	221	105	210%
	聖学院幼稚園	2,081	RC	132	200	66%
	石川幼稚園	874	RC	351	520	68%
	光明院幼稚園	1,010	RC	97	180	54%
滝野川東	桜輪幼稚園	901	RC	113	160	71%
	上中里幼稚園	1,444	RC	131	160	82%
	城北ひまわり幼稚園	425	RC	125	70	179%
	田端さくら幼稚園	913	RC	189	105	180%
		35,182	-	4,582	5,096	90%

図 区立保育園 運営内容整理

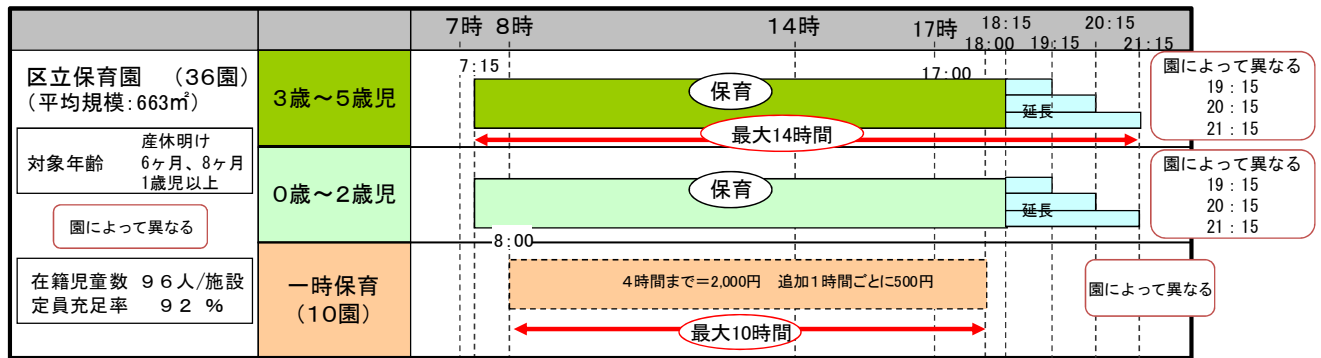
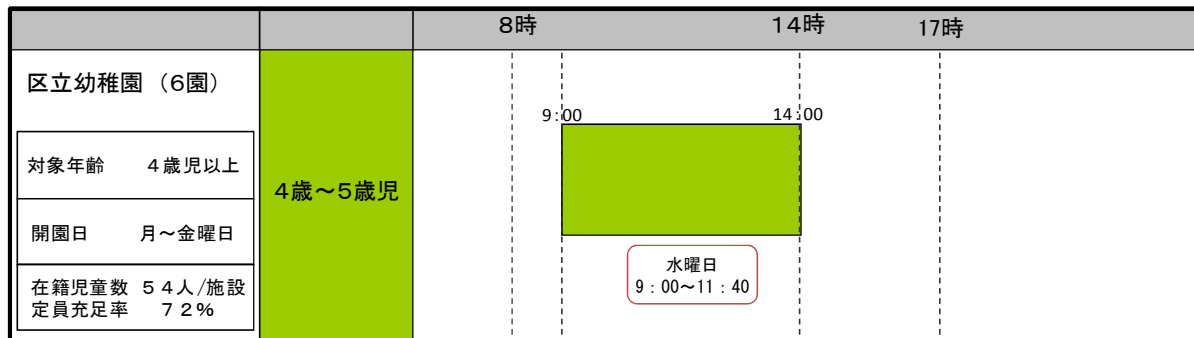


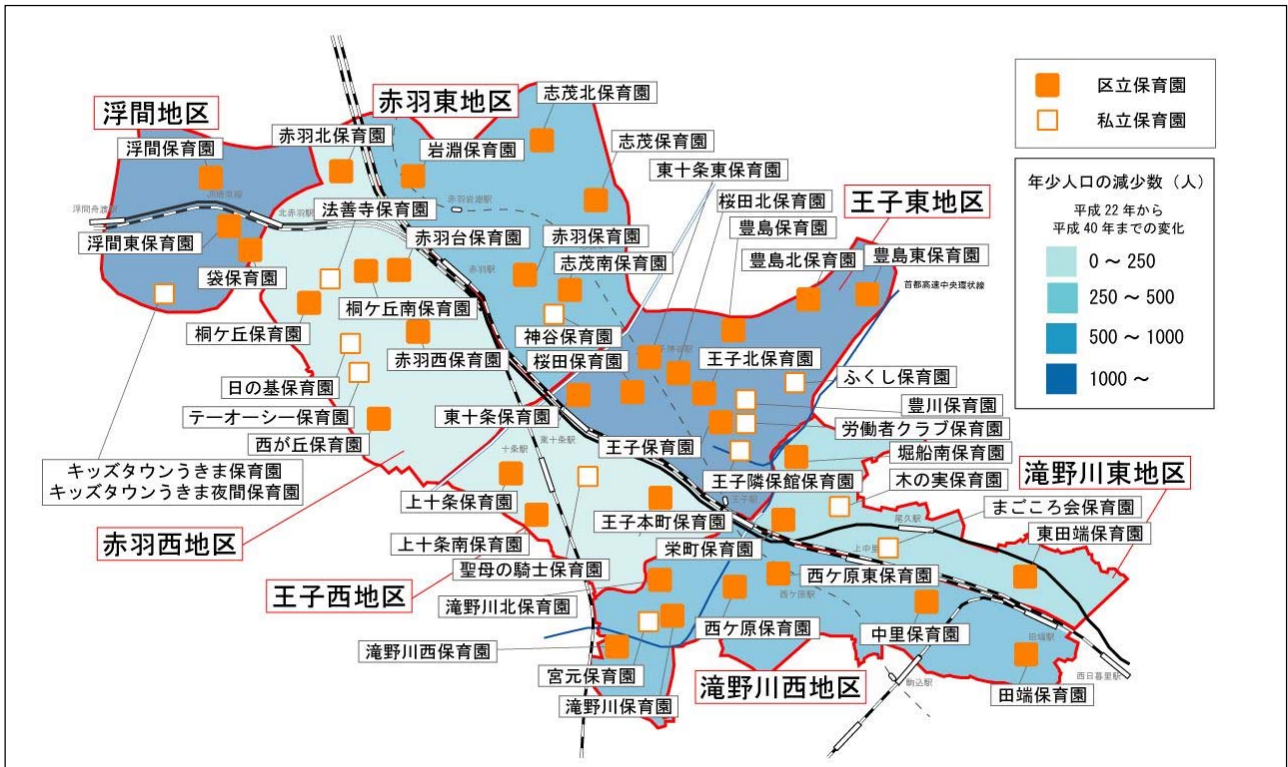
図 区立幼稚園 運営内容整理



私立保育園も区立保育園と同様の運営

- 3歳～5歳対応の遊び、給食
- 0歳～2歳対応の遊び、給食、睡眠、おやつ
- 一時保育
- 1歳～5歳対応の延長保育

図 保育園 配置 (区立 36 施設、私立 14 施設)



データ出所：北区人口推計調査報告書（平成 20 年 3 月発行）、北区行政資料集（平成 22 年 9 月発行）

図 幼稚園 配置 (区立 6 施設、私立 23 施設)



③ 児童数の推移

保育園・幼稚園を合わせた平成 22 年度の児童数は区立・私立合わせて 9,614 人です。

保育園の在籍児童数は、昭和 60 年度 4,998 人から減少し、平成 6 年度 3,675 人と 72% になりました。その後増加し、平成 22 年度では 4,708 人となっています。

幼稚園の児童数は、昭和 56 年度 6,706 人から減少し、平成 10 年度 4,434 人と 66% になりました。その後増加し、平成 22 年度では 4,906 人となっています。

1 園当たりの児童数は、保育園では平成 22 年度 94 人、幼稚園では平成 22 年度 164 人です。

図 児童数の推移

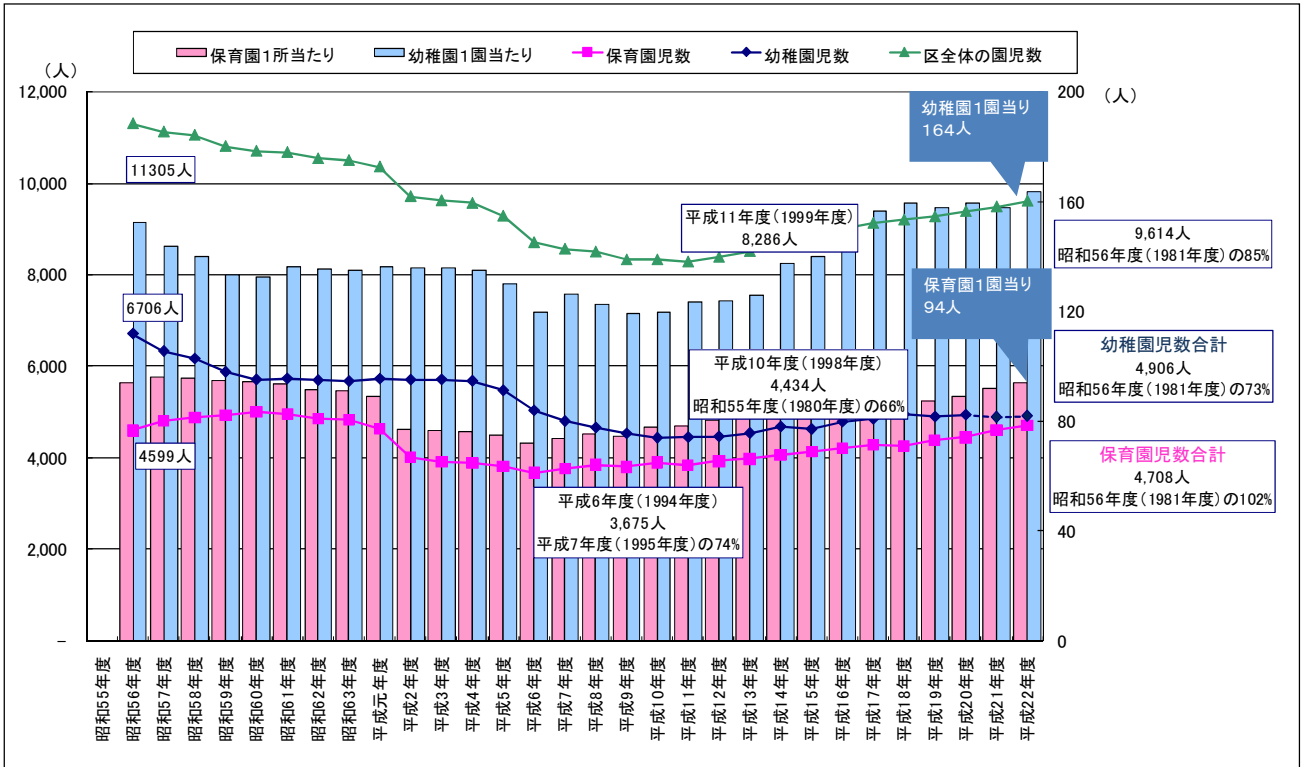


図 区立・私立保育園 児童数の推移

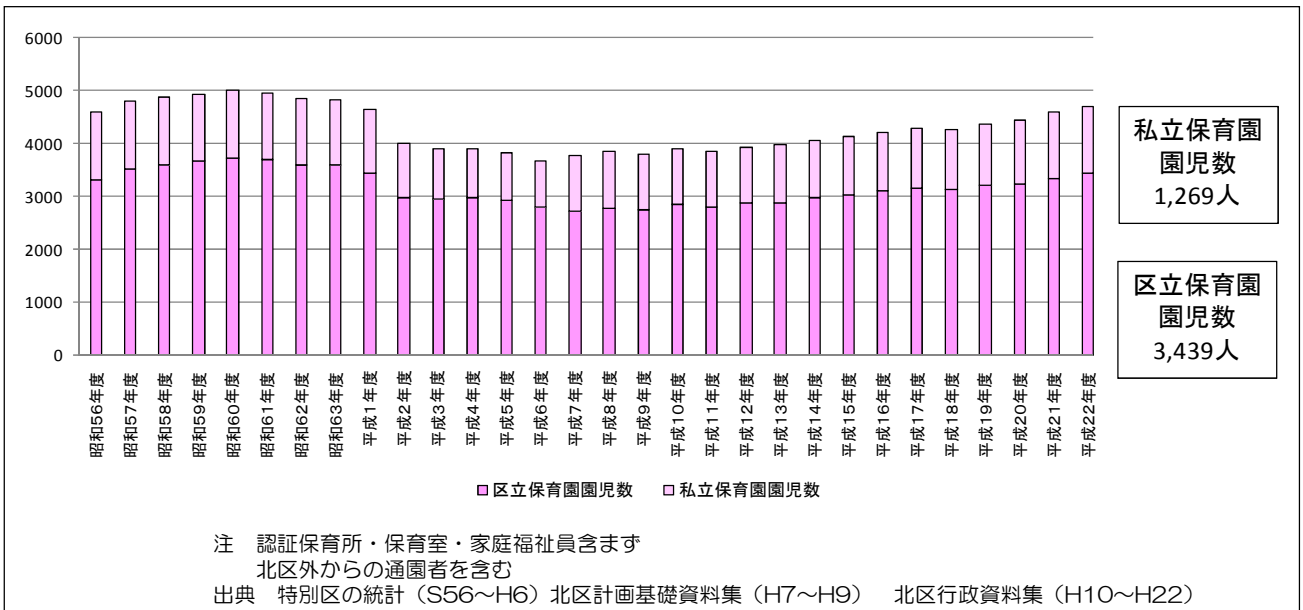
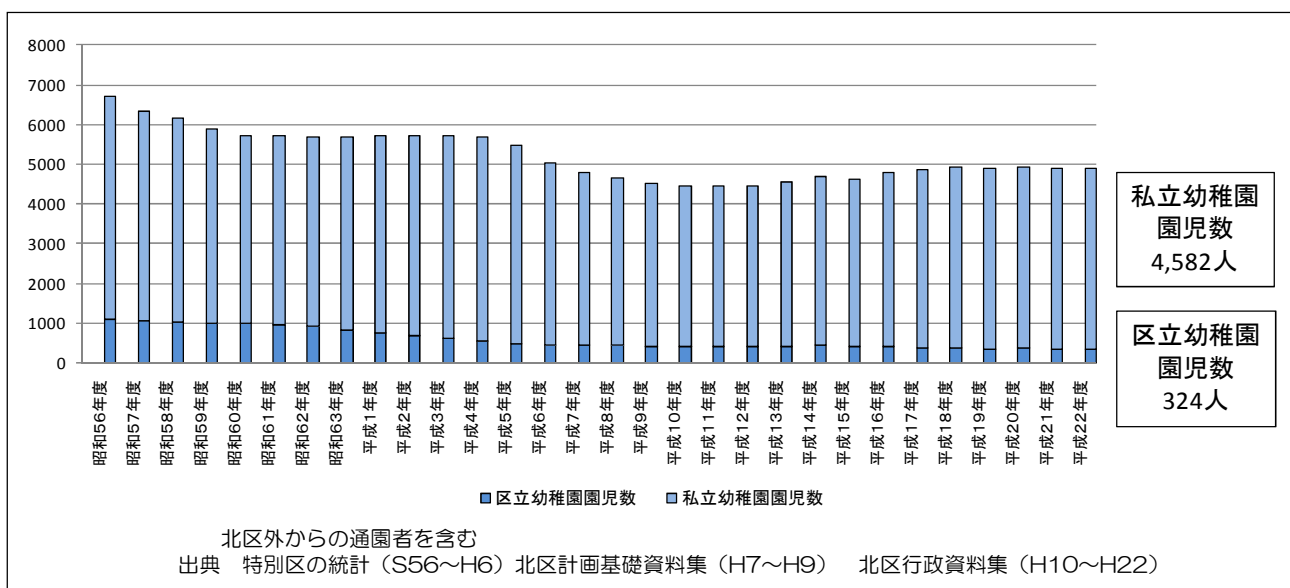


図 区立・私立幼稚園 児童数の推移



④ スペース構成

区立保育園 1 施設当たりの平均規模は約 663 m²で、スペース構成は乳児室 (0 歳児室)、保育室 (1 歳以上)、遊戯室、沐浴室、調理室等となっています。滝野川保育園と東十条保育園には、子育て支援コーナーを設置しています。

区立幼稚園 1 施設当たりの平均規模は約 623 m²で、スペース構成は保育室、遊戯室等を保有しています。

⑤ 施設別の入園状況

各施設の認可定員数と在籍児童数の状況を見てみると、区立保育園の定員充足率は平均 91.7%となっています。一方で、区立幼稚園の定員充足率は平均 71.7%で、50%から 60%台の施設も数カ所あり、定員充足率にばらつきがあります。(保育園は平成 22 年 4 月 1 日現在、幼稚園は平成 22 年 5 月 1 日現在)

⑥ 保育園待機児童数

保育園の待機児童数は、過去 5・6 年の間横ばいでしたが、平成 21 年度から急増しています。

平成 22 年 4 月 1 日現在の保育園待機児童数は 119 人です。

王子東、滝野川西、滝野川東地区で待機児童数が多くなっています。

待機児解消策として、平成 22 年 4 月 1 日に分園 4 施設を開設し、平成 23 年 4 月 1 日にはさらに低年齢児対応 (0 歳~2 歳) の保育園 4 施設を開設予定です。

表 地区別保育園待機児童数 10 年間の推移

	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
浮間地区	19	14	18	8	4	6	5	6	7	20
赤羽西地区	20	7	5	2	1	3	6	1	3	21
赤羽東地区	11	9	9	3	11	5	15	9	11	23
王子西地区	1	2	5	3	1	3	0	1	6	9
王子東地区	23	27	6	18	14	8	15	23	24	19
滝野川西地区	20	18	3	6	6	20	2	6	20	24
滝野川東地区	7	1	0	0	0	2	1	3	17	3
合計	101	78	46	40	37	47	44	49	88	119

※各年度 4 月 1 日現在

⑦ 運営人員

区立保育園では区直営の施設が 28 園、指定管理者による運営が 8 園あります。

区直営保育園 1 施設当たりの平均職員数は 21.2 人で、園長、保育士、栄養士、臨時職員などの構成で運営しています。給食調理等は委託業者が行う施設もあります。

区立幼稚園 6 園は全て区直営により運営されています。

区立幼稚園 1 施設当たりの平均職員数は 7.5 人で、園長、教諭、その他 1~3 人です。そのうち小学校敷地内に設置されている幼稚園の園長は小学校長が兼務しています。

⑧ 築年度別整備状況 (区立施設)

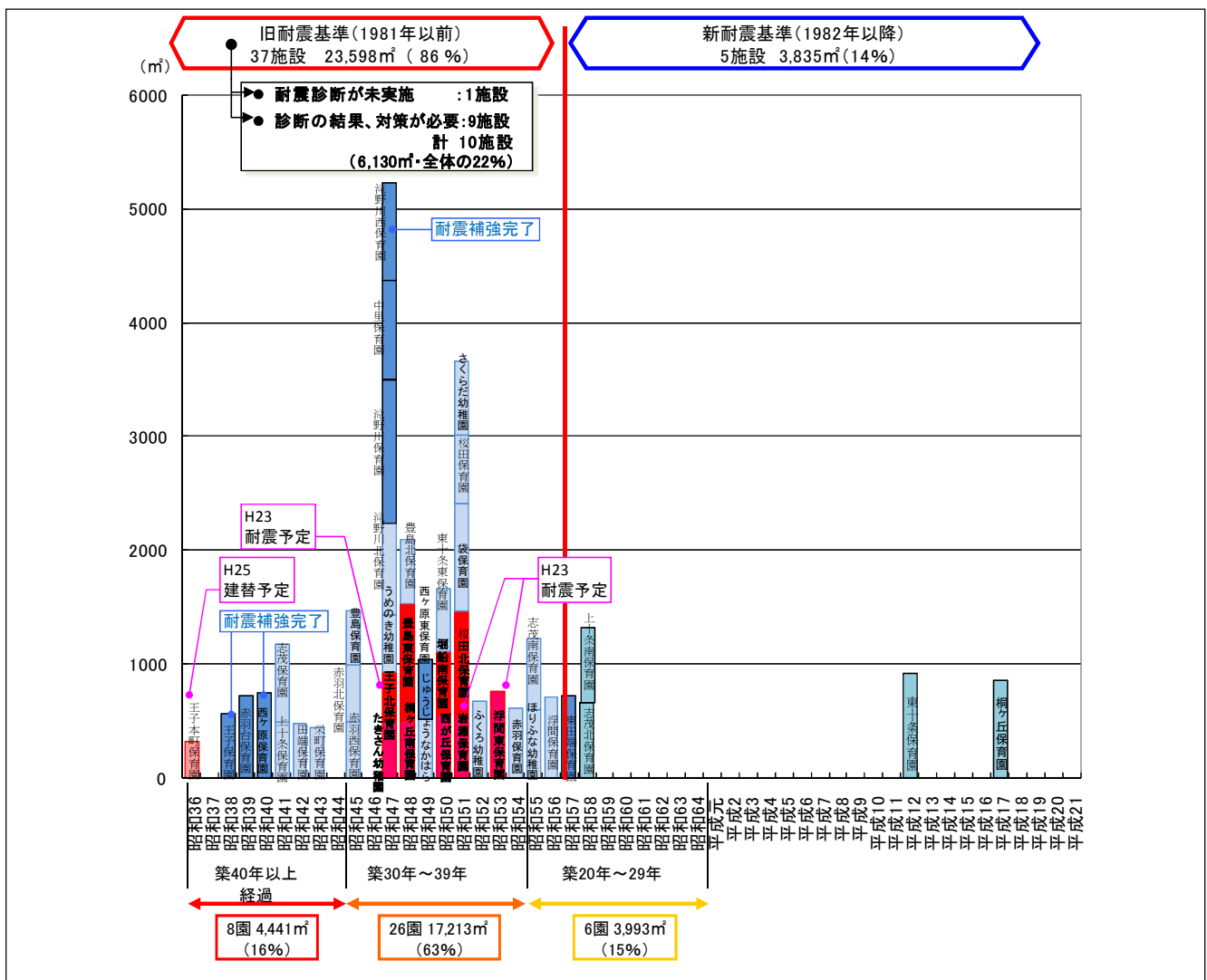
旧耐震基準で建てられた施設は全 42 施設中 37 施設約 2.4 万㎡あります。

耐震診断の結果、今後補強などの対策が必要な施設が 9 施設あります。

王子本町保育園は、診断未実施ですが、平成 25 年に建替予定です。王子本町保育園を含め現時点で、安全性に問題がある施設は計 10 施設 6,130 ㎡あり、全体の 22%です。

築 20 年以上の施設が 40 施設約 2.6 万㎡ (94%) あります。その内、30 年~39 年は 26 施設 1.7 万㎡(63%)、築 40 年以上の施設は 8 施設 0.4 万㎡ (16%) あり、全体的に老朽化が進んでいることがわかります。

図 築年度整備状況 (平成 21 年度時点)



(2) 実態把握

① 建物総合評価【保育園】

パターン①の9施設は、十分な耐震性が確保されていません。

パターン②の上十条保育園と中里保育園は、平成22年に大規模改修工事を実施しました。

パターン③の3施設は、現状は問題はありませんが、今後10年～20年で老朽化が進行します。

パターン④の21施設は、省エネ化及び断熱化に対応していない施設です。

図 建物総合評価【保育園】

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 老朽化
評価	<p>・十分な耐震安全性が確保されていない ・さらに、老朽化が進行している ⇒ 早急に耐震安全性の確保が必要な施設</p>	<p>・老朽化が進行している ⇒ 今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設</p>
該当施設	<p>・王子本町保育園 (S36年築) ・西が丘保育園 (S50年築) ・王子北保育園 (S47年築) ・岩淵保育園 (S51年築) ・桐ヶ丘南保育園 (S48年築) ・桜田北保育園 (S51年築) ・豊島東保育園 (S48年築) ・浮間東保育園 (S53年築)</p> <p><8施設></p>	<p>・赤羽台保育園 (S38年築) ・上十条保育園 (S40年築) ・中里保育園 (S47年築)</p> <p><3施設></p>
	パターン ③ 今後、老朽化	パターン ④ 今後、対応要
評価	<p>・今後、老朽化が進行する施設</p>	<p>・省エネ化断熱化に設備が対応していない施設</p>
該当施設	<p>・東十条東保育園 (S50年築) ・堀船南保育園 (S50年築) ・志茂南保育園 (S55年築) ・王子保育園 (S41年築) 2008年耐震+改修工事</p> <p><4施設></p>	<p>・志茂保育園 (S41年築) ・桜田保育園 (S51年築) ・田端保育園 (S42年築) ・赤羽保育園 (S54年築) ・栄町保育園 (S43年築) ・浮間保育園 (S56年築) ・赤羽西保育園 (S45年築) ・東田端保育園 (S57年築) ・豊島保育園 (S45年築) ・志茂北保育園 (S58年築) ・滝野川北保育園 (S47年築) ・上十条南保育園 (S58年築) ・滝野川西保育園 (S47年築) ・東十条保育園 (H13年築) ・豊島北保育園 (S48年築) ・桐ヶ丘保育園 (H18年築) ・袋保育園 (S51年築)</p> <p>・赤羽北保育園 (S39年築) 2008年耐震+改修工事 ・滝野川保育園 (S45年築) 2009年耐震+改修工事 ・西ヶ原保育園 (S47年築) 2009年耐震+改修工事 ・西ヶ原東保育園 (S49年築) 2008年耐震+改修工事</p> <p><21施設></p>

※バリアフリー対応状況について
保育園はバリアフリー対応必須の対象外施設である為、この項目の評価はしない。

② 建物総合評価【幼稚園】

パターン①のたきさん幼稚園は、耐震安全性に課題があり、H23 年度に耐震補強対策を予定しています。

パターン③の5施設は、現状では問題はありませんが、今後10年～20年で老朽化が進みます。

図 建物総合評価【幼稚園】

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 老朽化	パターン ③ 今後、老朽化
評 価	<ul style="list-style-type: none"> 十分な耐震安全性が確保されていない さらに、老朽化が進行している ⇒ 早急に耐震安全性の確保が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化が進行している ⇒ 今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 今後、老朽化が進行する施設
	<p>①耐震安全性 (たきさん)</p>	<p>①耐震安全性 (ふくろ)</p>	<p>①耐震安全性 (ほりふな)</p>
該 当 施 設	<ul style="list-style-type: none"> たきさん (S47年築) <p><1施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> うめのき (S47年築) じゅうじょうなかはら (S49年築) さくらだ (S51年築) ふくろ (S52年築) <p><4施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ほりふな (S55年築) <p><1施設></p>

※バリアフリー対応状況について
幼稚園はバリアフリー対応必須の対象外施設である為、この項目の評価はしない。

③ コスト状況

■ 保育園

保育園 36 園の年間トータルコストは、73 億 980 万円、1 施設当たり平均 2 億 305 万円です。

73 億 980 万円のうち、施設にかかるコスト (光熱水費・建物管理委託費等) は 1 億 5,158 万円 (2%)、事業運営にかかるコスト (人件費・その他物件費等) は 71 億 849 万円 (97%)、減価償却費は 4,973 万円 (1%) です。

表 施設別 行政コスト計算書 (平成 21 年度)

その 1)

(円)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		王子保育園	赤羽保育園	滝野川保育園	王子本町保育園	桐ヶ丘保育園	浮間保育園	赤羽台保育園	西ヶ原保育園	上十条保育園
コストにか かすに 施設 に	修繕費	371,763	884,919	1,384,126	729,960	0	1,469,055	1,221,109	1,376,723	655,095
	光熱水費	3,247,107	3,765,624	2,518,741	1,372,888	0	4,520,008	2,687,075	1,067,965	3,643,841
	建物管理委託費	662,421	521,495	659,839	336,429	0	626,415	529,289	588,752	491,488
	その他	136,500	331,663	1,189,020	174,720	0	281,574	96,600	72,103	120,120
	施設にかかるコスト計	4,417,791	5,503,701	5,751,726	2,613,997	0	6,897,052	4,534,073	3,105,543	4,910,544
事業運 営に かか るコ スト	人件費	178,569,400	154,272,900	280,357,325	84,773,490	0	203,324,970	155,593,468	148,636,559	119,816,881
	指定管理委託料	0	0	0	0	174,956,280	0	0	0	0
	その他委託料	21,451,273	21,033,594	24,564,982	17,450,560	31,500	27,066,685	24,030,883	23,019,440	20,520,042
	その他	12,879,087	15,161,137	24,776,539	7,278,502	136,087	13,613,169	13,446,777	23,382,650	14,648,095
	事業運営にかかるコスト計	212,899,760	190,467,631	329,698,846	109,502,552	175,123,867	244,004,824	193,071,128	195,038,649	154,985,018
	現金収支を伴うコスト 計	217,317,551	195,971,332	335,450,572	112,116,549	175,123,867	250,901,876	197,605,201	198,144,192	159,895,562
【収入の部】										
	利用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他使用料 (総務使用料)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分担金	19,946,690	25,255,830	40,858,740	6,838,490	21,814,680	19,689,380	21,139,150	22,996,580	16,255,630
	諸収入	1,634,280	176,040	1,274,680	0	5,039,030	2,053,990	797,040	115,610	924,120
	現金収支を伴う収入 計	21,580,970	25,431,870	42,133,420	6,838,490	26,853,710	21,743,370	21,936,190	23,112,190	17,179,750
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】										
	減価償却相当額	3,411,516	2,217,708	1,389,460	107,271	借家(都)	827,600	2,831,181	476,807	358,200
III. 総括										
	コストの部合計(トータルコスト)	220,729,067	198,189,040	336,840,032	112,223,820	175,123,867	251,729,476	200,436,382	198,620,999	160,253,762
	収支差額(ネットコスト)	199,148,097	172,757,170	294,706,612	105,385,330	148,270,157	229,986,106	178,500,192	175,508,809	143,074,012

地域 (7) 児童施設 (保育園・幼稚園)

その2)

(円)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		志茂保育園	田端保育園	栄町保育園	東十条保育園	赤羽西保育園	赤羽北保育園	豊島保育園	王子北保育園	滝野川北保育園
コ カ 施 設 に か か る コ ス ト	修繕費	221,271	636,930	407,463	0	643,283	353,535	828,040	0	1,289,287
	光熱水費	1,927,632	3,294,268	3,171,429	0	3,470,745	3,817,452	3,050,039	0	4,713,968
	建物管理委託費	683,958	430,737	487,474	0	576,643	514,935	562,265	0	644,578
	その他	37,275	125,737	1,444,685	0	1,690,353	38,850	717,800	0	1,405,995
	施設にかかるコスト計	2,870,136	4,487,672	5,511,051	0	6,381,024	4,724,772	5,158,144	0	8,053,828
コ ス ト に か か る 事 業 運 営 に か か る コ ス ト	人件費	132,655,400	112,398,920	176,680,340	0	169,569,330	148,458,850	147,878,470	0	178,917,910
	指定管理委託料	0	0	0	216,806,081	0	0	0	144,380,338	0
	その他委託料	21,567,213	20,162,024	21,446,016	31,500	20,845,117	21,025,898	21,443,525	31,500	25,460,744
	その他	22,509,324	11,280,637	13,023,249	243,615	13,052,539	12,358,158	14,056,021	3,781,630	14,750,865
	事業運営にかかるコスト計	176,731,937	143,841,581	211,149,605	217,081,196	203,466,986	181,842,906	183,378,016	148,193,468	219,129,519
現金収支を伴うコスト 計	179,602,073	148,329,253	216,660,656	217,081,196	209,848,010	186,567,678	188,536,160	148,193,468	227,183,347	

【収入の部】

利用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他使用料(総務使用料)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分担金	18,142,810	19,080,520	17,616,290	26,680,810	20,144,440	18,317,070	16,101,050	16,436,440	21,314,770
諸収入	1,271,340	1,324,320	2,724,850	853,180	0	1,203,420	1,386,180	1,387,580	0
現金収支を伴う収入 計	19,414,150	20,404,840	20,341,140	27,533,990	20,144,440	19,520,490	17,487,230	17,824,020	21,314,770

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	652,640	364,117	354,989	10,889,632	330,186	403,109	360,704	499,164	202,351
---------	---------	---------	---------	------------	---------	---------	---------	---------	---------

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	180,254,713	148,693,370	217,015,645	227,970,828	210,178,196	186,970,787	188,896,864	148,692,632	227,385,698
収支差額(ネットコスト)	160,840,563	128,288,530	196,674,505	200,436,838	190,033,756	167,450,297	171,409,634	130,868,612	206,070,928

その3)

(円)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		中里保育園	桐ヶ丘南保育園	滝野川西保育園	豊島東保育園	豊島北保育園	西ヶ丘東保育園	東十条東保育園	西が丘保育園	堀船南保育園
コ カ 施 設 に か か る コ ス ト	修繕費	797,548	254,667	0	1,045,495	505,585	0	623,069	655,311	573,751
	光熱水費	4,815,083	2,994,586	0	2,891,520	3,240,371	0	3,446,774	4,242,483	3,399,284
	建物管理委託費	771,294	504,975	0	508,117	580,791	0	461,105	579,079	907,454
	その他	64,050	82,603	0	374,272	1,042,622	0	208,950	86,100	665,049
	施設にかかるコスト計	6,447,975	3,836,831	0	4,819,404	5,369,369	0	4,739,898	5,562,973	5,545,538
コ ス ト に か か る 事 業 運 営 に か か る コ ス ト	人件費	278,958,800	150,278,500	0	148,659,670	156,109,783	0	204,736,942	179,873,240	150,537,630
	指定管理委託料	0	0	174,857,314	0	0	172,822,698	0	0	0
	その他委託料	564,368	22,773,635	31,500	21,106,821	20,425,391	109,344	422,758	346,469	21,619,169
	その他	15,958,645	11,994,790	209,317	13,296,870	14,883,165	3,689,650	13,530,236	12,885,300	13,425,068
	事業運営にかかるコスト計	295,481,813	185,046,925	175,098,131	183,063,361	191,418,339	176,621,692	218,689,936	193,105,009	185,581,867
現金収支を伴うコスト 計	301,929,788	188,883,756	175,098,131	187,882,765	196,787,708	176,621,692	223,429,834	198,667,982	191,127,405	

【収入の部】

利用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他使用料(総務使用料)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分担金	28,060,230	12,910,220	22,762,310	19,063,090	15,973,220	23,248,440	18,478,880	17,616,620	20,730,200
諸収入	2,410,030	3,707,860	9,386,530	10,979,640	10,434,860	273,220	2,246,660	1,203,850	4,780,500
現金収支を伴う収入 計	30,470,260	16,618,080	32,148,840	30,042,730	26,408,080	23,521,660	20,725,540	18,820,470	25,510,700

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	838,323	借家(都)	1,119,726	884,874	1,137,903	1,066,698	寄付	1,539,934	借家(都)
---------	---------	-------	-----------	---------	-----------	-----------	----	-----------	-------

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	302,768,111	188,883,756	176,217,857	188,767,639	197,925,611	177,888,390	223,429,834	200,207,916	191,127,405
収支差額(ネットコスト)	272,297,851	172,265,676	144,069,017	158,724,909	171,517,531	154,166,730	202,704,294	181,387,446	165,616,705

その4)

(円)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		桜田保育園	岩淵保育園	桜田北保育園	袋保育園	浮間東保育園	志茂南保育園	東田端保育園	志茂北保育園	上十条南保育園	合計
コストにかか る施設に かかる	修繕費	248,692	735,840	1,184,667	625,485	763,140	856,656	671,401	1,379,910	0	23,393,776
	光熱水費	3,975,140	4,252,981	4,258,184	4,214,306	0	3,462,382	4,205,452	3,133,353	0	98,800,681
	建物管理委託費	287,527	609,189	581,054	559,939	0	541,370	569,893	592,935	0	16,371,440
	その他	313,313	227,010	48,825	1,454,438	0	276,050	71,263	241,363	0	13,018,903
	施設にかかるコスト計	4,824,672	5,825,020	6,072,730	6,854,168	763,140	5,136,458	5,518,009	5,347,561	0	151,584,800
事業運 営にか かる	人件費	162,212,490	150,553,630	180,558,160	192,695,994	0	176,767,252	196,146,770	139,801,450	0	4,859,794,524
	指定管理委託料	0	0	0	0	185,748,534	0	0	0	173,772,938	1,243,344,183
	その他委託料	20,592,796	20,955,254	21,475,027	24,306,734	31,500	24,211,376	25,258,033	23,118,963	109,344	578,640,978
	その他	11,965,065	12,372,374	15,688,805	14,034,503	255,528	13,833,348	15,943,641	12,177,912	184,343	426,706,641
	事業運営にかかるコスト計	194,770,351	183,881,258	217,721,992	231,037,231	186,035,562	214,811,976	237,348,444	175,098,325	174,066,625	7,108,486,326
現金収支を伴うコスト 計		199,595,023	189,706,278	223,794,722	237,891,399	186,798,702	219,948,434	242,866,453	180,445,886	174,066,625	7,260,071,126
【収入の部】											
利用料収入		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他使用料(総務使用料)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分担金		21,035,710	19,812,600	25,196,520	26,090,240	25,799,420	22,686,560	24,786,571	17,717,600	22,395,240	752,993,041
諸収入		1,701,240	136,000	2,417,040	7,925,110	2,915,340	2,915,340	6,426,930	391,120	1,188,320	91,151,970
現金収支を伴う収入 計		22,736,950	19,948,600	27,613,560	34,015,350	28,714,760	23,148,620	31,213,501	18,108,720	23,583,560	844,145,011
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】											
減価償却相当額		2,009,610	1,459,684	2,140,061	2,278,093	899,010	2,553,370	756,630	2,564,923	2,805,088	49,730,560
III. 総括											
コストの部合計(トータルコスト)		201,804,833	191,165,982	225,934,783	240,169,492	187,697,712	222,501,804	243,823,083	183,010,809	176,871,713	7,309,801,686
収支差額(ネットコスト)		178,867,683	171,217,362	198,321,223	206,154,142	158,982,952	199,353,184	212,409,582	164,902,089	153,288,153	6,465,656,675

図 保育園全施設 トータルコスト (平成 21 年度)

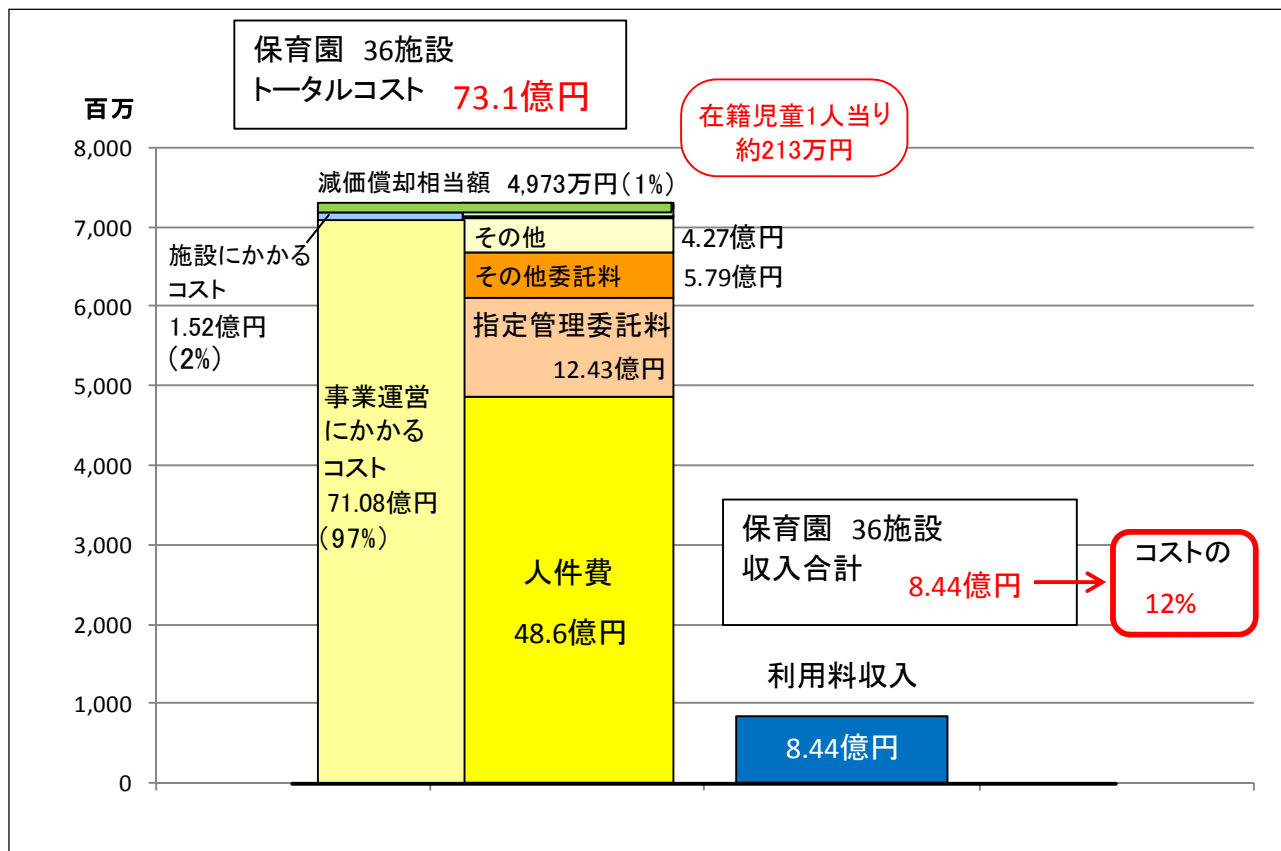
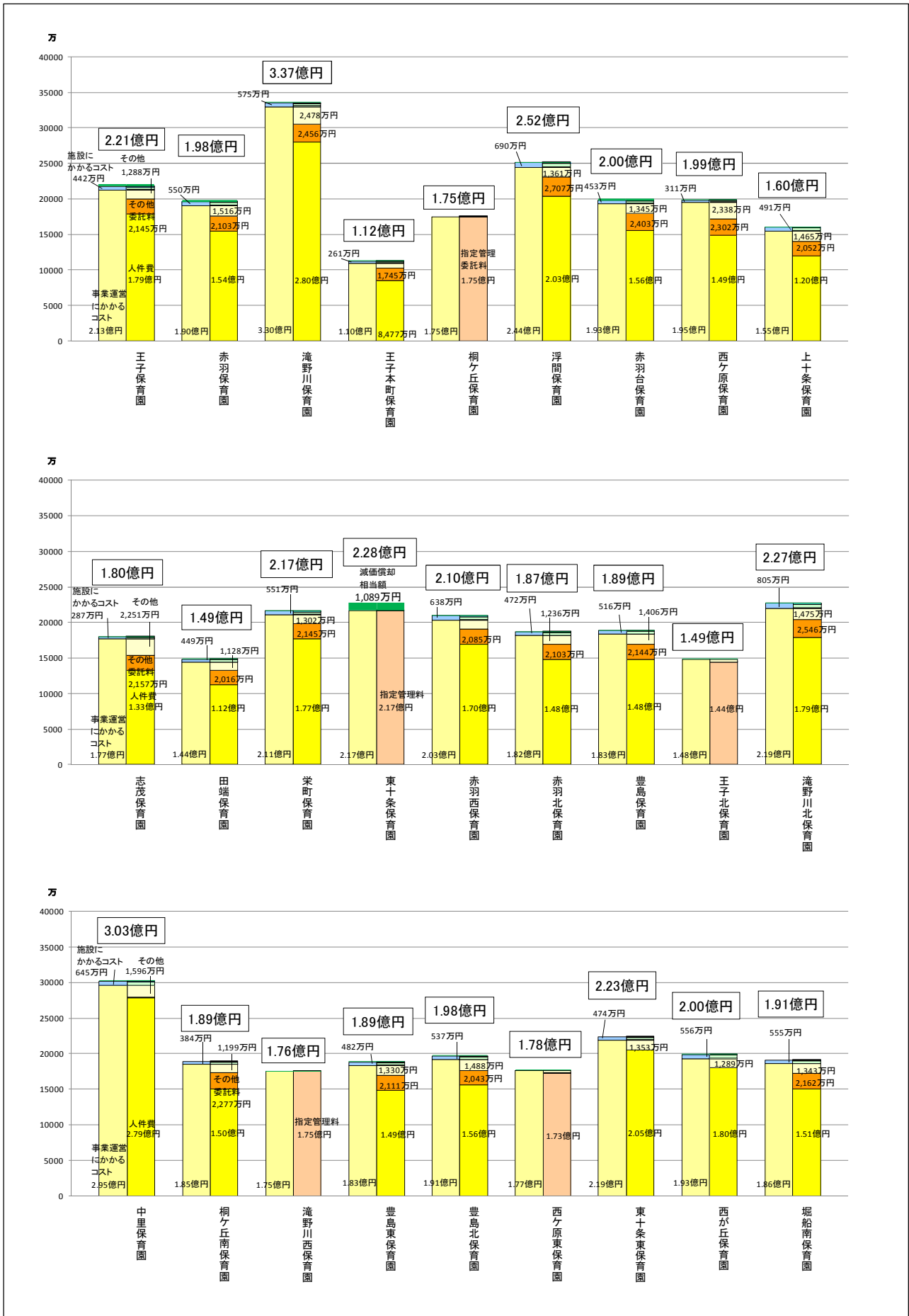
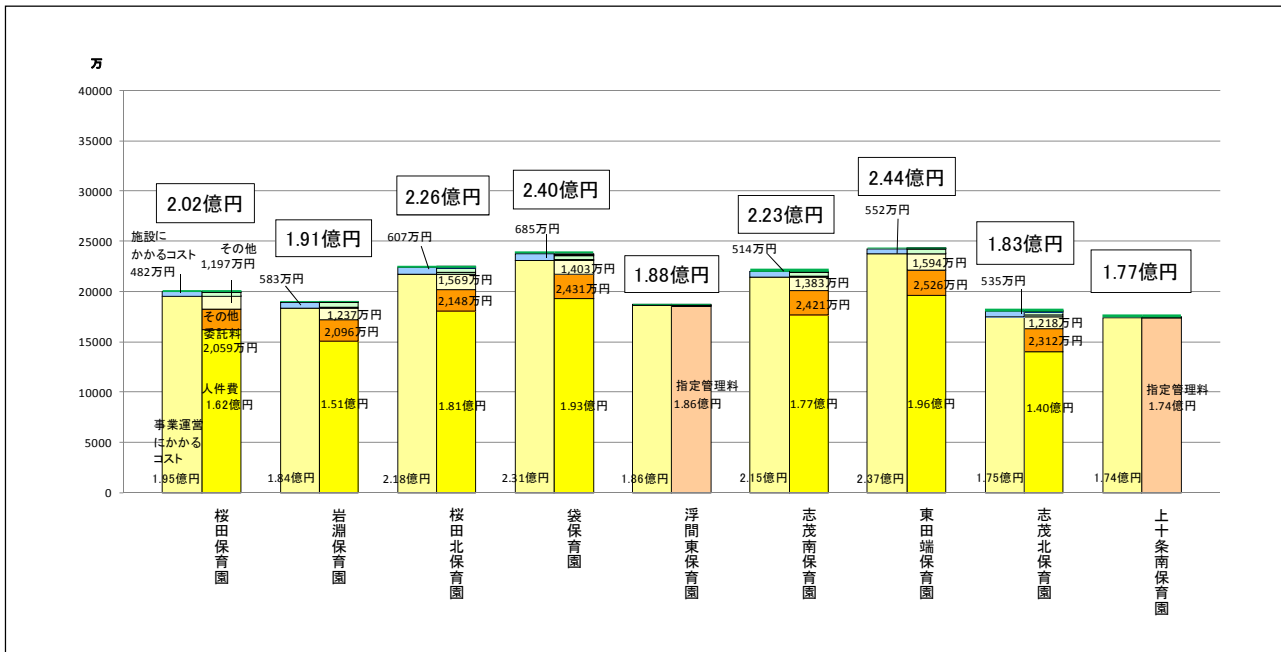


図 保育園 施設別トータルコスト (平成 21 年度)



地域 (7) 児童施設 (保育園・幼稚園)



■ 幼稚園

幼稚園6園の年間トータルコストは、2億7,892万円、1施設当たり平均4,649万円です。

2億7,892万円のうち、施設にかかるコスト(光熱水費・建物管理委託費等)は1,919万円(7%)、事業運営にかかるコスト(人件費・その他物件費等)は2億5,330万円(91%)、減価償却費は643万円(2%)です。

表 施設別 行政コスト計算書 (平成21年度)

(円)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		うめのき幼稚園	たきさん幼稚園	じゅうじょうなかはら幼稚園	さくらだ幼稚園	ふくろ幼稚園	ほりふな幼稚園	合計
コ か 施 設 に か か る に	修繕費	524,055	1,781,241	1,077,678	1,605,854	426,370	639,240	6,054,438
	光熱水費	398,389	859,629	715,450	1,413,265	1,113,159	909,571	5,409,463
	建物管理委託費	2,194,770	2,078,118	2,131,745	471,501	424,133	423,433	7,723,699
	施設にかかるコスト計	3,117,214	4,718,988	3,924,873	3,490,620	1,963,662	1,972,244	19,187,600
に 事 業 運 営 に か か る コ ス ト	人件費	36,612,000	35,817,000	44,963,000	44,168,000	35,817,000	35,817,000	233,194,000
	その他委託料	53,902	55,642	39,210	85,710	37,632	35,364	307,460
	その他	3,666,602	2,888,531	3,397,009	3,945,058	2,910,427	2,991,812	19,799,439
	事業運営にかかるコスト計	40,332,504	38,761,173	48,399,219	48,198,768	38,765,059	38,844,176	253,300,899
現金収支を伴うコスト 計		43,449,718	43,480,161	52,324,092	51,689,388	40,728,721	40,816,420	272,488,499
【収入の部】								
利用料収入		3,355,000	2,440,000	2,770,000	5,520,000	2,265,000	1,475,000	17,825,000
その他使用料(総務使用料)		37,400	31,900	30,800	61,600	30,800	19,800	212,300
諸収入		0	0	0	0	0	0	0
現金収支を伴う収益収入 計		3,392,400	2,471,900	2,800,800	5,581,600	2,295,800	1,494,800	18,037,300
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】								
減価償却相当額		466,085	570,159	889,943	2,704,608	1,801,913	(借家)	6,432,708
III. 総括								
コストの部合計(トータルコスト)		43,915,803	44,050,320	53,214,035	54,393,996	42,530,634	40,816,420	278,921,207
収支差額(ネットコスト)		40,523,403	41,578,420	50,413,235	48,812,396	40,234,834	39,321,620	260,883,907

図 幼稚園全施設 トータルコスト (平成 21 年度)

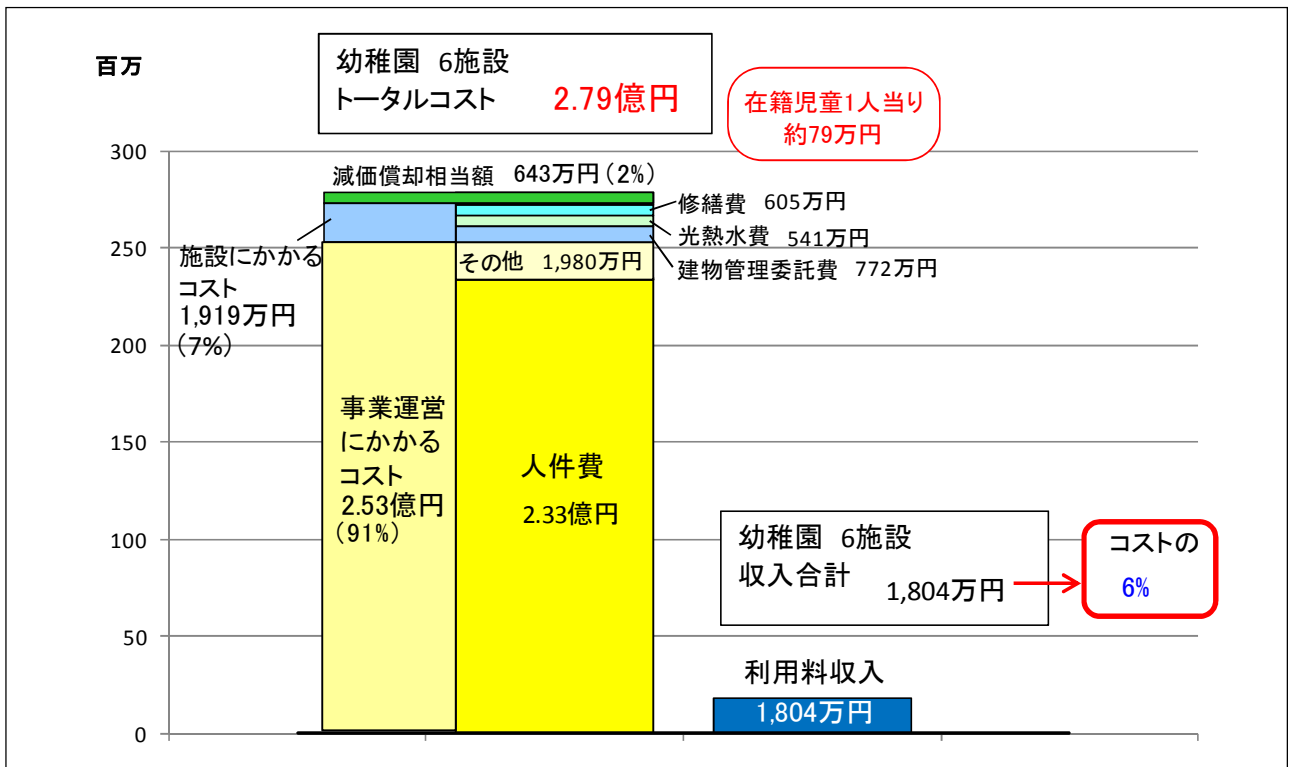
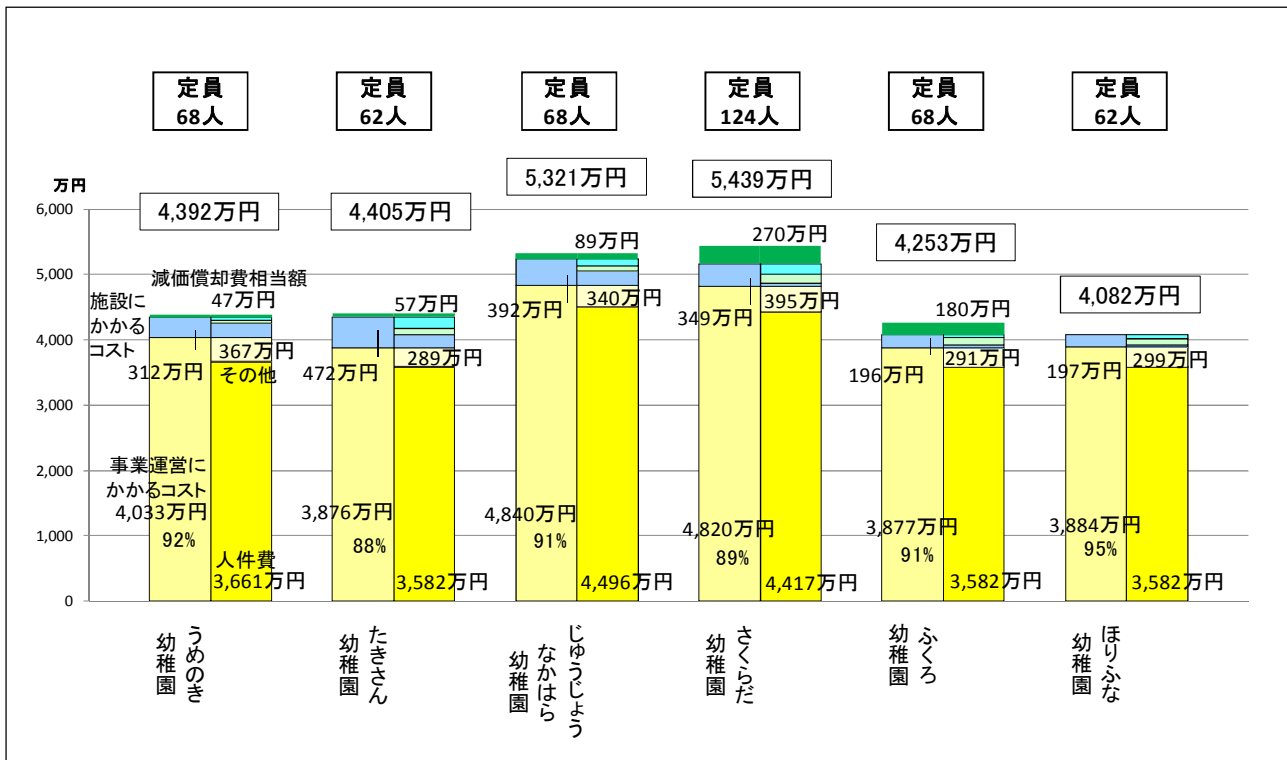


図 幼稚園 施設別トータルコスト (平成 21 年度)



8. 子育て支援施設 児童館 (25 施設)、児童室 (4 施設)

ア. 児童館 (25 施設)、児童室 (4 施設)

(1) 施設概要

① 施設一覧

北区には児童館 25 施設 (志茂こども交流館含む)、児童室 4 施設があります。児童室は児童館の分室として地域振興室の 3 階などに併設されています。

児童館と児童室の合計面積は、12,558 m²で 1 施設当たりの平均は、児童館が 481 m²、児童室が 132 m²です。学童クラブ (月額有料) が併設されている児童館が 17 施設あります。

区民センター内設置が 3 施設、保育園に併設されている施設が 11 施設、図書館と併設されている施設が 2 施設、福祉施設と併設されている施設が 3 施設あります。単独館は 8 施設です。指定管理者により管理運営されている児童館が 5 施設あります。

設置目的： 地域の児童に健全な遊び場を提供し、遊びを通じて児童の健康を増進し、情操を豊かにする。

施設の利用は無料。

業務内容： 児童館の利用を通し児童の情操等のかん養に資すること。

健全な遊びを通し児童の集団的、個別的指導を行うこと。

児童の福祉を目的とする行事を行うこと。

放課後児童健全育成事業に関すること。

表 児童館施設一覧

	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	所有形態	併設施設					管理運営	入居建物
					学童クラブ育成室	保育園	図書館	地域振興室	福祉施設		
浮間地区	浮間児童館	昭和56	493	▲	○		○				都住
赤羽西地区	志茂児童室 (赤羽児童館分室)	昭和45	80	◎				○			
	赤羽西児童館	昭和45	279	◎	○	○					
	赤羽北児童館	昭和46	257	◎	○	○					
	桐ヶ丘児童館	昭和47	697	▲	○						都住
	西が丘児童館	昭和51	416	◎	○	○					
	赤羽西五丁目児童館	昭和54	515	△	○		○		○	指定管理者	
	袋児童館	昭和54	463	▲	○					指定管理者	都住
	八幡山児童館	平成4	484	◎	○					指定管理者	
赤羽東地区	赤羽児童館	昭和44	632	△	○						都市再生機構
	岩淵児童館	昭和51	419	◎	○	○					
	神谷南児童館	平成6	638	◎	○						区民センター
	志茂こども交流館	平成21	854	◎							
王子西地区	上十条児童館	昭和43	267	◎		○					
	十条台児童館	昭和63	480	◎	○				○	指定管理者	
王子東地区	豊島児童館	昭和46	283	◎	○	○					
	豊島東児童館	昭和48	506	△							都市再生機構
	王子東児童館	昭和48	598	△	○						H21大規模改修
	東十条東児童館	昭和50	385	◎		○					
滝野川西地区	滝野川東児童館	昭和40	497	◎	○						区民センター
	田端児童館	昭和47	480	◎	○	○					
	滝野川北児童館	昭和47	487	◎		○					都住
	中里児童館	昭和47	379	◎		○					
	滝野川西児童館	昭和48	679	◎	○						区民センター
滝野川東地区	西ヶ原東児童館	平成6	524	△	○					指定管理者	
	栄町児童館	昭和45	319	◎		○					
	昭和田児童室 (栄町児童館分室)	昭和42	196	◎					○		
	東田端児童室 (田端児童館分室)	昭和48	154	△				○			
	堀船児童室 (栄町児童館分室)	昭和48	97	◎				○			
			12,558								

凡例) ◎：土地・建物ともに北区所有、△：土地賃借・建物北区所有、▽：土地北区所有・建物賃借、▲：土地・建物ともに賃借

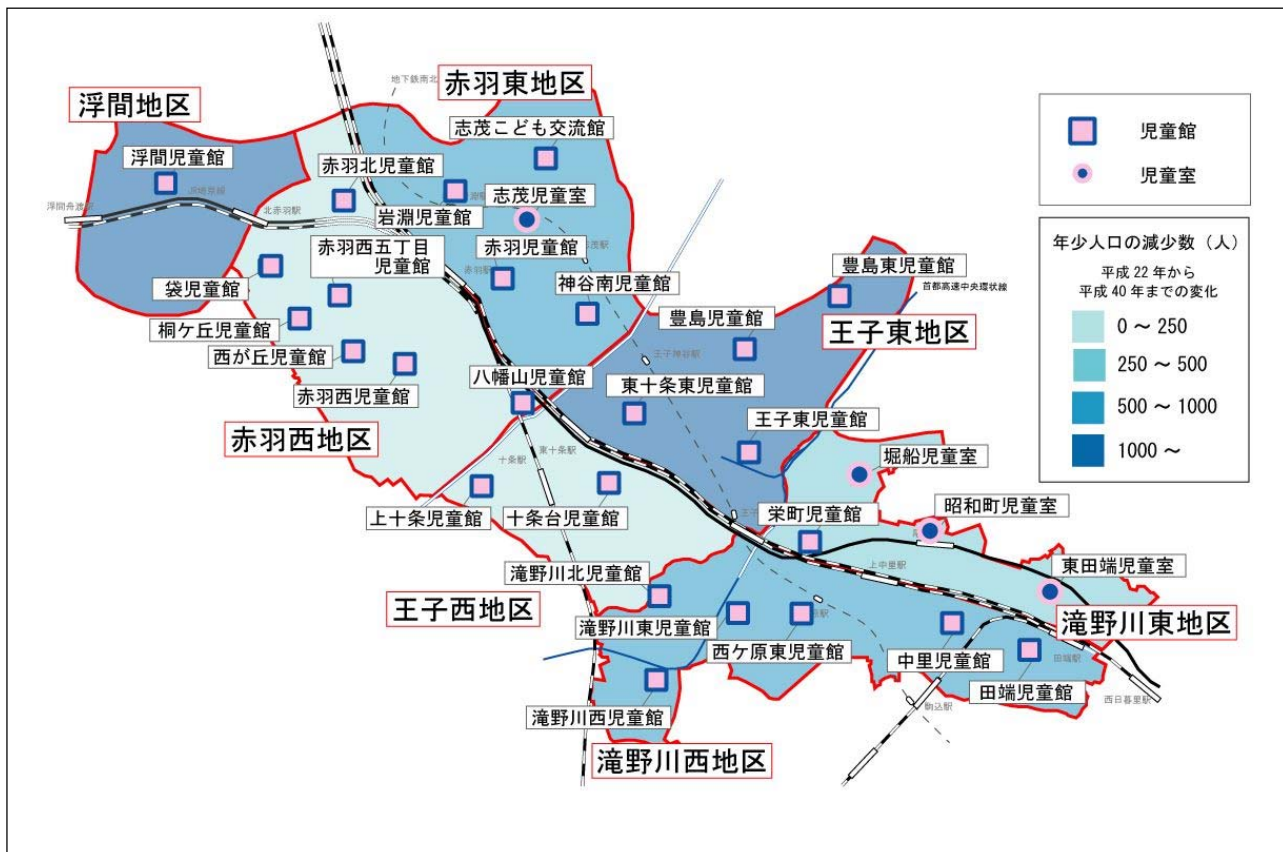
② 運営日、運営時間

- 時間 9:30~17:30
- 休館日 日曜日、祝日、第1月曜日、年末年始
- 対象 0歳~18歳未満
- 運営日数 (平成21年度) 平日 230日 土曜日 52日
(志茂子ども交流館および指定管理者施設は週2日 19:00まで運営)

③ 事業内容

- 児童館事業
 - 健康・体力増進 (運動・食育等)
 - 屋外活動 (地域散策、自然物あそび等)
 - 乳幼児親子支援 (乳幼児親子の交流)
 - 創作活動 (工作等)
 - 文化活動 (手作り人形劇、お話し会等)
 - 中高生対応 (ティーンズタイム)
- クラブ活動 (実施内容は各児童館・児童室で異なります)
 - 登録児童を年間通して集団的に指導する活動 (卓球、ダンスクラブ等) を行っています。
- 行事 (実施内容は各児童館・児童室で異なる)
 - 子ども達の要望を取り入れ、地域性・季節・伝統文化の継承などの工夫をして開催しています。

図 児童館配置図



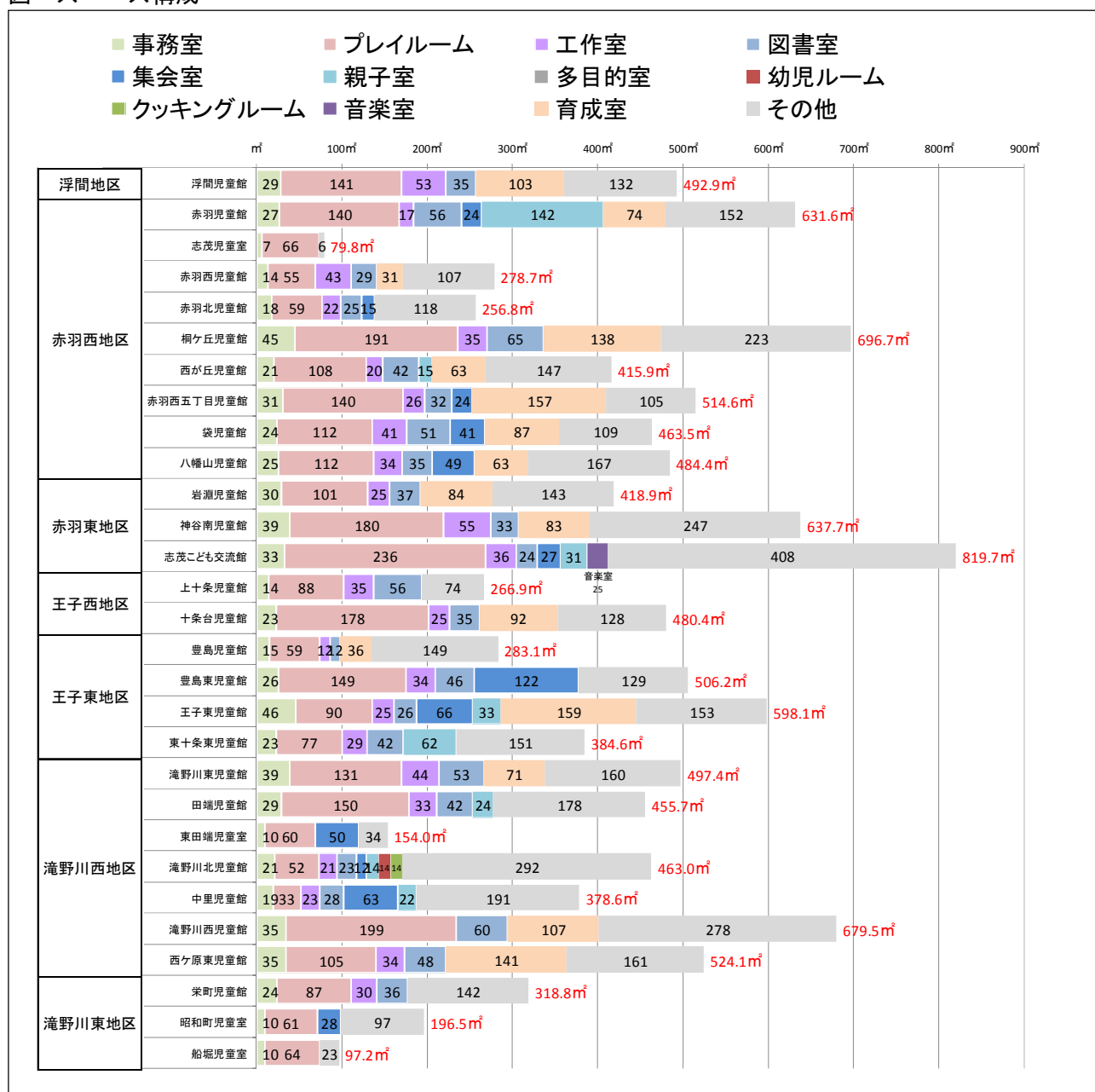
データ出所: 北区人口推計調査報告書 (平成20年3月発行)、北区行政資料集 (平成22年9月発行)

④ スペース構成

児童館の保有スペースは、プレイルーム、工作室、図書室、育成室、赤ちゃん休けい室などで、多くの施設に育成室があります。

児童室はプレイルームが主なスペースです。ただし、昭和町児童室には集会室があります。

図 スペース構成



(2) 実態把握

① 建物総合評価【児童館】

- ・ パターン①の6施設は、十分な耐震性が確保されていません。老朽化も進行しています。
- ・ パターン②の2施設は、老朽化が進行しており、パターン①の施設とあわせ全29施設中14施設で老朽化が進行しています。
- ・ パターン③の4施設は、現状では問題はありませんが、今後10年～20年で、年間で老朽化が見られる施設です。

図 建物総合評価

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 老朽化
評価	<p>・十分な耐震安全性が確保されていない ・さらに、老朽化が進行している ⇒早急に耐震安全性の確保が必要な施設</p> <p>①耐震安全性 (志茂児童室(赤羽児童室分室)、堀船児童室(栄町児童館分室))</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>・老朽化が進行している ⇒今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設</p> <p>①耐震安全性 (東田端児童室(栄町児童館分室))</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<p>・昭和町児童室 (S42年築) ・中里児童館 (S47年築)</p> <p>・志茂児童室 (S45年築) (赤羽児童室分室) ・堀船児童室 (S48年築)</p> <p>・西が丘児童館 (S51年築)</p> <p>・岩淵児童館 (S51年築)</p> <p><6施設></p>	<p>・上十条児童館 (S43年築)</p> <p>・東田端児童室 (田端児童館分室) (S48年築)</p> <p><2施設></p>
	パターン ③ 今後、老朽化	パターン ④ 今後、対応要
評価	<p>・今後、老朽化が進行する施設</p> <p>①耐震安全性 (赤羽西五丁目児童館、袋児童館)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>・バリアフリー化に対応していない施設 ・省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設</p> <p>①耐震安全性 (滝野川北児童館、八幡山児童館、西ヶ原東児童館)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<p>・赤羽児童館 (S44年築)</p> <p>・東十条東児童館 (S50年築)</p> <p>・赤羽西五丁目児童館 (S54年築)</p> <p>・袋児童館 (S54年築)</p> <p><4施設></p>	<p>・滝野川東児童館 (S40年築) ・浮間児童館 (S56年築)</p> <p>・赤羽西児童館 (S45年築) ・十条台児童館 (S63年築)</p> <p>・栄町児童館 (S45年築) ・八幡山児童館 (H4年築)</p> <p>・赤羽北児童館 (S46年築) ・神谷南児童館 (H6年築)</p> <p>・豊島児童館 (S46年築) ・西ヶ原東児童館 (H6年築)</p> <p>・桐ヶ丘児童館 (S47年築) ・志茂こども交流館 (H21年築)</p> <p>・滝野川北児童館 (S47年築)</p> <p>・田端児童館 (S47年築)</p> <p>・豊島東児童館 (S48年築)</p> <p>・滝野川西児童館 (S48年築)</p> <p>・王子東児童館 (S48年築)</p> <p><17施設></p>

② 利用状況

年間の利用者数の推移をみると、平成 17 年度約 87.6 万人から平成 21 年度約 79.8 万人と 5 年間ほぼ横ばいですが、平成 21 年度に利用の減少が見られます。施設別の利用は、最少 13,271 人の中里児童館、最多 49,796 人の赤羽児童館と施設間で約 3.8 倍の利用差があります。平成 21 年度に利用者数が落ち込んだのは、新型インフルエンザの流行によるものです。

図 利用者数の推移（育成室利用者数含まず）

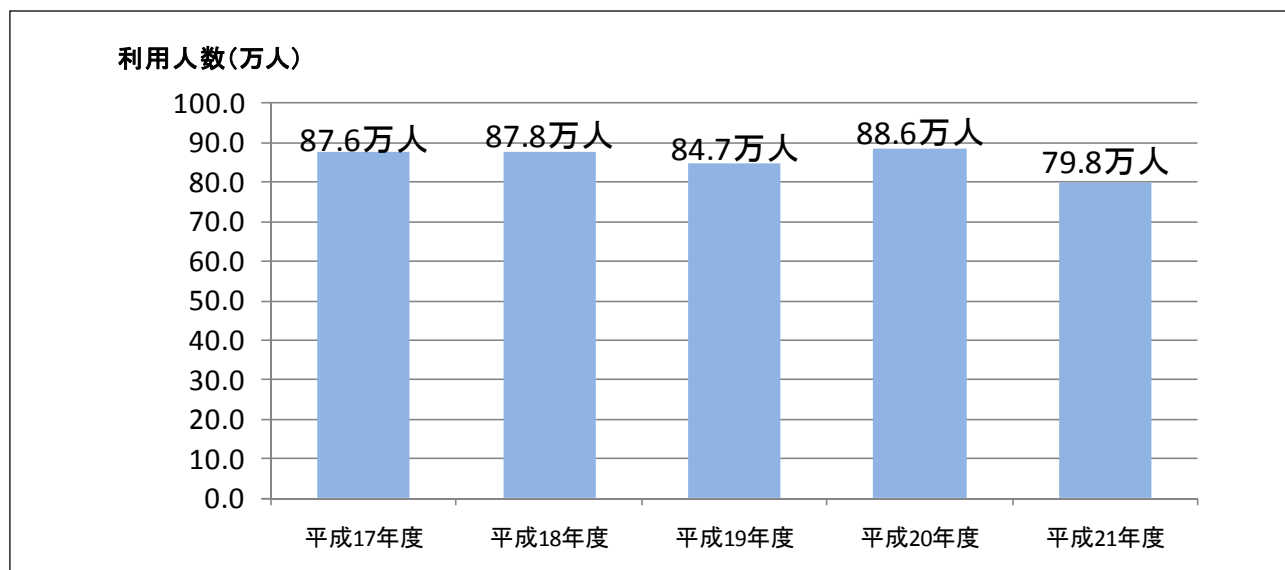
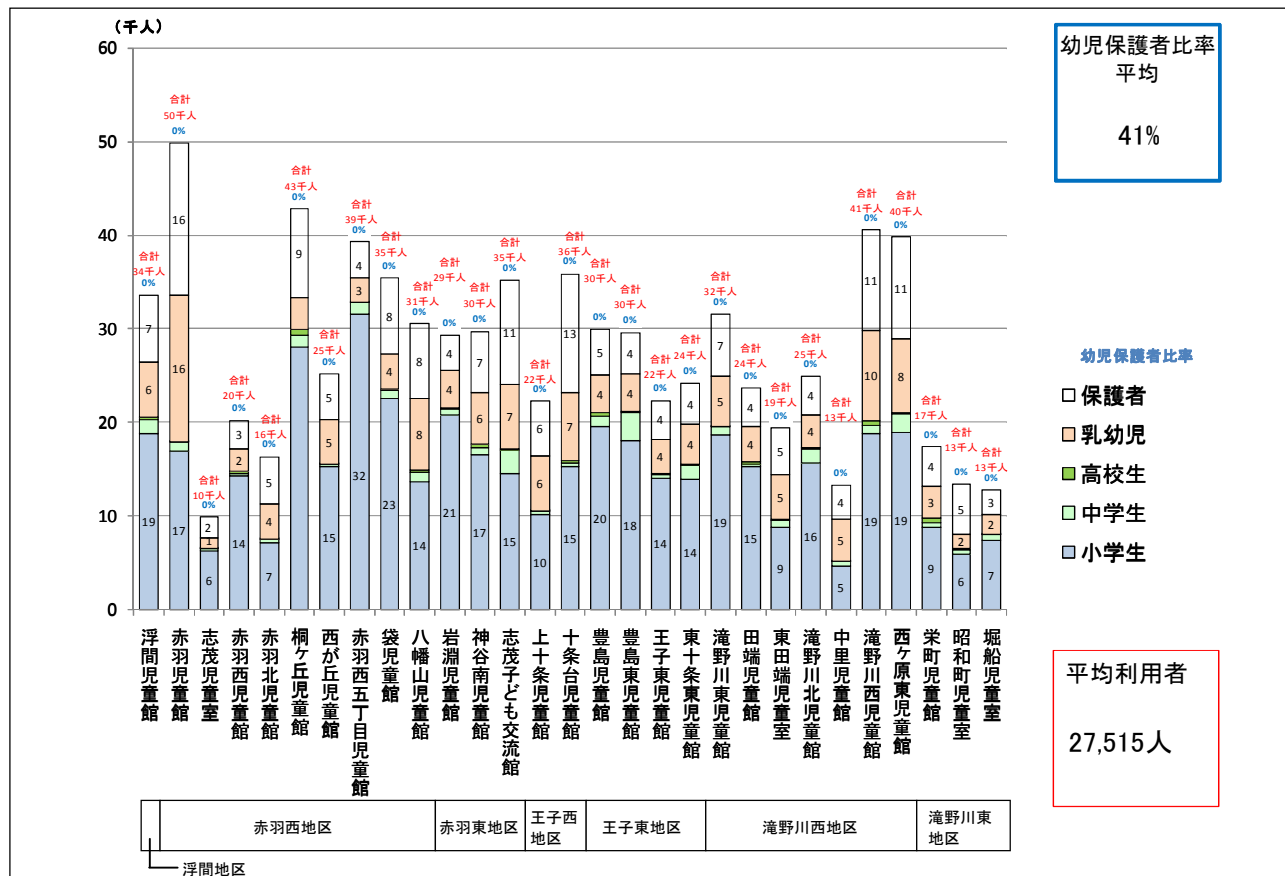


図 施設別・利用年代別 年間利用者数（平成 21 年度）



地域 (8)子育て支援施設 (児童館・児童室、学童クラブ)

③ 運営状況

児童館 25 施設、児童室 4 施設のうち 24 施設が区の直営であり、児童館で平均 1 施設当たり 5 人から 7 人の区職員 (非常勤、任期付職員含む) が従事しています。

赤羽西五丁目、袋、八幡山、十条台、西ヶ原東児童館の 5 施設が指定管理者による運営を行っています。指定管理者制度導入により、開設時間を長くするなどサービスの充実が図られています。

④ コスト状況

■ 行政コスト計算書

児童館 25 施設、児童室 4 施設の年間トータルコストは、13 億 5,359 万円、1 施設平均 4,668 万円です。

内訳をみると、施設にかかるコスト (光熱費・建物管理委託費) は 5,634 万円 (4%)、事業運営にかかるコストは 12 億 3,644 万円 (91%)、減価償却相当額は 6,082 万円 (5%) です。

表 施設別 行政コスト計算書 (平成 21 年度)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】	滝野川東 児童館	上十条 児童館	赤羽 児童館	栄町 児童館	赤羽西 児童館	赤羽北 児童館	豊島 児童館	桐ヶ丘 児童館	田端 児童館	滝野川北 児童館	中里 児童館	滝野川西 児童館	豊島東 児童館	王子東 児童館	東十条東 児童館
修繕費	184,738	4,513,092	0	0	24,855	0	949,053	855,970	123,375	365,765	72,555	113,144	1,333,458	0	713,517
光熱水費	3,319,516	75,185	1,463,387				28,804	1,719,307	174,034	861,826		3,444,065	1,004,871	392,635	
建物管理委託費	4,446,871	255,100	428,915	299,555	299,555	333,850	299,555	514,177	299,555	327,972	437,685	7,223,433	520,055	693,831	372,427
その他															180,000
施設にかかるコスト計	7,951,125	4,843,377	1,892,302	299,555	324,410	333,850	1,277,412	3,089,454	596,964	1,555,563	510,240	10,780,641	2,858,384	1,086,466	1,265,944
人件費	45,272,029	36,695,599	39,457,558	52,857,006	36,348,115	37,520,345	36,680,888	53,508,186	53,145,232	44,681,116	44,035,773	36,233,992	36,415,824	36,685,672	45,203,145
指定管理委託料															
その他委託料	100,000	73,000	100,000	90,000	140,000	90,000	80,000	1,062,650	100,000	0	68,000	100,000	352,000	100,000	100,000
その他	2,217,935	2,464,630	4,496,429	2,956,875	2,299,593	2,180,007	2,697,516	2,729,400	2,883,546	2,660,826	1,917,832	2,320,141	2,629,557	3,771,323	2,471,178
事業運営にかかるコスト計	47,589,964	39,233,229	44,053,987	55,903,881	38,787,708	39,790,352	39,458,404	57,300,236	56,128,778	47,341,942	46,021,605	38,654,133	39,397,381	40,556,995	47,774,323
現金収支を伴うコスト 計	55,541,089	44,076,606	45,946,289	56,203,436	39,112,118	40,124,202	40,735,816	60,389,690	56,725,742	48,897,505	46,531,845	49,434,775	42,255,765	41,643,461	49,040,267
【収入の部】															
利用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
現金収支を伴う収益収入 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】															
減価償却相当額	6,187,122	162,549	2,554,015	234,097	436,679	429,159	521,930	借家(都)	460,969	475,590	641,439	11,603,386	895,721	844,335	提供施設
III. 総括															
コストの部合計(トータルコスト)	61,728,210	44,239,155	48,500,304	56,437,533	39,548,797	40,553,361	41,257,747	60,389,690	57,186,711	49,373,095	47,173,285	61,038,161	43,151,486	42,487,796	49,040,267
収支差額(ネットコスト)	61,728,210	44,239,155	48,500,304	56,437,533	39,548,797	40,553,361	41,257,747	60,389,690	57,186,711	49,373,095	47,173,285	61,038,161	43,151,486	42,487,796	49,040,267

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】	西が丘 児童館	岩淵 児童館	赤羽西 五丁目 児童館	袋 児童館	浮間 児童館	十条台 児童館	八幡山 児童館	西ヶ原東 児童館	神谷南 児童館	志茂子ども 交流館	志茂 児童室	昭和町 児童室	堀船 児童室	東田端 児童室	合計
修繕費	384,090	459,375	0	239,925	675,528	0	0	0	452,802	0	0	479,640	0	108,675	12,049,556
光熱水費				906,500	1,331,990			32,765	2,651,182			616,690			18,022,756
建物管理委託費	372,427	372,427		429,401	358,355				6,239,915	81,825	31,748	49,073	31,748	88,458	24,807,913
その他								1,277,771							1,457,771
施設にかかるコスト計	756,517	831,802	0	1,575,826	2,365,873	0	0	1,310,536	9,343,898	81,825	31,748	1,145,403	31,748	197,133	56,337,996
人件費	36,341,712	36,699,748	0	36,493,246	54,091,095	0	0	0	36,337,169	61,325,817	17,422,300	17,238,180	17,718,660	25,914,220	974,322,628
指定管理委託料			42,256,550	4,730,400		53,534,325	41,435,195	56,756,735	100,000	711,500	0	0	0	0	199,524,705
その他委託料	60,000	90,000													5,202,150
その他	2,276,720	2,413,865	235,043	2,353,992	2,804,967	249,558	235,043	249,249	2,102,854	3,276,794	106,944	157,598	112,664	114,382	57,386,461
事業運営にかかるコスト計	38,678,432	39,203,613	42,491,593	43,577,638	56,896,062	53,783,883	41,670,238	57,005,984	38,540,023	65,314,111	17,529,244	17,395,778	17,831,324	28,525,102	1,236,435,944
現金収支を伴うコスト 計	39,434,949	40,035,415	42,491,593	45,153,464	59,261,935	53,783,883	41,670,238	58,316,520	47,883,921	65,395,936	17,560,992	18,541,181	17,863,072	28,722,235	1,292,773,941
【収入の部】															
利用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
現金収支を伴う収益収入 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】															
減価償却相当額	1,117,035	1,059,661	1,200,674	借家(都)	借家(都)	2,539,454	6,911,847	6,186,710	9,309,200	6,341,271	132,172	269,773	180,733	122,058	60,817,581
III. 総括															
コストの部合計(トータルコスト)	40,551,984	41,095,076	43,692,267	45,153,464	59,261,935	56,323,337	48,582,085	64,503,230	57,193,122	71,737,207	17,693,164	18,810,954	16,043,805	28,844,293	1,353,591,522
収支差額(ネットコスト)	40,551,984	41,095,076	43,692,267	45,153,464	59,261,935	56,323,337	48,582,085	64,503,230	57,193,122	71,737,207	17,693,164	18,810,954	16,043,805	28,844,293	1,353,591,522

■ 児童館・児童室 トータルコスト

児童館・児童室の区職員・非常勤職員、臨時職員、再任用職員を合わせると、人件費が合計 9 億 7,432 万円でトータルコストの約 72%を占めています。

指定管理委託料は5館等を合わせて 2.0 億円です。

施設別のトータルコストをみると、児童館の 1 館あたりトータルコストは平均 5,181 万円、児童室は 1 室あたり平均 2,092 万円です。

児童館の区の直営施設と指定管理者導入施設では運営方式によるトータルコストの差異は見られません。

図 児童館・児童室全施設 トータルコスト (平成 21 年度)

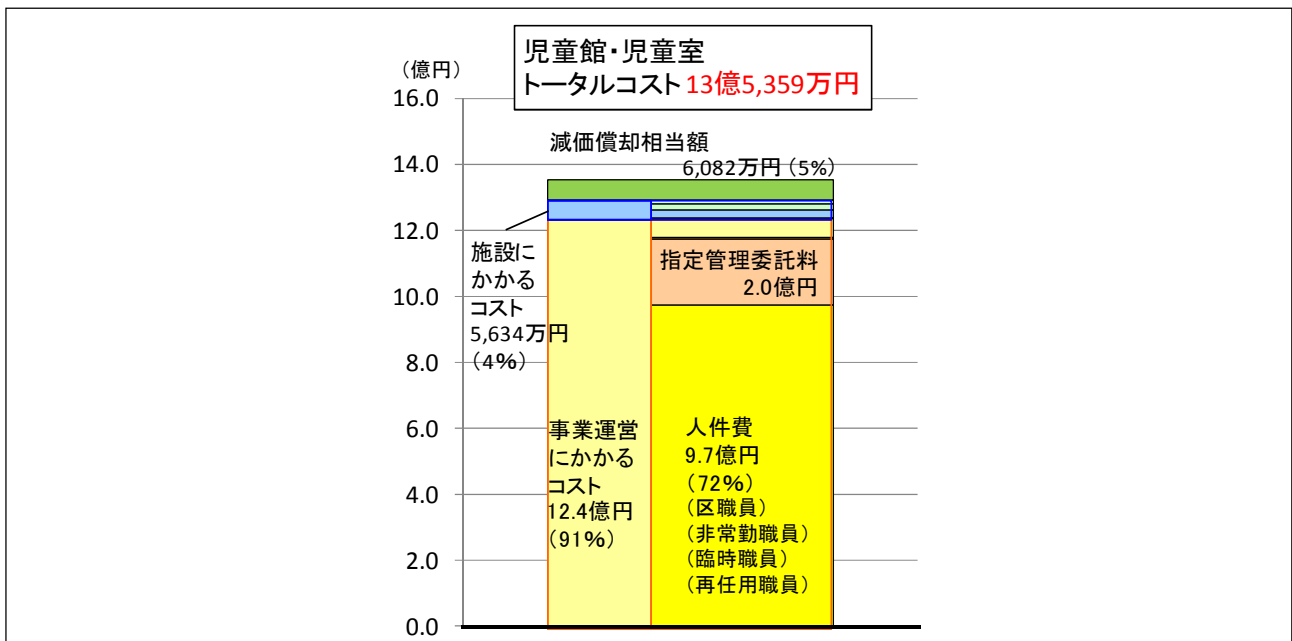
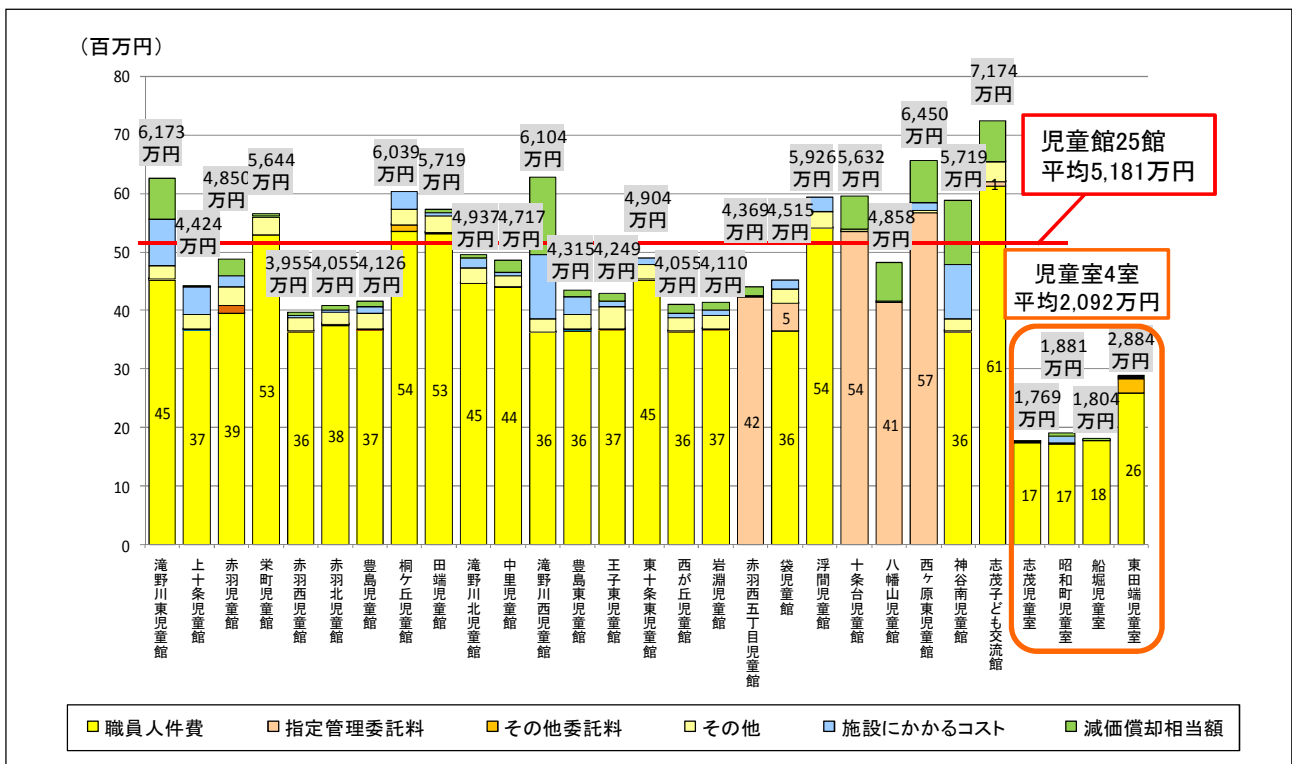


図 児童館・児童室 施設別トータルコスト (平成 21 年度)



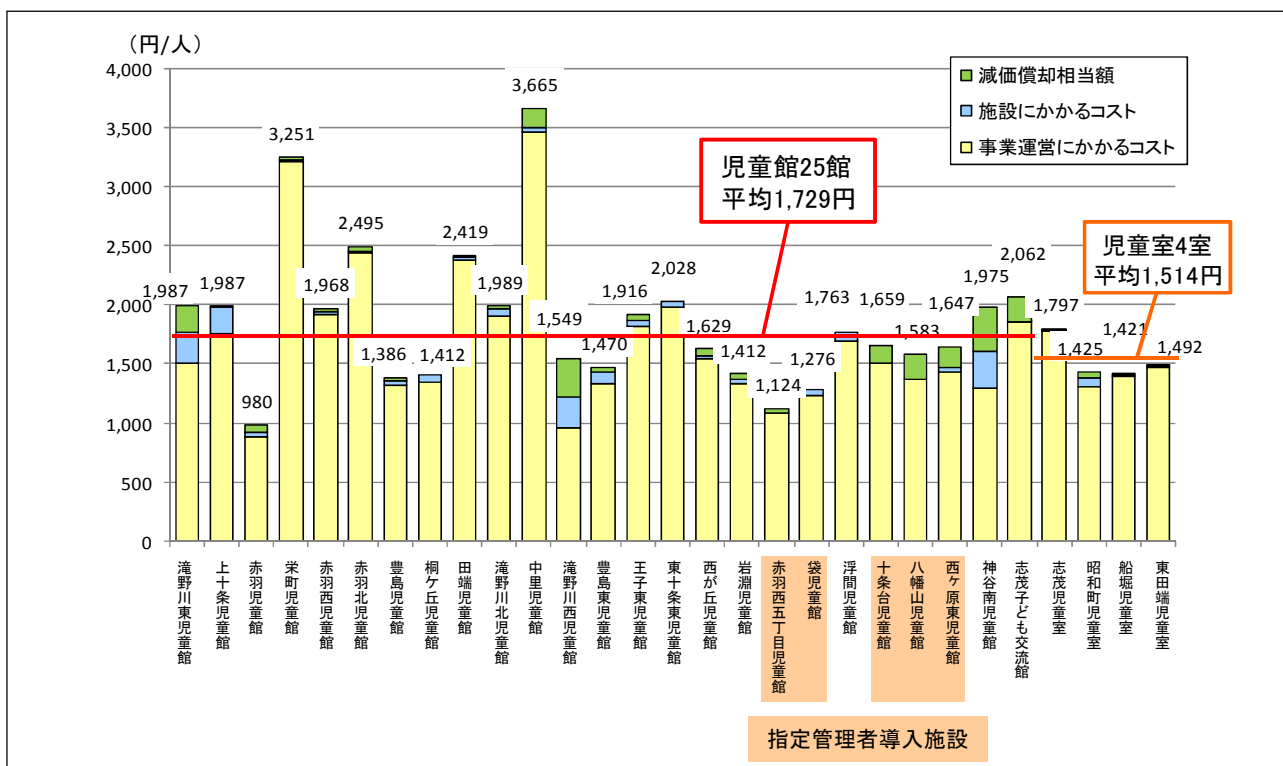
■ 児童館・児童室 利用者1人当たりにかかるトータルコスト

児童館・児童室のトータルコストと年間利用者数から利用者1人当たりにかかるコストを算出すると、児童館25館は平均1,729円で、児童室4室は平均1,514円です。

施設別にみると、児童館は利用者の最も多い赤羽児童館(980円)が最も低く、利用者が最も少ない中里児童館(3,665円)が最も高くなっています。

指定管理者制度導入している5施設は、全て平均値より低くなっています。

図 施設別トータルコスト (平成21年度)



イ. 学童クラブ (57 施設)

(3) 施設概要

① 施設一覧

学童クラブは全部で 57 クラブあります。合計面積は、5,208 m²で 1 クラブ当たりの平均は、91 m²です。児童館内設置が 18 クラブ、小学校内設置が 28 クラブ、保育園内設置が 1 クラブ、その他の施設内設置が 5 クラブあり、単独で設置されている施設は 5 クラブです。

設置目的： 留守家庭の児童の安全を図り、異年齢集団の良さを活かし健全な遊び、基本的生活習慣を身につけることを目的とする。(利用は有料)

表 学童クラブ 施設一覧

	施設名称	建築年度	延床面積	児童館併設	保育園 その他施設併設	小学校併設	備考
			(m ²)				
浮間地区	浮間育成室	昭和56	103	○ 浮間児童館内			
	浮間桜草クラブ第一	—	63			○ 浮間小内	
	浮間桜草クラブ第二	—	63			○ 浮間小内	
	西浮間クラブ第一	—	116			○ 西浮間小内	
	西浮間クラブ第二	—	149			○ 西浮間小内	
赤羽西地区	赤羽西育成室	昭和44	40	○ 赤羽西児童館内			
	三岩こどもクラブ	—	63			○ 三岩小内	
	八幡こどもクラブ	—	63			○ 八幡小内	
	桐ヶ丘育成室第一	平成13	69	○ 桐ヶ丘児童館内			
	桐ヶ丘育成室第二	平成13	69	○ 桐ヶ丘児童館内			
	桐ヶ丘郷っ子クラブ	—	63			○ 桐ヶ丘郷小内	
	西が丘育成室	昭和49	63	○ 西が丘児童館内			
	赤羽西五丁目育成室	昭和53	157	○ 赤羽西五丁目児童館内			業務委託
	袋育成室	昭和54	87	○ 袋児童館内			業務委託 (H22より)
	赤北ひばりクラブ	昭和52	138		○ 赤羽北二丁目団地内		業務委託 (H22より)
赤羽東地区	八幡山育成室	平成 3	63	○ 八幡山児童館内			業務委託
	赤羽育成室	平成16	74	○ 赤羽児童館内			
	赤羽こどもクラブ	—	63			○ 赤羽小内	
	稲田こどもクラブ	昭和51	74			○ 稲田小内	
	岩淵育成室	昭和51	84	○ 岩淵児童館内			
	岩小白梅クラブ	—	63			○ 岩淵小内	
	神谷育成室	昭和56	434				
	ふたばクラブ	—	81			○ なでしこ小内	
	神谷南育成室	平成 5	83	○ 神谷南児童館内			
	上十条こどもクラブ	昭和59	103		○ 上十条南保育園2階		
王子西地区	荒川ふじクラブ	—	63			○ 荒川小内	
	十条台育成室	昭和62	92	○ 十条台児童館内			業務委託
	王二なかよしクラブ	—	63			○ 王二小内	業務委託
	豊島育成室	昭和45	36	○ 豊島児童館内			平成23年度移転予定
王子東地区	豊島学童クラブ	—	63			○ 豊川小内	
	第二豊島学童クラブ	—	81		○ 北区職員豊島寮内		
	第三豊島学童クラブ	昭和48	87				
	なかよしクラブ	—	63			○ としま若葉小内	
	風の子クラブ	昭和55	218		○ 豊島五丁目団地内		
	王子東育成室	昭和48	159	○ 王子東児童館内			
	王子っ子クラブ第一	—	118			○ 王子小内	
	王子っ子クラブ第二	—	126			○ 王子小内	
	柳田みどりクラブ	—	63			○ 柳田小内	
	東十条こどもクラブ第一	—	63			○ 東十条小内	
	東十条こどもクラブ第二	—	63			○ 東十条小内	
	第一さくらクラブ	昭和60	130		○ 王子五丁目団地内		業務委託
	第二さくらクラブ	昭和60	87		○ 王子五丁目団地内		業務委託
滝野川西地区	滝野川東育成室	平成9	71	○ 滝野川東児童館内			
	西ヶ原さくらっ子クラブ	—	63			○ 西ヶ原小内	
	田端育成室	昭和47	73	○ 田端児童館内			
	滝一ぼぶらクラブ	—	63			○ 滝野川第一小内	
	紅葉こどもクラブ	昭和54	137				
	滝六若竹クラブ	—	63			○ 滝野川第六小内	
	滝野川西育成室	平成 8	107	○ 滝野川西児童館内			
	谷端こどもクラブ	—	63			○ 谷端小内	
	滝二っ子クラブ	—	63			○ 滝二小内	
	西ヶ原東育成室	平成 5	141	○ 西ヶ原東児童館内			業務委託
滝野川東地区	滝小こどもクラブ	—	63			○ 滝野川小内	業務委託
	堀船つくしクラブ	昭和51	85				
	堀船つくしクラブ二	昭和51	87				
	滝五若葉クラブ	—	63			○ 滝野川第五小内	
	滝四もみじクラブ	—	63			○ 滝野川第四小内	
			5,208				

※豊島育成室は平成 23 年度豊島児童館の新築移転に伴い移転予定

この他に平成 22 年 12 月 滝野川第三小学校内にたきさんクラブを開設

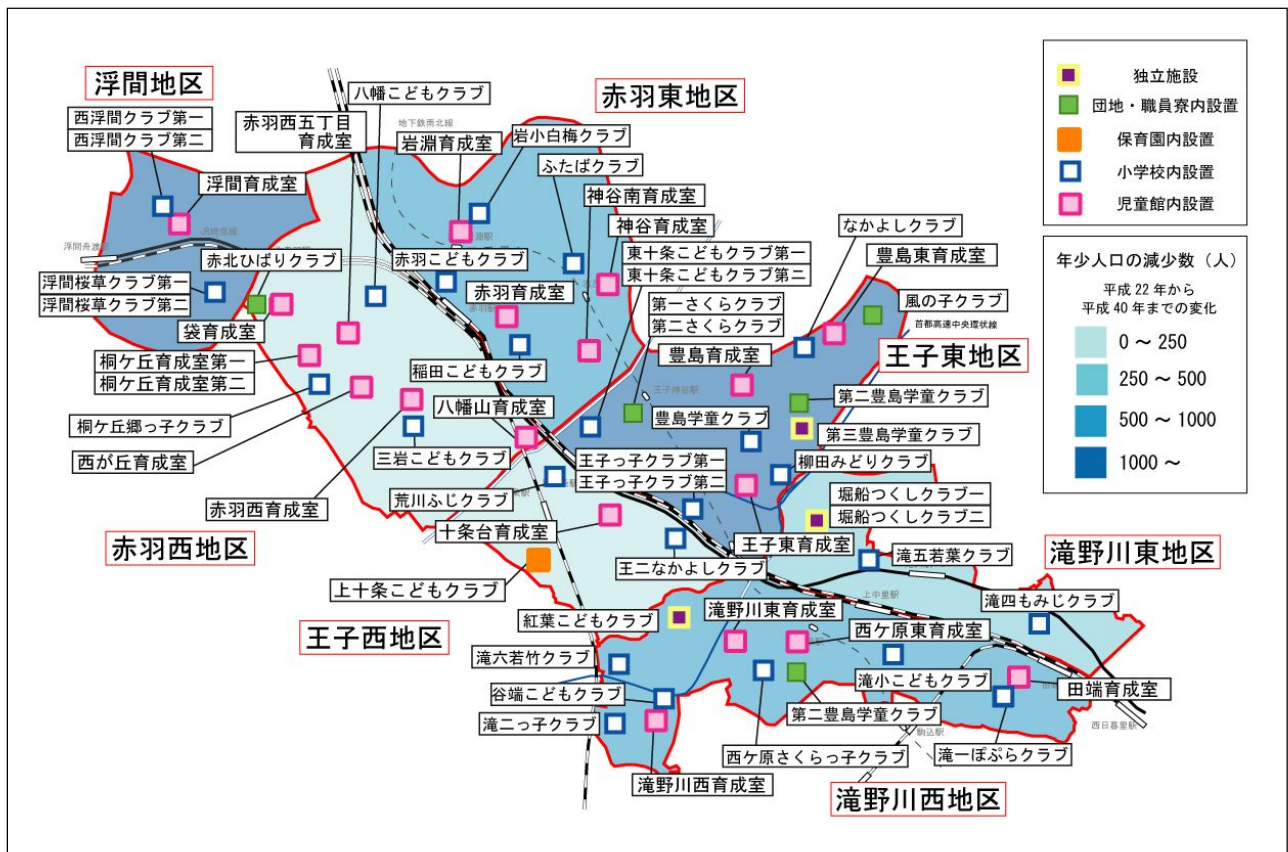
② 運営日、運営時間

- 時間 下校時～18:00 (月曜日から金曜日)
8:45～18:00 (月曜日から金曜日の学校休業日)
※業務委託施設は 19:00 まで、土曜日も運営
- 運営日数 230 日
- 休館日 日曜日、土曜日、国民の祝日、年末年始
- 対象 区内の小学校に在学する児童、区内に在住し区外の小学校に在学する 1 年生から 3 年生までの児童
- 育成料 月額 5,000 円 (減額免除制度有)

③ 事業内容

- 保護者が労働などのために留守になる家庭の児童を対象に、遊びと生活の場を提供し、育成担当指導員が、余暇指導・生活指導を行っています。

図 学童クラブ 配置図



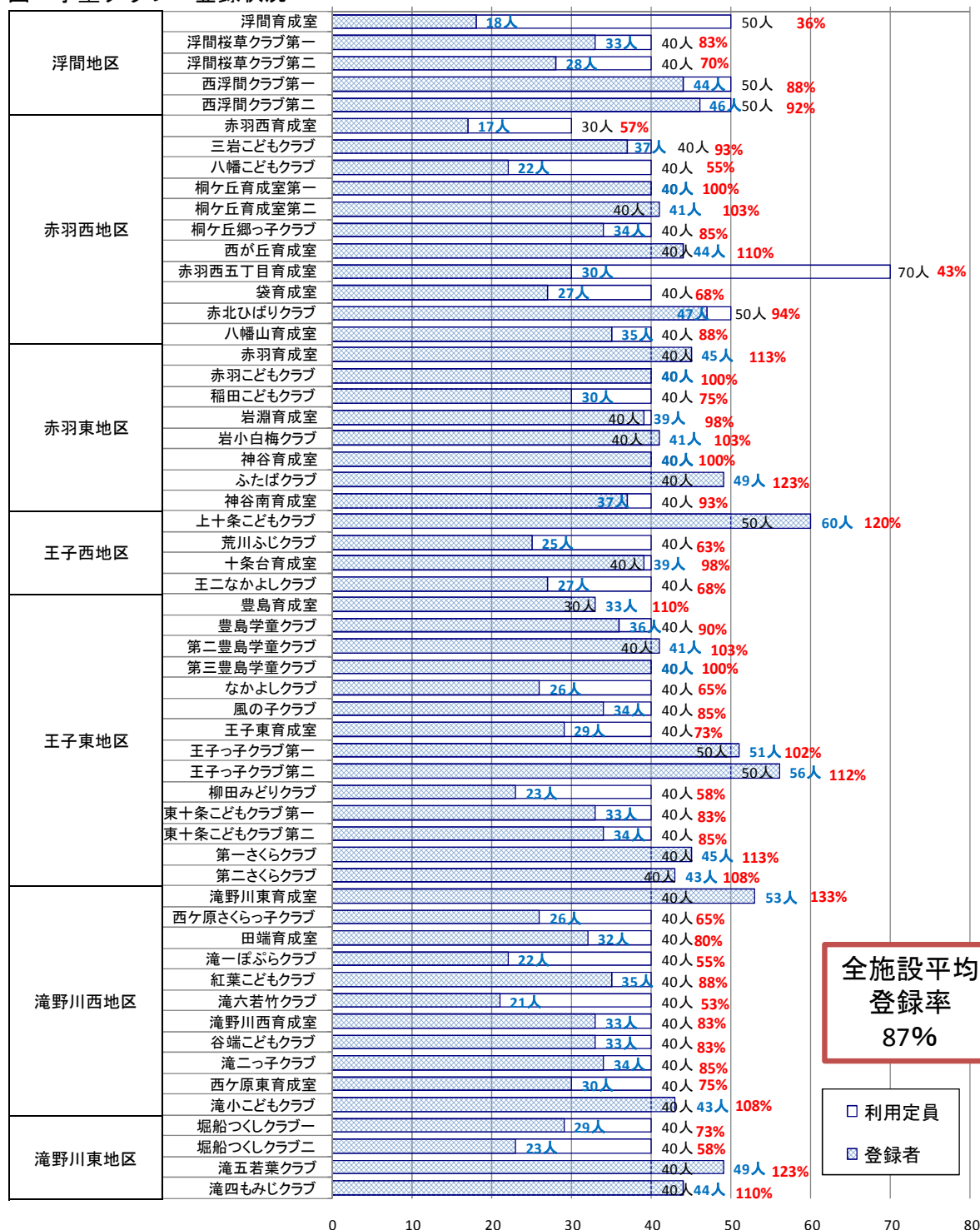
(4) 実態把握

① 施設別の登録状況

登録者が利用定員を満たしている施設と登録率が低い施設と、分かれています。全施設平均の登録率は87%です。

児童館に設置された施設の登録率は84%、小学校に設置された施設の登録率は85%と特に差はありませんでした。

図 学童クラブ 登録状況



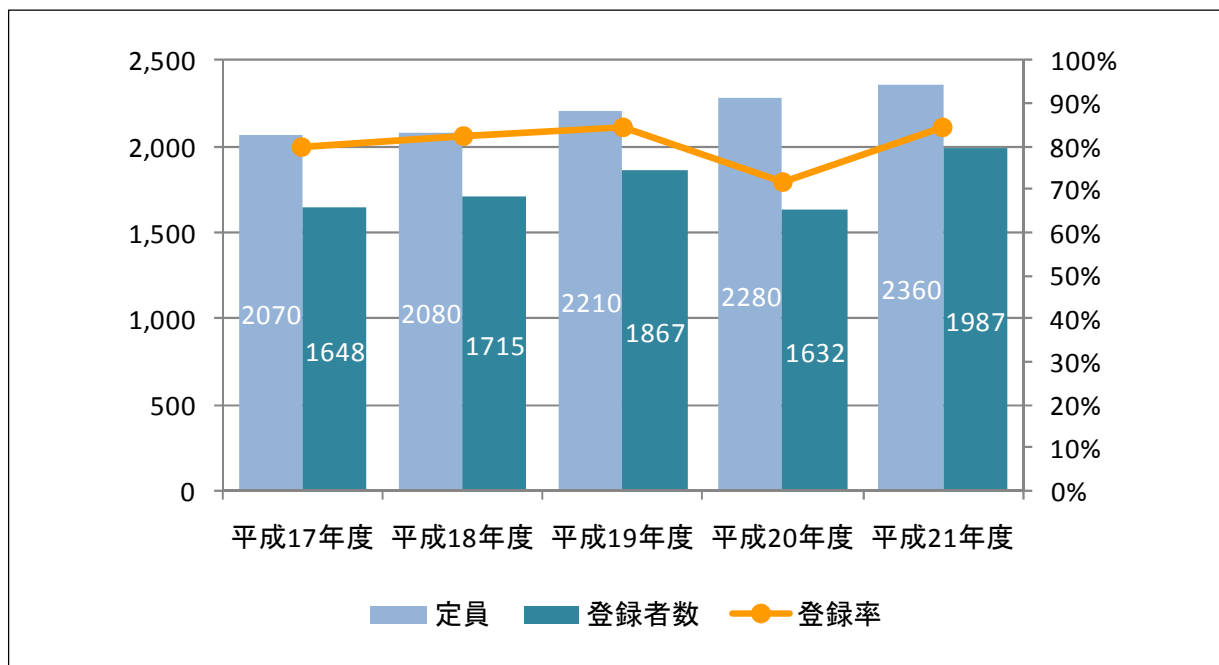
全施設平均
登録率
87%

□ 利用定員
▨ 登録者

② 全施設 登録の推移

平成20年度に登録者が一時落ち込みましたが、登録者数は増加しています。

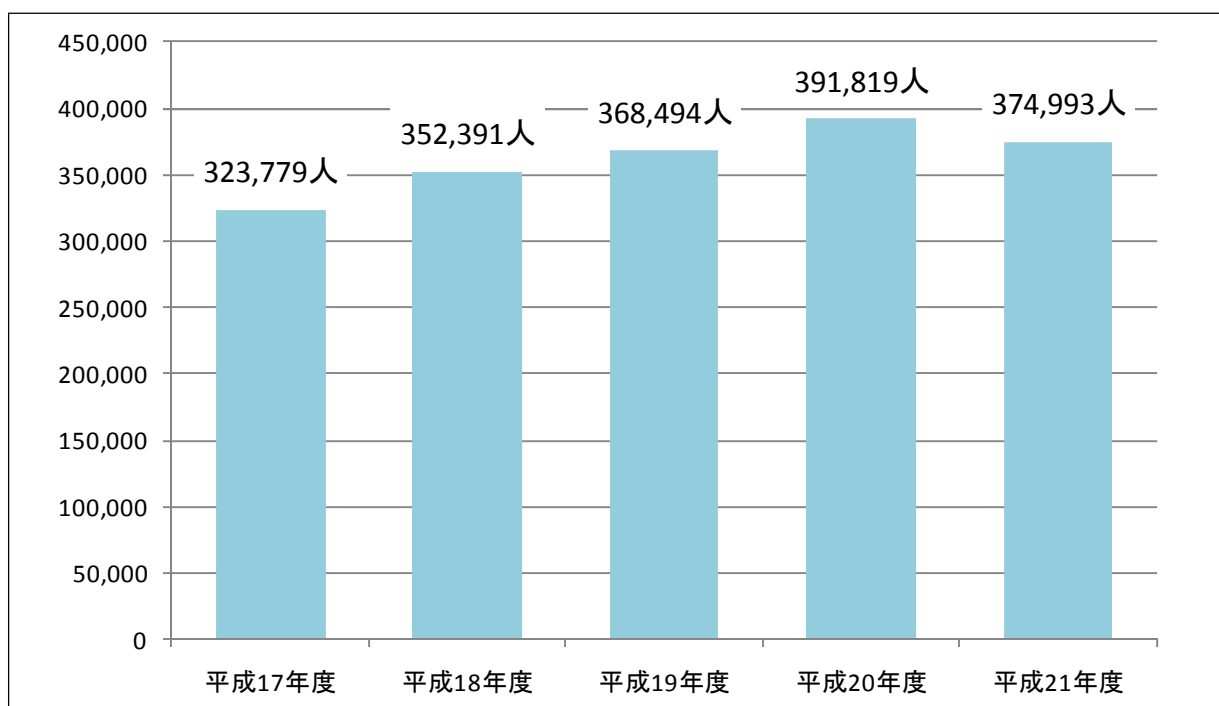
図 登録率の推移



③ 全施設 利用者数の推移

全施設の利用者数は平成20年度に増加しています。

図 利用者の推移



9. その他地域対応施設(上中里コミュニティ会館)

(1) 施設概要

① 施設一覧

上中里コミュニティ会館は、ダンスや卓球などができるホールと、個人・小グループの講座・イベントなどができる日本間、集会室があり、申し込みにより有料で利用できます。

設置目的：住民の連帯と福祉の向上に資するため、公衆浴場の施設を利用して、近隣住民のコミュニティ活動の場を提供する。

表 施設一覧

施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	所有 形態	併設施設	管理運営
上中里コミュニティ会館	昭和 58	402	▲	民間の公衆浴場の2階部分に設置(借家)	指定管理者

② 運営日、運営時間

年間運営日数：359日

休館日：年末年始 12月29日から1月3日

集会室、ホール等の貸切り利用時間区分は、午前(9:00~12:00)・午後(13:00~17:00)・夜間(17:30~21:30)の3区分となっています。

③ 貸出施設 予約方法

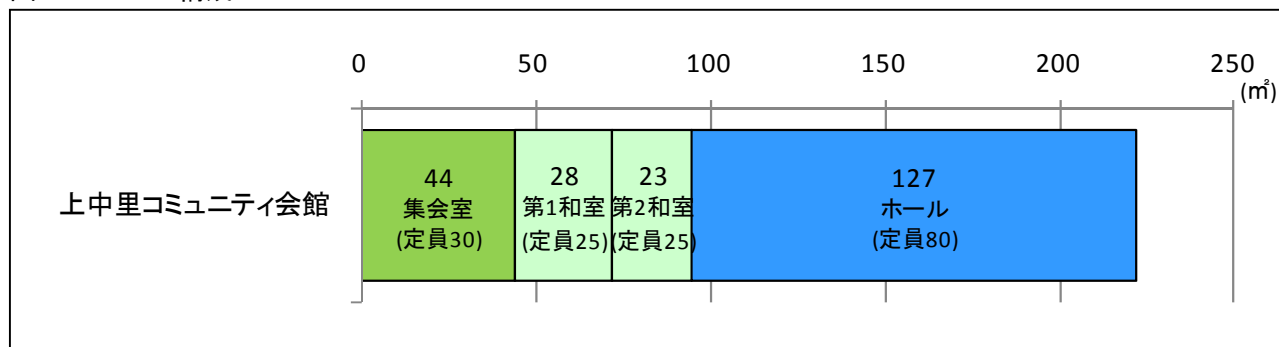
上中里コミュニティ会館は、区民が誰でも利用できる開放施設で利用料は基本的には無料ですが、各諸室を貸し切る場合は有料です。

貸し切り料金は、時間帯や利用施設により異なります。

④ スペース構成

保有スペースは、日本間(和室)、集会室、ホールで構成されています。

図 スペース構成

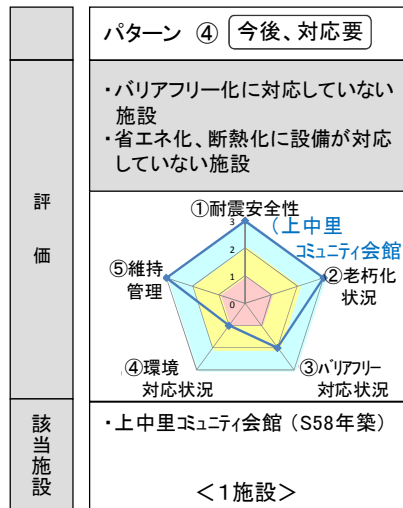


(2) 実態把握

① 建物総合評価

上中里コミュニティ会館は、一部バリアフリー化に対応していません。また、省エネ化・断熱化に対応していません。

図 建物総合評価

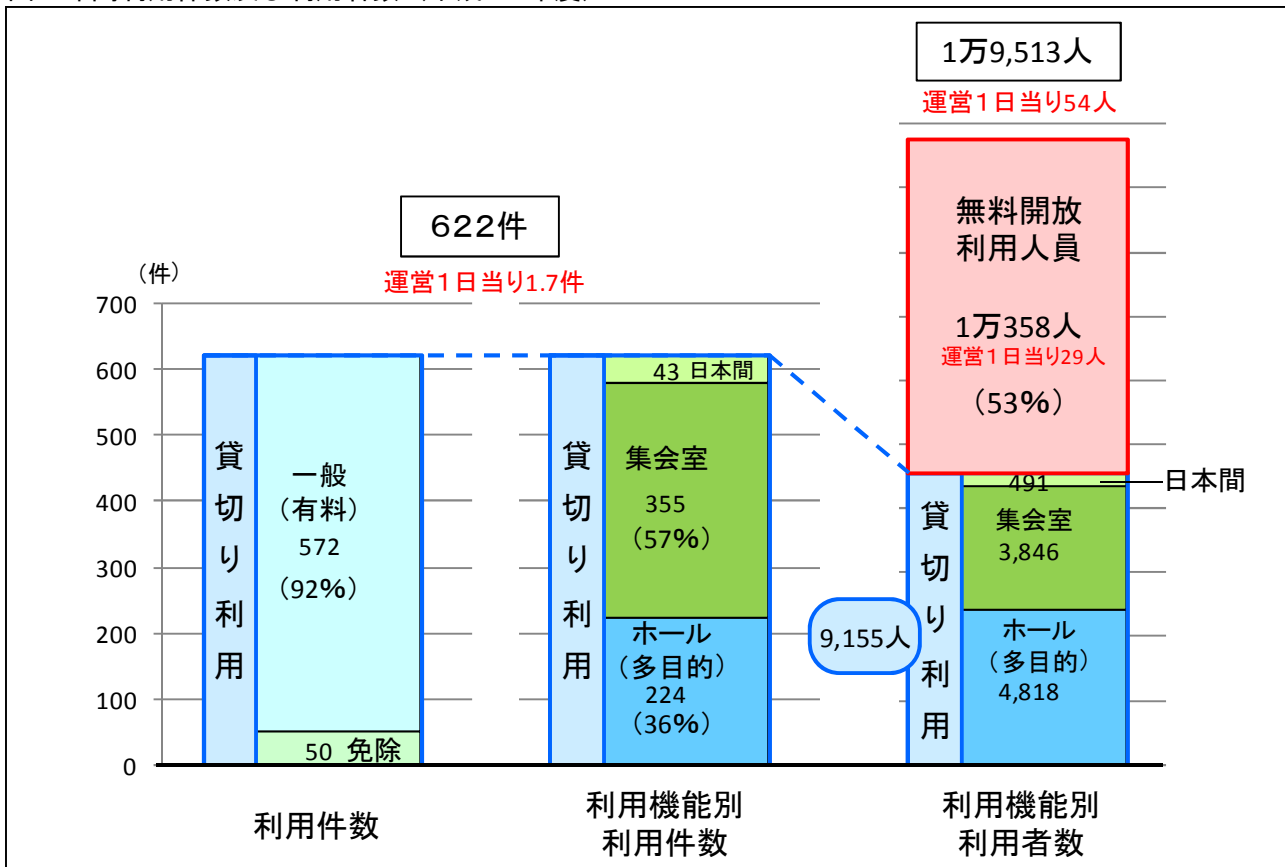


② 利用状況

■ 年間利用

上中里コミュニティ会館の貸切り利用の年間利用件数は 622 件、利用者数は 9,155 人です。さらに、無料開放の利用者が 1 万 358 人あり、延 1 万 9,513 人です。運営 1 日当たり 54 人が利用しています。

図 年間利用件数及び利用者数 (平成 21 年度)



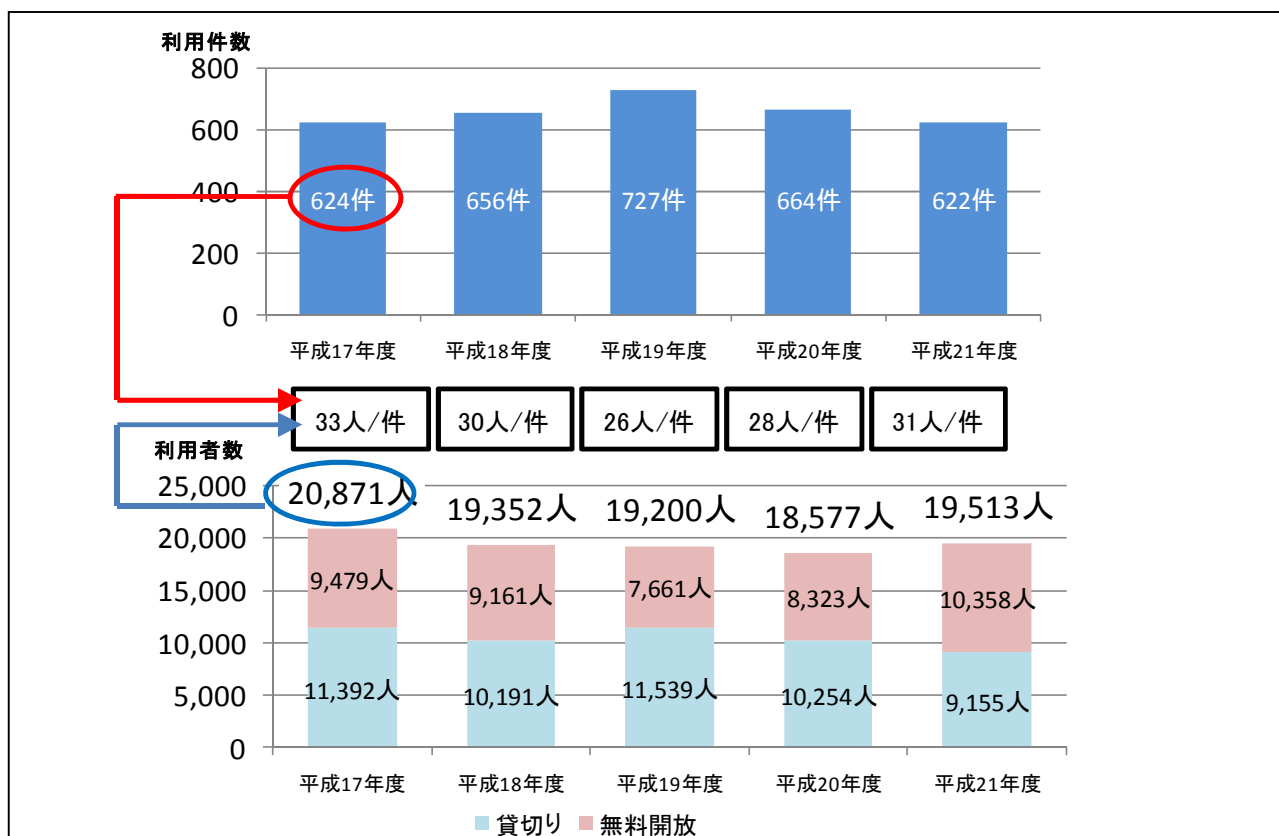
■ 推移

貸切り利用の件数は、平成17年度624件から19年度には727件と増加しましたが、21年度には622件となっています。利用者数は、平成17年度11,392人から21年度9,155人と減少しています。

無料開放の利用者数は、平成17年度9,479人から21年度10,358人と増加しています。

貸切りと無料開放を合わせた利用者数は、2万人前後で推移しています。

図 利用件数、利用者数の推移と利用1件当たりの利用者数



■ 時間帯 利用

貸切り利用の時間帯別の割合では、午前23%、午後44%、夜間33%となっており、比較的午後の利用が多くなっています。

無料開放の時間帯別の割合では、午前30%、午後38%、夜間33%となっています。ほぼ均等に利用されています。

③ 運営状況

上中里コミュニティ会館の管理・運営は、指定管理者として上中里コミュニティ会館自主管理委員会が担当しています。自主管理委員会では、「施設利用に関する受付・案内」の事業を行っています。

上中里コミュニティ会館の総運営人員は、7人で運営しています。

施設窓口には、常に1人を配置しています。

④ コスト状況

上中里コミュニティ会館の年間トータルコストは、1,459 万円です。

内訳をみると、指定管理委託料が 719 万円と全体の 49% を占めています。その他（建物の賃借料）が 693 万円（全体の 48%）、修繕費が 47 万円となっています。

指定管理委託料には光熱水費や建物管理委託費といった施設にかかるコストや人件費や事業費などの事業運営にかかるコストが含まれています。

賃貸借契約による借家であるため、減価償却相当額は算入していません。

貸切り利用の際には使用料を徴収しており、年間の使用料による収入が 79 万円となっています。

表 行政コスト計算書（平成 21 年度）

		(千円)
I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		上中里 コミュニティ会館
コストにかか るに	修繕費	468
	光熱水費	0
	建物管理委託費	0
	その他	6,930
	施設にかかるコスト計	7,398
事業運 営に かか る コ ス ト	人件費	0
	指定管理委託料	7,187
	その他	0
現金収支を伴うコスト 計		14,585
【収入の部】		
利用料収入		788
諸収入		0
現金収支を伴う収入 計		788
II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】		
減価償却相当額	借家	
III. 総括		
コストの部合計(トータルコスト)		14,585
収支差額(ネットコスト)		13,796

図 トータルコスト

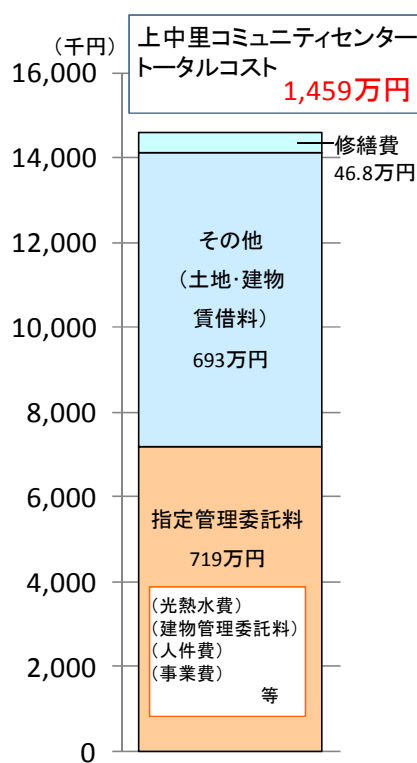
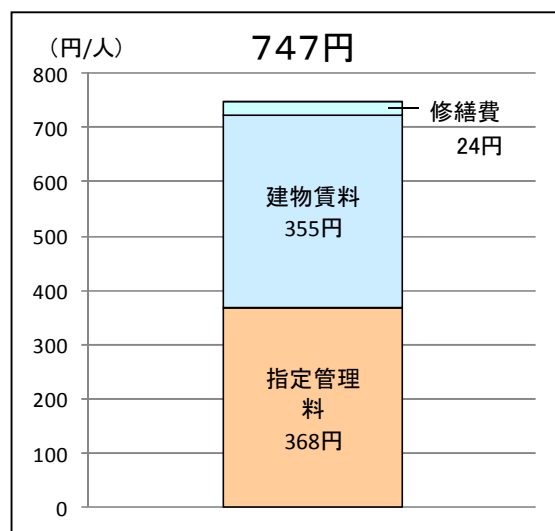


図 利用者 1 人当たりコスト



■ 利用者数とトータルコストの関係

(利用者 1 人当たりコスト)

貸切り利用と無料開放利用を加えた年間利用者数とトータルコストより利用 1 人当たりにかかるコストを算出すると、1 人当たり 747 円です。

(B) 広域対応施設

1. 会館 (3施設)

(1) 施設概要

① 施設一覧

区内には、区民生活文化の向上と福祉の増進を図るための赤羽会館、滝野川会館の2施設と産業と文化の拠点である「北とぴあ」計3施設があります。

北とぴあ、会館は演奏会や演劇、舞蹈、講演会などができるホールと、講座・イベントなどができる会議室、集会室、和室、個人・小グループの音楽活動の場である音楽スタジオなどがあり、申し込みにより有料で利用できます。

集会施設以外にも、区民事務所、男女共同参画センター、NPO・ボランティアぷらざ、図書館、地域振興室、福祉保健センター、文化センターなどを併設しています。

設置目的：【北とぴあ】区内の産業の振興及び区民の文化の向上を図り、もって区民の福祉の増進に寄与する

【会館】区民の生活文化の向上と福祉の増進を図る

事業内容：施設貸出

主催事業（滝野川会館、北とぴあで一部事業を行っています）

表 施設一覧

	建築年度(年度)	延床面積(m)		所有形態	ホール機能 (リハーサル室、楽屋等を含む)			展示機能	会議集会機能	音楽スタジオ機能	トレーニング	テナント	併設機能		
		建物全体床面積	当該施設床面積		大規模定員 1000人以上	中規模定員 300名以上	小規模定員 300名未満	大規模展示					区民事務所分室	地域振興室	図書館
会館	① 滝野川会館	平成4	12,270	◎		○ (502席)	○		○	○		レストラン・喫茶	○	○	○
			4,434												
	② 赤羽会館	昭和57	12,718	◎		○ (646席) (360席)	○		○			レストラン・喫茶		○	○
			4,201												
	③ 北とぴあ	平成2	35,128	◎	○ (1,300席)	○ (402席) (384席)	○ (3ホール)	○	○	○	○	ファミリーレストラン・喫茶	男女参画センター		
			33,393												

凡例) ◎：土地・建物ともに北区所有、△：土地賃借・建物北区所有、▽：土地北区所有・建物賃借、▲：土地・建物ともに賃借

② 運営日、運営時間

会館、北とぴあの利用時間区分は、音楽スタジオの5区分を除き、午前・午後・夜間の3区分となっています。休館日および年間運営日数は、施設により異なります。

表 会館、北とぴあの運営時間

施設名	午前		午後		夜間
ホール、会議・集会等	9:00~12:00		13:00~17:00		18:00~22:00
音楽スタジオ(2時間)	9:30~ 11:30	12:00~ 14:00	14:30~ 16:30	17:00~ 19:00	19:30~ 21:30

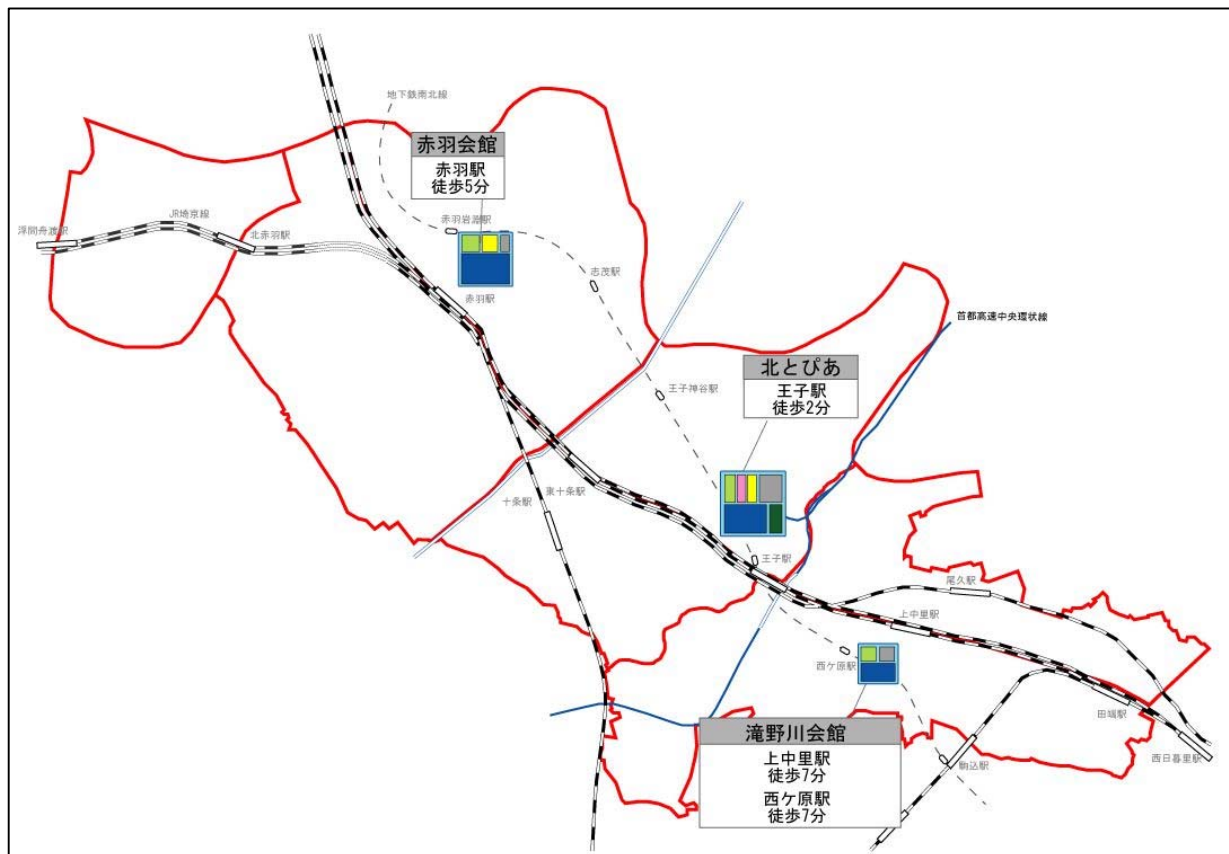
表 休館日 年間運営日数

施設名	休館日	年間運営日数 (平成21年度)
滝野川会館	原則毎月第2第4月曜日、年末年始(12/29~1/3)	330
赤羽会館		
北とぴあ	月1回(2,8,12月は2回)の臨時休業、 年末年始(12/29~1/3)	344

③ 配置状況

ホール、会議室を中心とした施設を、王子、赤羽、滝野川の各地域に1施設ずつ配置しています。

図 配置図



⑤ スペース構成

会館の保有スペースは、中規模、小規模のホールを中心とし、ホール用のリハーサル室や楽屋があります。また、会議や集会のための集会室、和室を保有しています。

北とぴあは、大規模な「さくらホール」や、中規模の「つつじホール」、多目的に利用できる「飛鳥ホール」「カナリアホール」「スカイホール」「ペガサスホール」、大規模な展示会等に利用できる展示ホールがあり、施設内のスペースの大部分を占めています。

北とぴあは平成21年度にリニューアル工事を行い、結婚式場を多目的に利用できるホールとして改修し、「スカイホール」「カナリアホール」「ペガサスホール」の3ホールを新設しました。

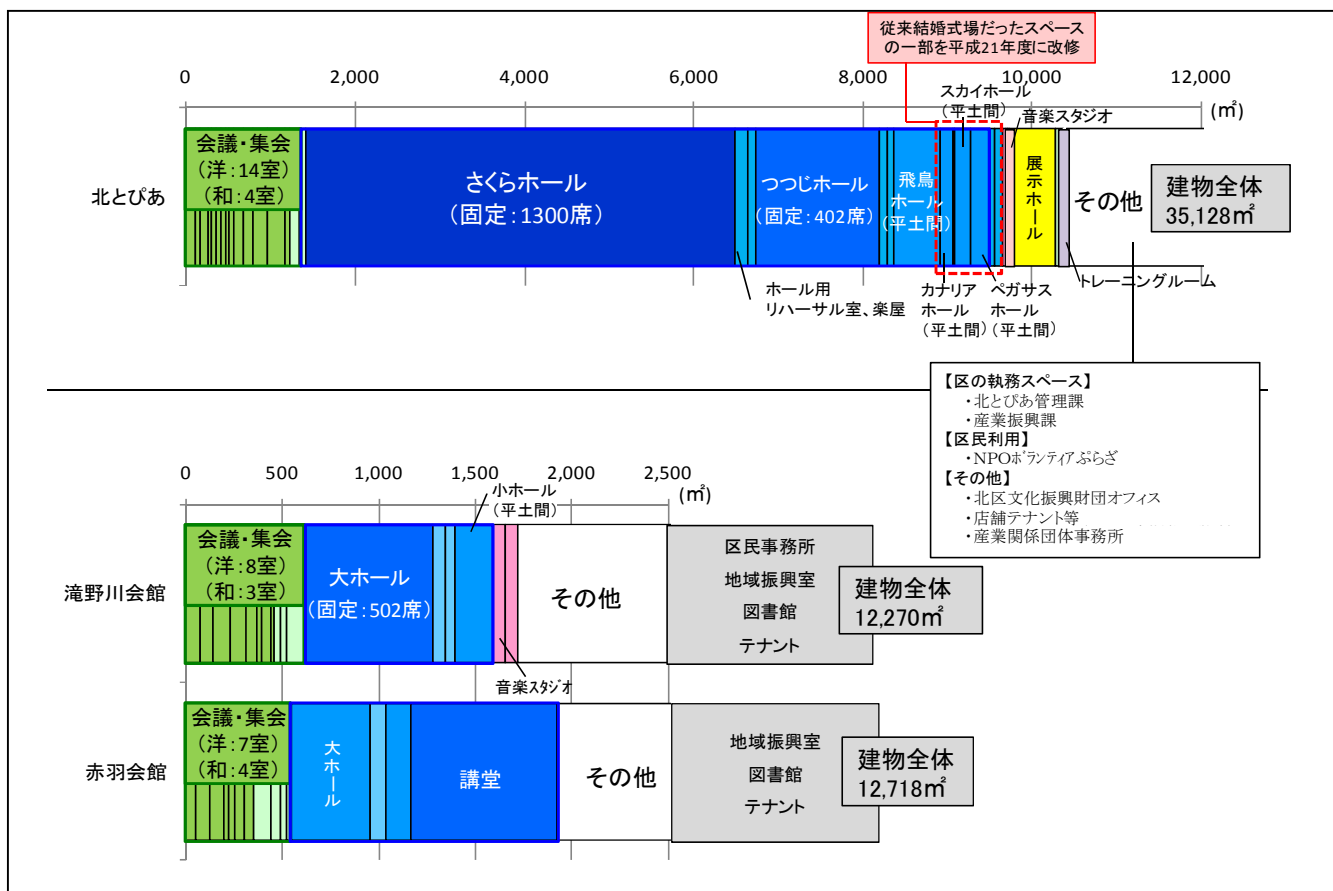
滝野川会館、北とぴあでは、音楽スタジオ、幼児室を保有しています。

その他の併設機能として、滝野川会館には、地域振興室や区民事務所、図書館などがあります。

赤羽会館には、地域振興室、図書館、赤羽保健福祉センターなどがあります。

北とぴあには、産業振興課、男女共同参画推進課が含まれてるほか、北区文化振興財団の事務所、NPO・ボランティアぷらざ、産業団体事務所などがあり、産業文化会館としての役割を担っています。

図 スペース構成



(2) 実態把握

① 建物総合評価

パターン①の赤羽会館は、十分な耐震安全性が確保されていません。

パターン④の滝野川会館は、一部省エネ化・断熱化に設備が対応していません。

北とぴあは現状で問題はありません。

図 建物総合評価

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ④ 今後、対応要	パターン ⑤ 問題なし
評 価	<ul style="list-style-type: none"> 十分な耐震安全性が確保されていない さらに、老朽化が進行している ⇒ 早急に耐震安全性の確保が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設 	<ul style="list-style-type: none"> 問題がない施設
	<p>①耐震安全性 (赤羽会館)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (滝野川会館)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (北とぴあ)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該 当 施 設	<ul style="list-style-type: none"> 赤羽会館 (S57年築) <p>< 1施設 ></p>	<ul style="list-style-type: none"> 滝野川会館 (H4年築) <p>< 1施設 ></p>	<ul style="list-style-type: none"> 北とぴあ (H2年築) <p>< 1施設 ></p>

② 利用状況（貸出施設の利用及び主催事業）

■ 年間利用状況

【会館】

滝野川会館の平成 21 年度の利用件数は延 9,881 件で、利用者数 32 万 5 千人です。運営日 1 日当たり平均 30 件、985 人が利用しています。

利用目的別の内訳をみると、免除利用（指定管理者の主催事業や区・官公庁等の利用、財団主催事業）が 1,686 件（全体の 17%）、一般利用が 8,195 件で、全体の 83%を占めています。

利用機能ごとの内訳を見ると、ホール利用が 1,290 件、ホールに附属するリハーサル室の利用が 1,356 件、会議・集会機能の利用が 5,001 件で全体の 51%を占めています。

利用機能ごとの利用者数の内訳をみると、ホール利用が 19.2 万人で全体の 60%を占めています。会議集会利用は 9.5 万人（全体の 29%）です。

赤羽会館の平成 21 年度の利用件数は延 9,785 件で、利用者数 47 万 5 千人です。運営日 1 日当たり平均 30 件、1,440 人が利用しています。

利用目的別の内訳をみると、免除利用（区・官公庁等の利用、財団主催事業）が 1,995 件（全体の 20%）、一般利用が 7,790 件で、全体の 80%を占めています。

利用機能ごとの内訳を見ると、ホール・講堂利用が 1,936 件、ホール・講堂に附属するリハーサル室の利用が 512 件、会議・集会機能の利用が 7,337 件で全体の 75%を占めています。

利用機能ごとの利用者数の内訳をみると、ホール・講堂利用が 32.8 万人で全体の 69%を占めています。会議集会利用は 13.5 万人（全体の 28%）です。

会館 2 館を合わせると、平成 21 年度は延 1 万 9,666 件で、利用者数 80 万 1 千人です。運営日 1 日当たり平均 60 件、2,425 人が利用しています。

会館 2 館は利用件数はほぼ同じですが、中規模ホールである講堂（定員 646 席）がある赤羽会館の方がホール利用はもとより、会議集会機能の利用者数も多くなっています。

会館を訪れる人は、区の主催事業及び貸出施設の利用以外に、併設された図書館、地域振興室、文化センター、福祉保健センターやレストランなどに訪れる人もいます。

図 滝野川会館の平成 21 年度の利用内訳

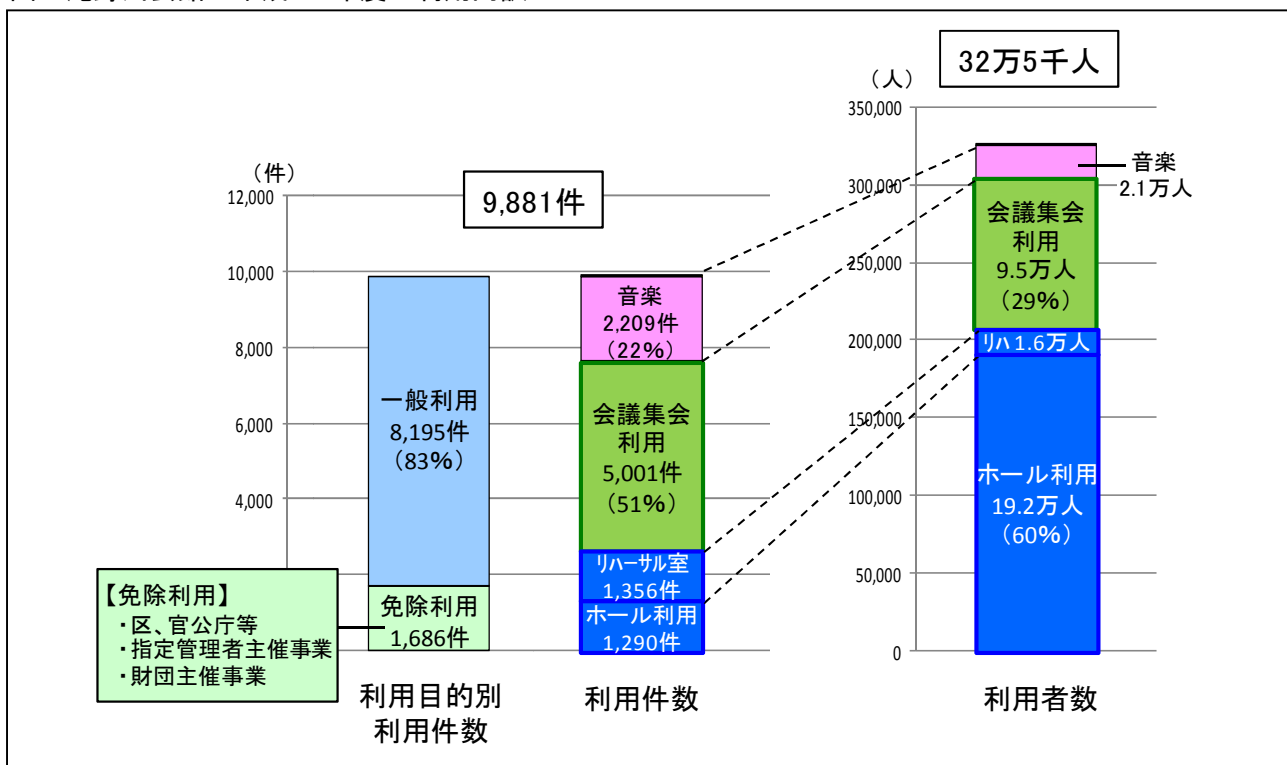
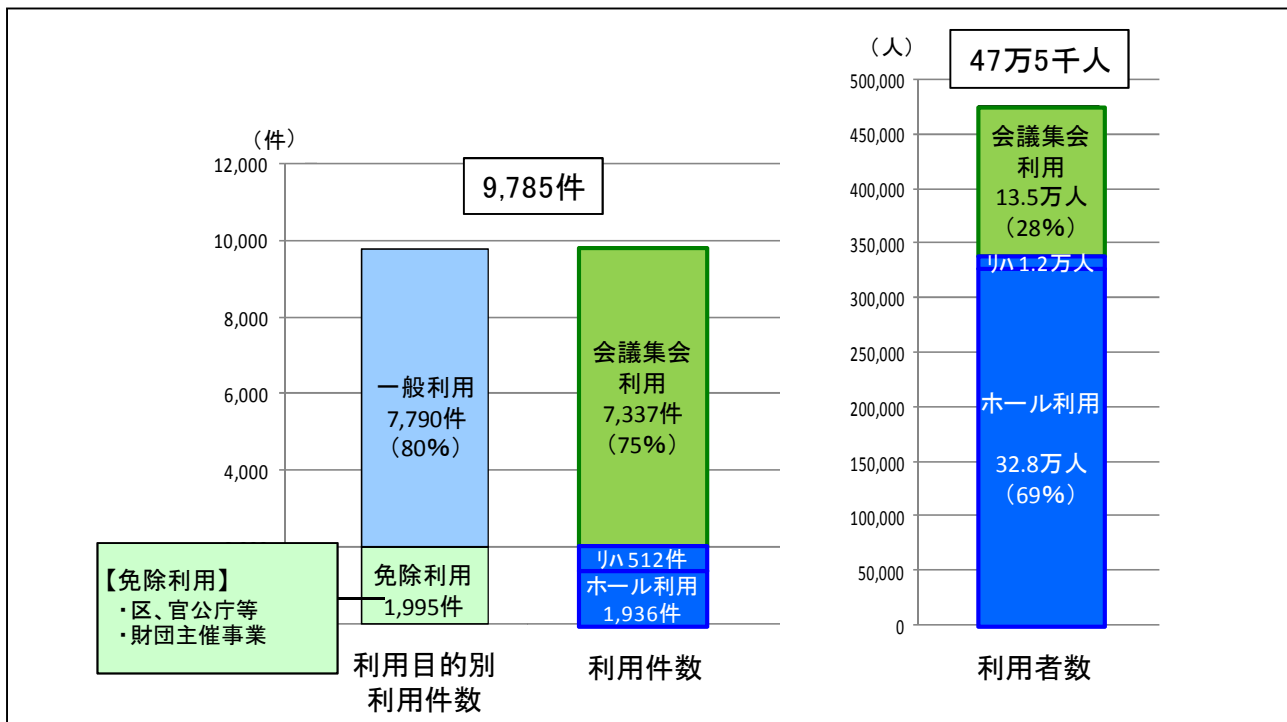


図 赤羽会館の平成 21 年度の利用内訳



【北とぴあ】

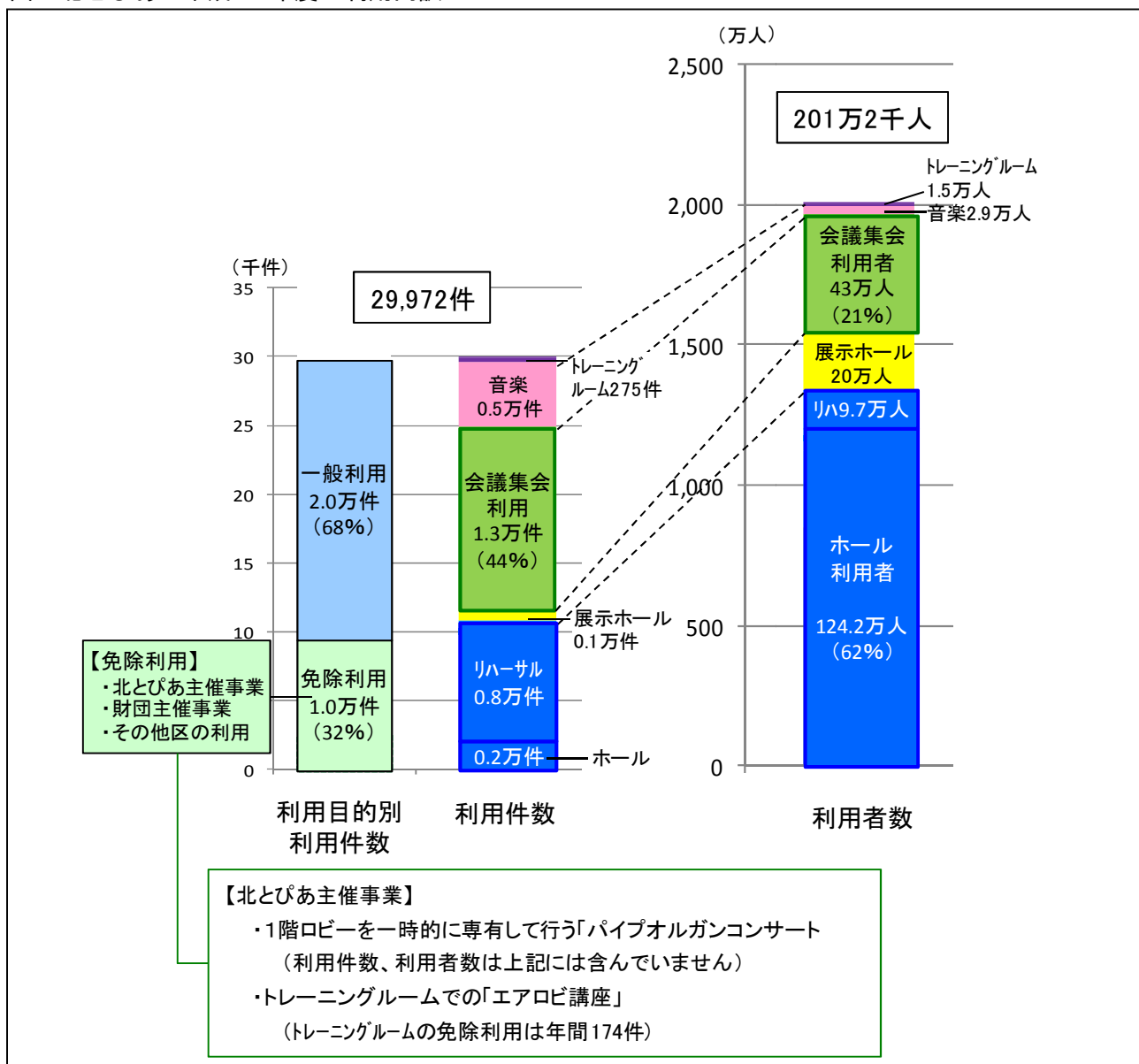
北とぴあの平成21年度の利用件数は延2万9,972件で、利用者数は201万2千人です。運営日1日当たり、平均87件、5,849人が利用しています。

利用目的別の利用件数の内訳をみると、北とぴあ主催や財団主催などの免除利用が1.0万件（全体の32%）、一般利用が2.0万件で、全体の68%をしめています。

利用機能ごとの内訳を見ると、ホール利用が0.2万件、ホールに附属するリハーサル室等の利用が0.8万件、会議・集会機能の利用が1.3万件で全体の44%を占めています。

利用機能ごとの利用者数の内訳をみると、ホール利用が124.2万人で全体の67%を占めています。会議集会利用は43万人（全体の21%）です。

図 北とぴあの平成21年度の利用内訳



■推移

【会館】

滝野川会館の利用者数の推移を見ると、平成17年度約37万1千人から平成21年度32万5千人と約4万6千人、12%減少しています。利用の内訳をみると、ホール利用は平成17年度(22.5万人)から平成18年度(19.3万人)の1年間で約3.2万人減少しています。その後は横ばいです。

赤羽会館の利用者数の推移を見ると、平成17年度53万3千人から平成21年度47万5千人と約5万8千人、11%減少しています。

図 滝野川会館の利用者数の推移

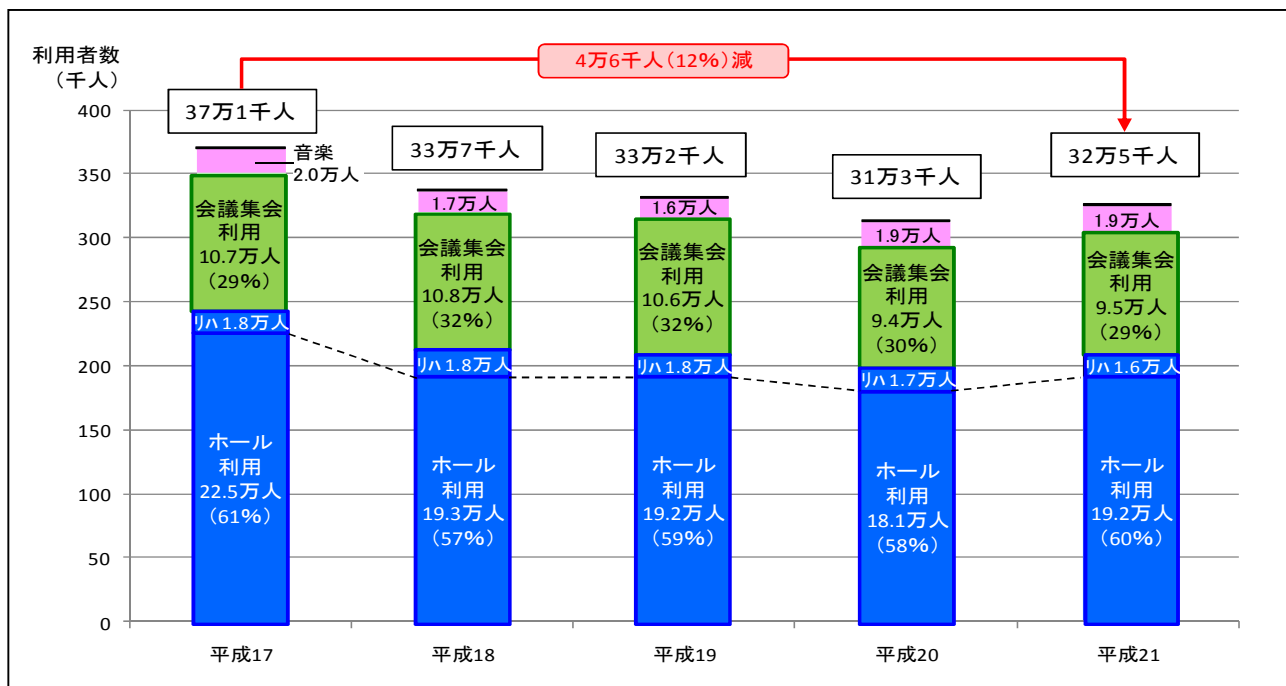
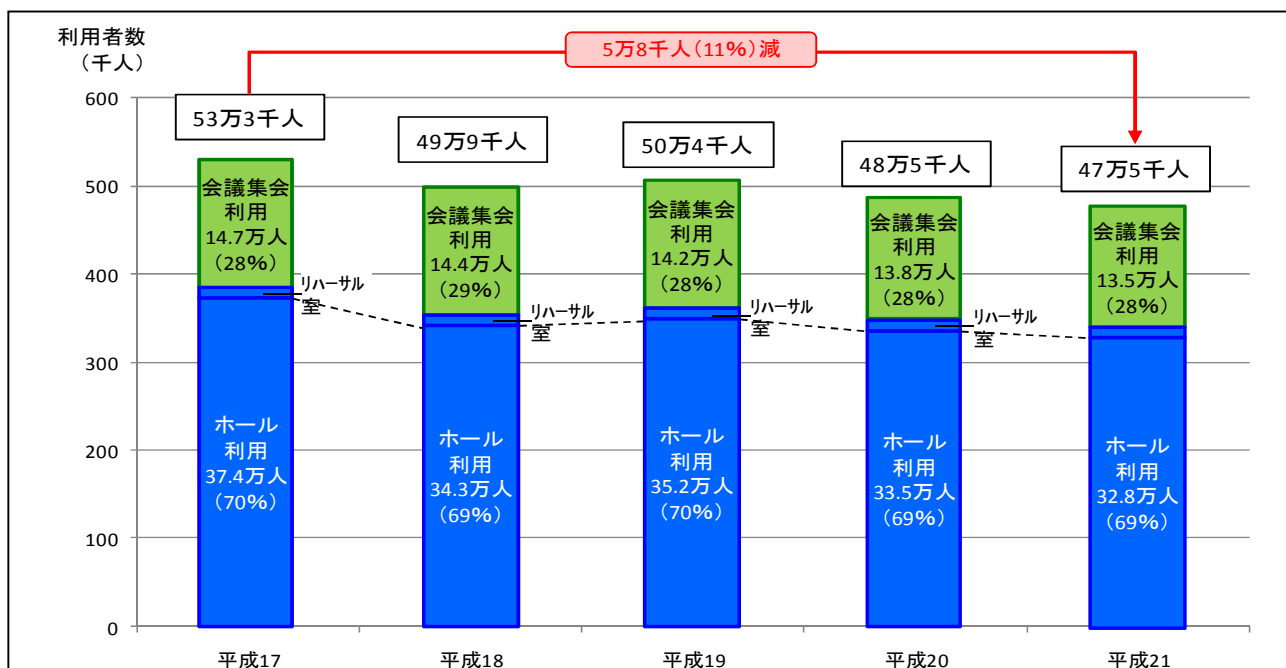


図 赤羽会館の利用者数の推移



【北とぴあ】

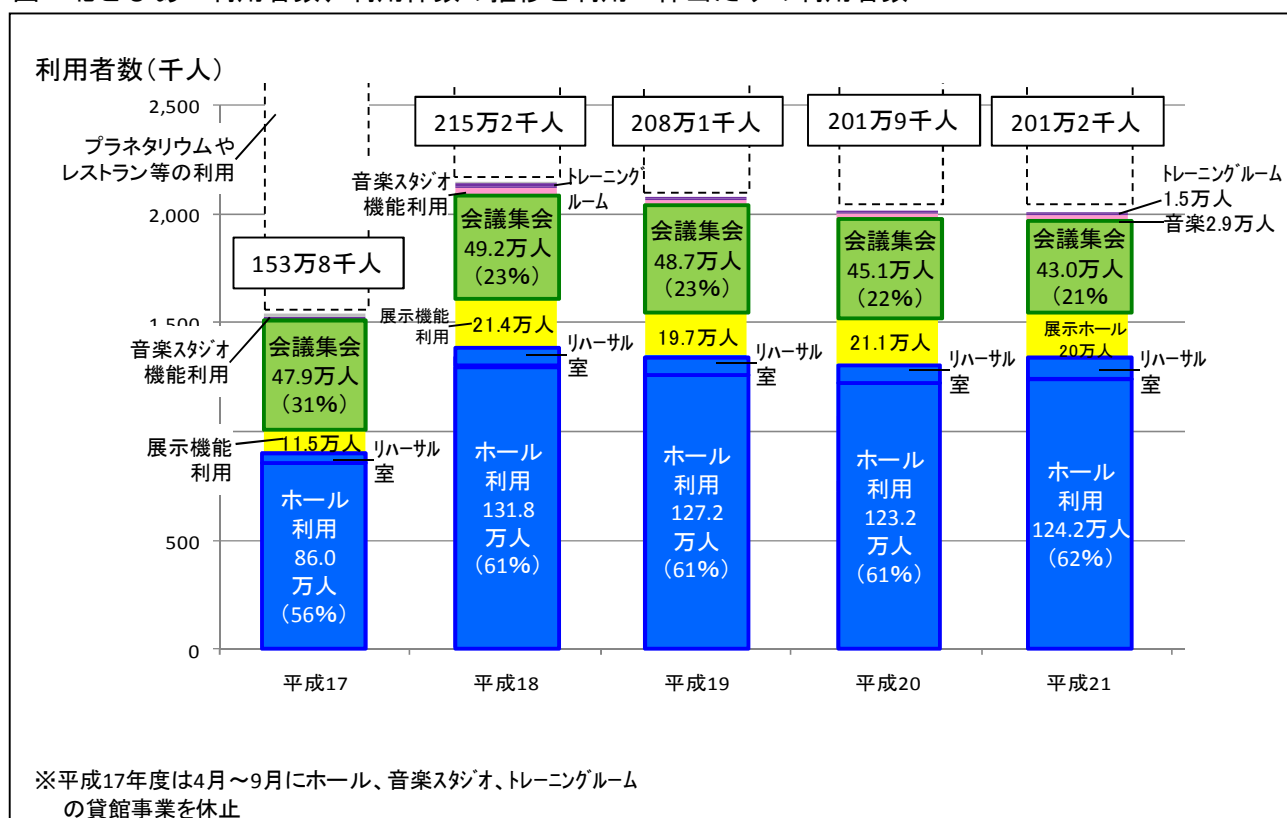
北とぴあの利用者数を見ると、平成 18 年度約 215 万 2 千人から平成 21 年度 201 万 2 千人とほぼ横ばいに推移しています。(平成 17 年度は 4 月～9 月で一部施設の貸出を休止していました。平成 21 年度は 7 月～9 月で飛鳥ホールの貸出を休止していました。)

利用者数の内訳をみると、ホールの利用が全体の約 62%を占めています。また、会議・集会機能の利用が約 20%を占めています。

平成 21 年度に従来の結婚式場を改修し、ホール機能を拡張しているため、平成 22 年度以降の利用の変化を把握する必要があります。

区主催事業及び貸出施設の利用以外に、併設されている男女共同参画センター（プラネタリウムを含む）やレストランなどのテナントを訪れる人等もいます。

図 北とぴあ 利用者数、利用件数の推移と利用 1 件当たりの利用者数



■ 全体の利用内訳 (平成 21 年度)

【会館】

平成 21 年度の滝野川会館の利用の内訳を見ると、全体の利用者数の 59%がホールを利用してきます。その内訳は免除利用が 36%、通常 (一般) 利用が 64%です。他の機能も同様に通常 (一般) 利用が中心の利用となっています。

滝野川の免除利用は指定管理者の主催事業や、文化振興財団が区との共催で行っている主催事業、その他区や官公庁の利用です。

平成 21 年度の赤羽会館の利用の内訳を見ると、全体の利用者数の 44%が講堂を利用しています。その内訳は免除利用が 28%、通常 (一般) 利用が 72%です。他の機能も同様に通常 (一般) 利用が中心の利用となっています。

赤羽の免除利用は文化振興財団が区との共催で行っている主催事業、その他区や官公庁の利用です。

図 滝野川会館の平成 21 年度の利用内訳

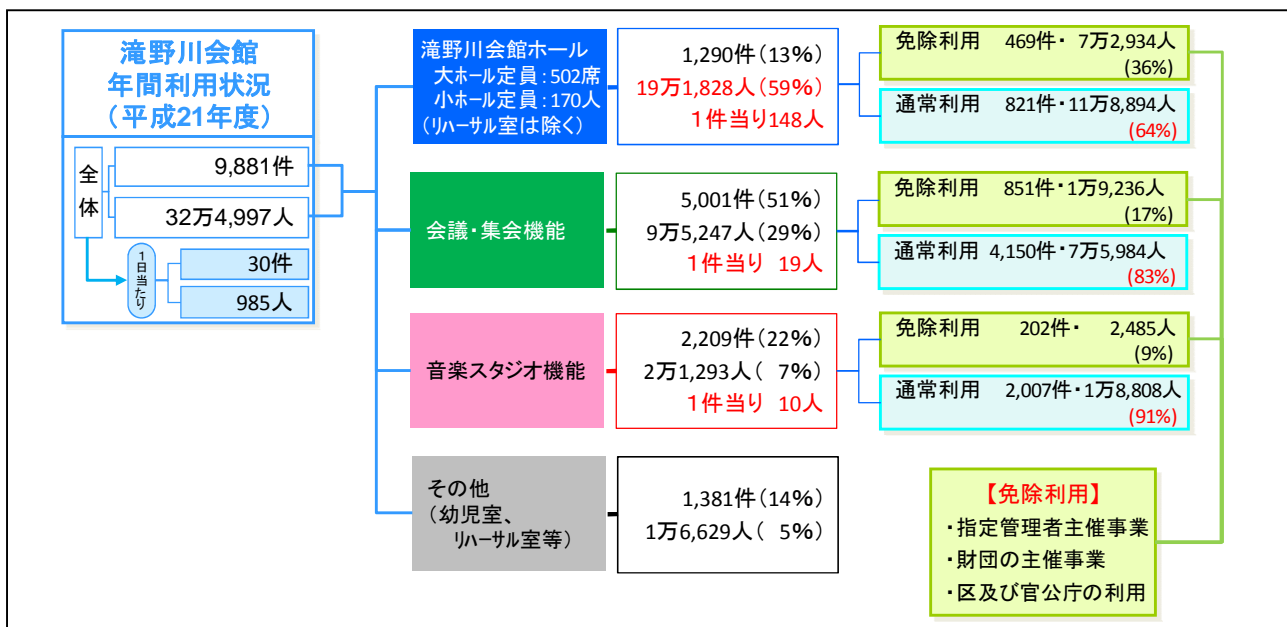
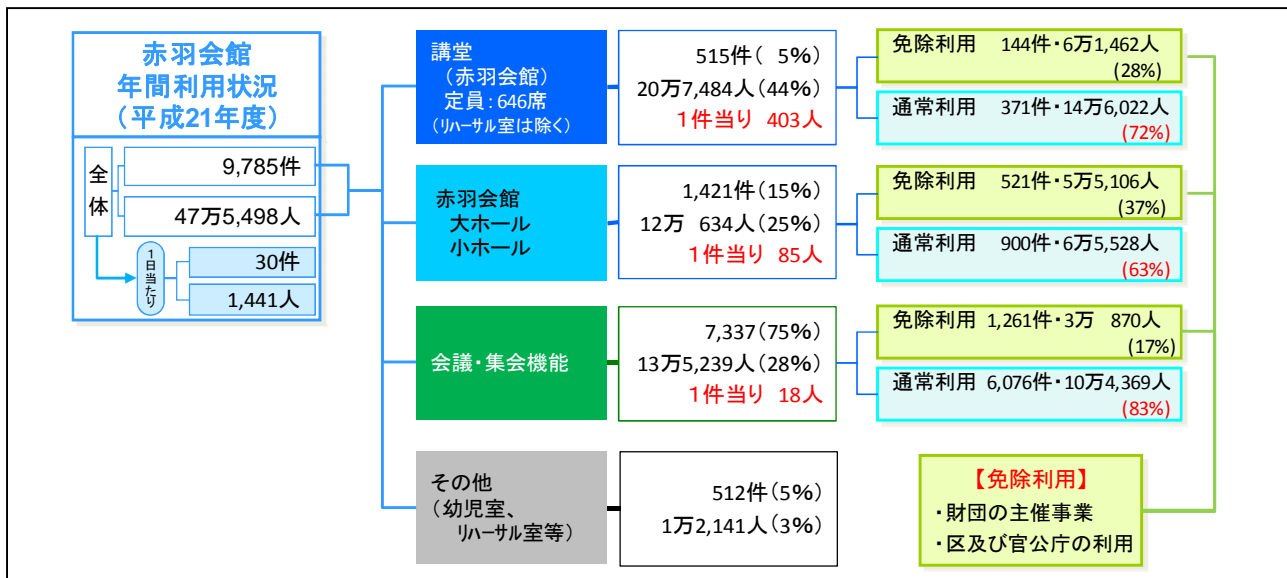


図 赤羽会館の平成 21 年度の利用内訳



【北とぴあ】

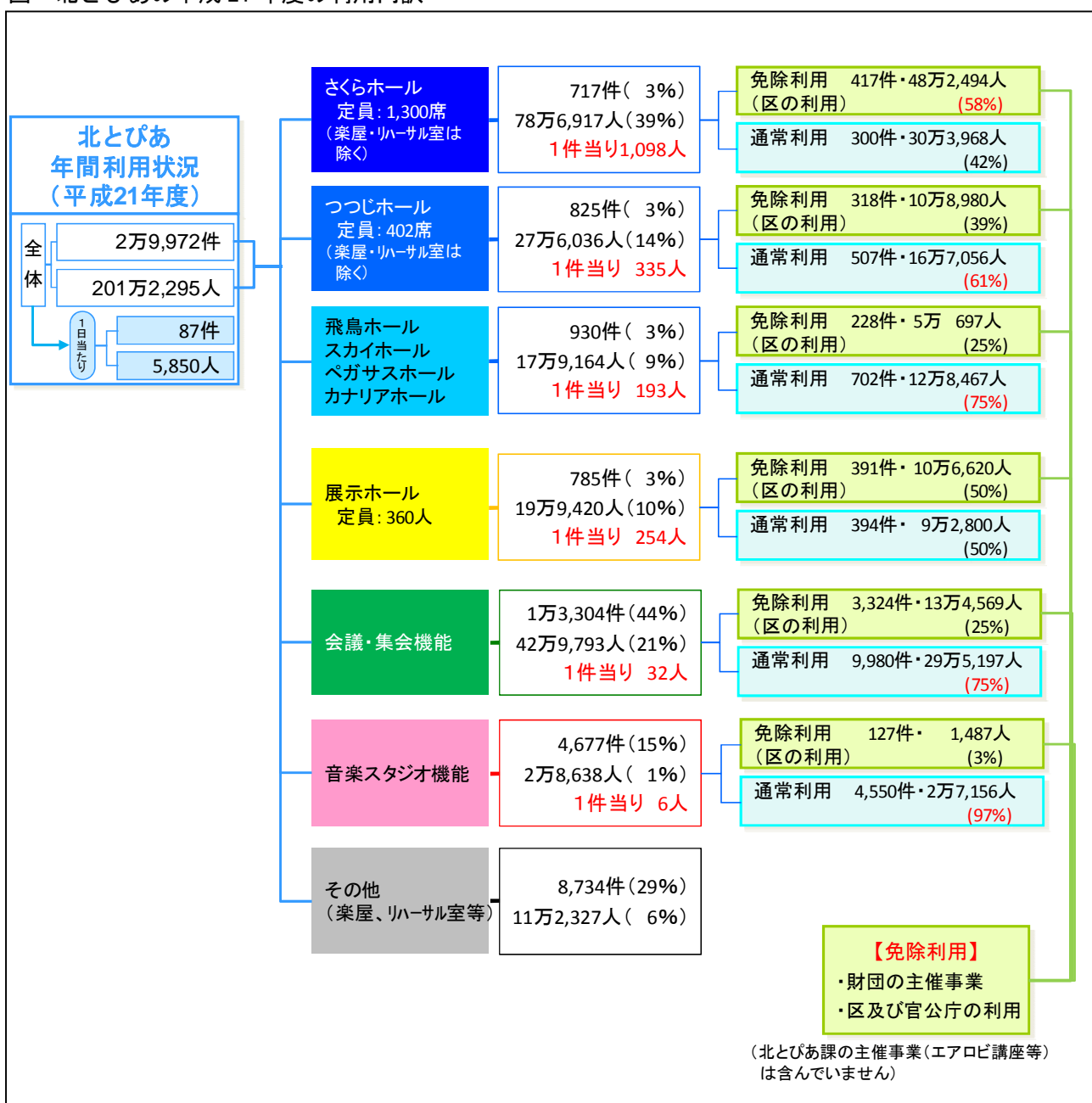
平成21年度の全体の利用件数は約3万件、利用者数は約201万人です。1日当たり87件、5,850人に利用されています。

内訳を見ると、全体の約40%の人が大規模ホールである「さくらホール」を利用しています。

さくらホールは1件当たり約1千人の人に利用されています。その内訳では、区等が利用し、利用料が免除になっている利用が58%を占めています。

さくらホール以外の利用の内訳を見ると、展示ホールがほぼ同じ割合で利用されており、その他は通常での利用の割合が高くなっています。

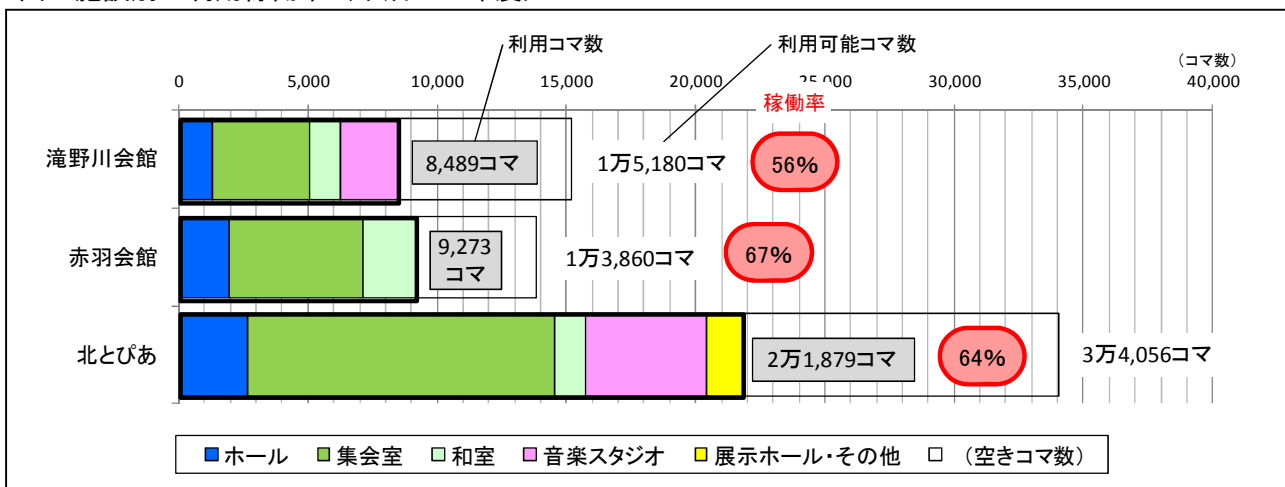
図 北とぴあの平成21年度の利用内訳



■ 施設全体での利用稼働率（平成 21 年度）

会館2施設、北とびあの年間利用稼働率をみると、3施設とも55%以上と比較的高い稼働状況となっています。

図 施設別 利用稼働率（平成 21 年度）



※稼働率は利用可能コマ数と利用コマ数により算出。

コマ数：午前、午後、夜間をそれぞれ1コマと設定。全日使用の場合は3コマとカウント。

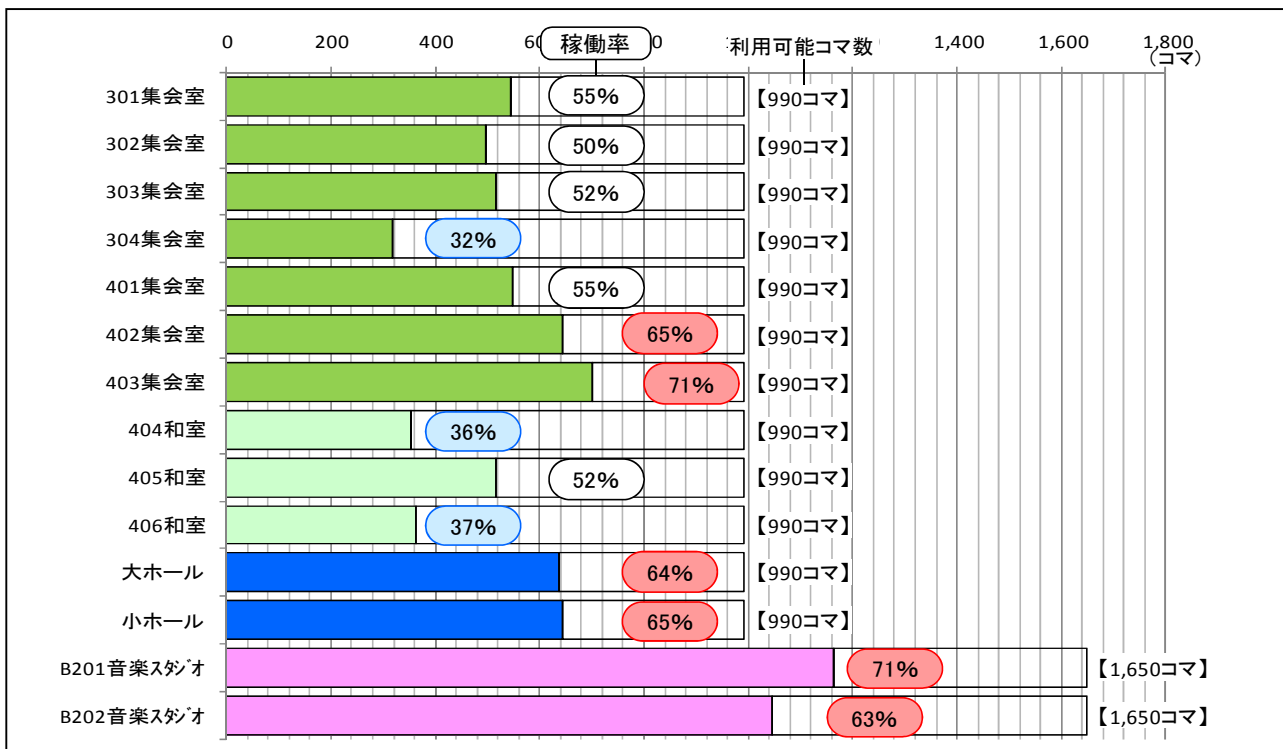
※リハーサル室、楽屋、幼児室は最初からその部屋だけを利用することができないので対象から除く

■ 諸室別 利用稼働率（平成 21 年度）

【会館】

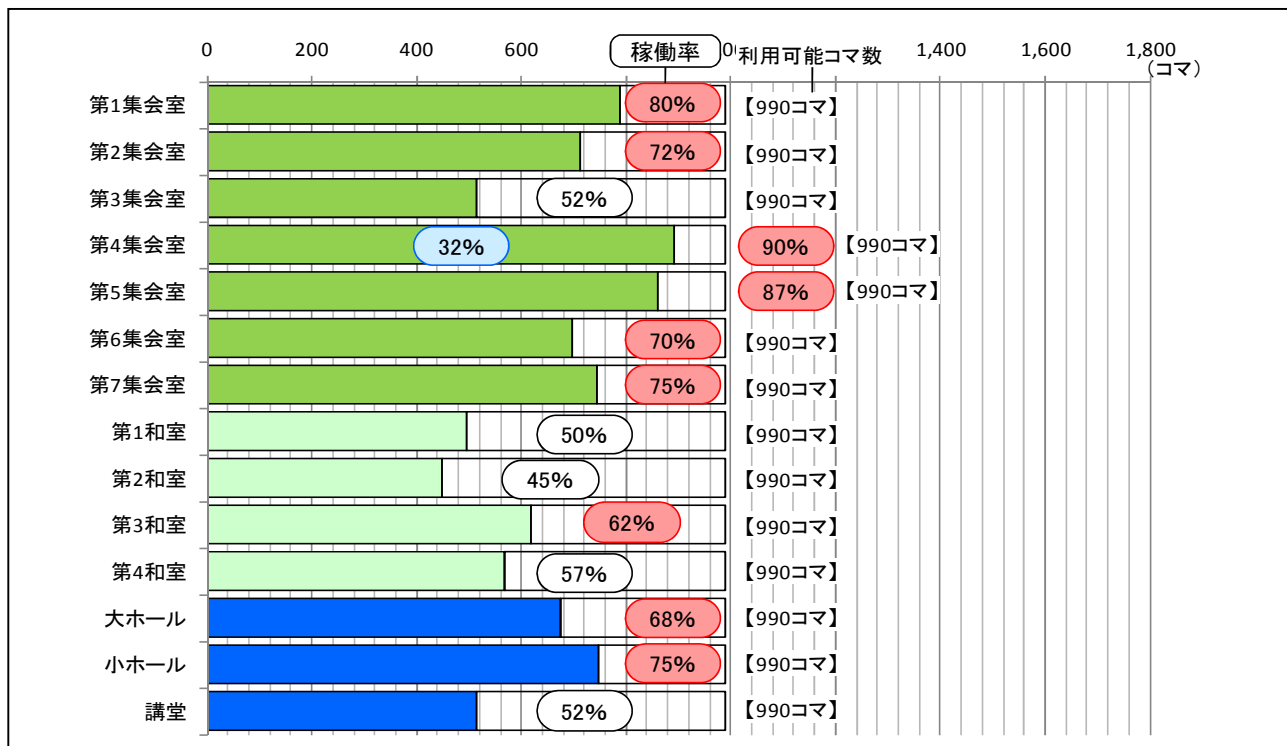
滝野川会館の個々の部屋ごとの稼働率をみると、和室など稼働率が40%未満と低くなっている部屋があります。ホールや音楽スタジオなどは60%と高くなっています。

図 滝野川会館諸室別 稼働率（平成 21 年度）



赤羽会館の個々の部屋ごとの稼働率をみると、主に集会室等の稼働が高くなっています。稼働率40%未満の低い部屋はありません。

図 赤羽会館諸室別 稼働率 (平成 21 年度)

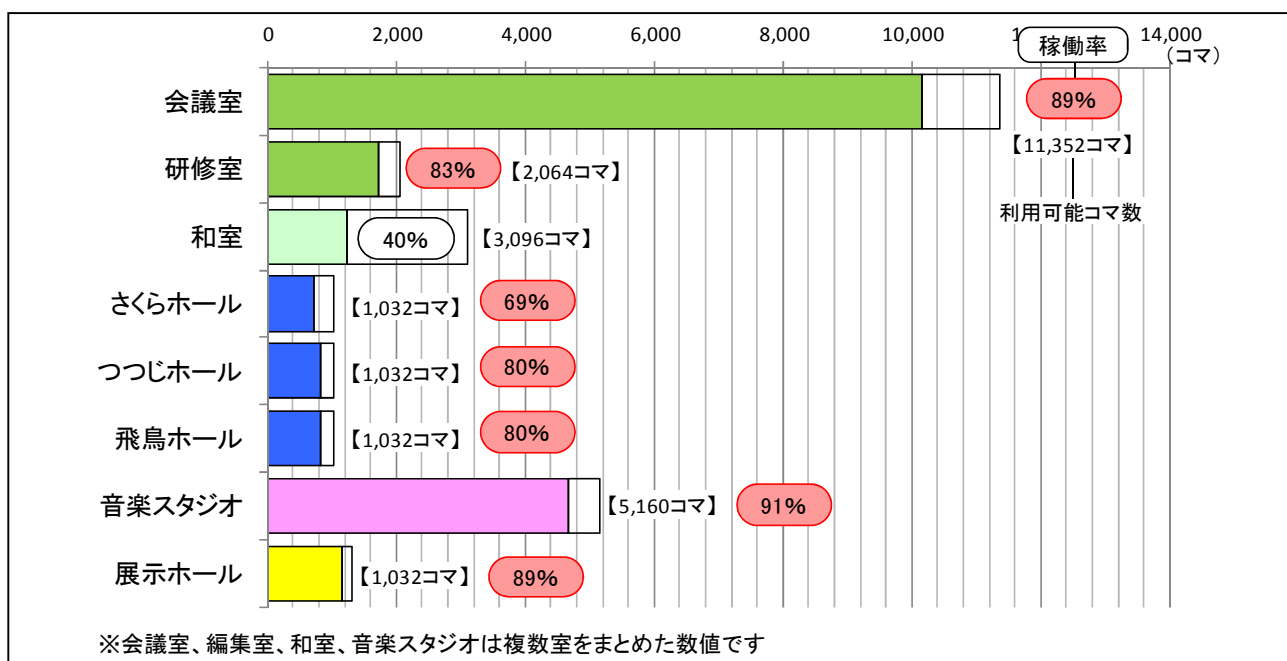


【北とぴあ】

会議・集会機能の洋室、各ホール、音楽スタジオを中心に稼働率60%以上と高くなっています。平成21年度に新設したホールは平成22年度以降把握していきます。

和室が低くなっています。

図 北とぴあ諸室別 稼働率 (平成 21 年度)



③ 運営状況

【会館】

滝野川会館の管理・運営は、指定管理者行っており、「施設管理業務」「講座等の企画・開催」「施設利用に関する受付・案内」の3つの事業を行っています。

赤羽会館の管理・運営は区が自ら行っています。ただし、施設利用に関する受付・案内や清掃、機械保守、ホールの舞台装置の操作・保守は委託しています。

赤羽会館は正規職員3名、再任用2名、再雇用1名の職員が「施設の管理業務」を行っています。

【北とぴあ】

管理・運営は区が自ら行っています。ただし、施設利用に関する受付・案内や清掃や機械保守、ホールの舞台装置の操作・保守は委託しています。

北とぴあには9人の正規職員が業務を行っており、施設の管理業務が8.9人（施設貸出）、パイプオルガンコンサート、エアロビ講座の企画・開催（主催事業）が0.1人です。その他に施設利用の受付・案内の委託事業者従業員がいます。

土日、平日の運営体制を見ると、平日は5人配置されています。土日は3人配置されています。

④ コスト状況

滝野川会館の年間トータルコストは 3 億 325 万円で、内訳を見ると、指定管理料が約 1.8 億円 (61%)、修繕費が約 3 百万円、減価償却相当額が 1.2 億円 (38%) です。

赤羽会館の年間トータルコストは 2 億 4,428 万円で、内訳を見ると、施設にかかるコストが約 1.7 億円 (70%)、事業運営にかかるコストが約 0.4 億円 (15%)、減価償却相当額は約 0.4 億円 (15%) です。

北とびあの年間トータルコストは 6 億 6,882 万円で、内訳を見ると、施設にかかるコストが約 3.3 億円 (49%)、事業運営にかかるコストは約 0.9 億円 (14%)、減価償却相当額が 2.5 億円 (37%) です。

※北とびあでは、設備機器の経年劣化などを踏まえつつ、産業振興・文化振興・区民サービスという 3つの基本機能を維持し、さらに北とびあのイメージアップを図るため、北とびあリニューアルプランに基づき平成 21 年度から 25 年度にかけて計画的に設備改修を行っています。

表 施設別 行政コスト計算書 (平成 21 年度)

(千円)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		滝野川	赤羽	北とびあ
施設 にか か る コ ス ト	修繕費	3,449	33,806	41,865
	光熱水費	0	42,941	118,627
	建物管理委託費	0	93,214	131,135
	その他	0	1,032	37,936
	施設にかかるコスト計	3,449	170,992	329,562
事 業 運 営 に か か る コ ス ト	人件費	0	35,622	64,078
	指定管理委託料	183,703	0	0
	その他	0	0	27,383
	事業運営にかかるコスト計	183,703	35,622	91,461
現金収支を伴うコスト 計		187,152	206,614	421,023
【収入の部】				
利用料収入		47,236	45,490	167,832
その他使用料(行政目的外使用料)		225	1,815	65,273
諸収入		0	1,592	25,074
現金収支を伴う収入 計		47,461	48,897	258,179
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】				
減価償却相当額		116,093	37,669	247,794
III. 総括				
コストの部合計(トータルコスト)		303,245	244,283	668,817
収支差額(ネットコスト)		255,784	195,385	410,638

滝野川会館の指定管理料（約 1.8 億円）には、人件費（主催事業及び貸館事業）、建物管理委託費、光熱水費、その他物件費等が含まれています。

赤羽会館は施設貸出事業のみで、減価償却相当額が除くと約 2.1 億円かかっています。滝野川会館は指定管理者が施設貸出事業と主催事業を行い、減価償却相当額を除くと市の支出は約 1.9 億円です。

北とぴあの施設にかかるコスト 3.3 億円のうち、建物管理委託費が 1.3 億円、光熱水費が 1.2 億円です。北とぴあの収入は 2.6 億円（利用料収入 1.7 億円等）あります。

図 会館トータルコスト（平成 21 年度）

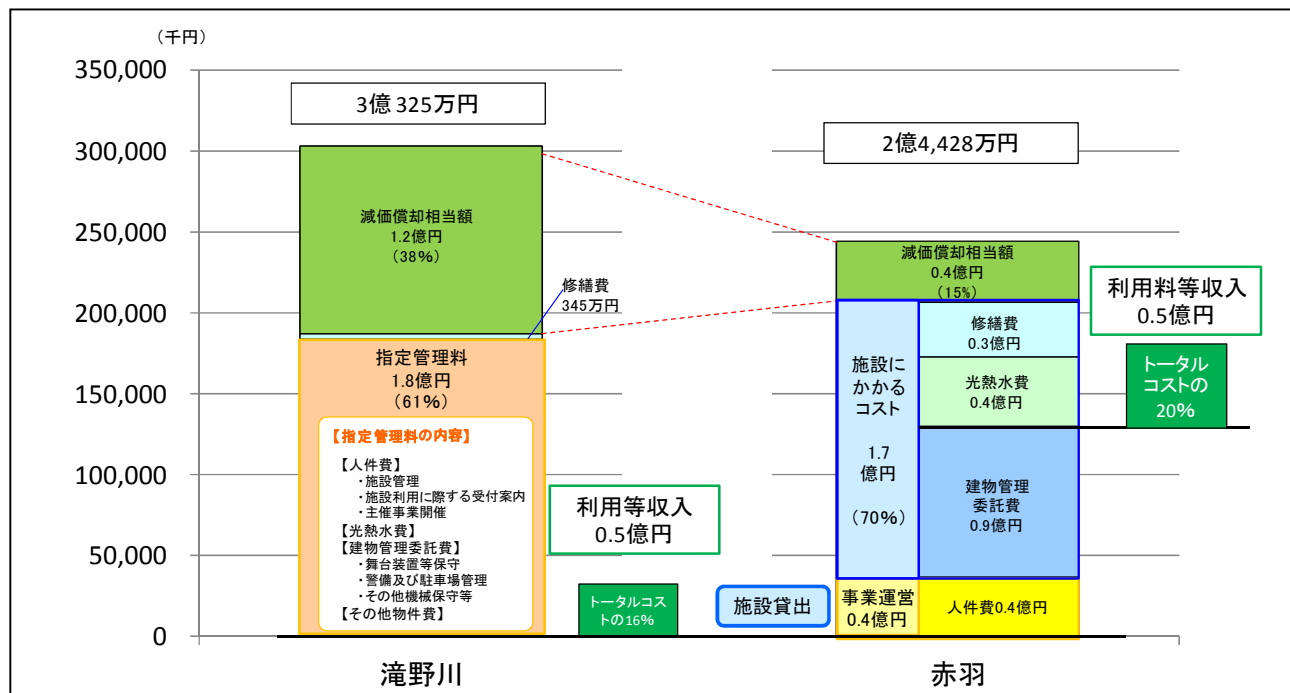
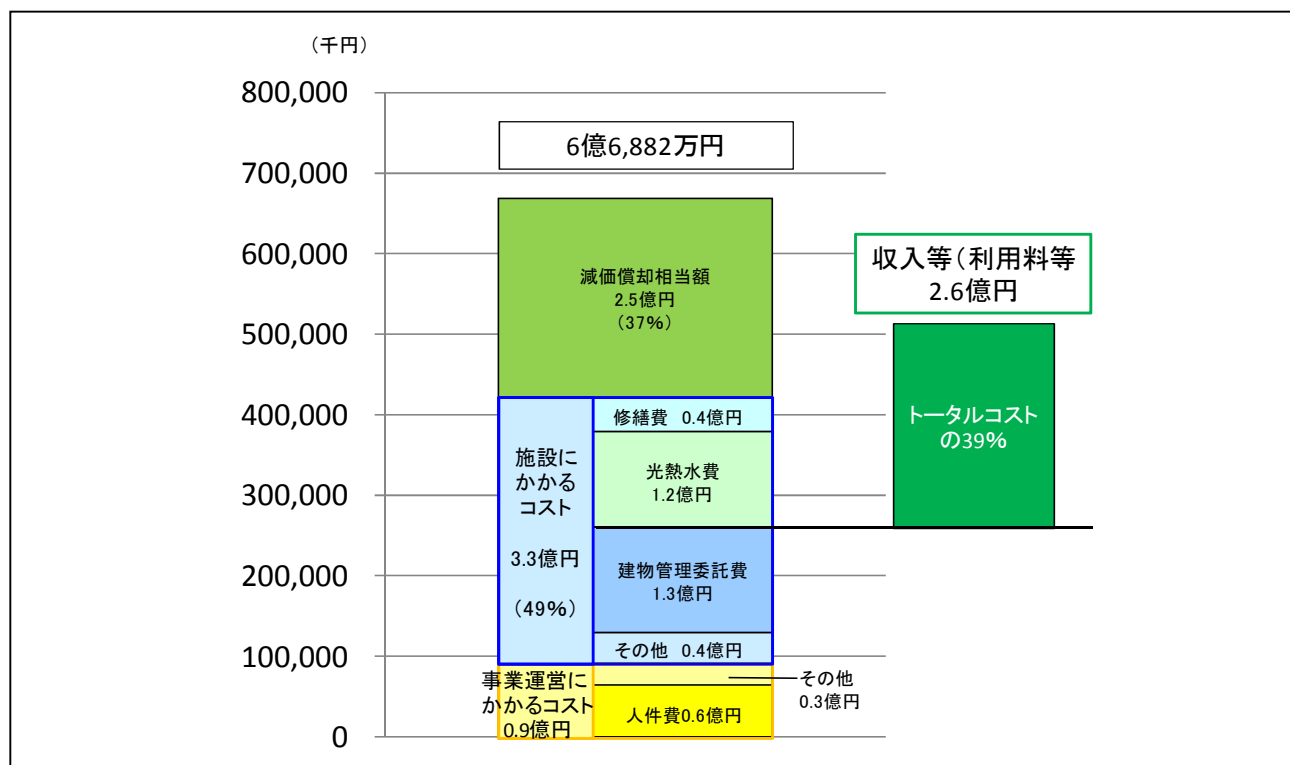


図 北とぴあ トータルコスト（平成 21 年度）

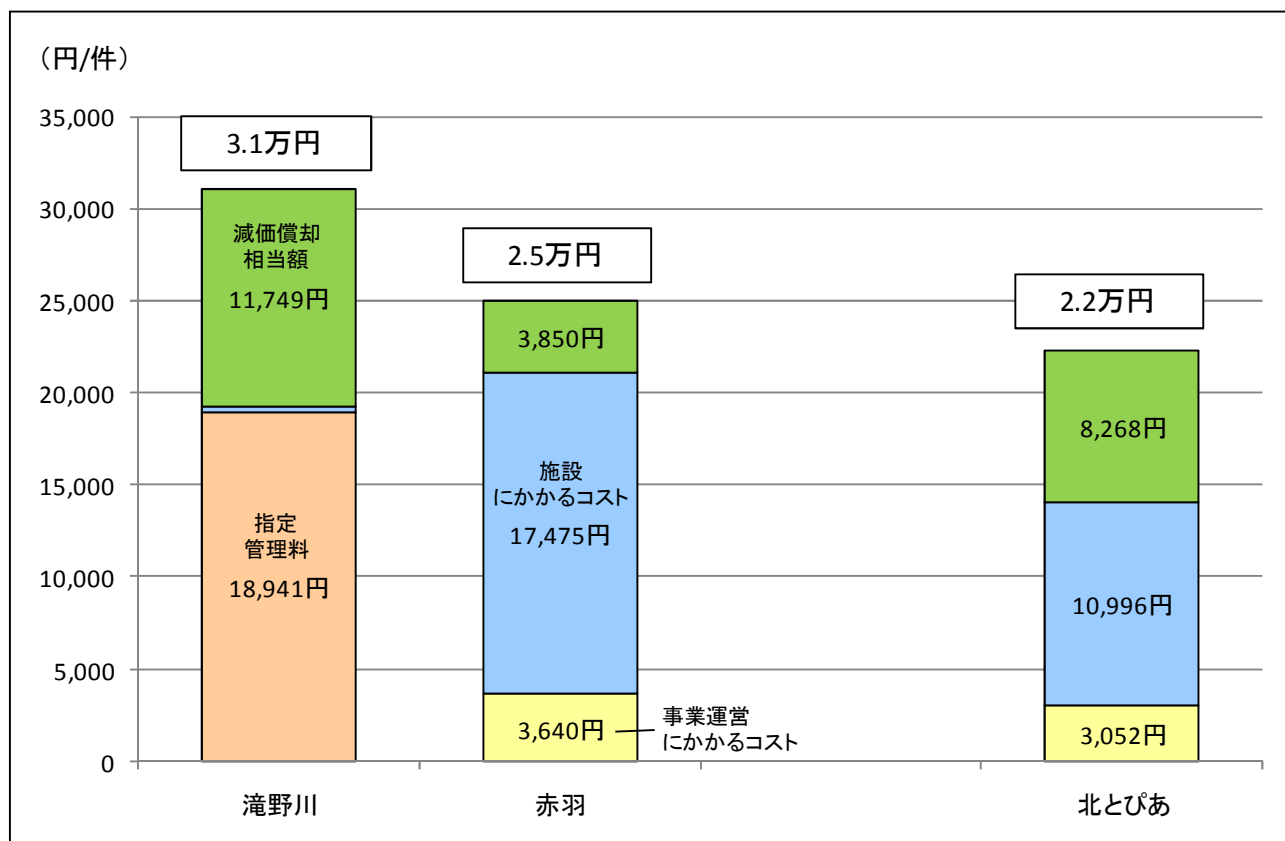


■ 利用 1 件当たりにかかるコスト

各施設の利用 1 件当たりにかかるコストをみると、滝野川会館が 3.1 万円、赤羽会館が 2.5 万円です。北とびあは 2.2 万円となっています。

今後、滝野川会館や北とびあは、主催事業と施設貸出事業に分けて把握・分析していく必要があります。

図 利用 1 件当たりにかかるコスト (平成 21 年度)



2. 文化センター（3施設）

(1) 施設概要

① 施設一覧

文化センターは生涯学習の拠点として、区民の教育・文化の発展を図り、福祉増進に寄与することを目的として区内に3施設設置されています。講座・イベントなどができる会議・集会機能や調理や工芸等の実習ができる調理・実習機能などがあり、申し込みにより有料で利用できる施設です。

設置目的：区民の知識及び教養を高める場を提供することにより、教育・文化の発展を図り、もって区民の福祉増進に寄与する

表 施設一覧

	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	所有形態	所在地	小規模 展示	会議・ 集会機能		調理 実習 機能	併設機能			
						会議・ 集会	視聴 覚室		区民事 務所 分室	地域 振興室	図書 館	
文化 セ ン タ ー	① 中央公園文化センター	昭和5 昭和55 改修	2,991	▽	十条台1-2-1	○	○	○				
	② 赤羽文化センター	平成6	2,086	◎	赤羽西1-6-1-301		○	○	○	パルロード2の 3階部分		
	③ 滝野川文化センター	平成4	1,177	◎	西ヶ原1-23-3		○	○	○	○	○	○

凡例) ◎：土地・建物ともに北区所有、△：土地賃借・建物北区所有、▽：土地北区所有・建物賃借、▲：土地・建物ともに賃借

② 運営日、運営時間

文化センターの基本的な利用時間区分は、午前・午後・夜間の3区分となっています。

午前	9：00～12：00	午後	13：00～17：00	夜間	18：00～22：00（赤羽は21：00まで）
----	------------	----	-------------	----	-------------------------

休館日及び年間運営日数：施設により異なります。

施設名	休館日	年間運営日数（21年度実績）
中央公園、滝野川	毎週月曜日、祝日、年末年始（12/28～1/4）	中央公園 296日、滝野川 297日
赤羽	毎月第3火曜日、年末年始（12/28～1/4）	333日

③ 利用対象者、利用申込方法

文化センターは以下の団体が利用できます。

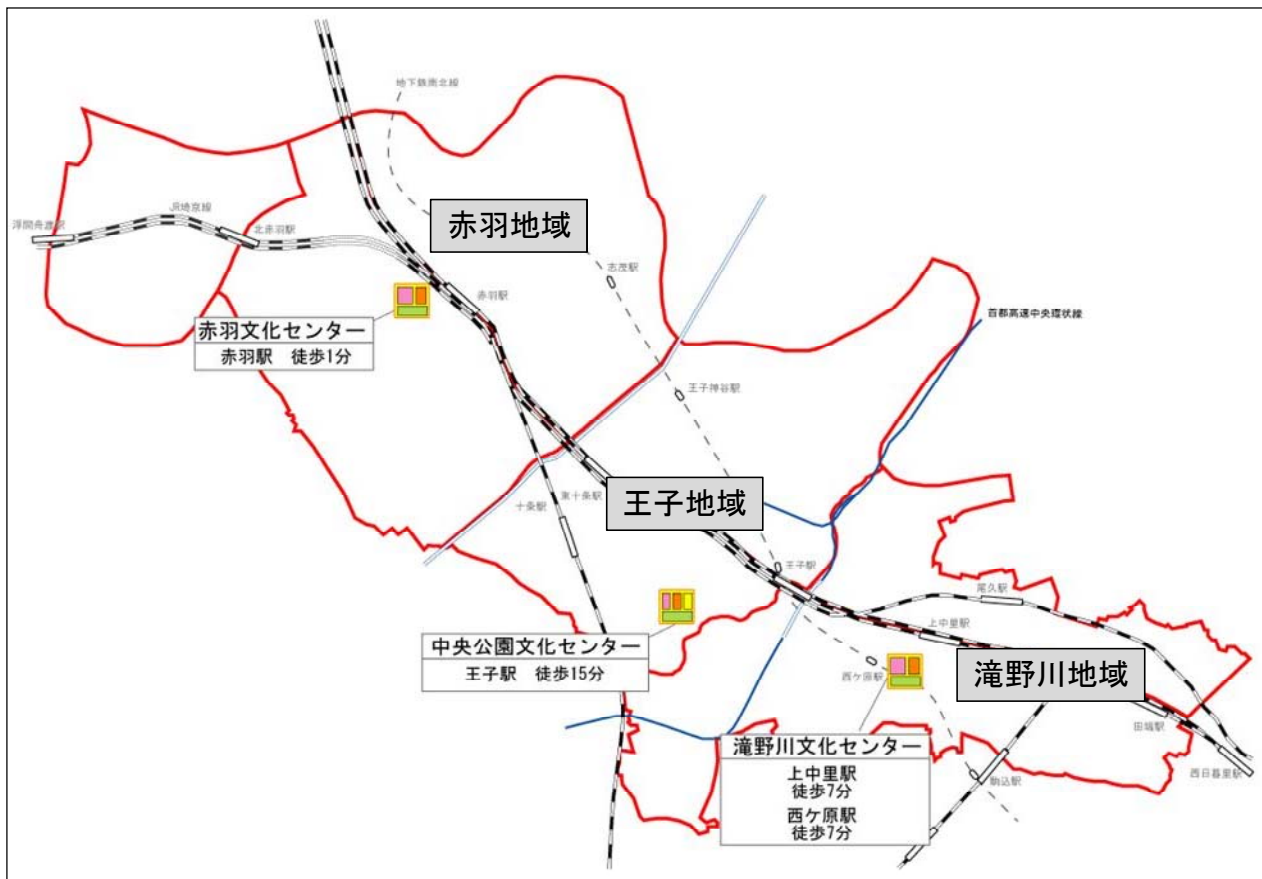
- ・区または教育委員会が主催し、または共催する事業を行うために使用するもの
- ・区内の官公署その他これに準ずるもの
- ・社会教育関係団体として教育委員会に登録された団体
- ・区内の公益・福祉団体で社会教育に関する事業を行うために使用するもの
- ・10人以上の団体で、その半数以上が区内に在住、在勤又は在学の者で構成し、社会教育に関する事業を行うために使用するもの
- ・その他教育委員会が必要と認めたもの

利用申込は施設窓口で取り扱います。北区社会教育関係の登録団体はインターネットでも受付します
※使用する団体や事業により、減額及び免除される場合があります。

④ 配置状況

文化センターは、区内の赤羽、王子、滝野川の3地域に1施設ずつ配置しています。

図 配置図



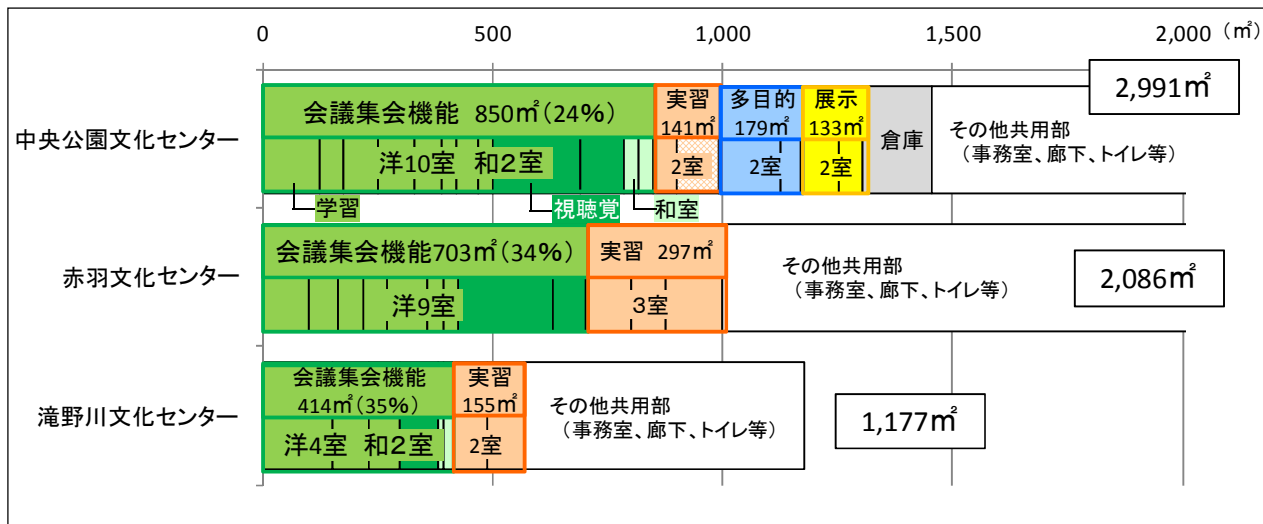
⑤ スペース構成

文化センターは3施設とも会議・集会機能を中心とした施設です。

保有スペースは、会議集会（学習室、視聴覚室、和室）、実習室（和室、美術室、和洋裁室、料理室、工芸室等）、などです。

中央公園文化センターでは展示コーナーや多目的室等を保有しています。

図 スペース構成



(2) 実態把握

① 建物総合評価

■文化センターの評価結果

- ・ パターン①の中央公園文化センターは歴史的な建物を保存しながら活用していますが、十分な耐震安全性が確保されていないため耐震化の計画を進めています。
また、バリアフリー化に対応していません。
- ・ パターン④の滝野川文化センターは一部バリアフリー化に対応していません。また、省エネ化・断熱化に設備が対応していません。赤羽文化センターは一部省エネ化・断熱化に設備が対応していません。

図 建物総合評価

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ④ 今後、対応要
評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な耐震安全性が確保されていない ・さらに、老朽化が進行している ⇒ 早急に耐震安全性の確保が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化に対応していない施設 ・省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設
	<p>(中央公園)</p>	<p>(赤羽)</p>
該 当 施 設	<ul style="list-style-type: none"> ・中央公園 (S5年築) <p><1施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・滝野川 (H4年築) ・赤羽 (H6年築) <p><2施設></p>

② 利用状況

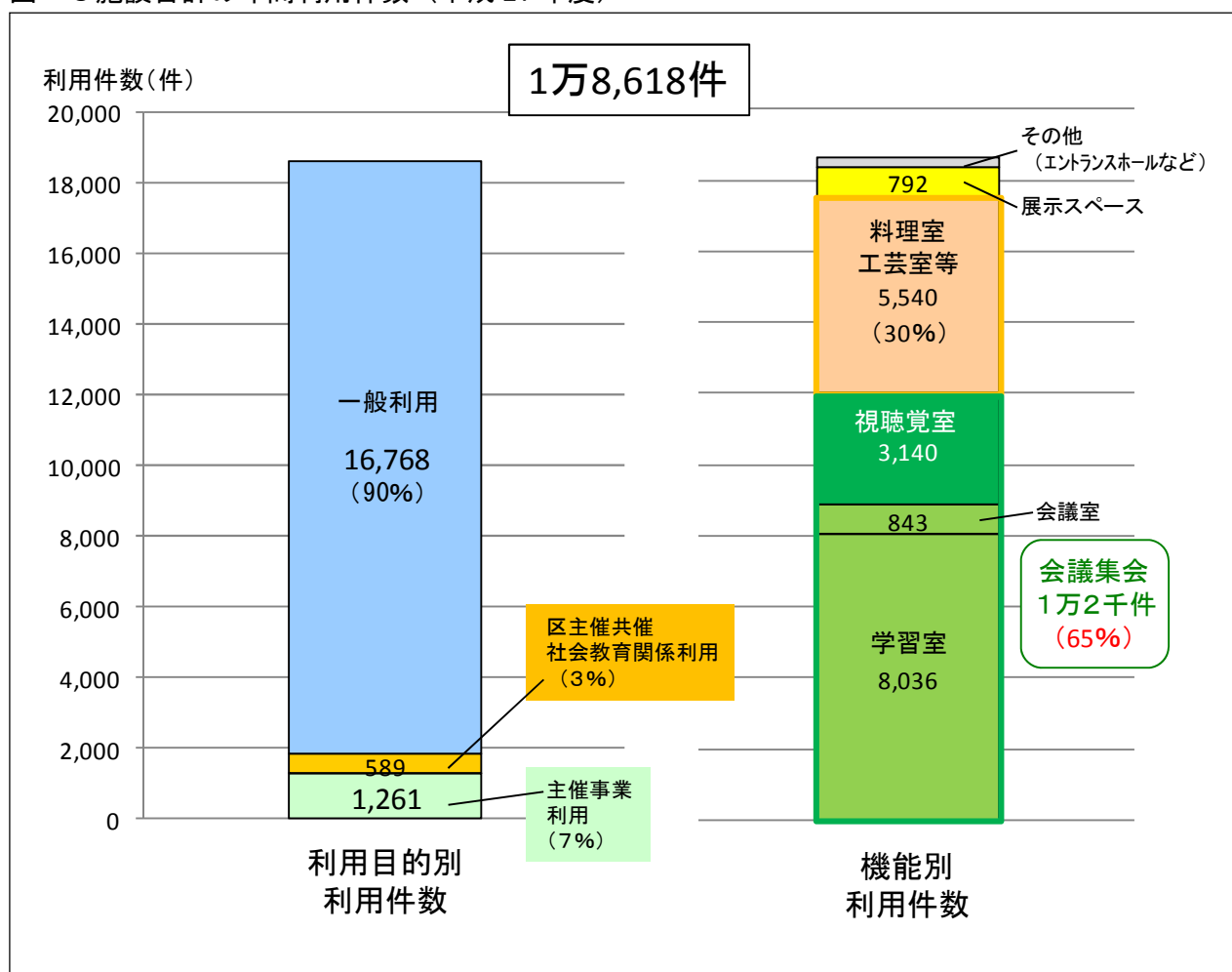
■年間利用状況

文化センター3施設の平成21年度の年間利用件数は延1万8,618件です。

利用目的別の内訳を見ると、一般利用（施設貸出）の利用者が約90%を占めています。指定管理者による主催事業の利用は全体の7%です。

保有機能別の内訳を見ると、学習室や会議室、視聴覚室の会議・集会機能が65%、料理室や工芸室等の調理・実習機能が30%を占めています。

図 3 施設合計の年間利用件数（平成21年度）



■推移

利用件数の推移については、平成 17 年度 1 万 7,997 件から平成 21 年度 1 万 8,595 件と緩やかな増加傾向で推移しています。利用者数の推移については、平成 17 年度約 33.6 万人から平成 21 年度約 29.2 万人と緩やかな下降傾向で推移しています。利用者数の内訳をみると、平成 21 年度では一般による利用がそれぞれ全体の 78%を占めており、次いで区や教育委員会等による減免利用が 7%、主催事業が 15%となっています。

学習室から展示コーナーを含めた利用 1 件当たりの利用者数は、平均 16 人です。

図 利用件数、利用者数の推移と利用 1 件当たりの利用者数



■ 施設別 機能別年間利用状況

施設別の利用件数は、最少 3,093 件の滝野川文化センター と最多 1 万 132 件の赤羽文化センターでは約 3.2 倍、利用者数は最少 5.3 万人の滝野川文化センターと 最多 17.4 万人の赤羽文化センターでは約 3.3 倍の差があります。

赤羽文化センター（1.0 万件）は3施設全体の約 54%を占めています。

また、運営日1日当たりでみると、中央文化センターは 18 件、赤羽文化センターは 30 件、滝野川文化センターは 10 件です。

目的別の内訳をみると、3施設とも主催事業での利用の割合は 10%以下の利用となっています。

機能別の内訳をみると、3施設との会議・集会機能の利用が中心です。特に利用の多い赤羽文化センターは会議・集会の利用が全体の 73%を占めています。

図 施設別 目的別年間利用件数（平成 21 年度）

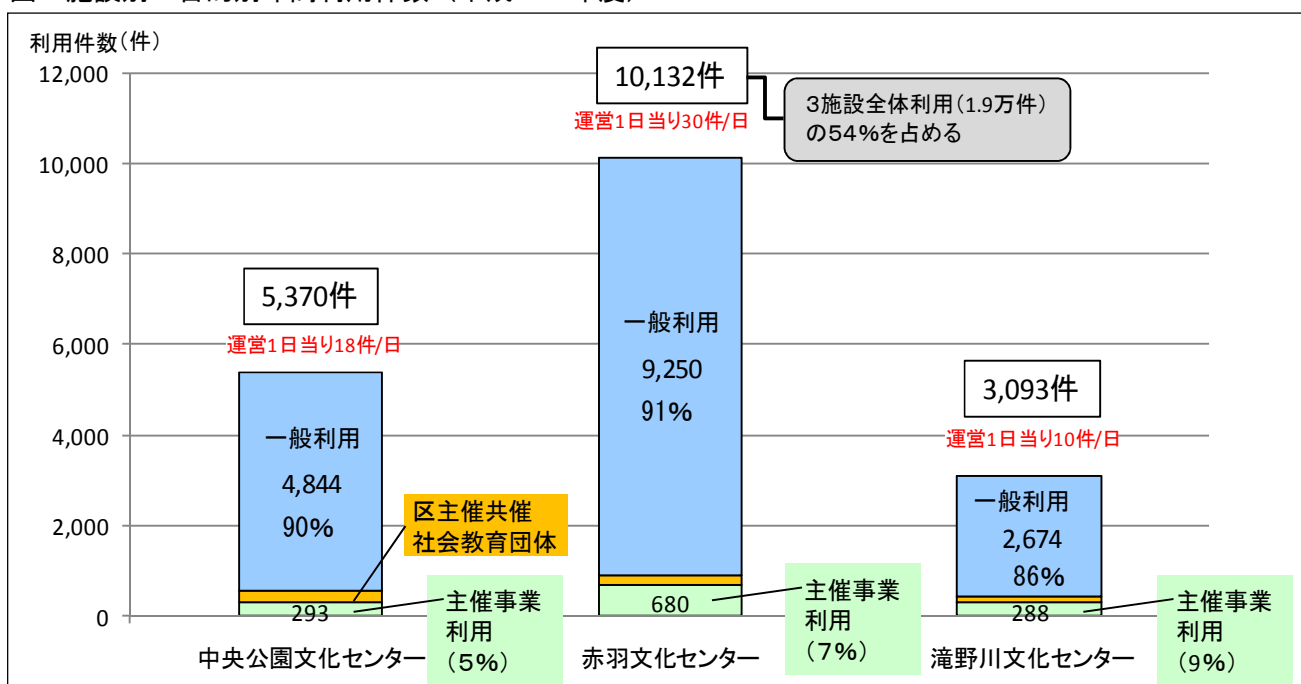
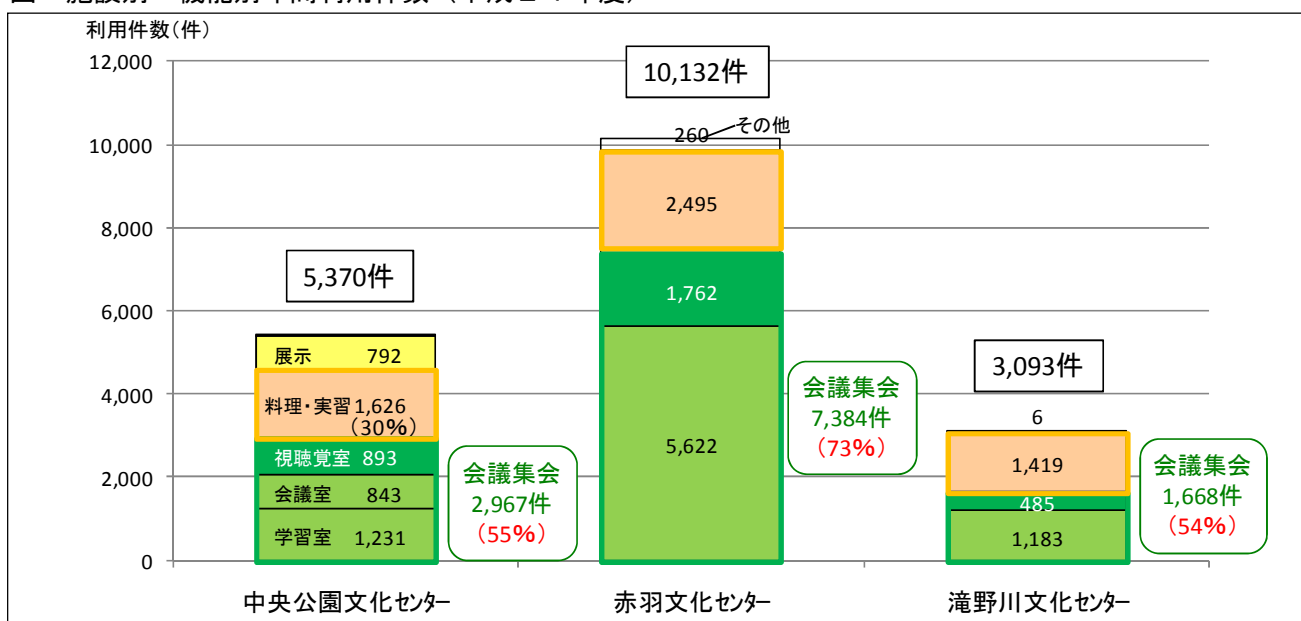


図 施設別 機能別年間利用件数（平成 21 年度）

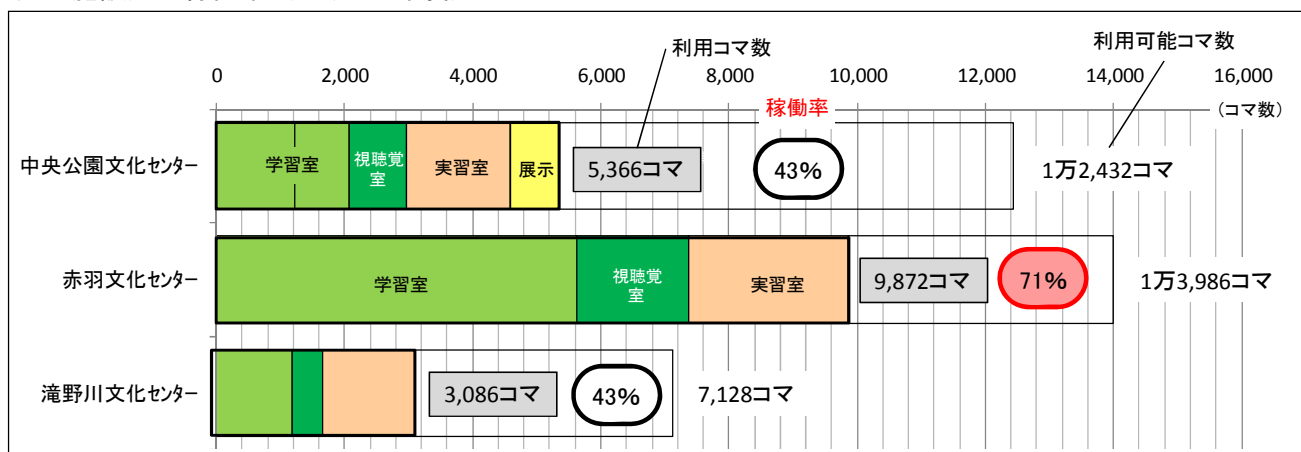


■ 施設別 稼働率 (平成 21 年度)

文化センターの施設別稼働率は、赤羽文化センターが71%と最も高く、次いで中央公園文化センターおよび滝野川文化センターが43%の稼働状況となっています。

赤羽文化センターは部屋数は中央公園文化センターより少ないが、年間の運営日数が333日と中央公園文化センター(296日)よりも多いため、年間の利用可能コマ数も多くなっています。

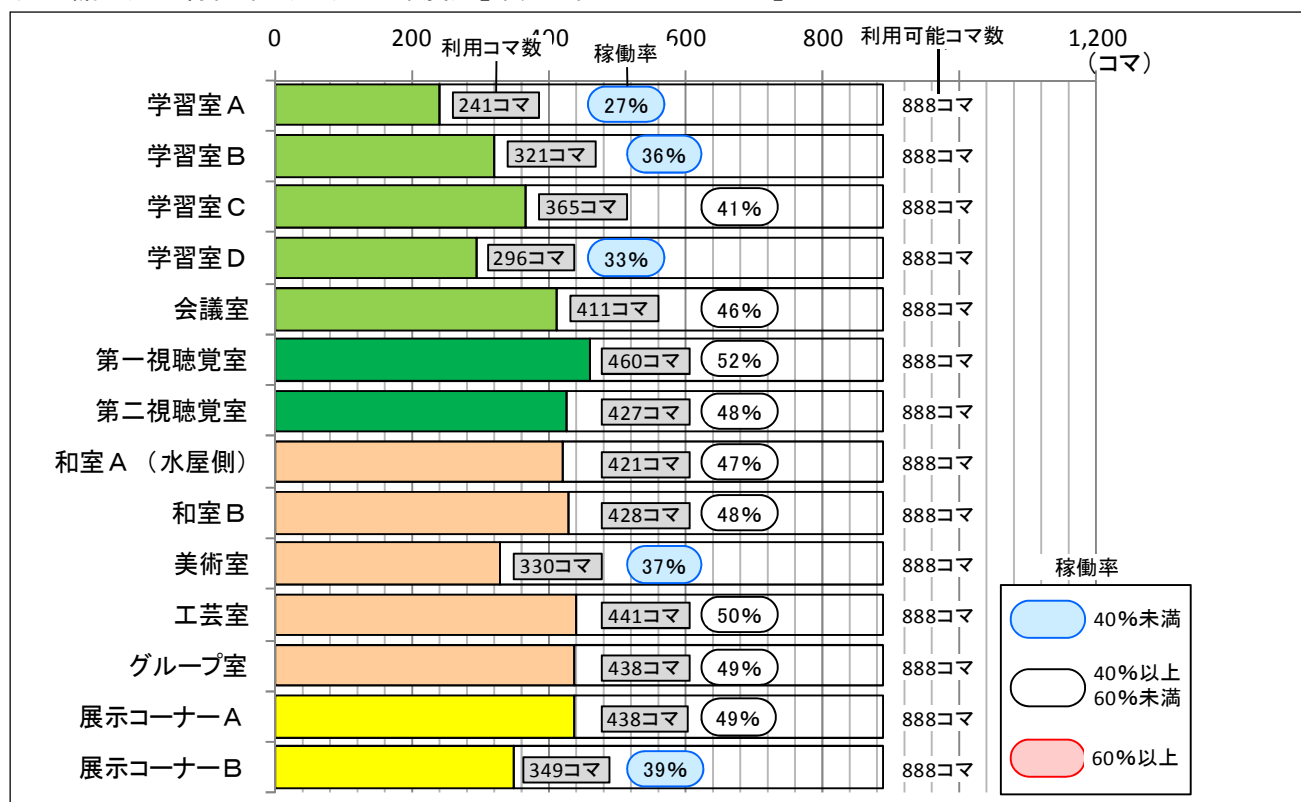
図 施設別 稼働率 (平成 21 年度)



■ 諸室別の稼働率 (平成 21 年度)

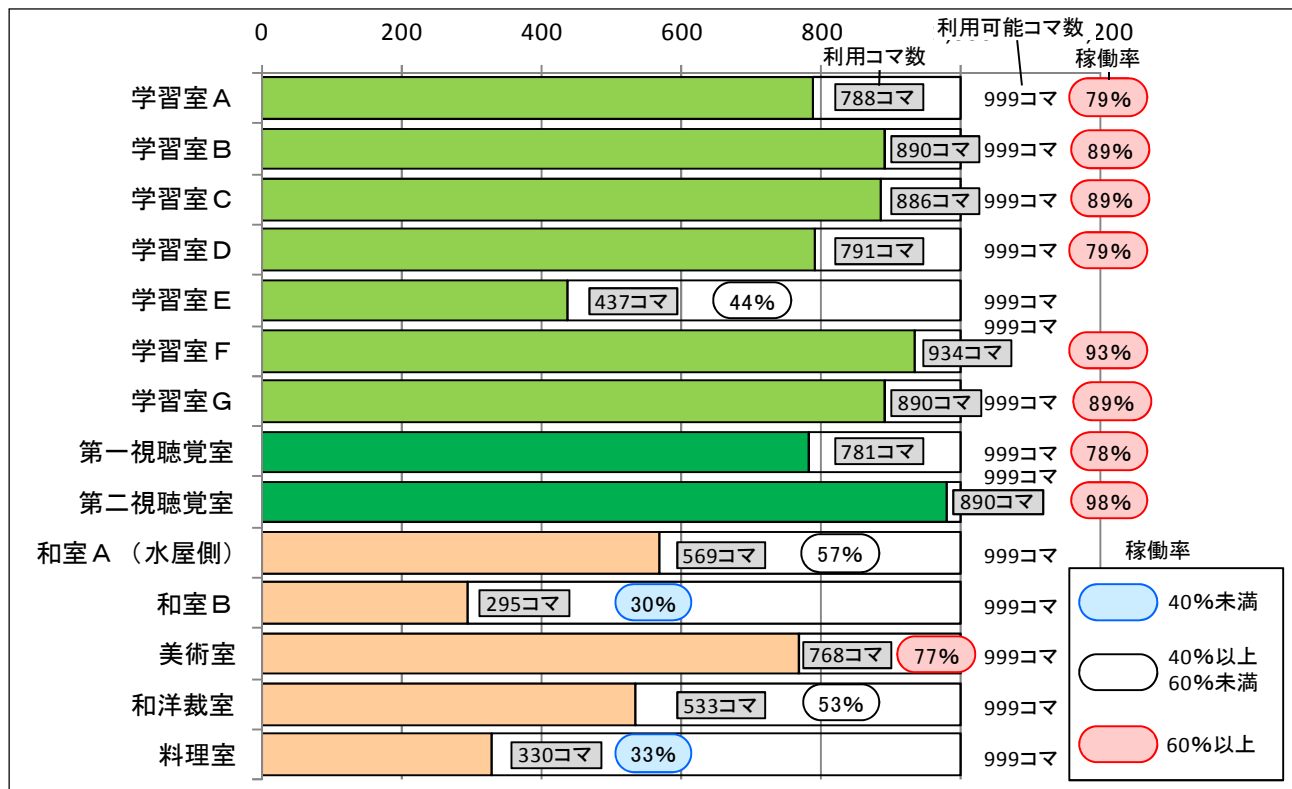
中央公園文化センターの諸室別の稼働率をみると、60%以上の高い稼働率の部屋はありません。学習室や美術室、展示コーナーで40%以下の低い稼働率の諸室があります。

図 諸室別 稼働率 (平成 21 年度)【中央公園文化センター】



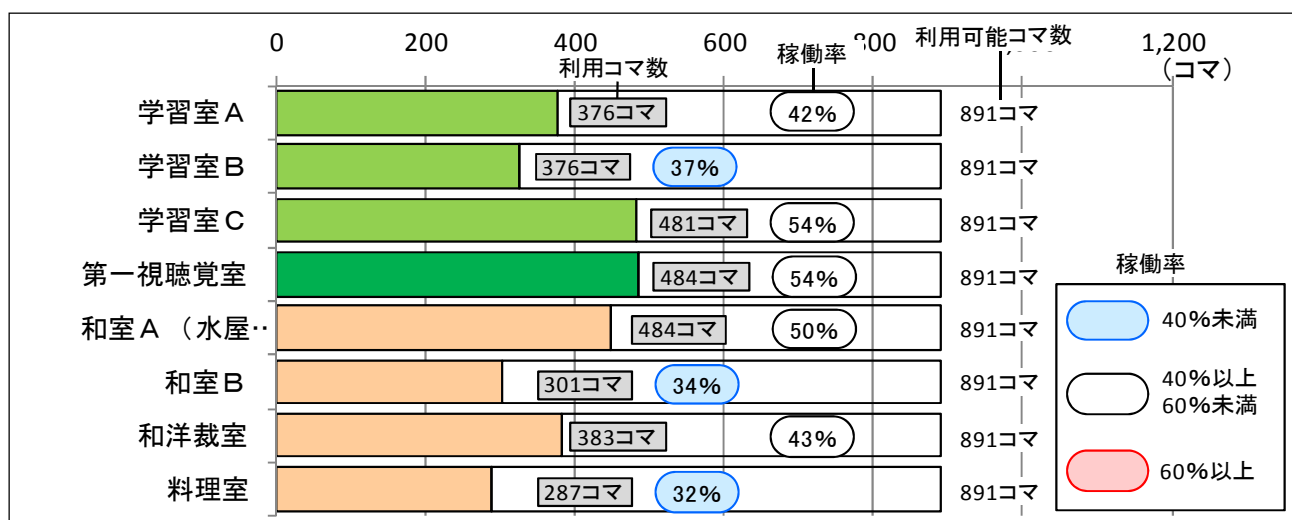
赤羽文化センターの諸室別の稼働率をみると、学習室や視聴覚室など多くの諸室が60%以上の高い稼働率となっています。和室や料理室は、40%以下の低い稼働率となっています。

図 諸室別 稼働率 (平成 21 年度)【赤羽文化センター】



滝野川文化センターの諸室別の稼働率をみると、60%以上の高い稼働率の部屋はありません。学習室や和室、料理室で40%以下の低い稼働率の諸室があります。

図 諸室別 稼働率 (平成 21 年度)【滝野川文化センター】



③ 運営状況

文化センター3施設の管理・運営は、ともに指定管理者が担当し、「施設管理」「講座等の企画・開催」「施設利用に関する受付・案内」の3つの事業を行っています。

④ コスト状況

文化センター3施設の年間トータルコストは、2億990万円で、内訳は指定管理委託料が1億6,487万円(79%)、修繕費が333万円(2%)、減価償却費が4,170万円(20%)です。

指定管理料の中には、事業運営にかかるコストに加え、光熱水費や清掃や機械保守の建物管理委託費も含まれています。

施設別のトータルコストは、中央公園文化センターが5,108万円、赤羽文化センターが1億373万円、滝野川文化センターが5,509万円であり、赤羽文化センターは他の2施設の2倍程度となっています。文化センターは利用料金制を採用しているため、利用料金は指定管理者の収入となります。

表 施設別 行政コスト計算書 (平成21年度) (千円)

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		中央公園	赤羽	滝野川	合計
コストにかかるとるに	修繕費	1,624	590	1,117	3,331
	光熱水費	0	0	0	0
	建物管理委託費	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
事業運営にかかるコスト	人件費	0	0	0	0
	指定管理委託料	49,456	75,844	39,567	164,867
	その他				0
現金収支を伴うコスト 計		51,080	76,434	40,683	168,197
【収入の部】					
利用料収入		0	0	0	0
その他使用料(総務使用料)		0	0	0	0
諸収入		0	0	0	0
現金収支を伴う収入 計		0	0	0	0
II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】					
減価償却相当額	借家(国)		27,293	14,406	41,699
III. 総括					
コストの部合計(トータルコスト)		51,080	103,727	55,090	209,896
収支差額(ネットコスト)		51,080	103,727	55,090	209,896

図 文化センター全施設
トータルコスト(平成21年度)

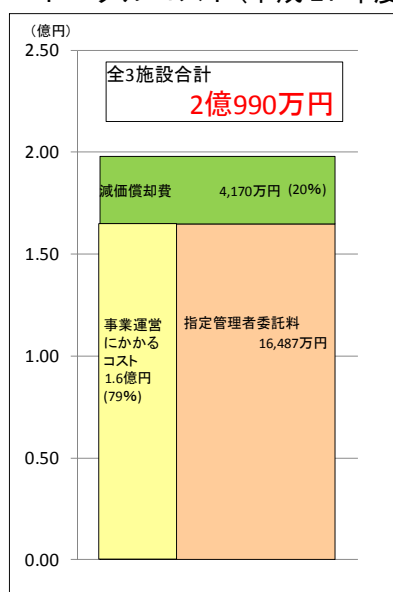
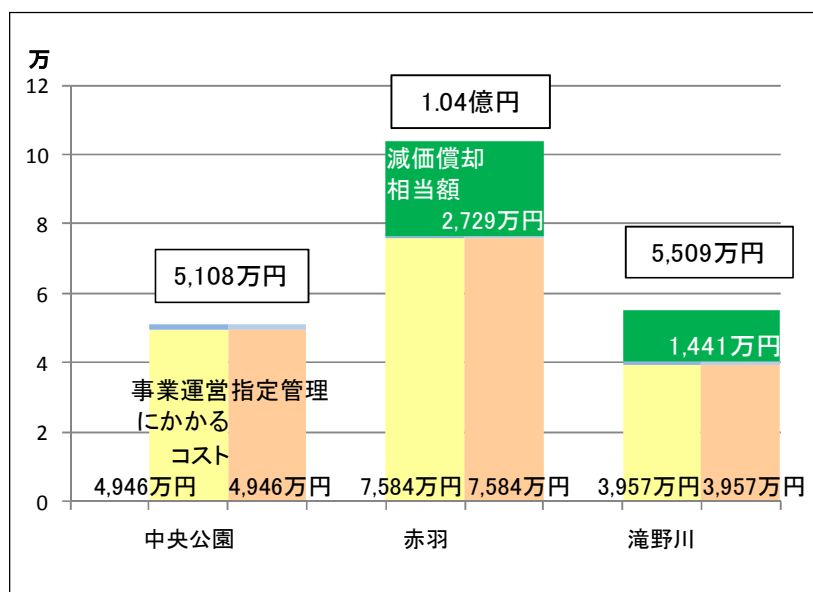


図 文化センター 施設別トータルコスト(平成21年度)

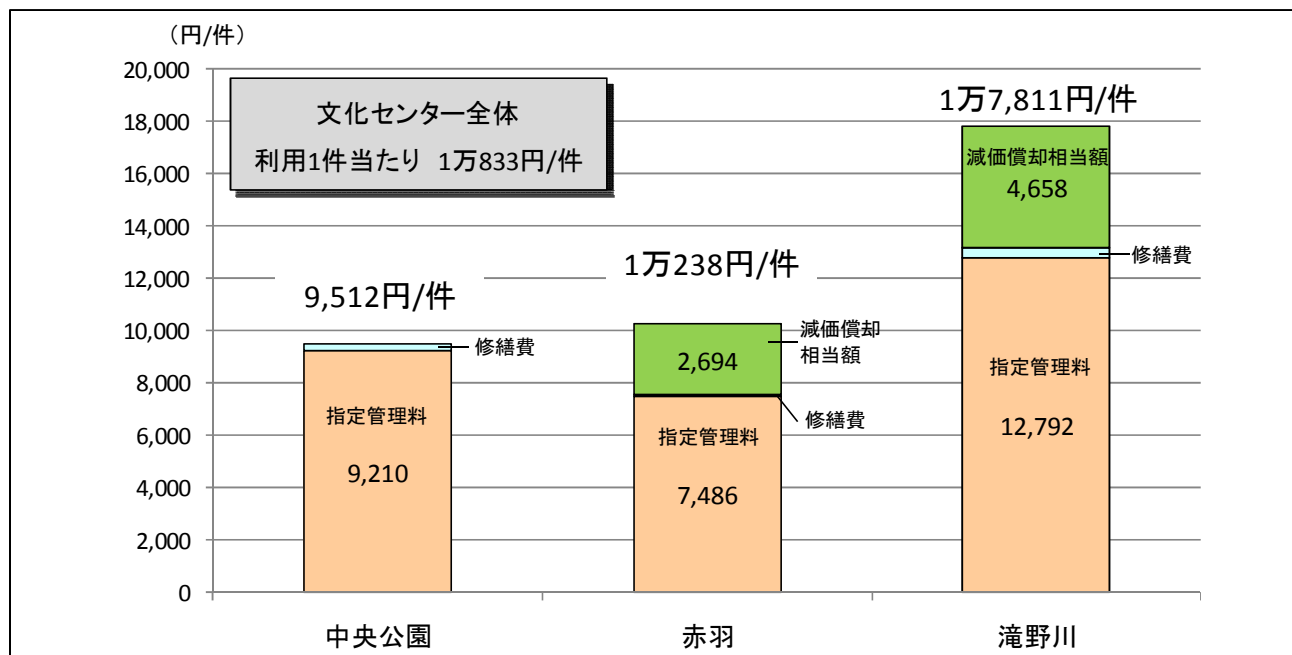


■ 利用件数とトータルコストの関係 (利用1件当たりコスト)

年間利用件数とトータルコストより利用1件当たりにかかるコストを算出すると、文化センター全体では、利用1件当たり1万833円です。

施設別にみると、中央公園文化センターが9,512円と最も低く、滝野川文化センターが1万7,811円と最も高くなります。

図 施設別 利用1件当たりコスト

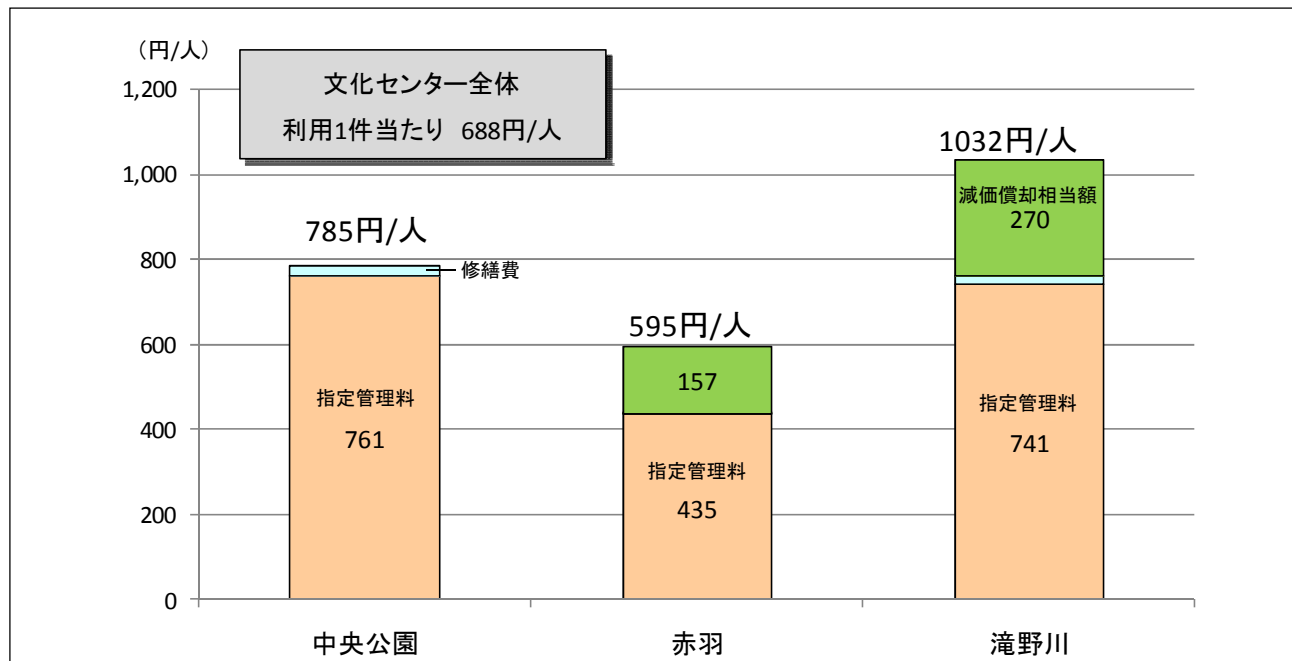


■ 利用者数とトータルコストの関係 (利用者1人当たりコスト)

年間利用者数とトータルコストより利用者1人当たりにかかるコストを算出すると、文化センター全体では、利用者1人当たり688円です。

施設別にみると、赤羽文化センターが595円と最も低く、滝野川文化センターが1,032円と最も高くなります。

図 施設別 利用者1人当たりコスト



3. スポーツ施設

(1) 施設概要

① 施設一覧

スポーツ機能を有する施設は、体育館、プール、運動場、野球場、サッカー場、テニスコート等があります。会議・集会機能が付属している施設もあります。

その他にも、学校施設を活用した地区体育館、学校体育館開放や夜間校庭開放等があります。元氣ぶらざは北清掃工場の地元還元施設であり、清掃工場の余熱を利用しています。

本白書では主に体育館、屋内温水プール機能を保有する6施設を対象としました。

平成21年度現在、桐ヶ丘体育館、滝野川体育館に続く総合体育館として、赤羽地区を分担する赤羽体育館の建設事業を進めております。

設置目的：体育及びレクリエーション、その他社会教育の振興を図り、区民の心身の健全な発達に資する

事業内容：全施設：施設貸出
指定管理者制度導入施設：自主事業も実施

表 施設一覧

施設名称	建築年度(年)	延床面積(m ²)	所有形態	保有機能														
				観客席有り体育館	観客席無し体育館	武道場	屋内プール	屋外プール	屋外競技場	野球場	サッカー場	多目的利用	トレーニングルーム	テニスコート	会議・集会	その他		
対象施設	1 桐ヶ丘体育館	昭和40	3018	◎	●		●								●	●		
	2 滝野川体育館	昭和60	7626	◎	●		●								●	●	●	
	3 神谷体育館	昭和49	787	◎		●												
	4 北ノ台スポーツ多目的広場	昭和49	559	◎		●						●						
	5 十条台小学校温水プール	平成3	3442	◎				●										
	6 元氣ぶらざ	平成10	5042	△				●									●	
その他スポーツ施設	1 桐ヶ丘プール	昭和54	-					●										
	2 王子プール	昭和26	-					●										
	3 谷端プール	昭和32	-					●										
	4 北運動場	昭和44	-						●		●	●						
	5 中央公園野球場・庭球場	昭和51	-							●				●				
	6 サイクリングロード	昭和51	-															●
	7 新荒川大橋野球場	-	-						●									
	8 岩淵水門野球場	-	-						●									
	9 新河岸川庭球場	-	-											●				
	10 新荒川大橋サッカー場	-	-							●								
	11 浮間子どもスポーツ広場	-	-							●	●							
合計施設数					2施設	2施設	2施設	2施設	3施設	1施設	4施設	3施設	2施設	2施設	4施設	2施設	1施設	

凡例) ◎：土地・建物ともに北区所有、△：土地賃借・建物北区所有、▽：土地北区所有・建物賃借、▲：土地・建物ともに賃借

② 運営日、運営時間

体育館の団体利用の基本的な利用時間区分は、午前・午後・夜間の3区分となっていました。平成22年度より午前・午後1・午後2・夜間の4区分としています。

温水プールの個人利用は午前9時～午後9時までで、その中で2時間単位の利用となります。

休館日は施設により異なります。施設別の休館日は以下の通りです。

年間運営日数は施設により異なります。施設別の運営日数は以下の通りです。

表 運営時間（平成21年度）

施設名	午前	午後	夜間
桐ヶ丘体育館	9:00～12:00	13:00～16:30	17:30～21:30
滝野川体育館			
神谷体育館	9:00～12:30	13:00～16:30	17:00～21:00
北ノ台スポーツ多目的広場	9:00～12:00	12:00～15:00 15:00～18:00	18:00～21:00

表 運営時間（平成22年度）

施設名	午前	午後1	午後2	夜間
桐ヶ丘体育館	9:00～12:00	12:30～15:00	15:30～18:00	18:30～21:30
滝野川体育館				
神谷体育館	9:00～12:00	12:00～15:00	15:00～18:00	18:00～21:00
北ノ台スポーツ多目的広場	9:00～12:00	12:00～15:00	15:00～18:00	18:00～21:00

施設名	運営時間
十条台小学校温水プール	9:00～21:00（料金は時間制：2時間400円）
元気ふらざ	

※十条台小学校温水プールは学校利用も有

表 休館日 年間運営日数

施設名	休館日	年間運営日数 (平成21年度)
桐ヶ丘体育館	毎月第3月曜日、年末年始、臨時休館日（施設整備）	345日
滝野川体育館		341日
神谷体育館		345日
北ノ台スポーツ多目的広場	年末年始	
十条台小学校温水プール	毎月第3月曜日、年末年始、臨時休館日（施設整備）	286日
元気ふらざ	毎月第2月曜日、年末年始、臨時休館日（施設整備）	333日

③ 申込受付・申込方法・使用料金等

■ 申込受付・申込方法

【体育館】【武道場】

団体利用を行うためには、団体登録が必要です。ただし「公開日」は個人利用ができます。

団体利用は利用希望月の3カ月前の20日から月末まで専用はがき又はインターネットにて申込を行い、重複した場合には抽選を行います。

抽選後の空き分は、利用月の前月の2日から窓口、インターネットにて申込を行えます。

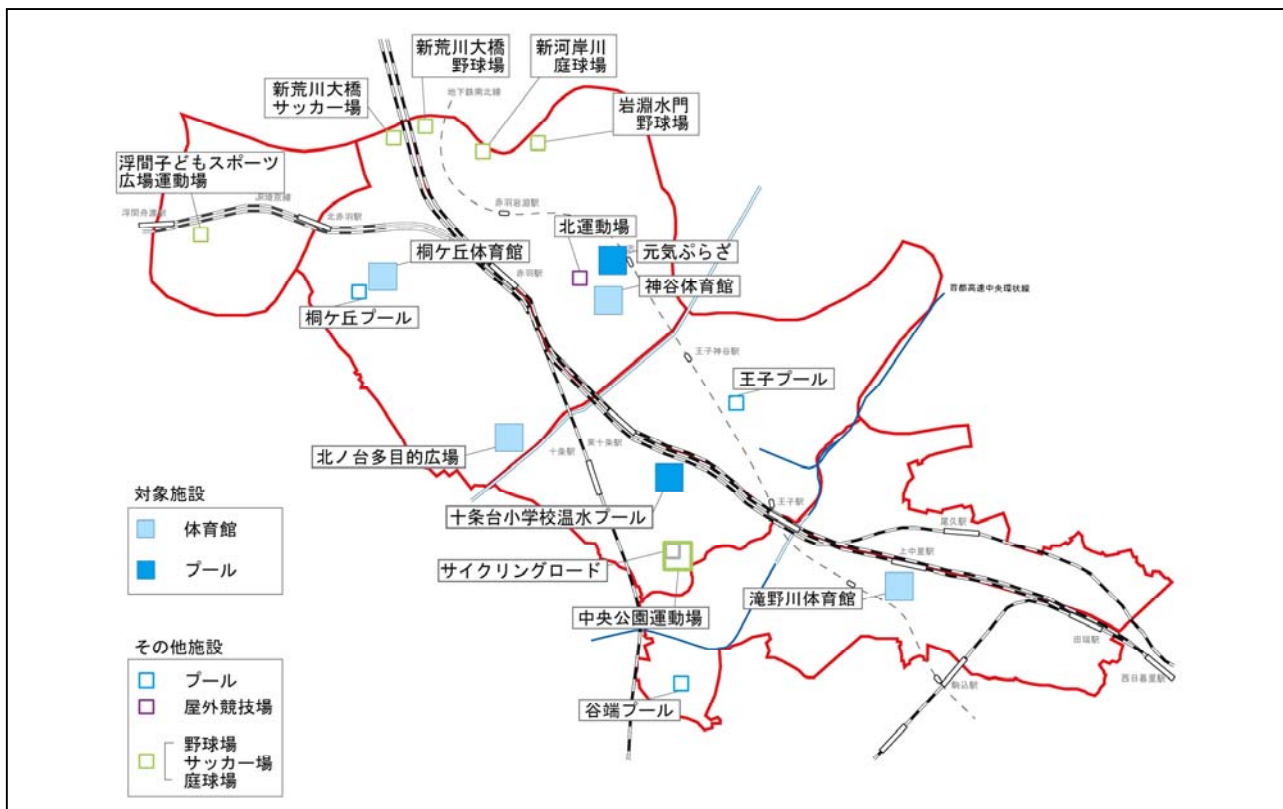
【プール】

個人利用の際は、当日、入場券を販売機で購入し利用できます。団体での利用も可能です。

65歳以上の高齢者の健康増進のため「元気高齢者料金」を設定し、個人利用は半額にしています。

④ 配置状況

図 配置図



(2) 実態把握

① 建物総合評価

パターン①の2施設は、十分な耐震安全性が確保されていません。また老朽化も進行しています。
 パターン②の北ノ台スポーツ多目的広場は老朽化が進行しています。
 パターン④の3施設は、省エネ化・断熱化に対応していません。

図 建物総合評価

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 老朽化	パターン ④ 今後、対応要
評価	<ul style="list-style-type: none"> 十分な耐震安全性が確保されていない さらに、老朽化が進行している ⇒早急に耐震安全性の確保が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化が進行している ⇒今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設
評価			
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> 桐ヶ丘体育館 (S40年築) 神谷体育館 (S49年築) <p><2施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> 北ノ台多目的広場 (S49年築) <p><1施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> 滝野川体育館 (S61年築) 十条台小学校 温水プール (H3年築) 元気ぶらざ (H10年築) <p><3施設></p>

② 利用状況

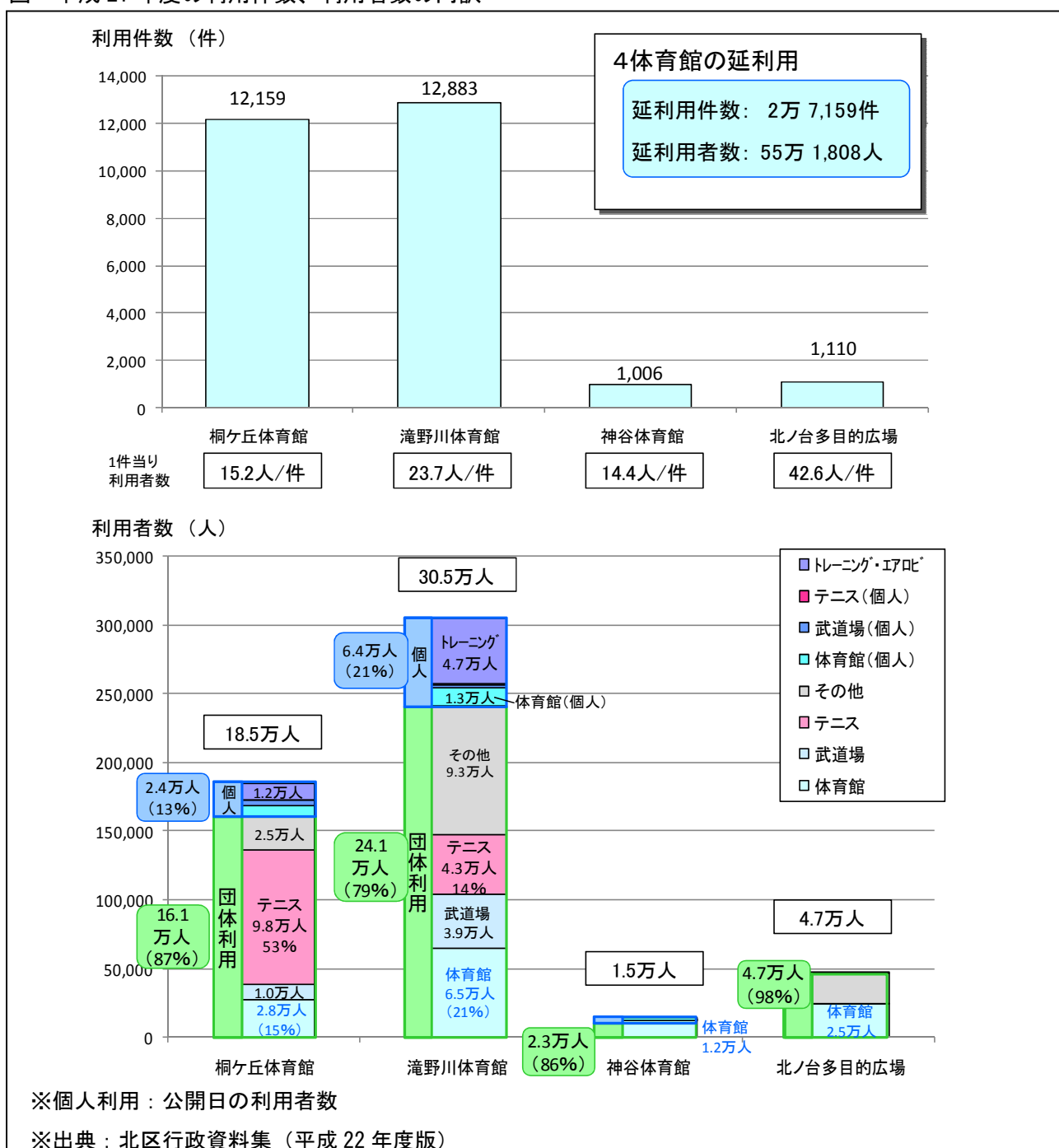
■ 年間利用状況

【体育館保有施設（桐ヶ丘、滝野川、神谷、北ノ台）】

桐ヶ丘体育館と滝野川体育館の平成21年度の利用件数は約1万2千件と約1万3千件です。利用者数は桐ヶ丘体育館が18.5万人、滝野川体育館が30.5万人です。利用者数の内訳を見ると、団体利用が79%~87%を占めています。桐ヶ丘体育館は全体の53%を団体利用のテニスコート利用が占めています。滝野川体育館の個人利用の73%はトレーニングルームの利用です。神谷体育館、北ノ台スポーツ多目的広場は年間約1千件で、利用者は神谷が1.5万人、北ノ台スポーツ多目的広場は4.7万人です。ともに団体利用が主です。

利用件数、利用者数以外に、体育館の稼働率等を把握し、今後より詳細に実態を把握していきます。

図 平成21年度の利用件数、利用者数の内訳



■ 推移

【体育館保有施設（桐ヶ丘、滝野川、神谷、北ノ台）】

桐ヶ丘体育館と滝野川体育館はともに利用者数は増加しています。

内訳を見ると、桐ヶ丘体育館はテニスコートの利用を主に増加しており、他に個人利用、特にトレーニングルームの利用が増加しています。ただし、団体利用の体育館利用は減少傾向にあります。

滝野川体育館は体育館利用を含め全体的に利用が増加していますが、特に団体利用の体育館利用と個人利用のトレーニングルームの利用が増加しています。

図 桐ヶ丘体育館 利用者数推移（平成 21 年度現在）

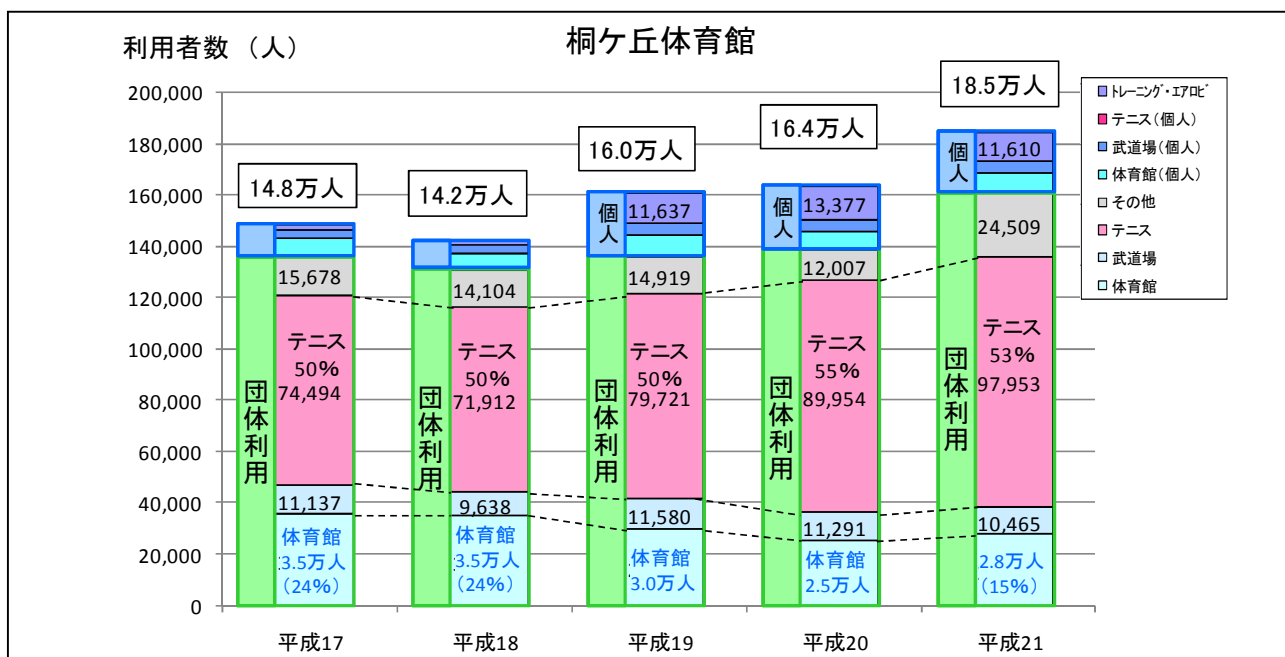
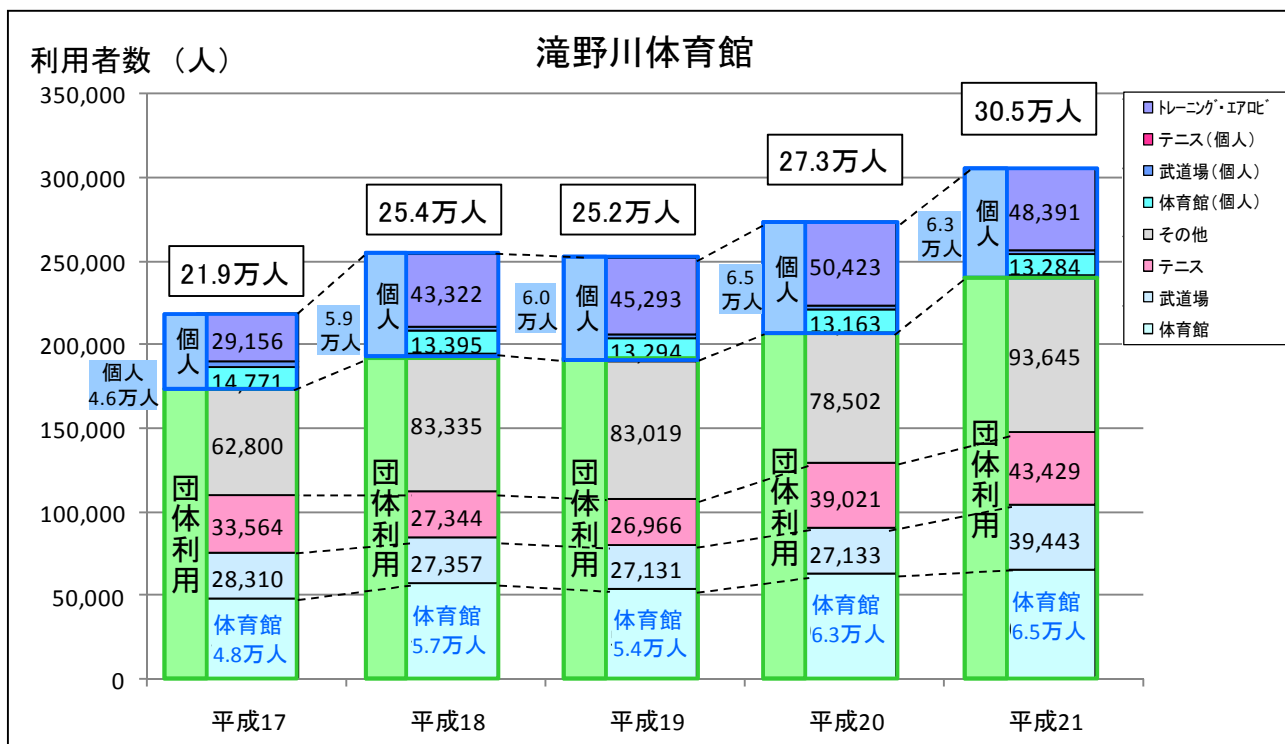


図 滝野川体育館 利用者数推移（平成 21 年度現在）



神谷体育館はこの5年間、利用者数、利用の内訳は変わりません。体育館利用のみで、団体利用が主な利用となっています。体育館団体利用の種目はバスケットボール、バレーボール、バトミントン、卓球などです。特にバレーボール、バトミントンの利用が多くなっています。

北ノ台スポーツ多目的広場の利用は年々わずかな減少傾向にあります。特に平成20年度は大きく減少しています。

その中で、体育館利用は微増傾向にあります。

図 神谷体育館 利用者数推移 (平成21年度現在)

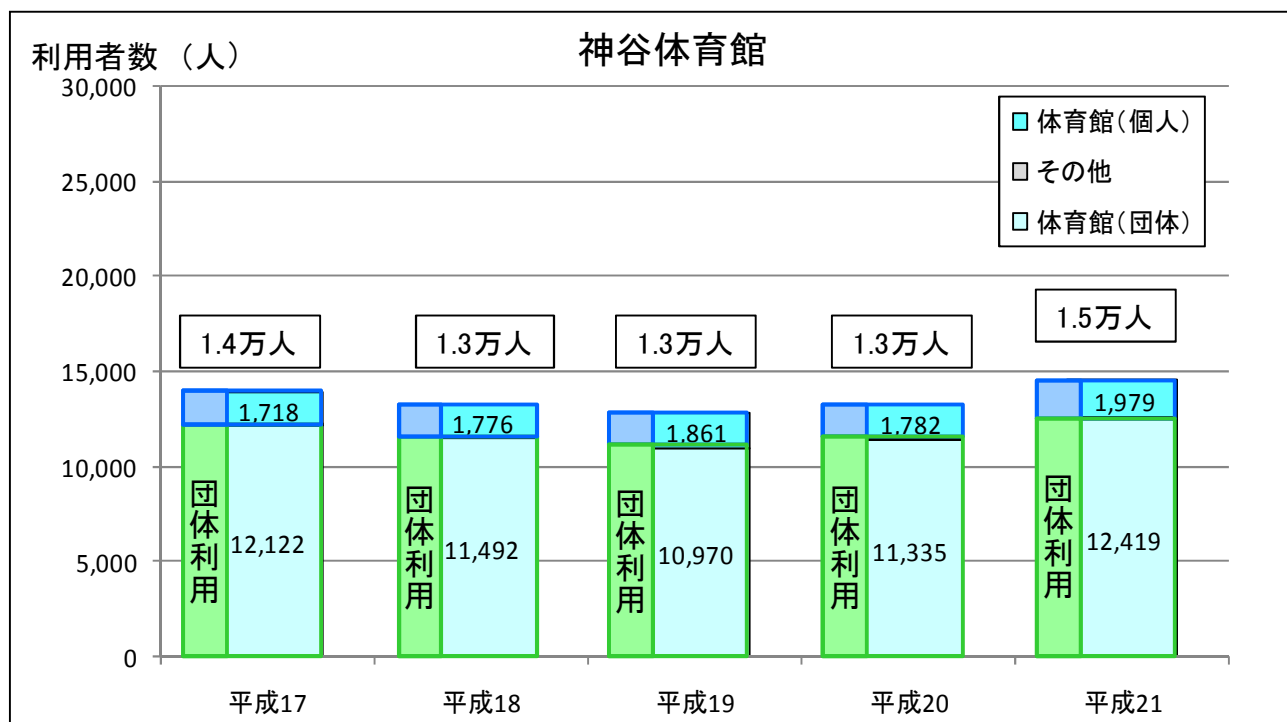
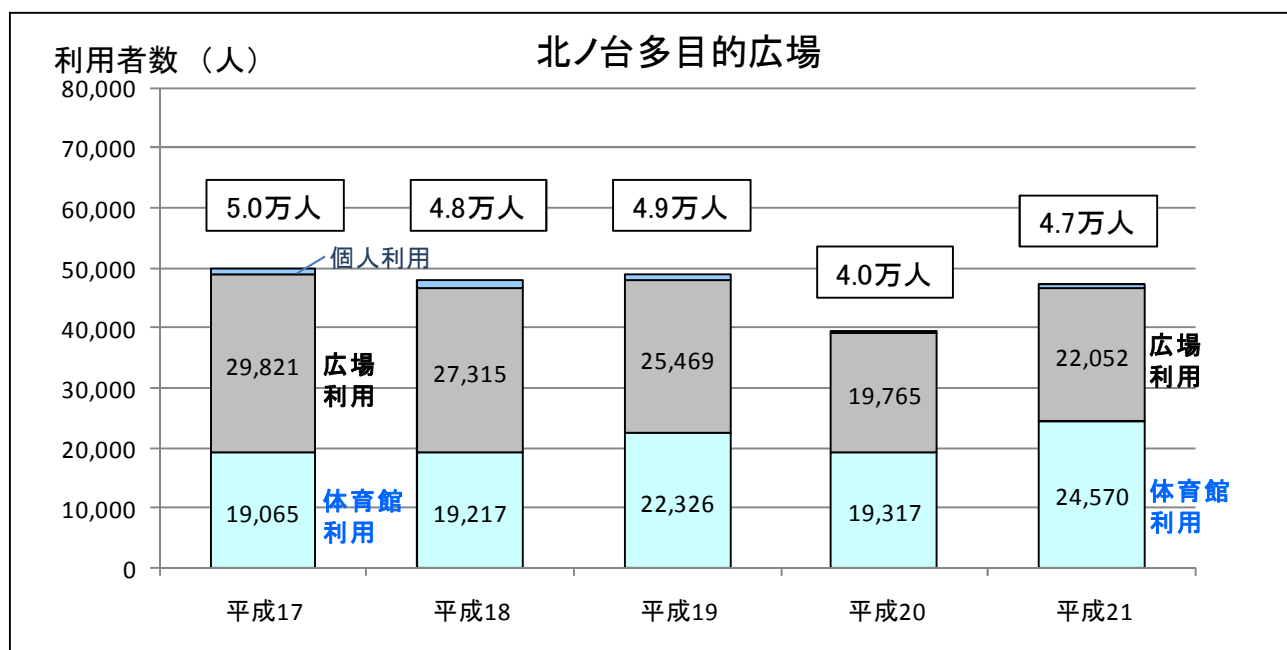


図 北ノ台スポーツ多目的広場 利用者数推移 (平成21年度現在)

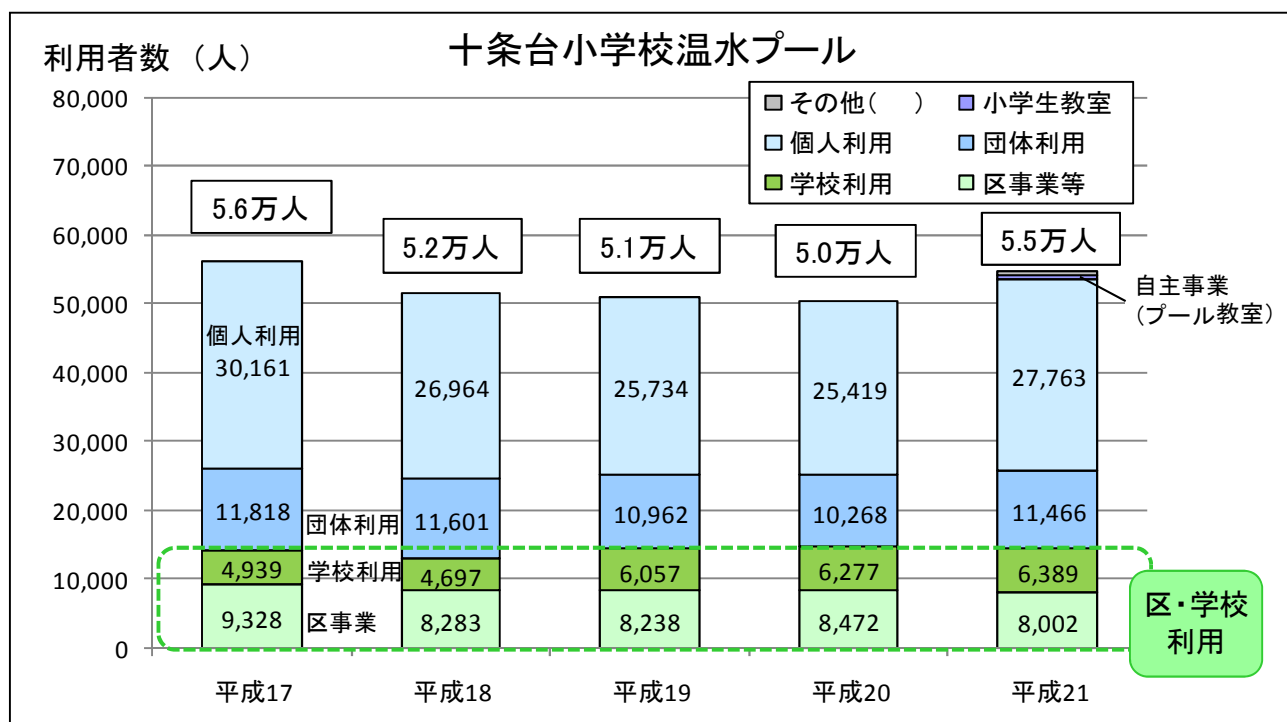


【プール保有施設（十条台小学校温水プール、元気ぷらざ）】

十条台小学校温水プールの利用者数を見ると、平成17年度5.6万人から平成20年度5.0万人と約0.6万人、10%減少していましたが、平成21年度には指定管理者制度を導入し、個人利用者が5.5万人と増加しています。区事業や学校利用での利用者数はこの5年間でほぼ変わりません。

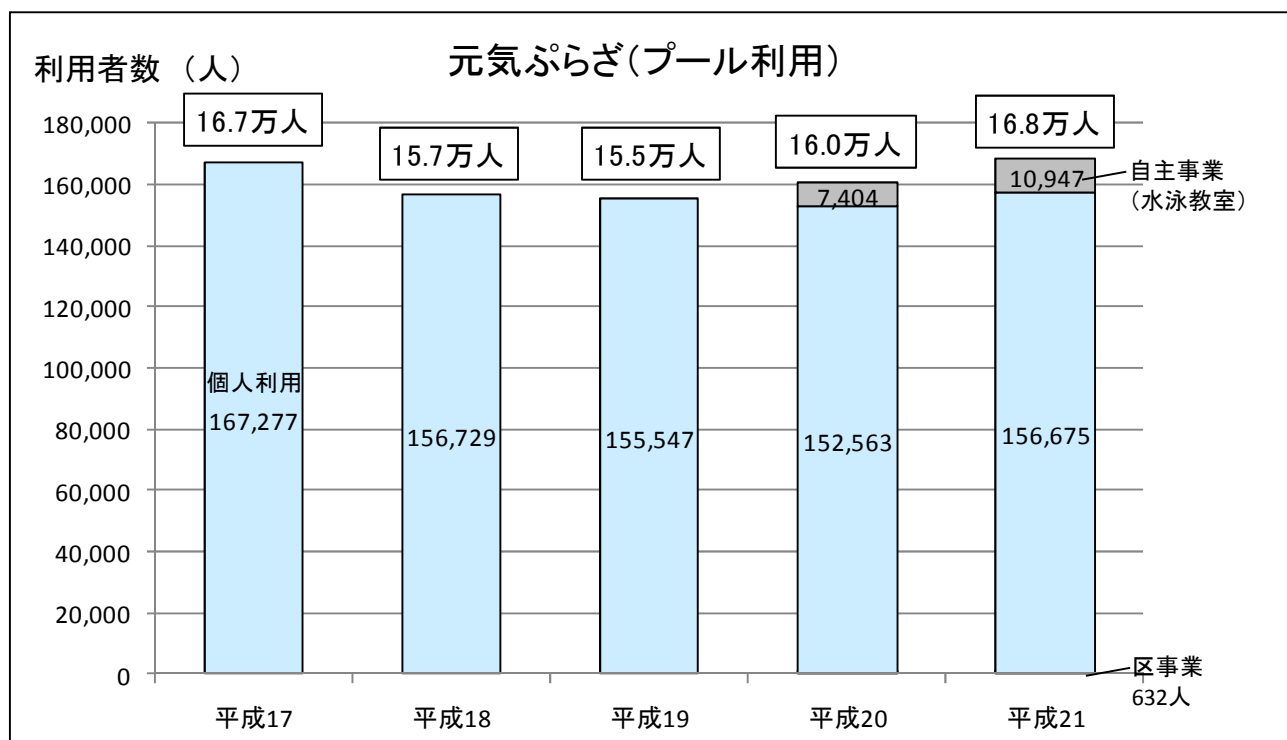
元気ぷらざはこの5年間でほぼ変わりません。ただし、平成20年度から指定管理者制度を導入し、自主事業を始めました。

図 十条台小学校温水プール 利用者数推移（平成21年度現在）



※出典：北区行政資料（平成22年度版） ただし平成21年度利用には自主事業を追加

図 元気ぷらざ（プール利用） 利用者数推移



③ 運営状況

【体育館保有施設（桐ヶ丘、滝野川、神谷、北ノ台）】

桐ヶ丘体育館、滝野川体育館、神谷体育館の施設の管理・運営は指定管理者が行っています。

北ノ台スポーツ多目的広場は一部の事業を民間に委託して行っています。（平成24年度指定管理者制度導入予定）

【プール保有施設（十条台小学校温水プール、元気ぷらざ）】

十条台小学校温水プール、元気ぷらざの管理・運営は指定管理者が行っています。

④ コスト状況

各体育館の平成21年度のトータルコストは、桐ヶ丘体育館6,142万円、滝野川体育館1億6,711万円、神谷体育館8,108万円です。ただし、神谷体育館の指定管理料の中には、北運動場、新荒川大橋野球場、新荒川大橋サッカー場及び新河岸川庭球場管理費を含んでいます。

北ノ台スポーツ多目的広場の平成21年度のトータルコストは1,635万円です。そのうち、その他（管理委託等）は426万円で全体の26%を占めています。

十条台小学校温水プールの平成21年度のトータルコストは6,009万円です。そのうち指定管理料は5,524万円で92%を占めています。ただし、この指定管理料の中には、谷端プール多目的広場と夏季開設の王子プール、谷端プール、桐ヶ丘プールの管理費を含んでいます。

元気ぷらざの平成21年度のトータルコストは2億904万円です。そのうち、指定管理料は1億3,634万円で、65%を占めています。ただし、この指定管理料の中には、元気ぷらざ集会施設の管理費を含んでいます。その他に施設にかかるコストが858万円かかっています。

表 施設別 行政コスト計算書（平成21年度）

（千円）

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		桐ヶ丘体育館	滝野川体育館	神谷体育館	北ノ台 多目的広場	十条台小学校 温水プール	元気ぷらざ	合計
コ ス ト に 関 連 す る に	修繕費	266	3,589	688	206	3,019	0	7,768
	光熱水費	0	0	0	1,738	0	0	1,738
	建物管理委託費	2,173	13,493	100	2,579	1,696	0	20,041
	その他	0	0	0	0	0	8,583	8,583
	施設にかかるコスト計	2,439	17,082	788	4,523	4,714	8,583	38,130
コ ス ト に 関 連 す る 運 営	人件費	0	0	0	3,340	0	0	3,340
	指定管理委託料	55,238	112,910	79,572	0	55,238	136,336	439,293
	その他	141	125	0	4,260	141	5,057	9,724
	事業運営にかかるコスト計	55,379	113,035	79,572	7,600	55,379	141,393	452,357
現金収支を伴うコスト 計		57,818	130,117	80,360	12,123	60,093	149,976	490,487
【収入の部】								
利用料収入		22,450	37,448	2,269	1,321	0	0	63,487
その他使用料(総務使用料)		277	729	0	0	10	0	1,016
諸収入		0	96	17	31	0	0	144
現金収支を伴う収入 計		22,727	38,272	2,286	1,352	10	0	64,647
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】								
減価償却相当額		3,602	36,994	718	4,229	十 条 台 小 学 校 に 含 む	59,061	104,604
III. 総括								
コストの部合計(トータルコスト)		61,420	167,111	81,078	16,352	60,093	209,038	595,091
収支差額(ネットコスト)		38,693	128,839	78,791	15,000	60,083	209,038	530,443

図 スポーツ施設全施設 トータルコスト(平成 21 年度)

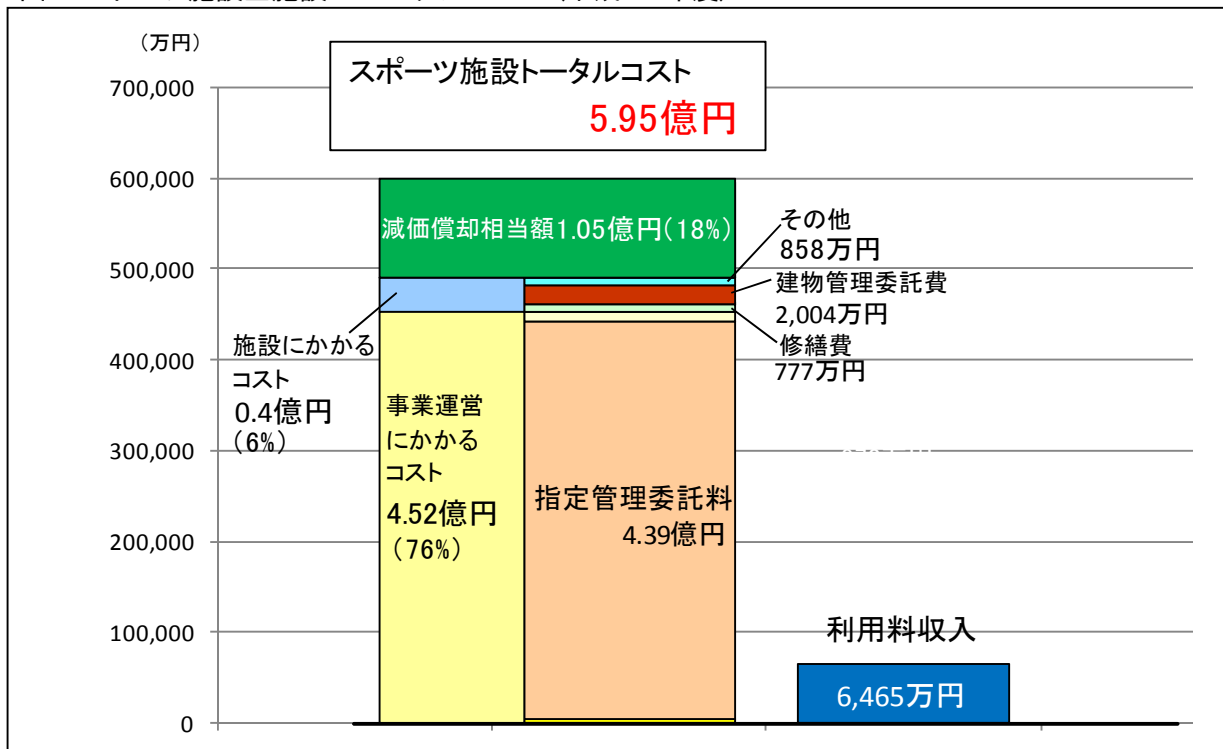
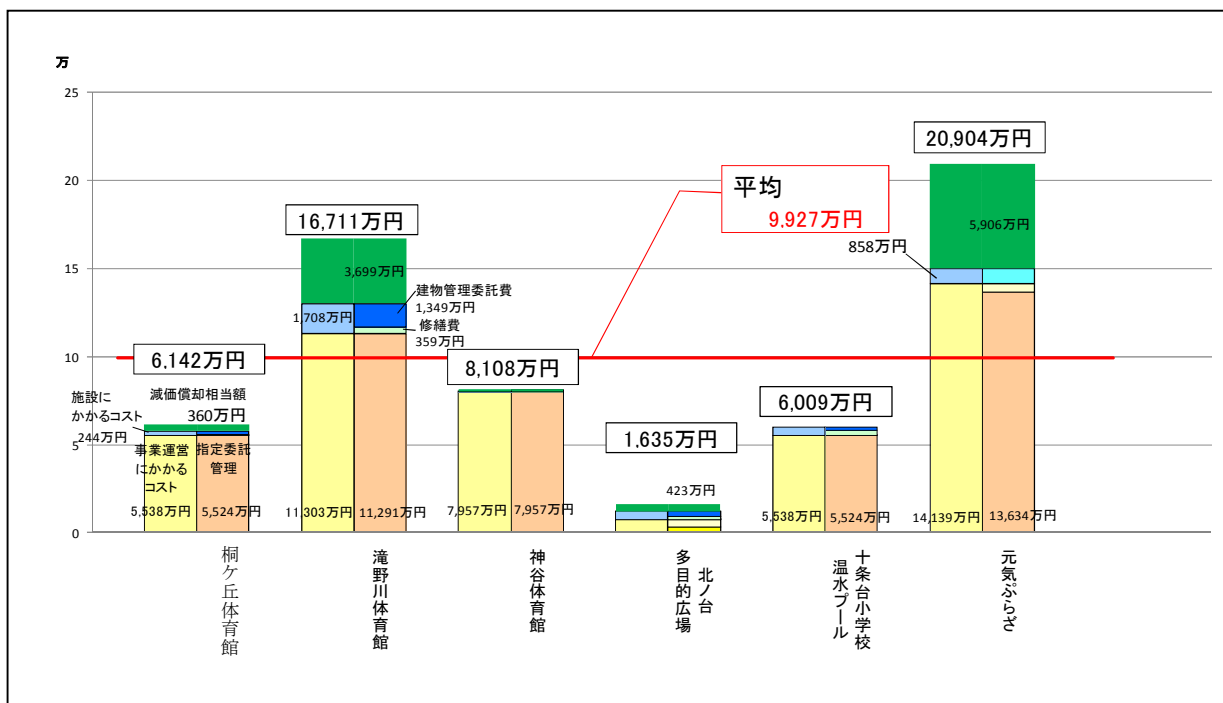


図 スポーツ施設 施設別トータルコスト(平成 21 年度)



4. 福祉施設

(1) 施設概要

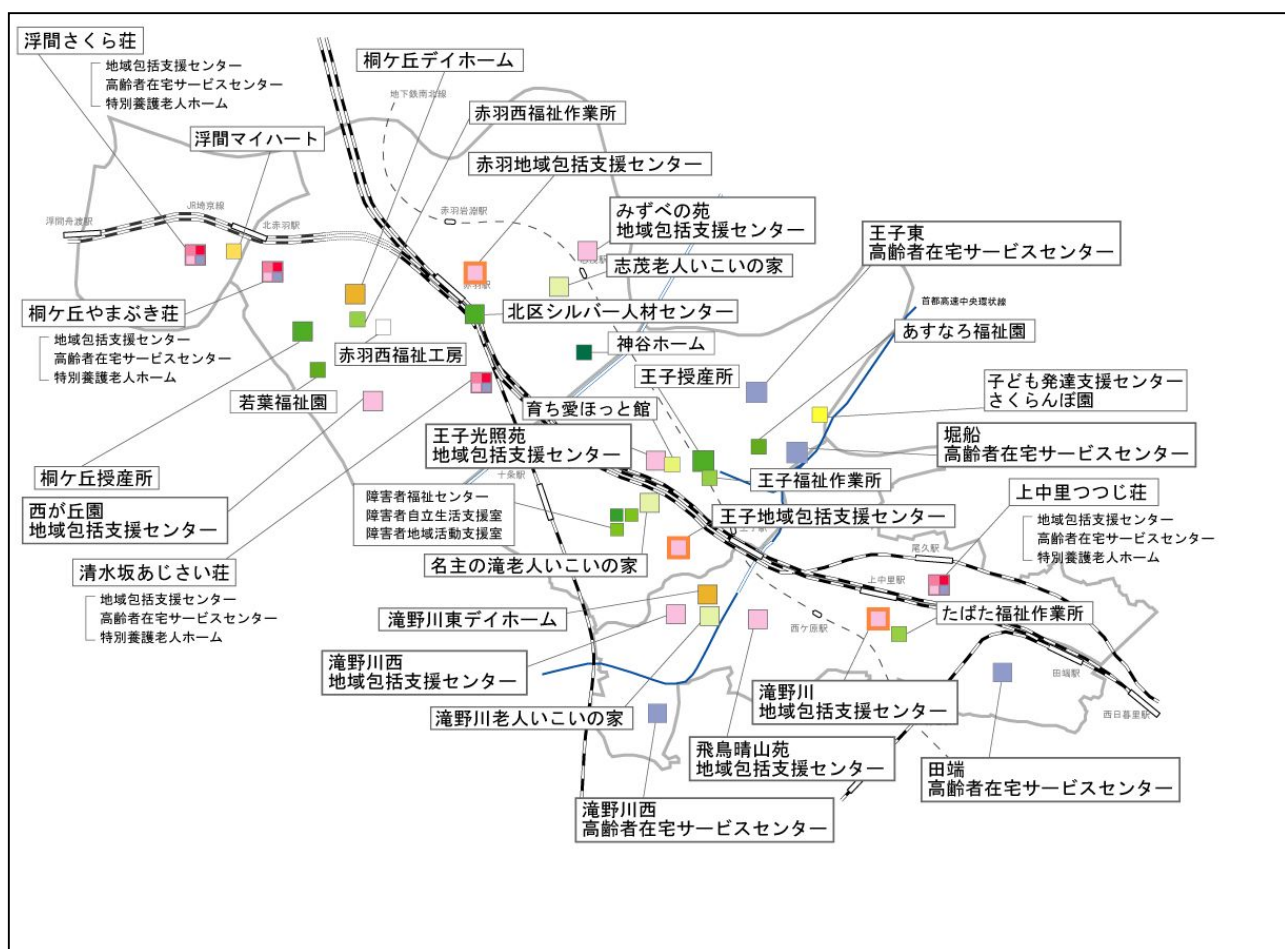
北区の福祉施設は大きく分けて高齢者福祉施設、障害者福祉施設、児童福祉施設があります。

福祉施設には、区が所有し運営している施設、区が所有し運営を委託している施設、民間が所有し運営している施設があります。

ここでは、区が所有し運営している施設と、区が所有し運営を委託している施設を対象に、実態をおおまかに把握していきます。

児童福祉施設のうち、保育園、児童館については別に実態把握をしていますので省略します。

図 福祉施設 配置図



① 施設一覧

高齢者福祉施設には就労支援の窓口から要介護の高齢者の通所施設、入所施設があります。

主に区立の施設が多く、区自らが行っている施設と事業委託している施設、指定管理者導入施設があります。

障害者福祉施設は支援相談窓口や集会施設、通所支援施設、入所施設があります。

【高齢者福祉施設】

区の保有する高齢者施設は延 32 施設、3 万 8,796 m²あります。

高齢者福祉施設の中で、区の保有する特別養護老人ホーム4施設には、高齢者在宅サービスセンターと地域包括支援センターが併設されています。

地域包括支援センターで事業者へ委託している9施設のうち、8施設は特別養護老人ホームと併設しています。

平成 22 年 10 月に委託型の豊島地域包括支援センターを新たに開設しました。今後はあと 2 施設の地域包括支援センターを整備する予定です。また、直営型の 3 施設のうち、区役所内にある王子以外の 2 施設を平成 23 年度以降に委託型に変更する予定です。

特別養護老人ホーム 4 施設のうち、浮間さくら荘、上中里つつじ荘の 2 施設は大規模改修を予定しています。また、今後区有施設として整備するのではなく、民間での整備となります。

表 高齢者福祉施設の区の施設一覧 (平成 21 年度現在)

施設名		建築年度	延床面積 (㎡)	所有形態	定員 (人)	運営形態	併設施設 (福祉施設)	備考 (その他併設施設等)
授産場	王子授産場	昭和49	506		50	指定管理	福祉作業所	
	桐ヶ丘授産場	昭和45	330		33			桐ヶ丘地域振興室
シルバー人材センター	北区シルバー人材センター	平成19	239		-	公益法人		赤羽エコ広場館内
老人いこいの家	志茂老人いこいの家	平成10	624	△	100	指定管理		
	滝野川老人いこいの家	平成9	610	◎	100			
	名主の滝老人いこいの家	昭和54	952	◎	100			
デイホーム	滝野川東デイホーム	平成9	165	◎	20	指定管理		
	桐ヶ丘デイホーム	平成13	495	▲	30			都営住宅内
地域包括支援センター (区直営)	王子地域支援包括センター	昭和35	-	◎	-	区		北区役所第一庁舎内
	赤羽地域包括支援センター	昭和57	-	◎	-			赤羽会館内
	滝野川地域包括支援センター	昭和45	-	◎	-			滝野川保健福祉センター内
地域包括支援センター (委託)	王子光苑地域包括支援センター	昭和62	37	-	-	委託	特別養護老人ホーム	
	浮間さくら荘地域包括支援センター	昭和63	28	-	-		特別養護老人ホーム	
	桐ヶ丘やまぶき荘地域包括支援センター	平成12	159	-	-		特別養護老人ホーム	
	西が丘園地域包括支援センター	平成10	91	-	-		特別養護老人ホーム	
	清水坂あじさい荘地域包括支援センター	平成10	40	-	-		特別養護老人ホーム	
	みずべの苑地域包括支援センター	平成13	77	-	-		特別養護老人ホーム	
	滝野川西地域包括支援センター	-	27	-	-			
	飛鳥晴山苑地域包括支援センター	平成19	38	-	-		特別養護老人ホーム	
上中里つつじ荘地域包括支援センター	平成4	41	-	-	特別養護老人ホーム			
高齢者在宅サービスセンター	高齢者在宅サービスセンター浮間さくら荘	昭和63	541	◎	47	指定管理	地域包括支援センター	
	高齢者在宅サービスセンター上中里つつじ荘	平成4	766	◎	39		地域包括支援センター	
	田端高齢者在宅サービスセンター	平成7	997	◎	42			
	滝野川西高齢者在宅サービスセンター	平成7	724	◎	32			滝野川西区民センター内
	高齢者在宅サービスセンター清水坂あじさい荘	平成10	1,425	◎	39		地域包括支援センター	
	堀船高齢者在宅サービスセンター	昭和46	318	△	25			都営住宅内
	王子東高齢者在宅サービスセンター	昭和54	333	◎	20			平成23年3月末閉鎖
	高齢者在宅サービスセンター桐ヶ丘やまぶき荘	平成12	1,304	△	62		地域包括支援センター	
特別養護老人ホーム (入所、短期入所) (※定員のカッコ内は短期入所)	特別養護老人ホーム浮間さくら荘	昭和63	3,597	◎	60床 (5床)	指定管理	地域包括支援センター	
	特別養護老人ホーム上中里つつじ荘	平成4	8,064	◎	120床 (10床)		地域包括支援センター	
	特別養護老人ホーム清水坂あじさい荘	平成10	9,222	◎	128床 (32床)		地域包括支援センター	
	特別養護老人ホーム桐ヶ丘やまぶき荘	平成12	7,048	△	106床 (10床)		地域包括支援センター	
合 計		32施設	38,798					

凡例) ◎: 土地・建物ともに北区所有、△: 土地賃借・建物北区所有、▽: 土地北区所有、建物賃借、▲: 土地・建物ともに賃借

【障害者福祉施設】

区の保有する障害者福祉施設は延 10 施設、1 万 2,723 m²あります。
 障害者福祉センター内には障害者支援施設 2 施設が併設されています。

表 障害者福祉施設の区の保有施設一覧（平成 21 年度現在）

施設名		建築年度	延床面積 (m ²)	所有形態	定員 (人)	運営形態	併設施設 (福祉施設)	備考 (その他併設施設等)
障害者支援施設	障害者地域自立生活支援室	昭和62	75	◎	-	委託	障害者福祉センター	
	障害者地域活動支援室	昭和62	182	◎	-		障害者福祉センター	
障害者福祉センター	障害者福祉センター	昭和62	5,406	◎	195	区	障害者支援施設	十条台区民センター (地域振興室・ふれあい館等)
福祉作業所 (通所訓練施設)	王子福祉作業所	昭和49	902	◎	60	指定管理	王子授産場	
	赤羽西福祉作業所	昭和53	940	△	55			赤羽西五丁目児童館・赤羽西図書館
	たばた福祉作業所	昭和45	241	△	20			滝野川福祉保健センター内
福祉工房	赤羽西福祉工房	平成6	1,141	◎	48	指定管理		
福祉園	あすなろ福祉園	昭和57	1,733	◎	50	指定管理		
	若葉福祉園	平成4	1,800	◎	57			
知的障害者グループホーム	神谷ホーム	平成6	303	◎	4	指定管理		
合 計		10施設	12,723					

凡例) ◎: 土地・建物ともに北区所有、△: 土地賃借・建物北区所有、▽: 土地北区所有、建物賃借、▲土地・建物ともに賃借

【児童福祉施設】

区の保有する児童福祉施設は延 3 施設、2,859 m²あります。
 母子生活支援施設の「浮間マイハート」は都営住宅の一部にある母子家庭の居住スペースです。

表 児童福祉施設の区の保有施設一覧（平成 21 年度現在）

施設名		建築年度	延床面積 (m ²)	所有形態	定員 (人)	運営形態	併設施設 (福祉施設)	備考 (その他併設施設等)
子ども家庭支援センター	育ち愛ほっと館	平成6	523	◎	-	区		
児童デイサービス	子ども発達支援センターさくらんぼ園	平成4	621	△	57	区		
母子生活支援施設	浮間ハイマート	平成6	1,715	△	-	区		都営住宅の一部
合 計		3施設	2,859					

凡例) ◎: 土地・建物ともに北区所有、△: 土地賃借・建物北区所有、▽: 土地北区所有、建物賃借、▲土地・建物ともに賃借

(2) 実態把握

① 建物総合評価

パターン①の9施設は、十分な耐震安全性が確保されていません。さらに、老朽化が進行しています。その内、5施設でバリアフリー化に対応していません。また全ての施設で省エネ化・断熱化に設備が対応していません。

パターン②の育ち愛ほっと館は老朽化が進行しています。

パターン③の赤羽西福祉作業所は今後10年～20年間で老朽化が見られる施設です。

パターン④の26施設は、省エネ化・断熱化に設備が対応していません。赤羽西福祉工房はバリアフリー化に対応していません。

特別養護老人ホーム4施設のうち、浮間さくら荘、上中里つつじ荘の2施設は大規模改修を予定しています。

図 建物総合評価

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 老朽化	パターン ③ 今後、老朽化
評価	<p>・十分な耐震安全性が確保されていない</p> <p>・さらに、老朽化が進行している ⇒ 早急に耐震安全性の確保が必要な施設</p>	<p>・老朽化が進行している ⇒ 今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設</p>	<p>・今後、老朽化が進行する施設</p>
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> ・王子地域包括支援 (S35年築) ・王子地域包括支援センター ・桐ヶ丘授産場 (S45年築) ・滝野川地域包括支援センター ・たばた福祉作業所 (S45年築) ・王子授産場 (S49年築) ・王子福祉作業所 (S49年築) ・名主の滝 ・老人いこいの家 ・赤羽地域包括支援センター ・神谷ホーム (H6年築) <p><9施設></p>	<p>・育ち愛ほっと館 (S48年築)</p> <p><1施設></p>	<p>・赤羽西福祉作業所 (S53年築)</p> <p><1施設></p>
	パターン ④ 今後、対応要		
評価	<p>・省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設</p>		
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 33%;">・王子東高齢者在宅サービスセンター (S54年築) <li style="width: 33%;">・高齢者在宅サービスセンター(上中里つつじ荘) (H4年築) <li style="width: 33%;">・清水坂あじさい荘 (H10年築) <li style="width: 33%;">・あすなる福祉園 (S57年築) <li style="width: 33%;">・特別養護老人ホーム (上中里つつじ荘) (H4年築) <li style="width: 33%;">・地域包括支援センター <li style="width: 33%;">・障害者地域 (S62年築) <li style="width: 33%;">・若葉福祉園 (H4年築) <li style="width: 33%;">・特別養護老人ホーム (清水坂あじさい荘) (H10年築) <li style="width: 33%;">・自立生活支援室 (S62年築) <li style="width: 33%;">・赤羽西福祉工房 (H6年築) <li style="width: 33%;">・特別養護老人ホーム (清水坂あじさい荘) (H12年築) <li style="width: 33%;">・障害者地域 (S62年築) <li style="width: 33%;">・田端高齢者在宅サービスセンター (H7年築) <li style="width: 33%;">・桐ヶ丘やまぶき荘 (H12年築) <li style="width: 33%;">・活動支援室 (S62年築) <li style="width: 33%;">・滝野川西高齢者在宅サービスセンター (H7年築) <li style="width: 33%;">・地域包括支援センター <li style="width: 33%;">・障害者福祉センター (S62年築) <li style="width: 33%;">・滝野川老人いこいの家 (H9年築) <li style="width: 33%;">・高齢者在宅サービスセンター(上中里つつじ荘) (H4年築) <li style="width: 33%;">・特別養護老人ホーム (浮間さくら荘) (S63年築) <li style="width: 33%;">・特別養護老人ホーム (浮間さくら荘) (H12年築) <li style="width: 33%;">・浮間さくら荘地域包括支援センター (H4年築) <li style="width: 33%;">・滝野川東デイホーム (H9年築) <li style="width: 33%;">・特別養護老人ホーム (桐ヶ丘やまぶき荘) (H13年築) <li style="width: 33%;">・上中里つつじ荘地域包括支援センター (H4年築) <li style="width: 33%;">・志茂老人いこいの家 (H10年築) <li style="width: 33%;">・特別養護老人ホーム (北区シルバー人材センター) (H19年築) <p><26施設></p>		

※耐震データなし
・子ども発達支援センター(さくらんぼ園) (S55年築)

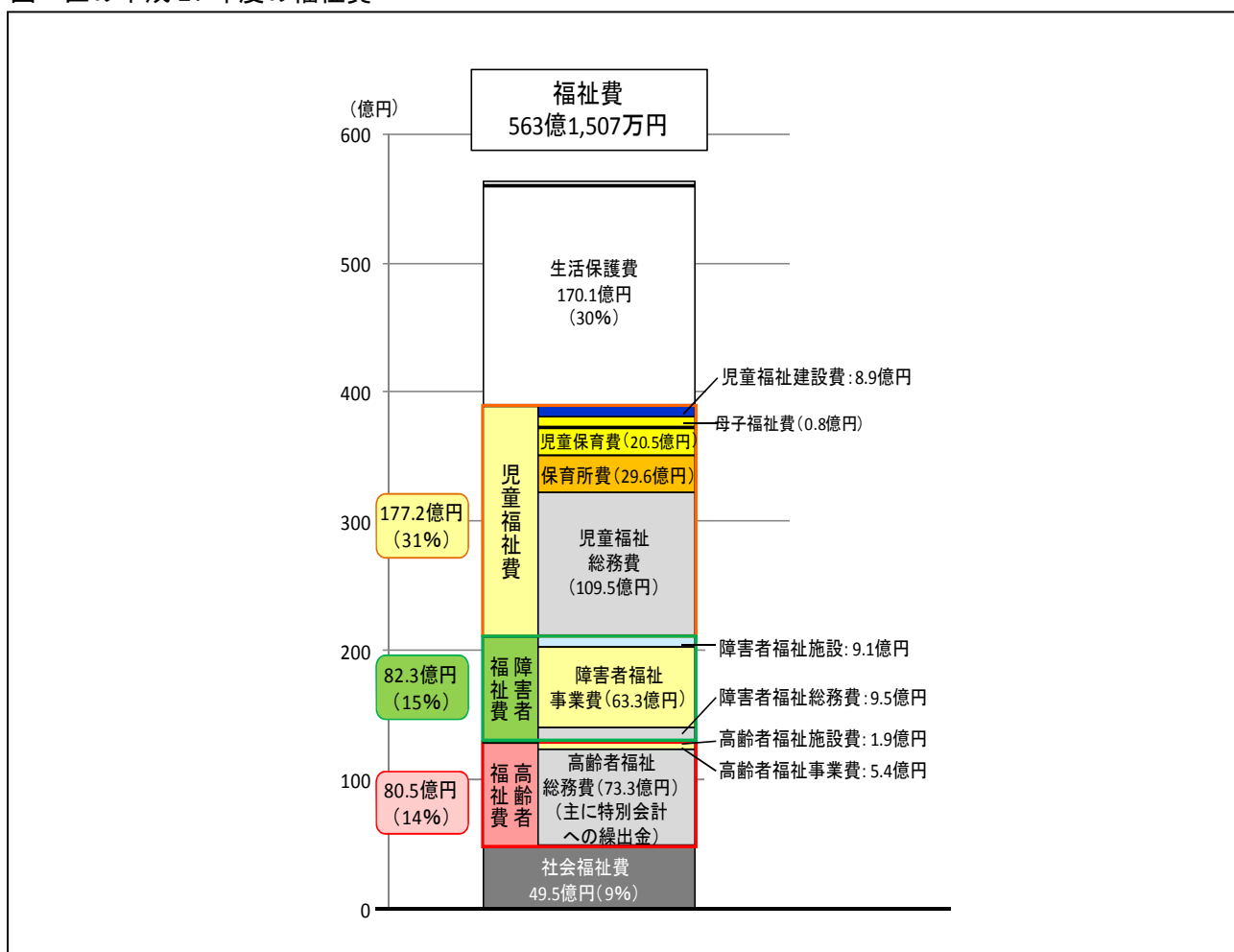
② コスト状況

【区全体の福祉費等の福祉にかかるコストの把握】

区の福祉費の平成 21 年度の 563 億 1,507 万円です。

内訳をみると、社会福祉費が 49.5 億円、高齢者福祉費が 80.5 億円、障害者福祉が 82.3 億円、児童福祉が 177.2 億円、生活保護費が 170.1 億円となっています。

図 区の平成 21 年度の福祉費



【授産場にかかるコスト】

区有の授産場2施設のトータルコストは4,679万円です。内訳をみると、指定管理委託料が4,267万円です。他に区の職員の人件費が167万円、減価償却相当額が218万円です。指定管理委託料の中には、光熱水費や建物保守・管理委託料などの施設にかかるコストも含まれています。

施設ごとのトータルコストをみると、王子授産場は2,355万円、桐ヶ丘授産場は2,324万円となっています。

【老人いこいの家にかかるコスト】

老人いこいの家3施設のトータルコストは1億2,565万円です。内訳をみると、指定管理委託料が9,272万円で、全体の74%を占めています。区の職員の人件費が251万円（全体の2%）、修繕費が546万円（全体の4%）、減価償却相当額が2,385万円（全体の19%）です。

指定管理委託料には光熱水費や建物保守・管理委託料などの施設にかかるコストも含まれています。

施設別にみると、名主の滝老人いこいの家が6,518万円と全体の52%を占めており、他の2施設は約3,000万円ずつとなっています。

【デイホームにかかるコスト】

デイホーム2施設のトータルコストは4,901万円です。内訳をみると、施設にかかるコストが187万円（全体の4%）、事業運営にかかるコストは4,714万円で、全体の96%を占めています。

事業運営にかかるコストのうち、指定管理料は4,296万円です。

施設ごとのトータルコストをみると、滝野川東デイホームは2,063万円、桐ヶ丘デイホームは2,838万円となっています。

表 授産場、老人いこいの家、デイホーム 行政コスト計算書

現金収支を伴うもの		単位:円							
コストの部		王子授産場	桐ヶ丘授産場	志茂 老人いこいの家	滝野川 老人いこいの家	名主の滝 老人いこいの家	滝野川東 デイホーム	桐ヶ丘 デイホーム	合計
コカ施設 に する	修繕費	0	265,860	0	0	5,460,000	0	100,978	5,826,838
	光熱水費	0	0	0	0	0	0	998,073	998,073
	建物管理委託費	0	0	0	0	0	0	771,297	771,297
	その他			0	0	0	0		0
	施設にかかるコスト計	0	265,860	0	0	5,460,000	0	1,870,348	7,596,208
に事業 か運営 する	人件費	835,100	835,100	835,100	835,100	835,100	2,087,750	2,087,750	8,351,000
	指定管理委託料	21,477,425	21,191,575	18,505,050	20,433,000	53,779,402	18,544,800	24,420,170	178,351,422
	その他委託料			0	0	0	0		0
	その他			371,700	371,700	371,700			1,115,100
	事業運営にかかるコスト計	22,312,525	22,026,675	19,711,850	21,639,800	54,986,202	20,632,550	26,507,920	187,817,522
現金収支を伴うコスト 計		22,312,525	22,292,535	19,711,850	21,639,800	60,446,202	20,632,550	28,378,268	195,413,730
収入の部									計
分担金および負担金				0	0	0			0
国・都補助金				0	0	0			0
その他		22,776,530	15,906,300						38,682,830
現金収支を伴う収入 計		22,776,530	15,906,300	0	0	0	0	0	38,682,830
現金収支を伴わないもの									
減価償却相当額		1,237,154	943,515	10,411,313	8,701,166	4,736,360	建物評価額なし	建物評価額なし	26,029,508
総括									
コストの部合計(トータルコスト)		23,549,679	23,236,050	30,123,163	30,340,966	65,182,562	20,632,550	28,378,268	221,443,238
収支差額		773,149	7,329,750	30,123,163	30,340,966	65,182,562	20,632,550	28,378,268	182,760,408

図 授産場 施設別トータルコスト

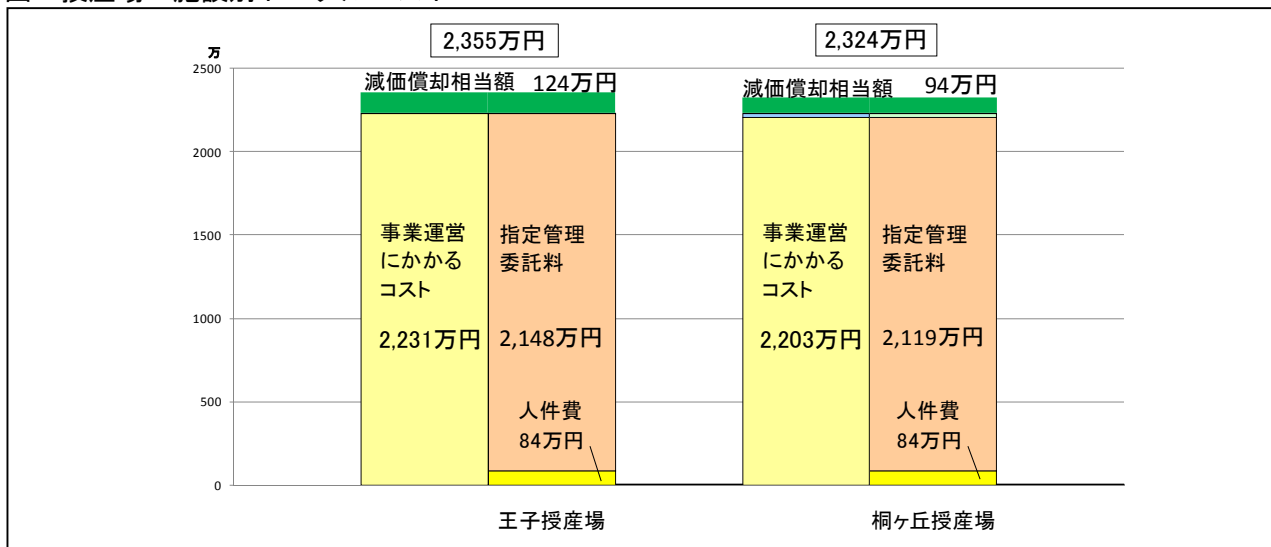


図 老人いこいの家 施設別トータルコスト

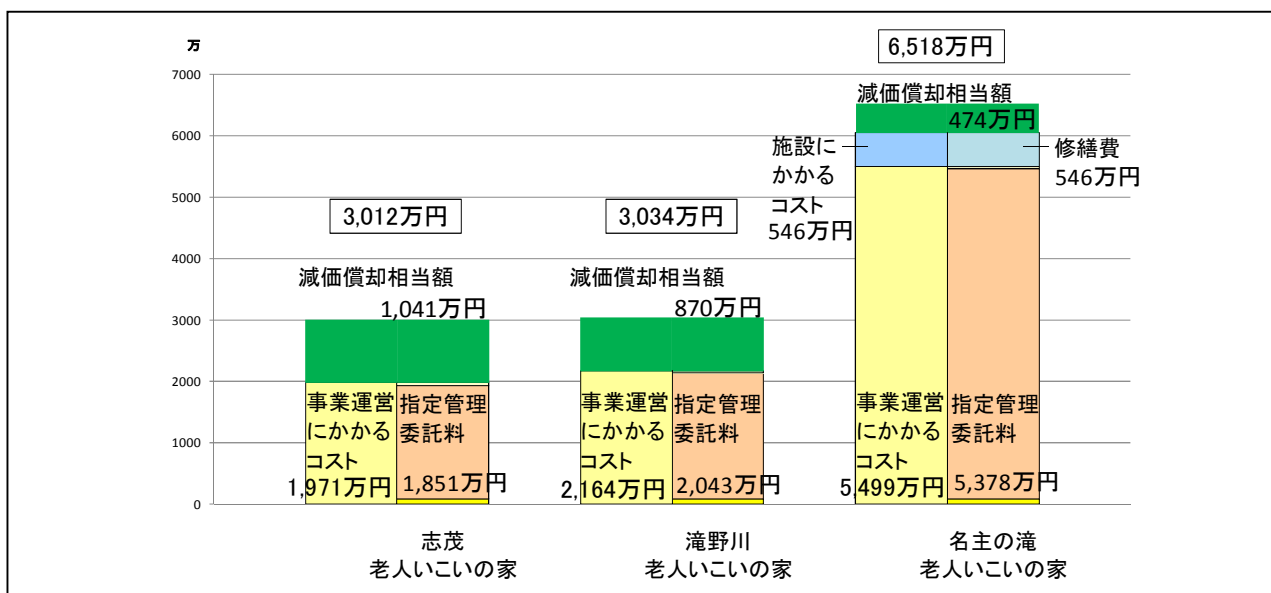
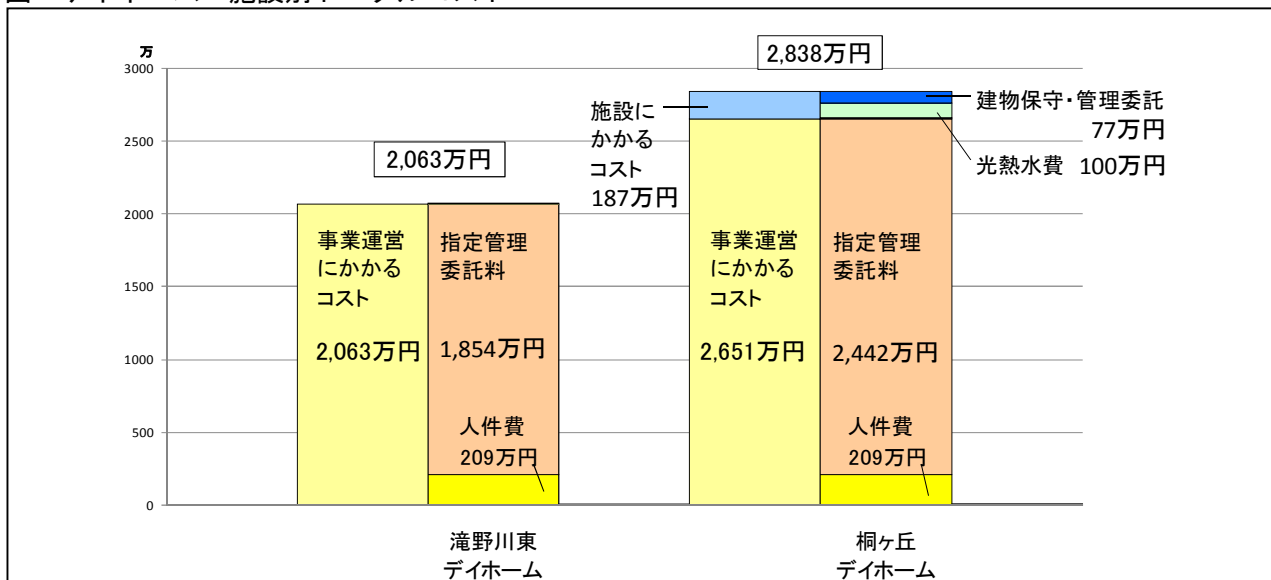


図 デイホーム 施設別トータルコスト



【高齢者在宅サービスセンター】

高齢者在宅サービスセンター8施設のトータルコストは3,521万円です。4施設は特別養護老人ホームの施設内に設置されています。全ての施設が指定管理者による運営となっています。

表 高齢者在宅サービスセンター 行政コスト計算書

現金収支を伴うもの										単位:円
コストの部	高齢者在宅サービスセンター 浮間さくら荘	高齢者在宅者サービスセンター 上中里つつじ荘	田端高齢者在宅サービスセンター	滝野川西高齢者在宅サービスセンター	高齢者在宅サービスセンター 清水坂あじさい荘	堀船高齢者在宅サービスセンター	王子東高齢者在宅サービスセンター	高齢者在宅サービスセンター 桐ヶ丘やまぶき荘	計	
施設にかかるコスト										
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水費										0
建物管理委託費										0
その他	178,400	0	0	1,932,000	0	1,952,189	0	1,040,550	5,103,139	
施設にかかるコスト計	178,400	0	0	1,932,000	0	1,952,189	0	1,040,550	5,103,139	
事業運営にかかるコスト										
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定管理委託料	4,478,905	1,803,155	2,464,775	8,355,845	2,947,816	3,806,934	2,550,782	1,474,648	27,882,860	
その他委託料	250,000	250,000	285,625	285,625	250,000	285,625	285,625	250,000	2,142,500	
その他	11,225	11,225	11,225	11,225	11,225	11,225	11,225	11,225	89,800	
事業運営にかかるコスト計	4,740,130	2,064,380	2,761,625	8,652,695	3,209,041	4,103,784	2,847,632	1,735,873	30,115,160	
現金収支を伴うコスト計	4,918,530	2,064,380	2,761,625	10,584,695	3,209,041	6,055,973	2,847,632	2,776,423	35,218,299	
収入の部										計
分担金および負担金										0
国・都補助金										0
その他										0
現金収支を伴う収益収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
現金収支を伴わないもの										
減価償却相当額										0
総括										
コストの合計(トータルコスト)	4,918,530	2,064,380	2,761,625	10,584,695	3,209,041	6,055,973	2,847,632	2,776,423	35,218,299	
収支差額	4918530	2064380	2761625	10584695	3209041	6055973	2847632	2776423	35218299	

図 高齢者在宅サービスセンター トータルコスト

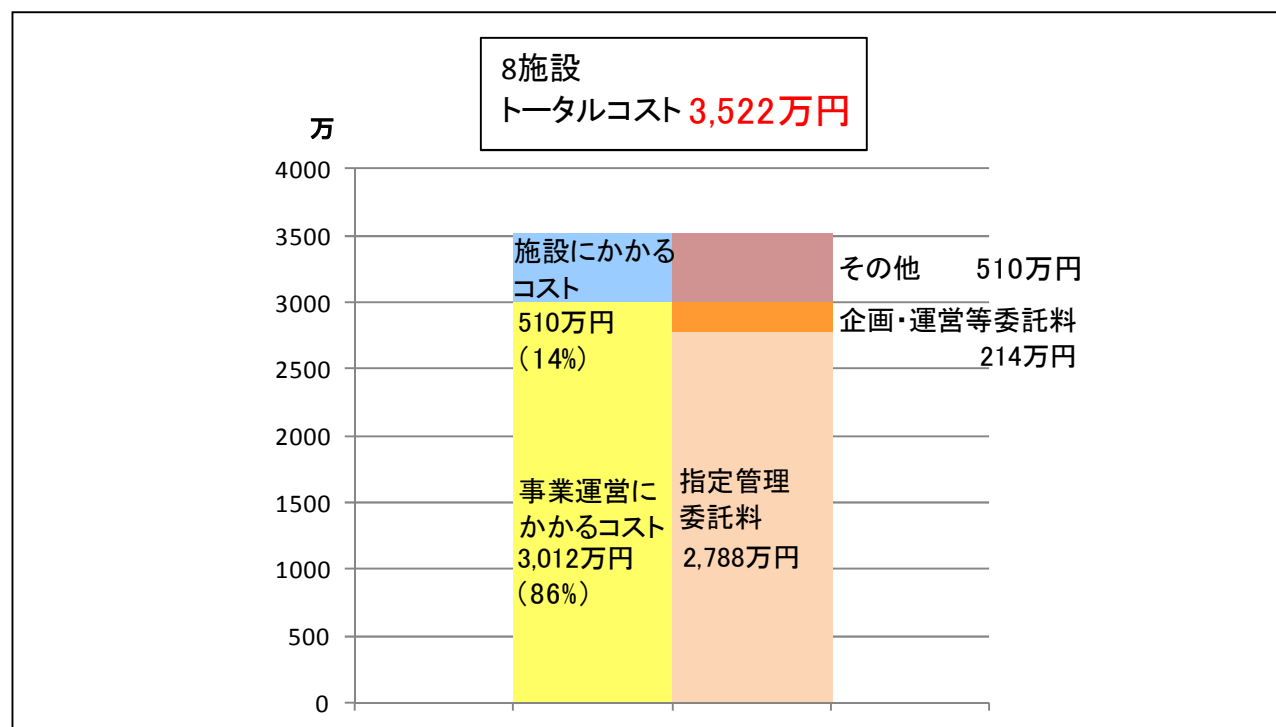
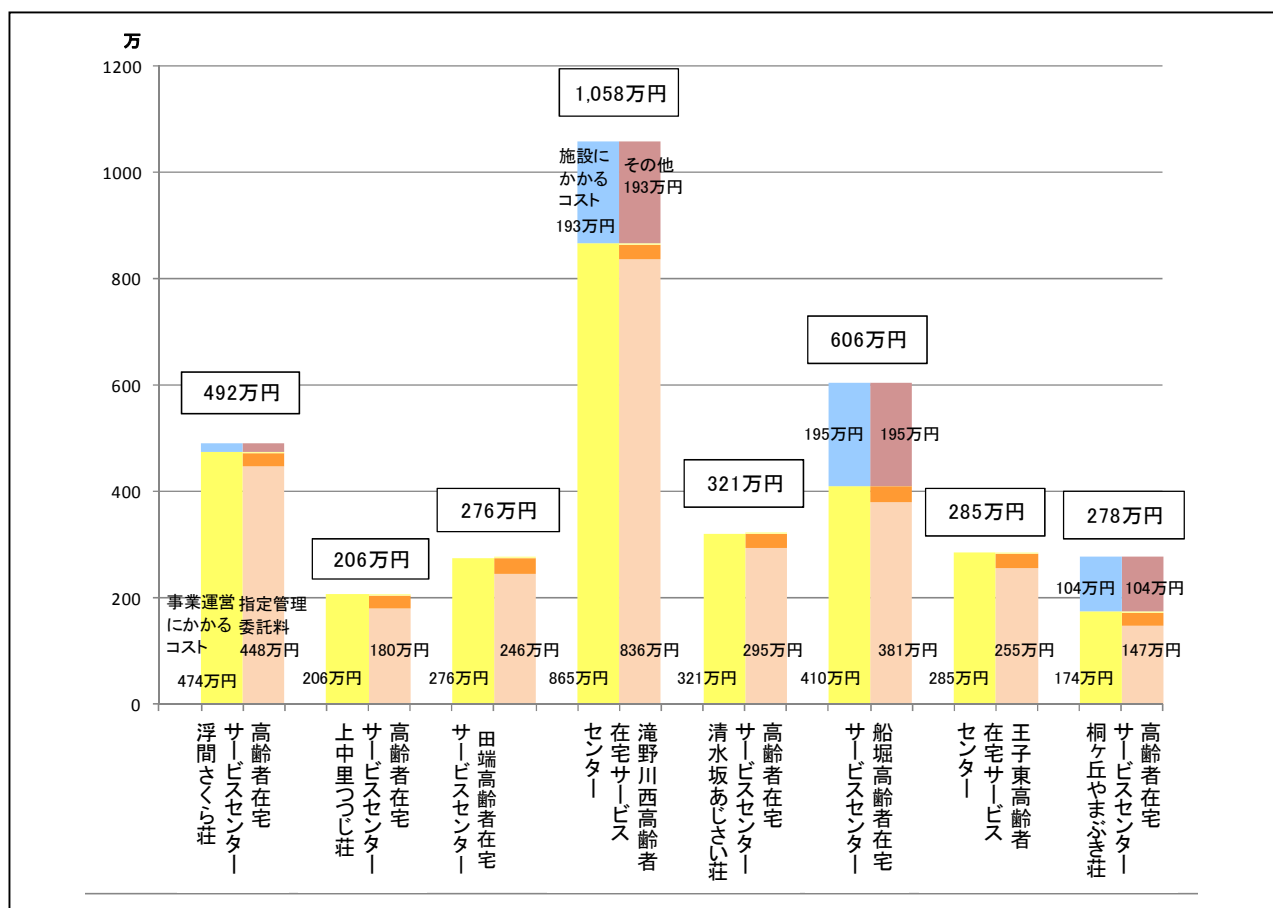


図 高齢者在宅サービスセンター 施設別トータルコスト



【特別養護老人ホームにかかるコスト】

表 特別養護老人ホーム 行政コスト計算書

現金収支を伴うもの

単位:円

コストの部		浮間さくら荘	上中里つつじ荘	清水坂あじさい荘	桐ヶ丘やまぶき荘	計
施設にかか るコスト	修繕費	0	10,143,000	3,781,680	14,836,500	28,761,180
	光熱水費	0	0	0	0	0
	建物管理委託費	0	0	0	0	0
	その他	385,986	3,253,320	5,325,900	12,514,704	21,479,910
	施設にかかるコスト計	385,986	13,396,320	9,107,580	27,351,204	50,241,090
事業運 営にかか るコスト	人件費	0	0	0	0	0
	指定管理委託料	26,999,785	14,033,562	41,671,883	2,997,962	85,703,192
	その他委託料	1,122,167	470,800	470,800	470,800	2,534,567
	その他	3,721	96,600	0	8,301,547	8,401,868
	事業運営にかかるコスト計	28,125,673	14,600,962	42,142,683	11,770,309	96,639,627
現金収支を伴うコスト 計		28,511,659	27,997,282	51,250,263	39,121,513	146,880,717

収入の部					計
分担金および負担金	0	0	0	0	0
国・都補助金	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
現金収支を伴う収入 計	0	0	0	0	0

現金収支を伴わないもの

減価償却相当額	20,819,480	83,918,441	85,061,554	53,115,282	242,914,757
---------	------------	------------	------------	------------	-------------

総括

コストの合計(トータルコスト)	49,331,139	111,915,723	136,311,817	92,236,795	389,795,474
収支差額	49,331,139	111,915,723	136,311,817	92,236,795	389,795,474

図 特別養護老人ホーム トータルコスト

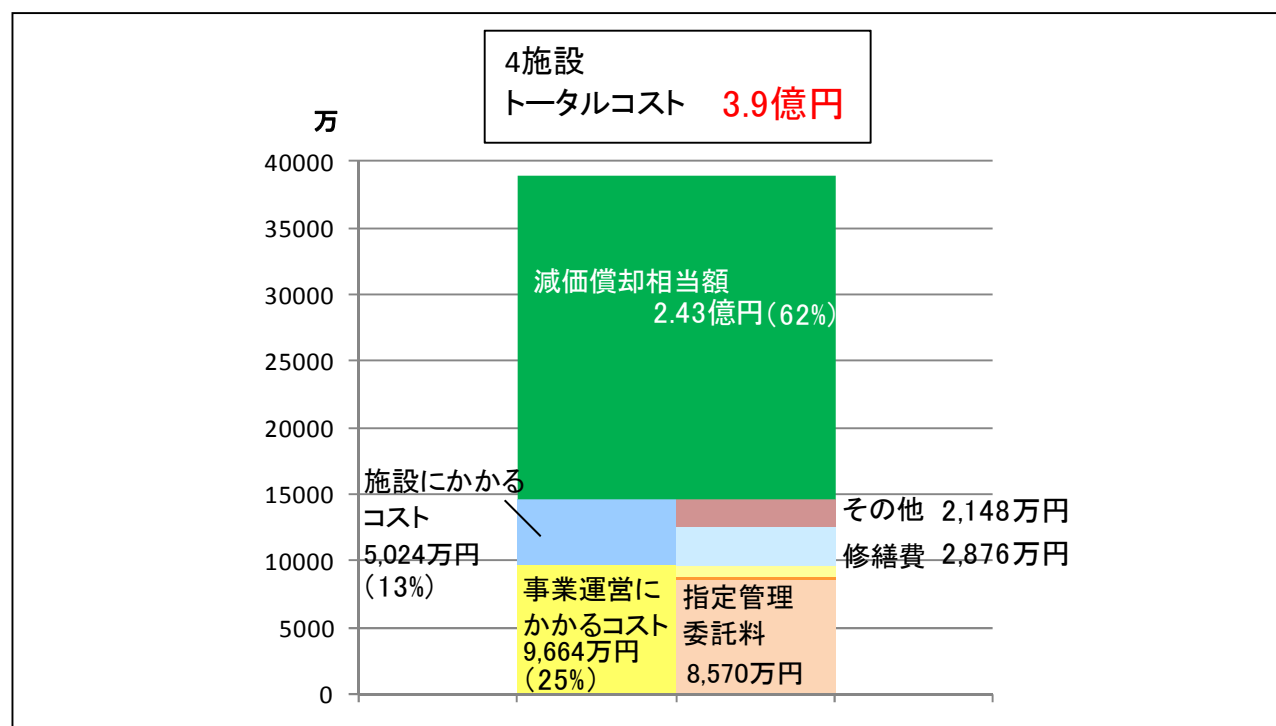
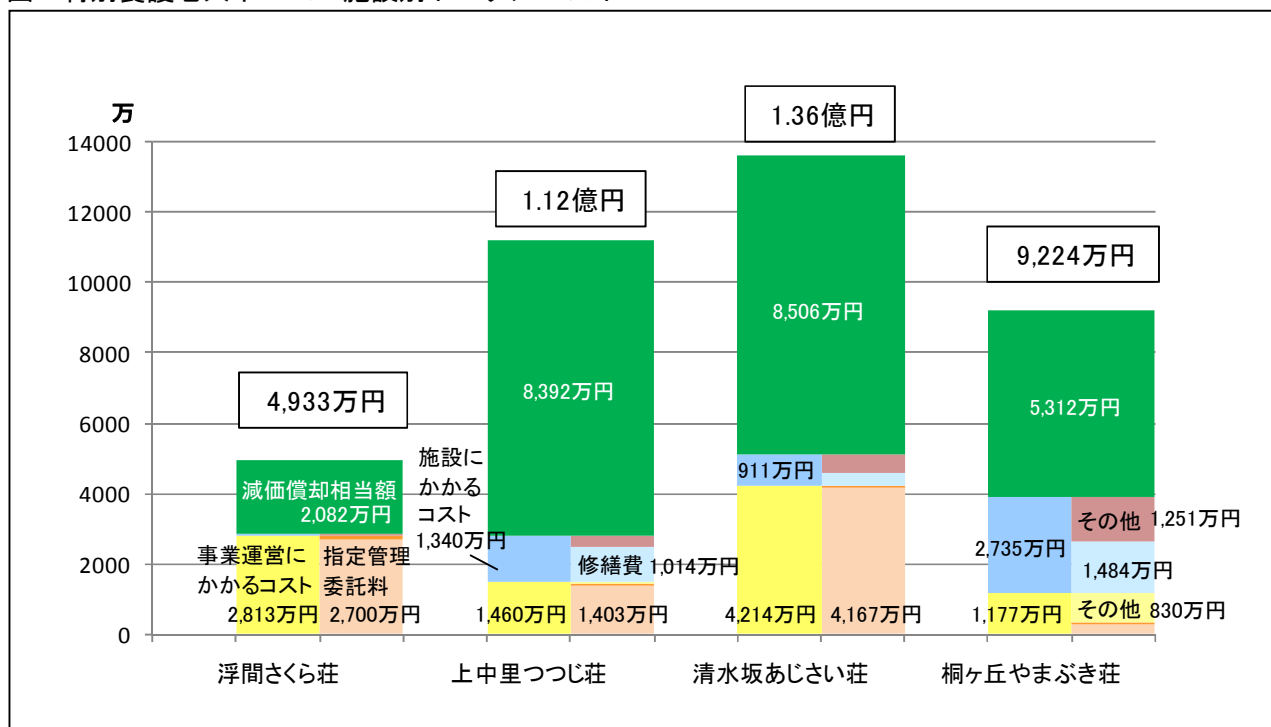


図 特別養護老人ホーム 施設別トータルコスト



【障害者福祉センターにかかるコスト】

障害者福祉センターのトータルコストは1億647万円です。

※障害者福祉センターのコスト把握は、障害者福祉センター管理費を対象としました。

【福祉園にかかるコスト】

福祉園2施設のトータルコストは3億8,676万円です。内訳をみると、施設にかかるコストが3,171万円(全体の8%)、事業運営にかかるコストは3億3,358万円で、全体の86%を占めています。減価償却相当額が2,147万円(全体の6%)です。

事業運営にかかるコストのうち、指定管理料は3億3,191万円です。

施設ごとのトータルコストをみると、あすなろ福祉園は1億6,686万円、若葉福祉園は2億1,990万円となっています。

【知的障害者グループホームにかかるコスト】

知的障害者グループホーム「神谷ホーム」のトータルコストは1,497万円です。内訳をみると、指定管理料は684万円です。区の職員の人件費が84万円、その他が122万円、減価償却相当額が607万円です。

図 障害者福祉センター・福祉園・知的障害者グループホーム 行政コスト計算書

現金収支を伴うもの						単位:円
コストの部		障害者福祉センター	あすなろ福祉園	若葉福祉園	神谷ホーム	合計
コ か 施 ス か 設 ト る に	修繕費	13,053,829	1,150,660	901,446	0	15,105,935
	光熱水費	15,035,224	3,447,682	5,251,883	0	23,734,789
	建物管理委託費	39,639,460	5,421,162	15,537,480	0	60,598,102
	その他	0	0	0	0	0
	施設にかかるコスト計	67,728,513	10,019,504	21,690,809	0	99,438,826
に 事 業 運 営 に か か る コ ス ト	人件費	5,701,930	835,100	835,100	835,100	8,207,230
	指定管理委託料	0	154,069,503	177,840,386	6,843,000	338,752,889
	その他委託料	0	0	0	0	0
	その他	33,036,187	0	0	1,221,762	34,257,949
	事業運営にかかるコスト計	38,738,117	154,904,603	178,675,486	8,899,862	381,218,068
現金収支を伴うコスト 計		106,466,630	164,924,107	200,366,295	8,899,862	480,656,894
収入の部						計
分担金および負担金		0	0	0	837,000	837,000
国・都補助金		0	0	0	0	0
その他		0	76,354,080	83,516,481	330,000	160,200,561
現金収支を伴う収入 計		0	76,354,080	83,516,481	1,167,000	161,037,561
現金収支を伴わないもの						
減価償却相当額		0	1,937,289	19,533,744	6,070,000	27,541,033
総括						
コストの部合計(トータルコスト)		106,466,630	166,861,396	219,900,039	14,969,862	508,197,927
収支差額		106,466,630	90,507,316	136,383,558	13,802,862	347,160,366

図 障害者福祉センター トータルコスト

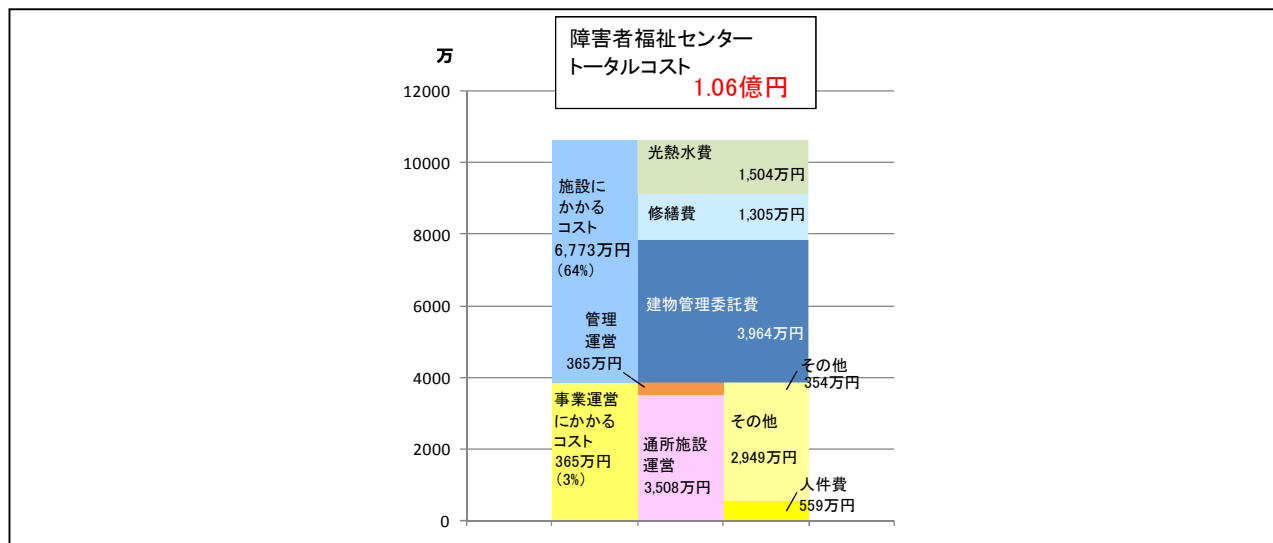


図 福祉園 施設別トータルコスト

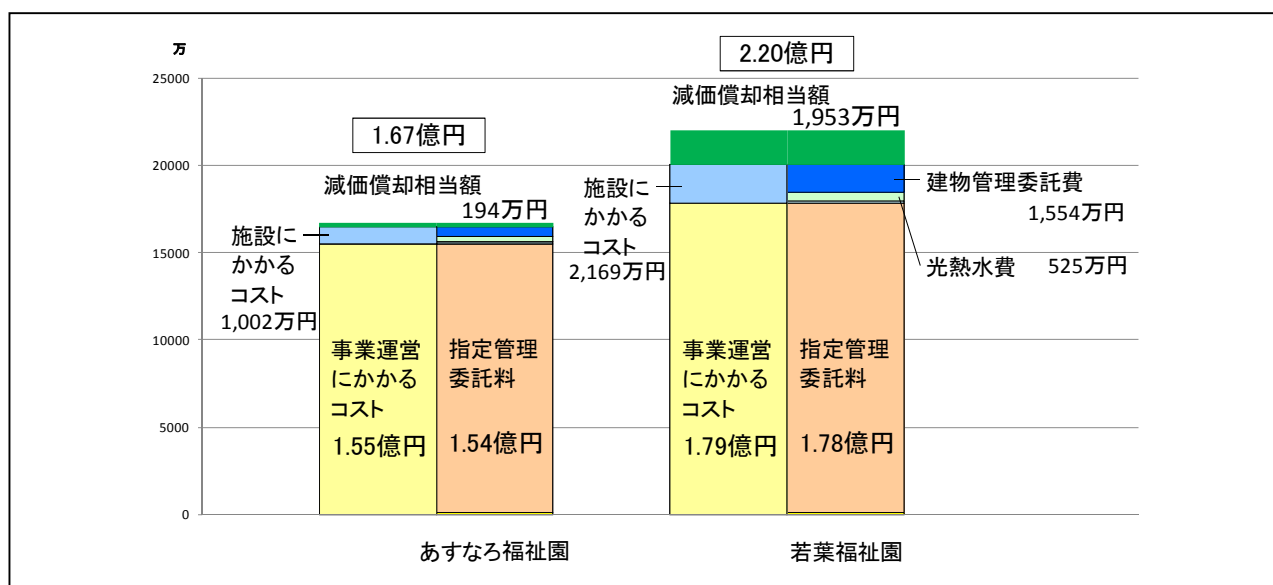


図 知的障害者グループホーム トータルコスト

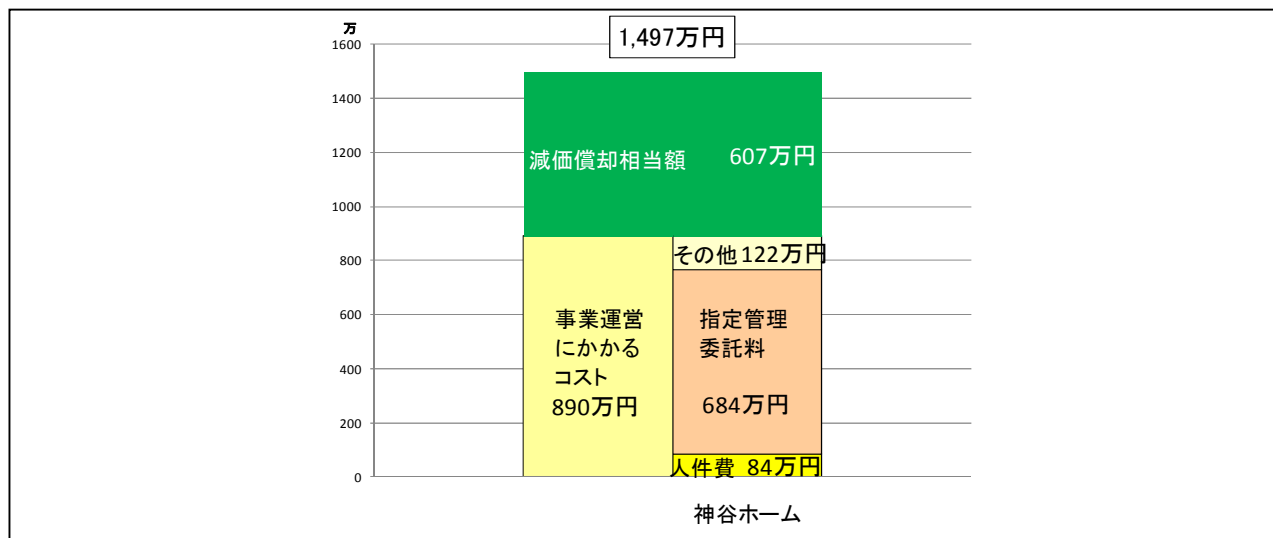


図 福祉園 利用1人当たりコスト

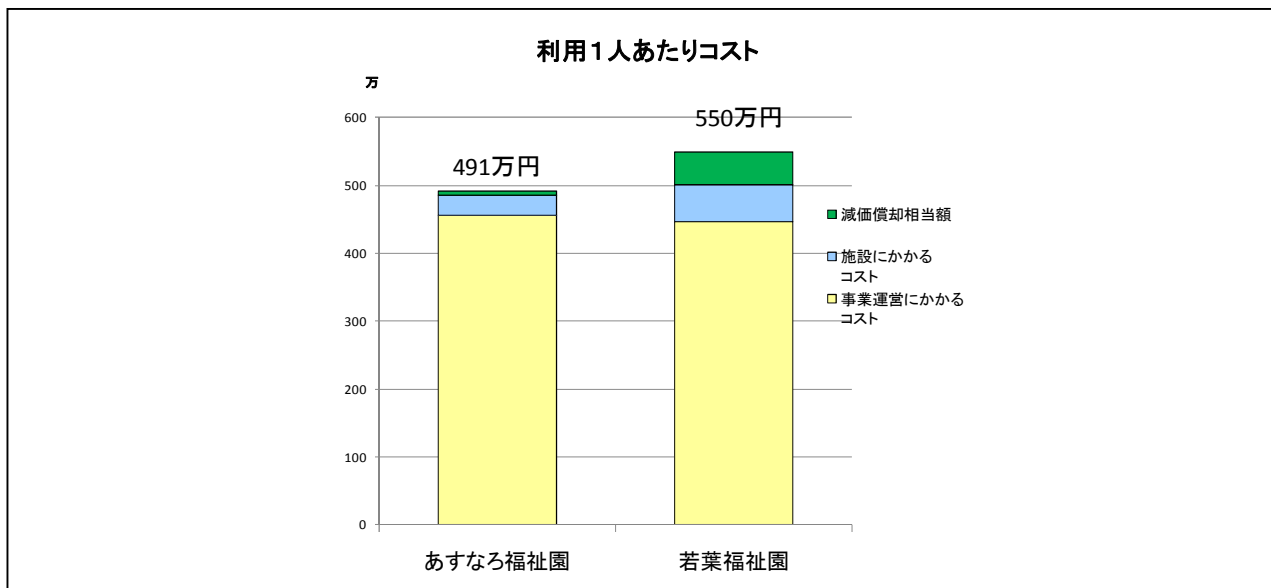
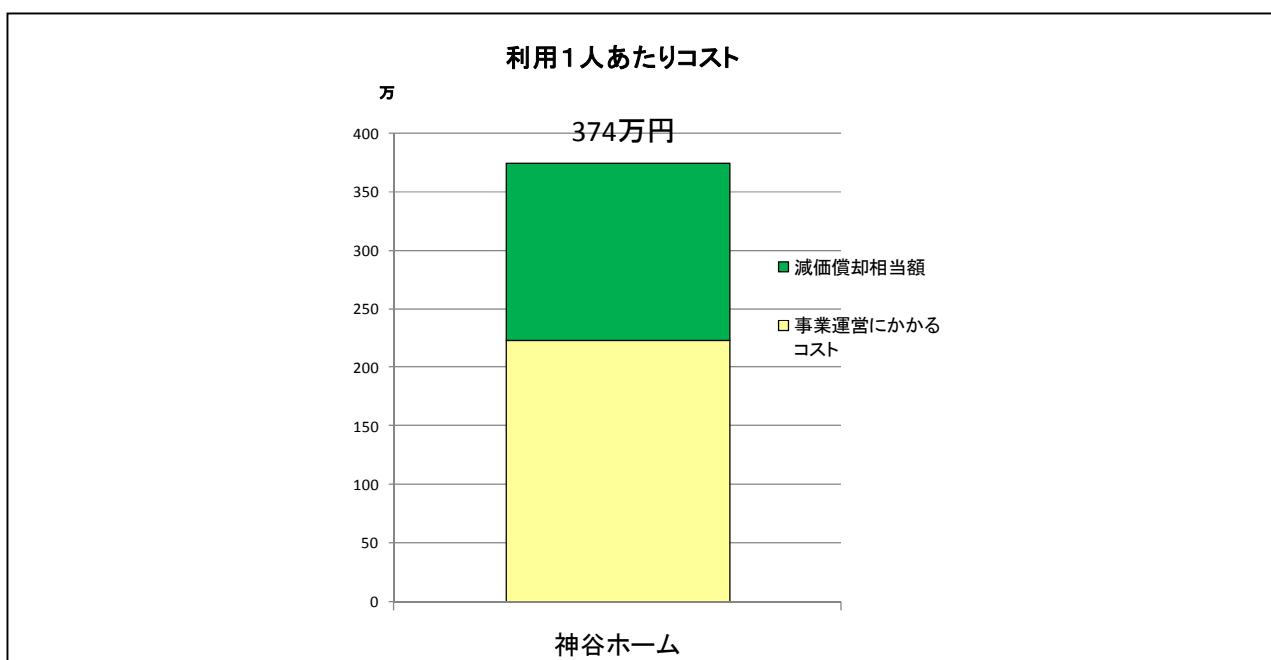


図 知的障害者グループホーム 利用1人当たりコスト



【福祉作業所、福祉工房にかかるコスト】

福祉作業所3、福祉工房1施設のトータルコストは4億621万円です。内訳をみると、施設にかかるコストが2,814万円（全体の7%）、事業運営にかかるコストは3億6,087万円で、全体の89%を占めています。減価償却相当額が1,720万円（全体の4%）です。

事業運営にかかるコストのうち、指定管理料は3億5,753万円です。

施設ごとのトータルコストをみると、赤羽西福祉工房が最も高く1億6,889万円、王子福祉作業所は8,862万円、赤羽西福祉作業所は1億36万円、たばた福祉作業所は最も低く4,834万円となっています。

表 福祉作業所、福祉工房 行政コスト計算書

現金収支を伴うもの

単位：円

コストの部		赤羽西福祉工房	王子福祉作業所	赤羽西福祉作業所	たばた福祉作業所 (滝野川 保健福祉センター内)	計
コストにか かるとるに	修繕費	816,249	1,298,278	2,324,351	269,052	4,707,930
	光熱水費	4,678,494	3,876,324	3,939,234	0	12,494,052
	建物管理委託費	6,662,460	2,128,147	2,149,791	0	10,940,398
	その他	0	0	0	0	0
	施設にかかるコスト計	12,157,203	7,302,749	8,413,376	269,052	28,142,380
事業運 営にか かるとるに	人件費	835,100	835,100	835,100	835,100	3,340,400
	指定管理委託料	144,286,644	78,053,070	87,959,132	47,232,152	357,530,998
	その他委託料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト計	145,121,744	78,888,170	88,794,232	48,067,252	360,871,398
現金収支を伴うコスト 計		157,278,947	86,190,919	97,207,608	48,336,304	389,013,778

収入の部					計
分担金および負担金					0
国・都補助金					0
その他					77,256,188
現金収支を伴う収入 計					77,256,188

現金収支を伴わないもの

減価償却相当額	11,611,752	2,433,735	3,155,096	滝野川 保健福祉センター内	17,200,583
---------	------------	-----------	-----------	------------------	------------

総括

コストの合計(トータルコスト)	168,890,699	88,624,654	100,362,704	48,336,304	406,214,361
収益差額	91,634,511	2,681,447	41,149,118	5,884,108	141,349,184

図 福祉作業所・福祉工房 トータルコスト

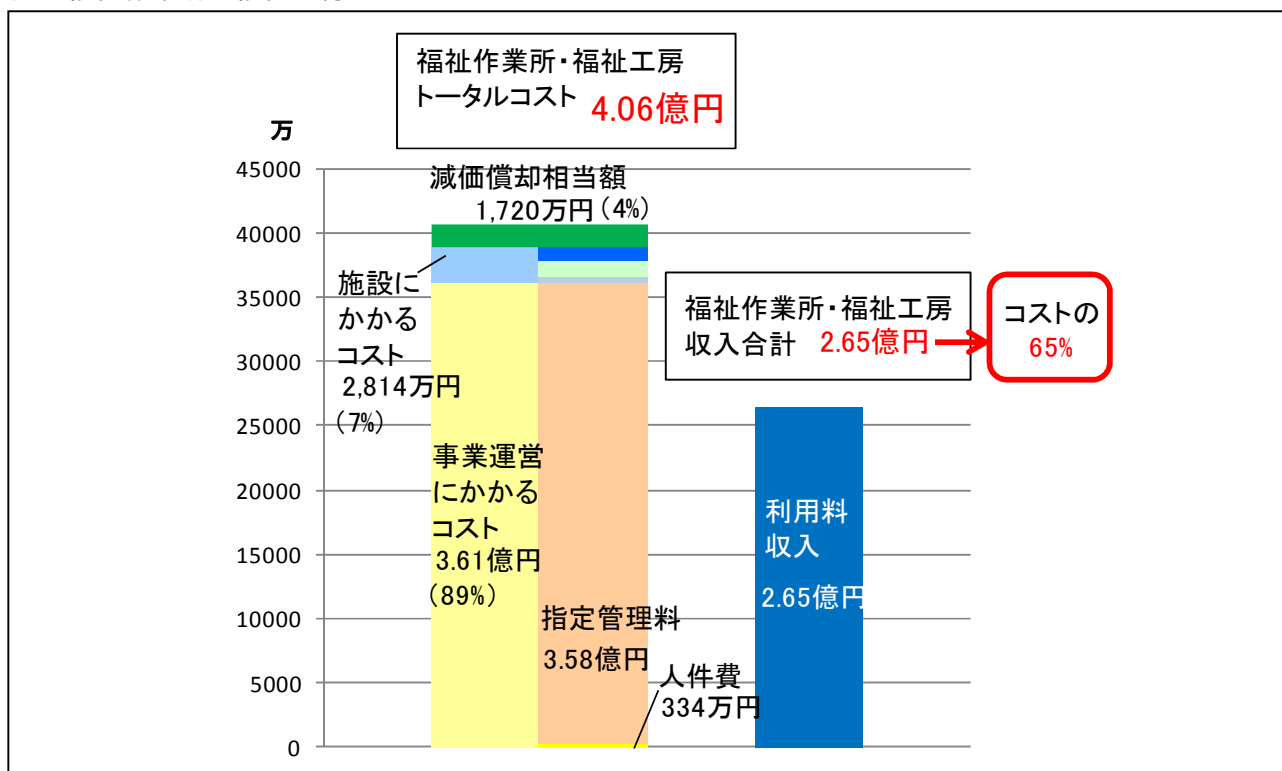
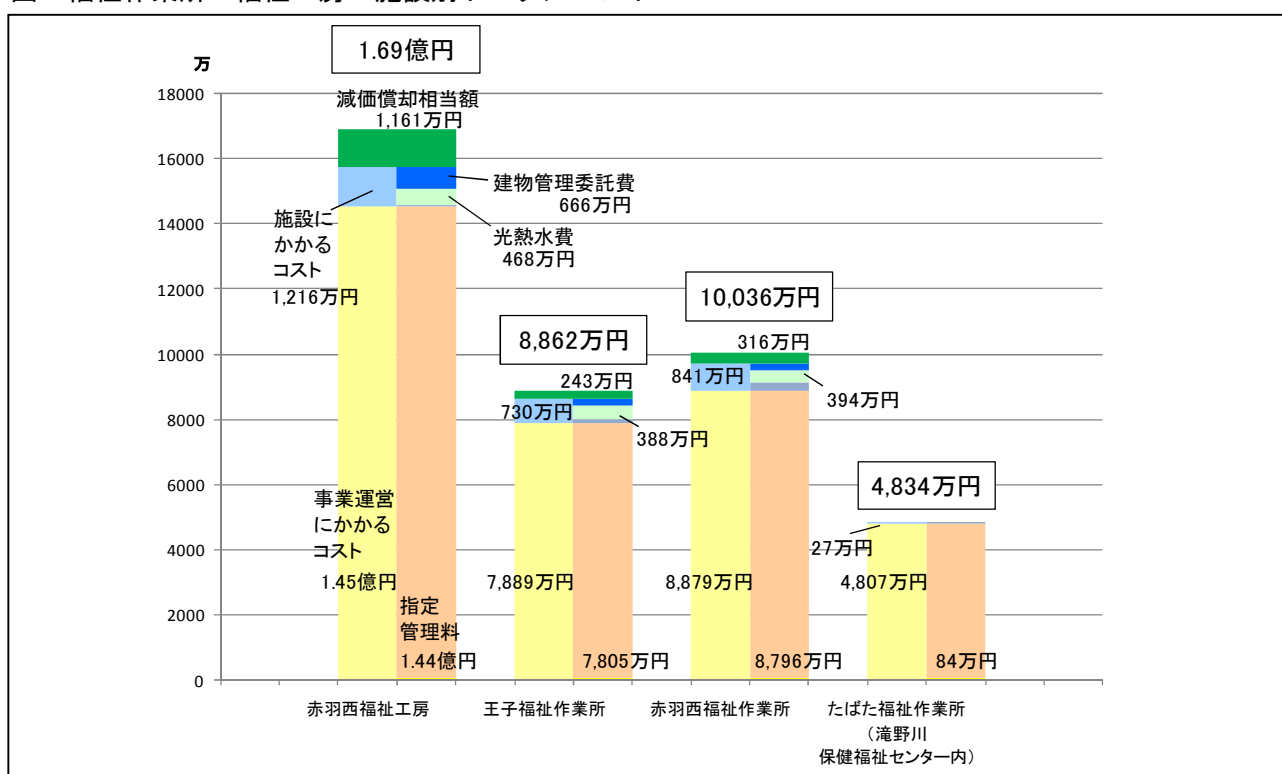


図 福祉作業所・福祉工房 施設別トータルコスト



【子育て家庭支援センターにかかるコスト】

子育て家庭支援センター「育ち愛ほっと館」のトータルコストは8,197万円です。内訳をみると、施設にかかるコストが276万円（全体の3%）、事業運営にかかるコストは7,864万円で、全体の96%を占めています。

事業運営にかかるコストのうち、人件費は6,929万円です。

【児童デイサービスセンターにかかるコスト】

児童デイサービスセンター「子ども発達支援センターさくらんぼ園」のトータルコストは1億2,651万円です。内訳をみると、施設にかかるコストが347万円（全体の3%）、事業運営にかかるコストは1億2,065万円で、全体の95%を占めています。

事業運営にかかるコストのうち、人件費は1億1,023万円です。

【母子生活支援施設にかかるコスト】

母子生活支援施設「浮間ハイマート」のトータルコストは6,269万円です。内訳をみると、施設にかかるコストが735万円（全体の12%）、事業運営にかかるコストは5,534万円で、全体の88%を占めています。

事業運営にかかるコストは指定管理料です。

図 子育て家庭支援センター、児童デイサービスセンター、母子生活支援施設 行政コスト計算書

現金収支を伴うもの		単位:円			
コストの部		育ち愛ほっと館	子ども発達支援センター さくらんぼ園	浮間ハイマート	合計
コストにかか る施設	修繕費	777,819	218,672	4,614,986	5,611,477
	光熱水費	1,330,704	1,659,277	1,436,100	4,426,081
	建物管理委託費	653,814	704,960	1,296,624	2,655,398
	その他	0	886,800	0	886,800
	施設にかかるコスト計	2,762,337	3,469,709	7,347,710	13,579,756
事業運営 にかかる コスト	人件費	69,288,689	110,234,064		179,522,753
	指定管理委託料	0	0	55,338,028	55,338,028
	その他委託料	3,362,952	7,439,221		10,802,173
	その他	5,990,709	2,975,442		8,966,151
	事業運営にかかるコスト計	78,642,350	120,648,727	55,338,028	254,629,105
現金収支を伴うコスト 計		81,404,687	124,118,436	62,685,738	268,208,861
現金収支を伴わないもの					
収益収入の部					計
分担金および負担金		0	0	107,400	107,400
国・都補助金		0	0	29,262,064	29,262,064
その他		0	0		0
現金収支を伴う収入 計		0	0	29,369,464	29,369,464
減価償却相当額		566,100	2,390,850	都営住宅の一部	2,956,950
総括					
コストの部合計(トータルコスト)		81,970,787	126,509,286	62,685,738	271,165,811
収支差額		81,970,787	126,509,286	33,316,274	241,796,347

図 子育て家庭支援センター、児童デイサービスセンター、母子生活支援施設 トータルコスト

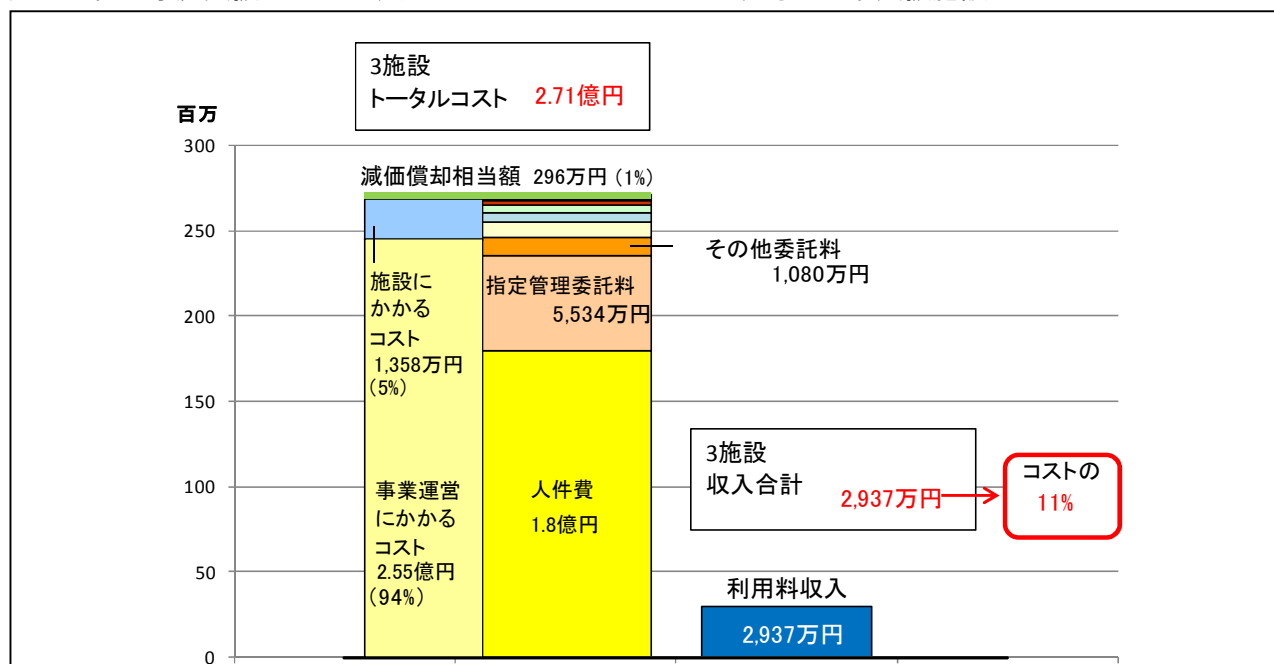


図 子育て家庭支援センター、児童デイサービスセンター 施設別トータルコスト

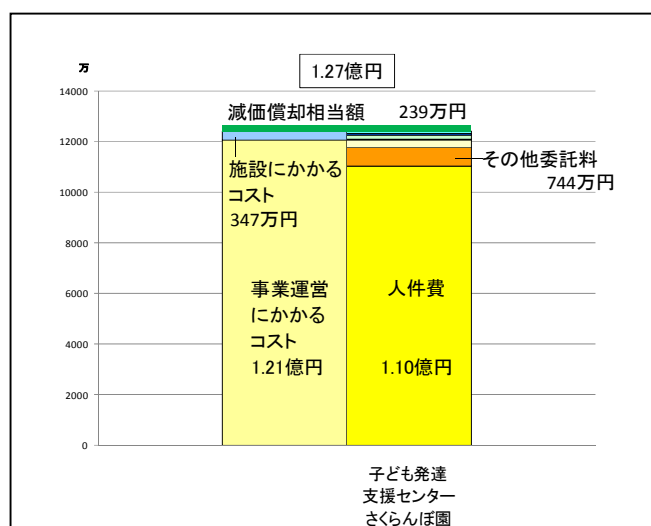
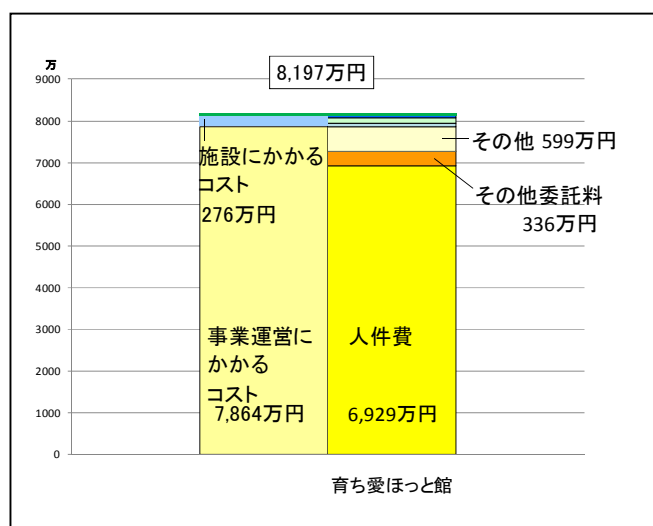


図 児童デイサービスセンター 施設別トータルコスト

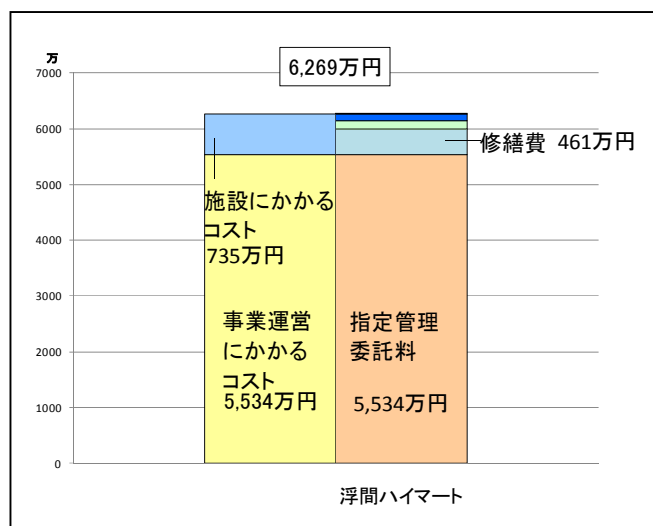
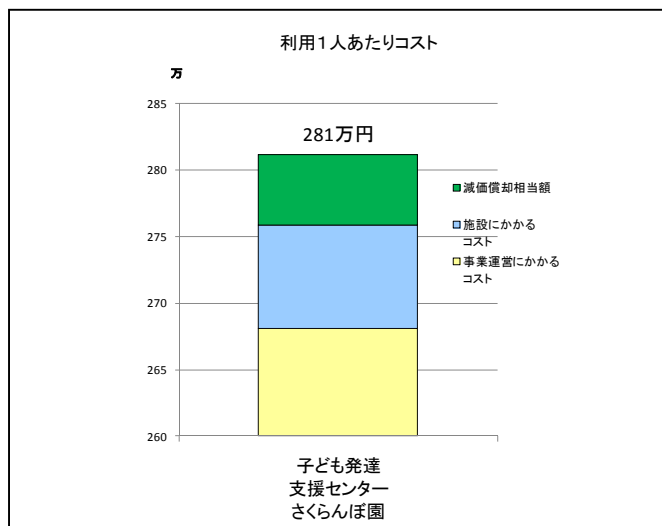


図 児童デイサービスセンター 利用1人当たりコスト



5. その他広域対応施設

(1) 施設概要

① 施設一覧

その他広域施設として、飛鳥山博物館や自然ふれあい情報館など、計14施設あります。

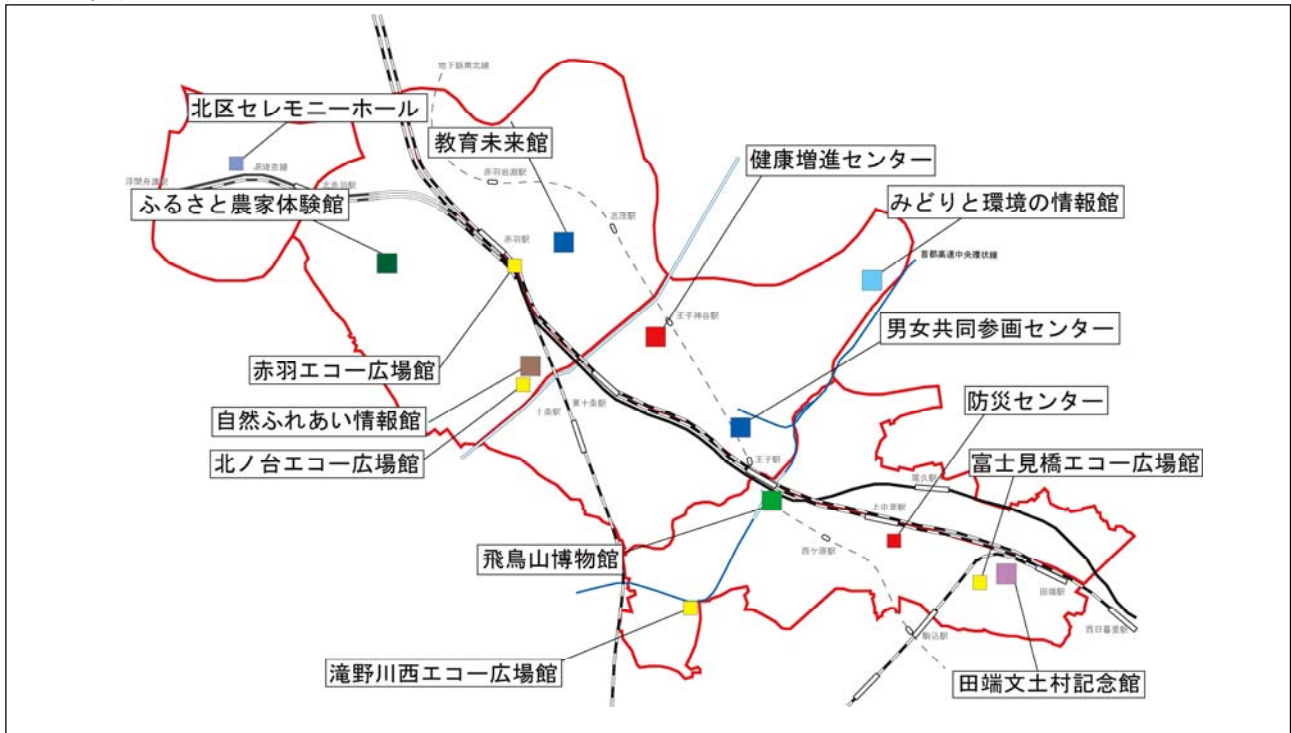
この14施設は比較的新しい施設が多くなっています。その中で「みどりと環境の情報館」は昭和49年に学校施設として建てられた建物ですが、平成20年度に用途変更を伴う改修工事を実施しています。「教育未来館」は旧学校施設を活用しています。

表 施設一覧 (平成22年度)

	施設名	建築年度	延床面積 (㎡)	所有 形態	所在地	備考
1	飛鳥山博物館	平成9	4,853	△	王子1-1-3	飛鳥山公園内
2	自然ふれあい情報館	平成5	694	◎	十条中原4-2-1	清水坂公園内
3	田端文士村記念館	平成5	621	▲	田端6-1-2	
4	ふるさと農家体験館	平成16	238	◎	赤羽西5-2	赤羽自然観察公園内
5	みどりと環境の情報館	昭和49	560	◎	豊島5-6-1	豊島五丁目遊び場内
6	健康増進センター	平成6	1,481	△	王子5-2-5-101	
7	教育未来館	昭和32	3,540	◎	神谷2-42-4	
8	男女共同参画センター	平成2	1,735	◎	王子1-11-1	北とびあ内
9	北区セシモニーホール	平成6	2,289	◎	浮間1-13-6	
10	防災センター	昭和59	2,791	◎	西ヶ原2-1-6	
11	赤羽エコー広場館	平成19	1,547	△	赤羽1-1-38	
12	北ノ台エコー広場館	平成7	216	◎	上十条5-14-4	
13	富士見橋エコー広場館	平成5	537	◎	田端5-16-1	
14	滝野川西エコー広場館	平成7	70	◎	滝野川6-21-25	

凡例) ◎: 土地・建物ともに北区所有、△: 土地賃借・建物北区所有、▽: 土地北区所有、建物賃借、▲: 土地・建物ともに賃借

図 配置図



(2) 実態把握

① 建物総合評価

- ・ パターン①の教育未来館は、十分な耐震安全性が確保されていません。
- ・ パターン④の 12 施設で、一部省エネ化・断熱化に対応していません。また、一部の項目でバリアフリー化に対応していません。

図 建物総合評価

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 老朽化	パターン ④ 今後、対応要
評価	<p>・十分な耐震安全性が確保されていない</p> <p>・さらに、老朽化が進行している ⇒早急に耐震安全性の確保が必要な施設</p>	<p>・老朽化が進行している ⇒今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設</p>	<p>・バリアフリー化に対応していない施設</p> <p>・省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設</p>
評価	<p>①耐震安全性 (教育未来館)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③ハリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (北ノ台エコー広場館)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③ハリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>①耐震安全性 (みどりと環境の情報館)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③ハリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<p>・教育未来館 (S32年築)</p> <p>< 1施設 ></p>	<p>・北ノ台エコー広場館 (S44年築)</p> <p>< 1施設 ></p>	<p>・みどりと環境の情報館 (S49年築)</p> <p>・防災センター (S59年築)</p> <p>・男女共同参画センター (H2年築)</p> <p>・自然ふれあい情報館 (H5年築)</p> <p>・田端文土村記念館 (H5年築)</p> <p>・富士見橋エコー広場館 (H5年築)</p> <p>・健康増進センター (H6年築)</p> <p>・セレモニーホール (H6年築)</p> <p>・飛鳥山博物館 (H7年築)</p> <p>・滝野川西エコー広場館 (H7年築)</p> <p>・ふるさと農家体験館 (H16年築)</p> <p>・赤羽エコー広場館 (H19年築)</p> <p>< 12施設 ></p>

(3) 飛鳥山博物館

① 施設概要

飛鳥山博物館は、区の歴史を環境や風土のなかでとらえる「郷土風土博物館」の実現を目指し、地域に関連する資料の「収集・整理・保存」「調査・研究」、また「展示」や「教育普及」などの博物館活動を展開しています。

また、区の貴重な文化遺産を保存・継承していくために、文化財の調査研究、保護活用事業をおこなっています。

平成21年度にリニューアルを行い、平成22年3月27日にリニューアルオープンしています。常設展示の装いを新たにし、3階に飛鳥山アートギャラリーを設置しました。

設置目的：区の歴史を環境や風土のなかでとらえる「郷土風土博物館」として設置

事業内容： ① 博物館施設の管理運営
 ② 博物館事業の企画、広報
 ③ 地域に関する資料の「収集・整理・保存」
 ④ 地域の「調査・研究」
 ⑤ 講座、講演会等の教育普及事業
 ⑥ 文化財の保護、活用
 ⑦ 北区ふるさと農家体験館の管理運営 など

表 施設一覧 (平成22年7月現在)

施設名	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	備考
飛鳥山博物館	4,893	平成7	「飛鳥山3つの博物館」として「渋沢史料館」「紙の博物館」と隣接2つの博物館は公益財団法人が行っている

② 運営日・運営時間

運営時間	運営日数		休館日
10:00 ~ 17:00	平日 189日	計 305日	月曜日(月曜が祝日の場合はその直後の平日) 年末年始(12月28日~1月4日)
	休日 116日		

③ 利用料金

常設展示観覧料	大人：300円	小中高生：100円
三館共通券	大人：720円	小中高生：240円

※入館は無料です。(北区飛鳥山博物館ホームページより)

④ 利用状況

平成 21 年度の延入館者数は 9 万 7,032 人です。運営日 1 日当たりで平均 473 人が利用しています。

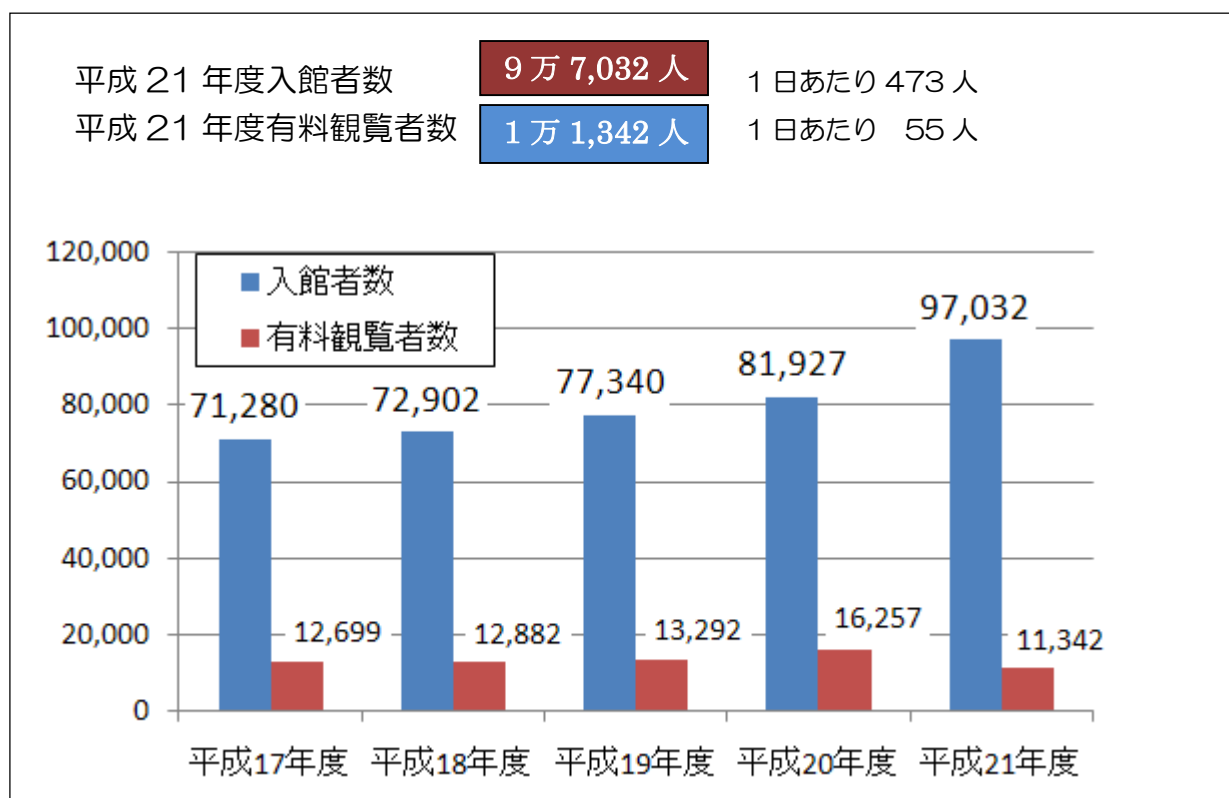
入館者数のうち、区が行っている常設展示室の観覧(有料)の利用者は平成 21 年度で 1 万 1,342 人、入館者数の 12%です。運営日 1 日当たりで平均 55 人が利用しています。

入館者数の推移をみると、平成 17 年度の 7 万 1,280 人から増加傾向にあり、平成 21 年度(9.7 万人)では約 36%増加しています。

有料観覧者数の推移をみると、平成 17 年度の 1 万 2,699 人から増加傾向にあります。平成 21 年度の常設展示の有料観覧者数が減少しているのは、リニューアルのため、約 3 カ月間観覧休止となったためです。

平成 22 年 3 月 27 日にリニューアルオープンしています。

図 利用人数の推移 (平成 21 年度)



⑤ 運営状況

飛鳥山博物館は、区の直営で運営しています。施設管理のうち「利用に関する受付・案内」業務や事業運営のうち「企画展示等の資料搬入・陳列等」は業務委託しています。運営人員（区職員、業務委託事業者等）は延 19 人が従事しています。

表 業務別運営方式及び運営人員（平成 21 年度）

業務内容		運営人数	
施設管理・事業運営	区直営	区職員	9人
		非常勤	4人
		パート・アルバイト	
利用に関する受付・案内	業務委託	区職員	
		事業者職員	4人
その他	業務委託	区職員	
		事業者職員	2人
合計			19人

⑥ コスト状況

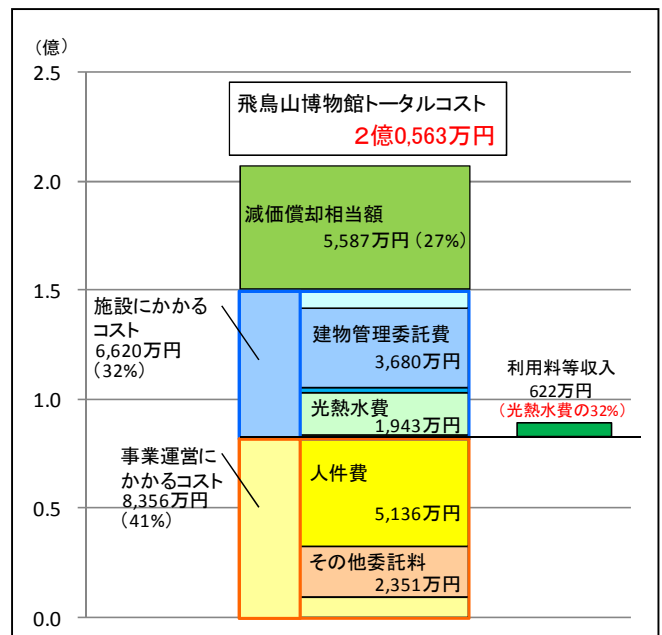
北区飛鳥山博物館の年間トータルコストは、2億 563 万円です。

年間トータルコストのうち、施設にかかるコスト（光熱水費・建物管理委託費等）は 6,620 万円（32%）、事業運営にかかるコスト（人件費・その他物件費等）は 8,356 万円（41%）、減価償却相当額が 5,587 万円（27%）となっています。利用料等の収入は 623 万円です。

表 行政コスト計算書（平成 21 年度） (円)

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		飛鳥山博物館
施設にかかるコスト	修繕費	7,971,704
	光熱水費	19,430,009
	建物管理委託費	36,803,630
	その他	1,996,180
	施設にかかるコスト計	66,201,523
事業運営にかかるコスト	人件費	51,363,780
	その他委託料	23,507,000
	その他	8,687,892
	事業運営にかかるコスト計	83,558,672
現金収支を伴うコスト 計		149,760,195
【収入の部】		
利用料収入		3,142,290
その他使用料(総務使用料)		872,352
諸収入		2,215,143
現金収支を伴う収益収入 計		6,229,785
II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】		
減価償却相当額		55,865,271
III. 総括		
コストの部合計(トータルコスト)		205,625,466
収支差額(ネットコスト)		199,395,681

図 トータルコスト（平成 21 年度）



(4) 自然ふれあい情報館

① 施設概要

自然ふれあい情報館は、区民の皆さまが楽しみながら自然環境への理解を深めるための施設です。そのため、北区の四季を題材としたパネルや、区内に生息する魚類などの展示をしたり、「とんぼ池」や雑木林などからなる自然園を併設しています。

また、昆虫観察教室や植物画教室などの各種教室を開催しています。

設置目的：区民の皆さんが、都市における自然を見つめ直し、自然環境に関する学習、情報の交換などを行うため

事業内容： ① 施設の管理
 ② 自然ガイドの開催（1日4回）
 ② 教室等の主催事業の企画・開催 など

表 施設一覧（平成22年7月現在）

施設名	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	備考
自然ふれあい情報館	694	平成5	・自然観察室 ・魚類展示コーナー ・自然園

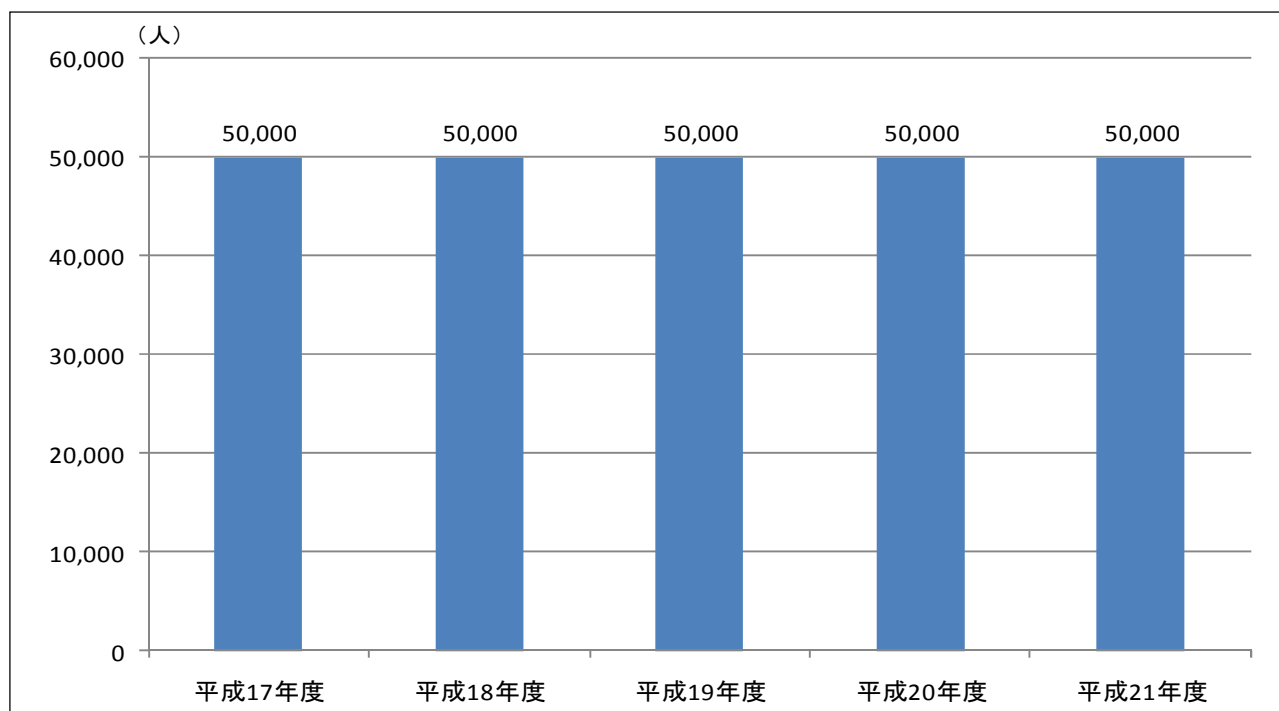
② 運営日・運営時間

運営時間	運営日数		休館日
9:30 ~ 16:30	平日 196日	計 309日	月曜日（月曜が祝日の場合はその直後の平日） 年末年始（12月28日～1月4日）
	休日 113日		

③ 利用状況

平成 21 年度の延入館者数は5万人です。運営日1日当たりで平均 162 人が利用しています。入館者数の推移をみると、毎年5万人です。

図 利用人数の推移 (平成 21 年度)



④ 運営状況

自然ふれあい情報館は、民間企業等へ全業務を委託して行っています。運営人員は、委託事業者の職員が2名従事しています。

表 業務別運営方式及び運営人員 (平成 21 年度)

業務内容			運営人数
施設管理業務	業務委託	区職員	—
		非常勤	—
		事業者職員	2人
合計			2人

⑤ コスト状況

自然ふれあい情報館の年間トータルコストは、1,885 万円です。

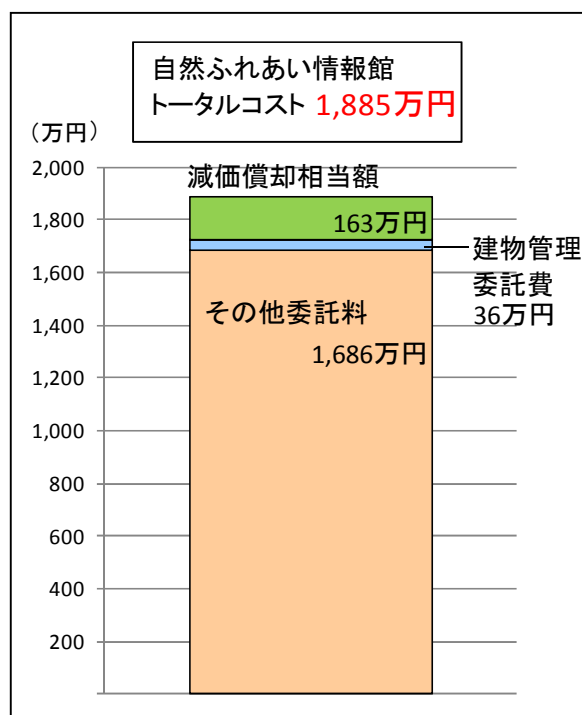
年間トータルコストの内訳は、その他委託料 1,686 万円と建物管理委託費 36 万円（清掃、消防設備保守）、減価償却相当額 163 万円です。業務委託費には建物の光熱水費等を含みます。

表 行政コスト計算書（平成 21 年度）

(円)

I. 現金収支を伴うもの		自然ふれあい情報館
【コストの部】		
コストにかかるとるに	修繕費	
	建物管理委託費	357,336
	光熱水費	業務委託費に含む
	その他	
コストにかかるとるに	人件費	0
	その他委託料	16,863,450
	その他	0
現金収支を伴うコスト 計		17,220,786
【収入の部】		
	利用料収入	0
	その他使用料(総務使用料)	0
	諸収入	0
現金収支を伴う収入 計		0
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】		
	減価償却相当額	1,628,999
III. 総括		
コストの部合計(トータルコスト)		18,849,785
収支差額(ネットコスト)		18,849,785

図 トータルコスト(平成 21 年度)



(5) 田端文士村記念館

① 施設概要

田端文士村記念館は、大正、昭和に「文士村」と言われた田端で活躍した多くの芸術家や文士の功績を次代に継承、紹介するために設置された施設です。

施設内には芸術家や文士等を紹介する展示ホールや、講演会等のイベントと開催できる多目的ホールがあります。

設置目的：田端で活躍した芸術家や文士の功績を次代に継承し、紹介することため

事業内容：① 施設の管理運営
② 展示会、講演会等の企画・開催 など

表 施設一覧 (平成 22 年 7 月現在)

施設名	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	備考
田端文士村記念館	621	平成5	・展示ホール ・多目的ホール

② 運営日・運営時間

運営時間	運営日数		休館日
10:00 ~ 17:00	平日 179 日	計 292 日	月曜日 (月曜が祝日の場合はその直後の平日) 年末年始 (12 月 28 日 ~ 1 月 4 日)
	休日 113 日		

③ 利用料金

入館は無料です。

④ 利用状況

平成 21 年度の延利用者数は 2 万 1,239 人です。運営日 1 日当たりで平均 73 人が利用しています。

平成 21 年度の多目的ホールの利用件数は延 324 件で、1 日当たり約 1 件となっています。内訳をみると、区や公共団体等が主催して利用する「無料利用」が 275 件と全体の 85%を占めています。また、同年度の多目的ホール利用者数は 8,998 人（全体利用の 42%）であり、1 件当たり約 28 人となっています。

利用者数の推移をみると、平成 17 年度（1 万 7,702 人）より増加傾向にあります。内訳をみると、多目的ホールの無料利用は変化していませんが、一般利用や展示ホールの利用が増加しています。

図 平成 21 年度の利用件数及び利用者数

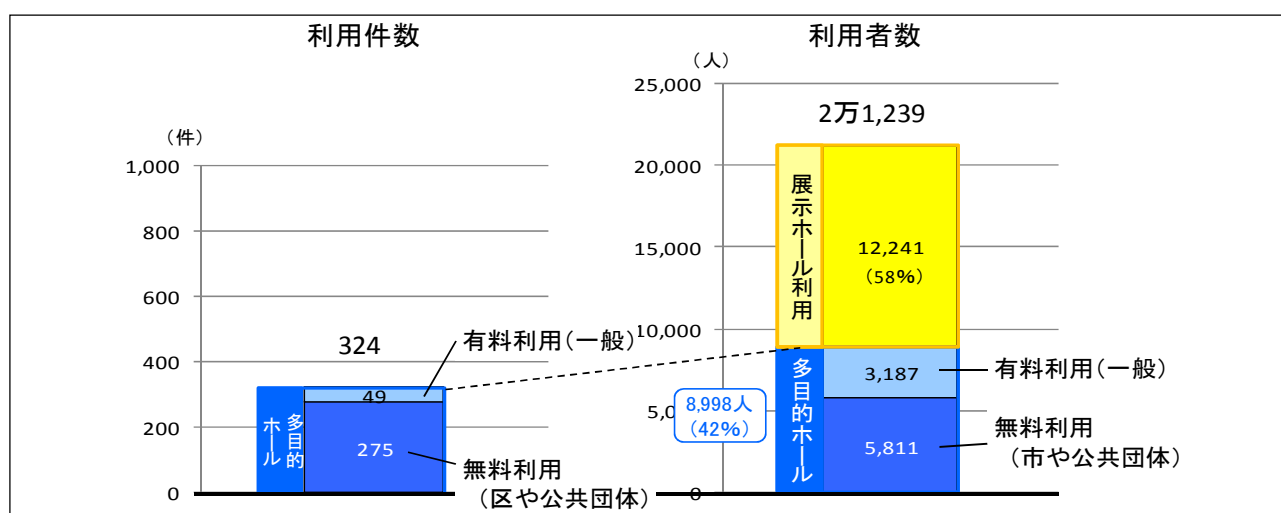
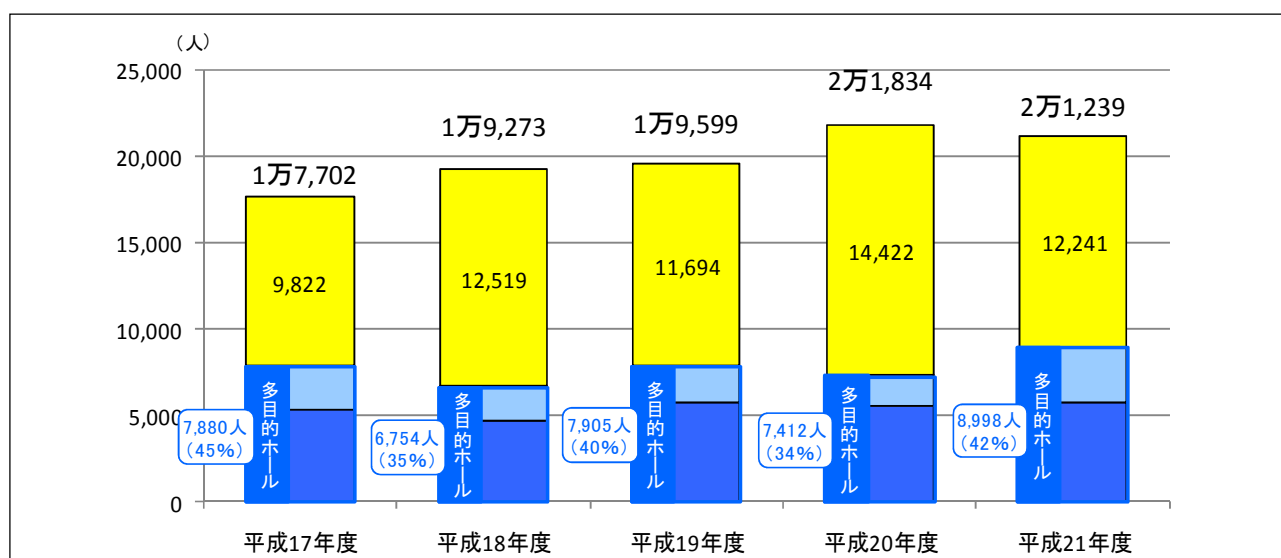


図 利用者数の推移（平成 21 年度データ）



出典：「北区行政資料集」（平成 22 年 9 月）

⑤ 運営状況

田端文士村記念館は財団法人文化振興財団が施設の管理運営、講演会の開催等を行っています。施設内には財団の職員が 5 人従事しており、そのうち 4 人が非常勤職員です。

(6) ふるさと農家体験館

① 施設概要

ふるさと農家体験館は、浮間地区に所在した古民家「区指定有形文化財・旧松澤家住宅」を赤羽自然観察公園内に移築・復原した施設です。

古民家を文化財として保護していくとともに、歴史文化の学習施設として、民具の展示や生活体験などのさまざまな体験講座や文化財講座を行っています。

設置目的：区内の古民家等を復原保存し、区民の利用に供することにより、地域文化の理解、継承及び発展に寄与するため

事業内容： ① 郷土の歴史、民俗及び建造物等に関する資料の展示
 ② 施設内の案内、必要な説明、助言、指導等
 ③ 講演会、講習会及び体験会を開催

表 施設一覧 (平成22年7月現在)

施設名	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	備考
ふるさと農家体験館	238	平成16	「区指定有形文化財・旧松澤家住宅」を赤羽自然観察公園内に移築・復原

② 運営日・運営時間

運営時間	運営日数		休館日
9:30 ~ 18:00	平日 244 日	計 364 日	なし (通年開館)
	休日 120 日		

③ 利用料金

入館は無料です。

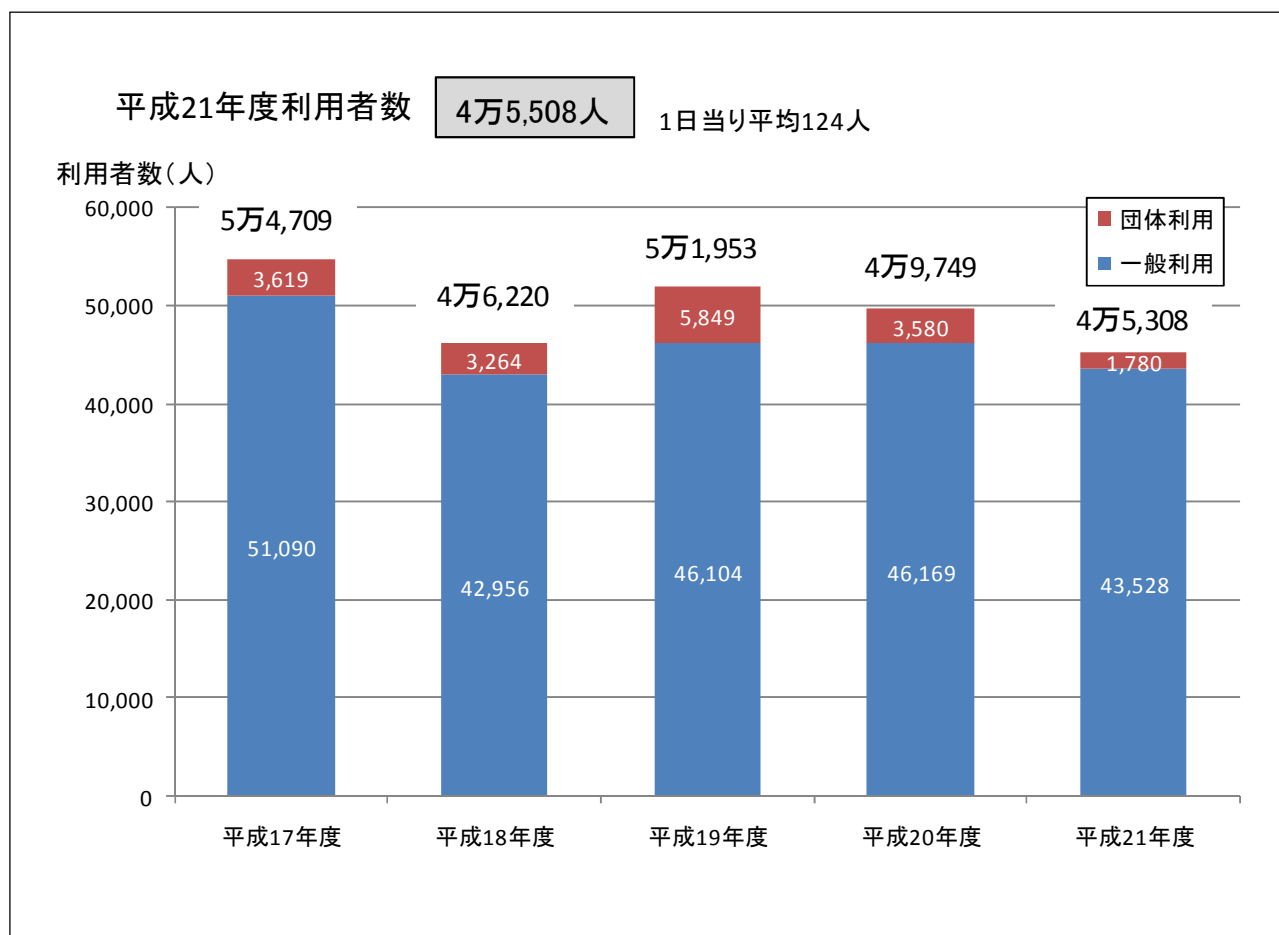
④ 利用状況

平成 21 年度の延利用者数は 4 万 5,508 人です。運営日 1 日当たりで平均 124 人が利用しています。

利用者数のうち、一般利用が 4 万 3,528 人、団体利用が 1,780 人です。

利用者数の推移をみると、平成 17 年度の 5 万 4,709 人から減少傾向にあり、平成 21 年度 (4.5 万人) まで約 17% 減少しています。

図 利用人数の推移 (平成 21 年度)



⑤ 運営状況

ふるさと農家体験館は、施設管理、利用に関する受付・案内の業務を委託して運営しています。運営人員（業務委託事業者、パート・アルバイト等）は延 2.5 人が従事しています。

業務ごとの内訳をみると、施設管理は委託事業者が 0.7 人、パート・アルバイトが 1.8 人です。「利用に関する受付・案内業務」は委託事業者の職員が 0.7 人です。

表 業務別運営方式及び運営人員（平成 21 年度データ）

業務内容		運営人数
施設管理業務	業務委託	事業者職員 0.7 人
		パート・アルバイト 1.8 人
利用に関する受付・案内	業務委託	事業者職員 0.7 人
		パート・アルバイト
合計		2.5 人

⑥ コスト状況

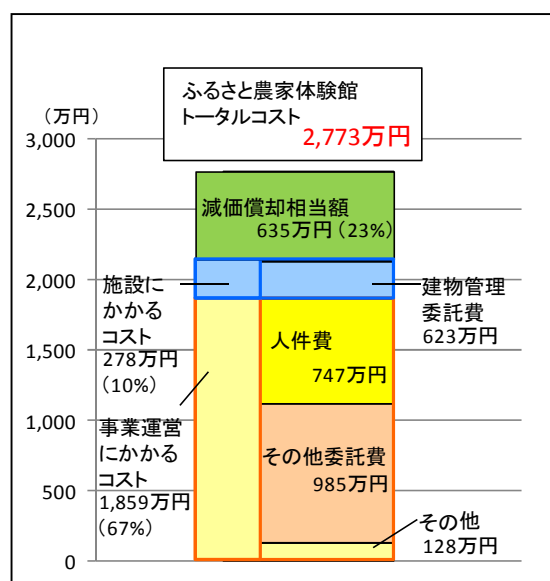
ふるさと農家体験館の年間トータルコストは、2,773 万円です。

年間トータルコストのうち、施設にかかるコスト（光熱水費・建物管理委託費等）は 278 万円（10%）、事業運営にかかるコスト（人件費・その他物件費等）は 1,859 万円（67%）、減価償却相当額が 635 万円（23%）となっています。利用料収入等はありません。

表 行政コスト計算書（平成 21 年度）

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		ふるさと農家体験館
修繕費		153,300
建物管理委託費		2,626,995
光熱水費		データ無し
その他		
施設にかかるコスト計		2,780,295
人件費		7,468,372
その他委託料		9,850,690
その他		1,275,872
事業運営にかかるコスト計		18,594,934
現金収支を伴うコスト 計		21,375,229
【収入の部】		
現金収支を伴う収入 計		0
II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】		
減価償却相当額		6,350,434
III. 総括		
コストの部合計(トータルコスト)		27,725,663
収支差額(ネットコスト)		27,725,663

図 トータルコスト（平成 21 年度）



(7) みどりと環境の情報館

① 施設概要

みどりと環境の情報館は、花やみどりと触れ合ったり、植物の育て方や楽しみ方を学ぶことができます。また、土壌汚染対策についての情報を発信する場でもあり、区民の皆さまがみどりへの関心を深めるための施設です。

みどりに関する知識や技術を身につけられる講習会を開催しています。また、施設内には北区環境大学事務局があり、環境を学ぶ講座等を開催しています。

施設内には植物図鑑や園芸関係の図書、雑誌を閲覧できる「図書閲覧・講習スペース」（このスペースは講習会開催スペースとしても使用しています。）、土壌汚染に関する情報などの展示パネルがある「土壌汚染対策情報コーナー」、講習会会場や来館者の休憩所である「多目的スペース」などがあります。

また屋外には樹木や四季折々の花が楽しめる「屋外ガーデン」などがあります。

この施設周辺の敷地では、ダイオキシンによる土壌汚染が確認されており、盛土による対策が取られています。また掘削等を制限しています。

設置目的：区民が花やみどりと触れあい、植物の育て方や楽しみ方を学びながら、みどりへの関心を深めるため
区内の土壌汚染対策の情報発信の場

事業内容：① みどりの教室等の講習会の開催
② 土壌サンプル保管 等

表 施設一覧 (平成 22 年 7 月現在)

施設名	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	備考
みどりと環境の情報館	560	昭和49 改修: 平成21年	【館内スペース】 ・図書閲覧・講習スペース ・土壌汚染対策情報コーナー ・多目的スペース ・屋外ガーデン・花だん

② 運営日・運営時間

運営時間	運営日数		休館日
9:00 ~ 16:30	平日 149 日	計 251 日	月曜日・火曜日及び国民の祝日 年末年始
	休日 102 日		

③ 利用料金

入館は無料です。

④ 利用状況

平成 21 年度の延利用者数は 5,000 人です。運営 1 日当たり平均 20 人です。
5,000 人の中には講習会の参加者等も含まれています。

⑤ 運営状況

みどりと環境の情報館の施設管理・運営は区の直営で行っています。

運営人員（市再任用職員、非常勤職員）は延 4 人で、施設の管理・運営を行っています。みどりの教室開催の業務は委託して行っています。

表 業務別運営方式及び運営人員（平成 21 年度データ）

業務内容		運営人数	
施設管理業務	区直営	再任用職員	3 人
		非常勤	1 人
		その他	0 人
みどりの教室開催	業務委託		
合計		4 人	

⑥ コスト状況

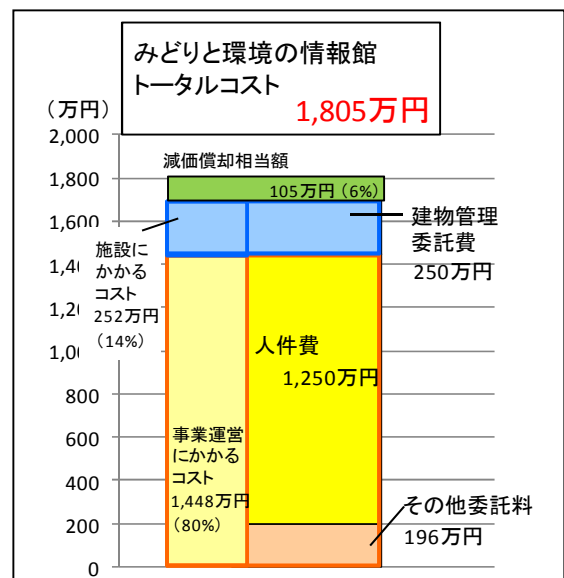
みどりと環境の情報館の年間トータルコストは、1,805 万円です。

年間トータルコストのうち、施設にかかるコスト（光熱水費・建物管理委託費等）は 252 万円（14%）、事業運営にかかるコスト（人件費・その他物件費等）は 1,448 万円（80%）、減価償却相当額が 105 万円（6%）となっています。

表 行政コスト計算書（平成 21 年度）

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		みどりと環境の情報館
施設にかかるコスト	修繕費	18,900
	建物管理委託費	2,501,100
	光熱水費	0
	その他	
	施設にかかるコスト計	2,520,000
事業運営にかかるコスト	人件費	12,504,000
	その他委託料	1,975,050
	事業運営にかかるコスト計	14,479,050
現金収支を伴うコスト 計		16,999,050
【収入の部】		
現金収支を伴う収入 計		0
II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】		
減価償却相当額		1,054,685
III. 総括		
コストの部合計(トータルコスト)		18,053,735
収支差額(ネットコスト)		18,053,735

図 トータルコスト(平成 21 年度)



(8) 健康増進センター

① 施設概要

健康増進センターは区民の健康の保持及び増進を図るため、健康づくりのための運動を中心とした実践学習を開催する施設です。実践学習の場として研修室、多目的室、栄養室、トレーニングルームなどを設けています。

設置目的： 区民の健康の保持及び増進を図る

事業内容： 健康づくりのための実践学習の開催

表 施設一覧 (平成 22 年 7 月現在)

施設名	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	備考
健康増進センター	1,481	平成6	【館内スペース】 ・研修室 ・栄養室・会食室 ・多目的室 ・トレーニングルーム

② 運営日・運営時間

事業名	事業内容
9 : 30 ~ 20 : 30	毎週月曜日、祝日

③ 事業内容

運営時間	休館日
生活習慣改善のための教室	・ 肥満、高血圧、脂質異常などの生活習慣病予防を運動・食事・生活の面から改善できるよう支援する教室です。 ・ 肩こりや腰痛予防等の対症別運動、ダンベル・ヨガ・エアロビクス・ウォーキングなどを体験する講座も行っています。
健康度測定	・ 身体計測（身長・体重・体脂肪）、運動負荷検査（エルゴメーター）、体力測定、コンピュータによる食事診断を行い、各個人の生活や身体にあわせた健康づくりのアドバイスをいたします。 （事前予約必要）（月 1 回又は 2 回実施）
フリータイムコース	・ 仕事などの都合で日中の教室参加が難しい方や、各教室終了後も継続して運動を続ける方のためのコースです。
ゆったりリズム	・ 中高年者向けの健康づくり学習コースです。毎回、健康講座（運動・栄養・生活）と運動のセットで行います。
筋力アップ体操教室	・ 高齢者向けの簡単に楽しみながらできる体操です。 ・ 続けることで筋力やバランス能力が付き、転倒防止につながります。 （※会場は健康増進センター以外でも行っています。）
その他の事業	・ 健康づくり相談 ・ 健康づくり自主グループの活動支援 ・ 出張健康づくり講座

④ 利用料金

- ・ 健康度測定：2,400 円（1 回につき）
- ・ フリータイムコース：200 円（1 回につき）

⑤ 利用状況

平成 21 年度の利用状況は事業を 1,658 回開催し、3 万 5,347 人が利用しています。1 日当たりで平均 5 回開催し、97 人が利用しています。開催回数の内訳をみると、講座の開催 (459 回)、フリータイムコース (342 回) が中心となっています。利用者数の内訳をみると、講座 (9,430 人)、フリータイムコース (7,819 人)、中高年対象のゆったりリズム (7,641 人)、会食サービス (6,258 人) が中心となっています。開催回数の推移を見ると、平成 18 年度 (1,462 回) から横ばいでしたが、平成 21 年度に 1,658 回と増加しています。それに合わせ、利用者数も増加しています。

図 利用状況の推移 (平成 21 年度データ)



出典：北区行政資料集 (平成 22 年度版)

⑥ 運営状況

健康増進センターは、施設管理・運営を区の直営で行っています。

運営人員 (区職員、非常勤職員) は延 9 人が従事しています。(区職員 7 人、非常勤職員 2 人)

(9) 教育未来館

① 施設概要

教育未来館は、北区学校ファミリーの推進、北区に必要な教育施策や指導法の改善等の調査、研究を行うなど、区民とともに北区の教育改革を推進するとともに、教育のシンクタンク(政策研究機関)的機能を有する施設です。

このために、児童対象講座や区民対象講座等の主催・開催、設置目的にあった団体への施設貸出などの事業を行っています。

この施設は、平成7年度に適正配置によって閉校した旧神谷第二小学校の施設を活用しており、施設内には、教室等を活用した調査研究室、研修室、会議室、教科書展示室、学習室、和室、理科室や体育館などがあります。

設置目的：区におけるこれからの教育のあり方を研究するとともに、その成果を実践するため

- 事業内容： ① 主催事業（児童対象講座、区民対象講座など）
 ② 施設貸出（設置目的にあった団体）
 ③ 区の教育施策に関する調査・研究及びその普及
 ④ 教科書及び教育に関する資料の収集及び活用
 ⑤ 教職員等の研修など

表 施設一覧（平成22年7月現在）

施設名	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	備考
教育未来館	3,540	昭和32	旧神谷第二小学校の施設を活用

② 運営日・運営時間

運営時間	休館日
9:00 ~ 17:00	土曜日、日曜日 祝日及び年末年始

③ 施設貸出利用団体

- ・区または区教育委員会と共催で事業を行う団体
- ・区内の官公署そのほかこれに準ずる団体
- ・区内に住所を有する者または区内に在勤し、若しくは在学する者を主な構成員とする団体

④ 利用料金

施設貸出に関する利用料金は無料です。

⑤ 利用状況

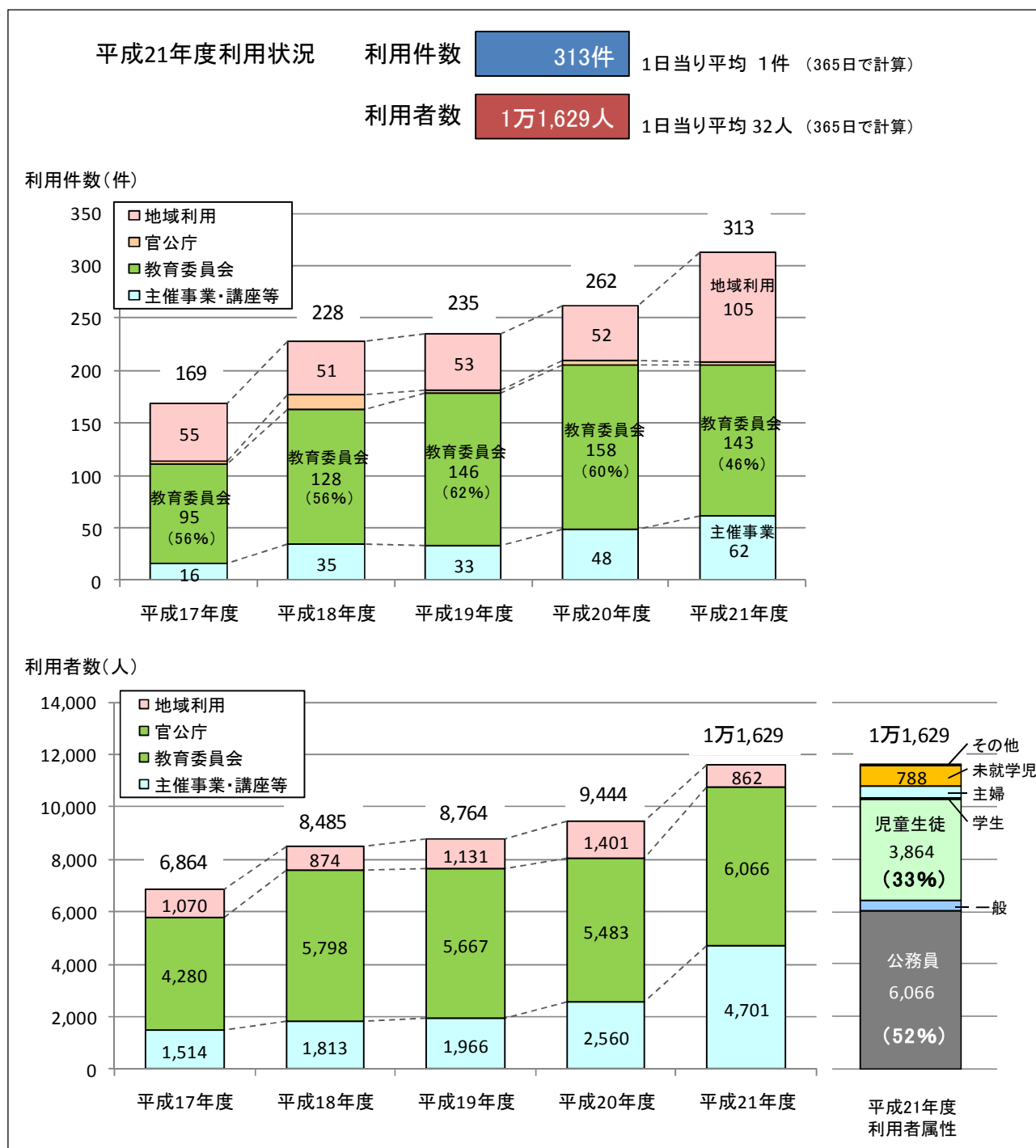
平成21年度の利用状況は利用件数313件、利用者数1万1,629人です。1日当たりで平均1件、32人が利用しています。

利用件数の内訳をみると、教育員会での利用が143件と全体の46%を占めています。主催事業が62件、地域利用が105件です。

利用件数の推移をみると、平成17年度より増加傾向にあります。

利用者数の内訳をみると、教育委員会が6,066人(全体の52%)、主催事業が4,701人(全体の40%)となっています。属性をみると、公務員が全体の52%を占めています。児童生徒が33%となっています。

図 利用状況の推移 (平成21年度データ)



⑥ 運営状況

教育未来館は、施設管理・運営を区の直営で行っています。

運営人員（区職員等）は延7人が従事し、施設の管理・運営業務を行っています。

表 業務別運営方式及び運営人員（平成21年度データ）

業務内容		運営人数
施設管理業務	区直営	区職員 7人
		非常勤 0人
		その他 2人
合計		7人

⑦ コスト状況

教育未来館の年間トータルコストは、2,193万円です。

年間トータルコストのうち、施設にかかるコスト（光熱水費・建物管理委託費等）は580万円（26%）、事業運営にかかるコスト（人件費・その他物件費等）は1,364万円（62%）、減価償却相当額が248万円（11%）となっています。

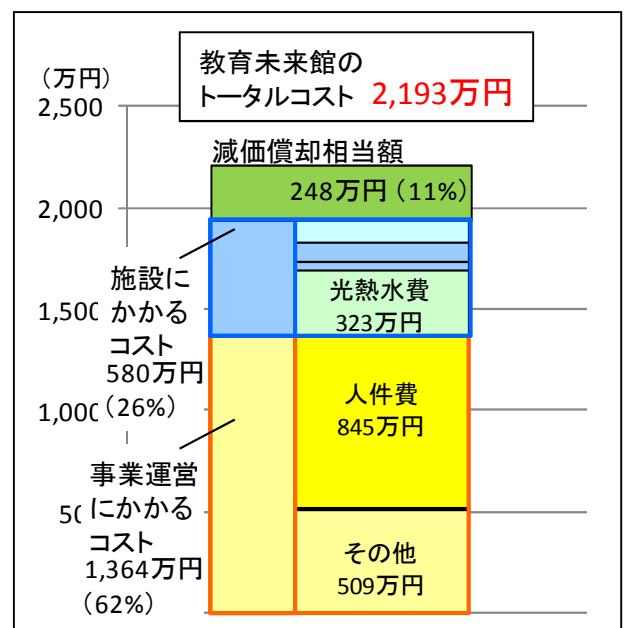
事業運営にかかるコストのうち、職員人件費は845万円、その他委託料は11万円です。利用料収入として、神谷保育園への建物賃料等が5万円あります。

表 行政コスト計算書（平成21年度）

(円)

I. 現金収支を伴うもの		教育未来館
【コストの部】		
施設にかかるコスト	修繕費	1,232,399
	建物管理委託費	876,960
	光熱水費	3,225,685
	その他	463,988
	施設にかかるコスト計	5,799,032
事業運営にかかるコスト	人件費	8,448,400
	その他委託料	105,000
	その他	5,090,207
	事業運営にかかるコスト計	13,643,607
現金収支を伴うコスト 計		19,442,639
【収入の部】		
利用料収入	0	
その他使用料(総務使用料)	52,879	
現金収支を伴う収入 計		52,879
II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】		
減価償却相当額	2,484,056	
III. 総括		
コストの部合計(トータルコスト)	21,926,695	
収支差額(ネットコスト)	21,873,816	

図 トータルコスト(平成21年度)



(10) 男女共同参画センター「スペースゆう」

① 施設概要

男女共同参画センター「スペースゆう」は、男女共同参画社会を実現するための諸施策の推進並びに区民、団体の自主的活動の場として利用できる施設です。また、区民の方々との協働による各種事業の企画運営を行っています。

さらに、女性が抱えている問題や悩みについて、女性の専門相談員、弁護士による相談事業を行っています。

施設は王子駅前の「北とぴあ」内にあり、区民・団体が自主的な活動の拠点となるため、学習会や講演会、研修会などに利用できる「多目的室（有料）」や活動団体の会議等に利用できる「ミーティングルーム」、男女共同参画などに関する資料を集めた「情報コーナー」、活動中に子どもを預かる「保育室」、相談事業を行う「相談室」などがあります。

また、同じ北とぴあ内にあるプラネタリウムを管理しています。

設置目的：女性をとりまく諸問題の解決及び男女共同参画社会を実現するための諸施策の推進並びに区民の自主的な活動拠点

事業内容： ① 主催事業（男女共同参画推進のための各種の講座及び研修等）
 ② 施設貸出（設置目的にあった団体・区民）
 ③ 女性総合相談事業
 ④ 情報、記録、図書その他の資料の収集及び提供

表 施設一覧 （平成 22 年 7 月現在）

施設名	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	備考
男女共同参画センター	1,735	平成2年	北とぴあ内(5階、6階)

② 運営日・運営時間

運営時間	運営日数		休館日
9:00 ~ 21:00	平日 190 日	計 289 日	月曜日、祝日、年末年始
	休日 99 日		

③ 利用料金

施設貸出（多目的室、プラネタリウム）については午前、午後、夜間の3コマで有料です。その他情報コーナーやミーティングルーム、相談事業などは無料で利用できます。

④ 利用状況

男女共同参画センターの利用状況を「施設貸出事業」と「相談事業」で把握します。

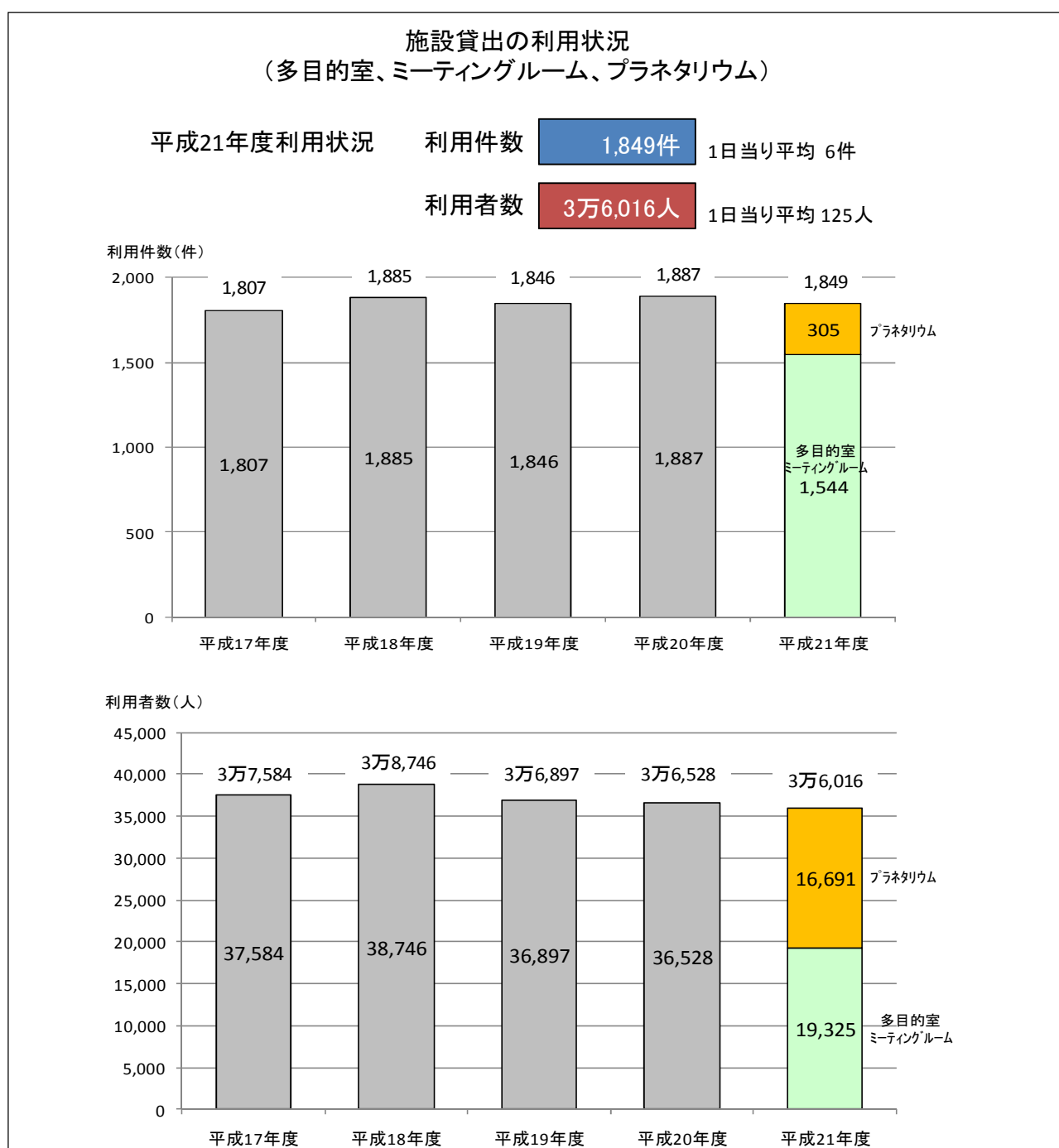
ただし、無料で利用できるスペースがあり、より詳細な利用状況を把握するためには、施設への入館者数を把握する必要があります。

【施設貸出事業】

平成 21 年度の利用状況は利用件数 1,849 件、利用者数 3 万 6,016 人です。運営日 1 日当たりで平均 6 件、125 人が利用しています。

利用件数の推移をみると、平成 17 年度より横ばいです。

図 施設貸出の利用状況の推移 (平成 21 年度データ)

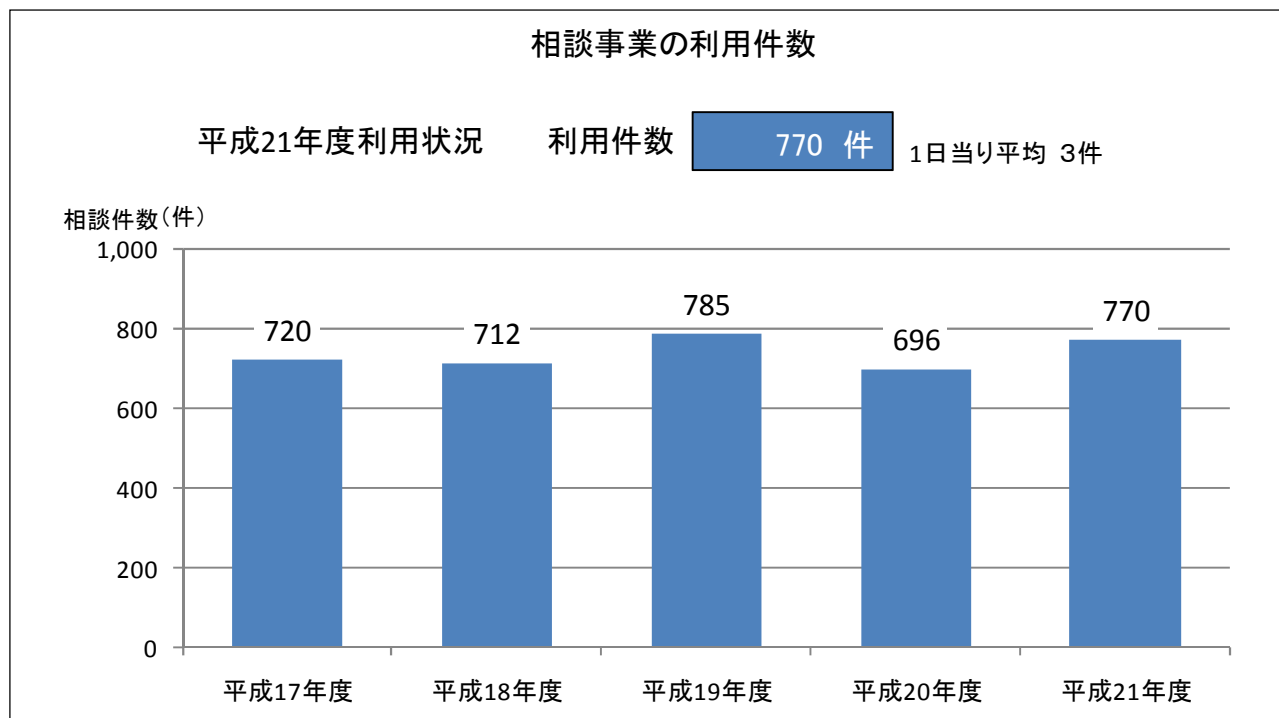


出典：北区行政資料集 (平成 22 年度版)

【相談事業】

平成 21 年度の利用件数は 770 件です。運営日 1 日当たりで平均 3 件です。
 利用件数の推移をみると、平成 17 年度より横ばいです。

図 相談事業の利用状況の推移 (平成 21 年度データ)



出典：北区行政資料集（平成 22 年度版）

⑤ 運営状況

男女共同参画センターは、施設管理・運営を区の直営で行っています。相談事業等の一部運営業務を委託しています。

運営人員（区職員等）は延 14 人が従事し、施設の管理、利用に関する受付・案内、主催事業の企画・開催を行っています。

表 業務別運営方式及び運営人員 (平成 21 年度データ)

業務内容			運営人数
施設管理業務	区直営	区職員	1.5 人
		非常勤	
業務委託		事業者職員	3.0 人
利用に関する受付・案内	区直営	区職員	1.5 人
	業務委託	事業者職員	3.0 人
主催事業の企画・開催	区直営	区職員	
		非常勤	5.0 人
合計			14.0 人

⑥ コスト状況

男女共同参画センターの年間トータルコストは、7,884 万円です。

年間トータルコストのうち、施設にかかるコスト（光熱水費・建物管理委託費等）は 1,999 万円（25%）、事業運営にかかるコスト（人件費・その他物件費等）は 4,084 万円（52%）、減価償却相当額が 1,801 万円（23%）となっています。

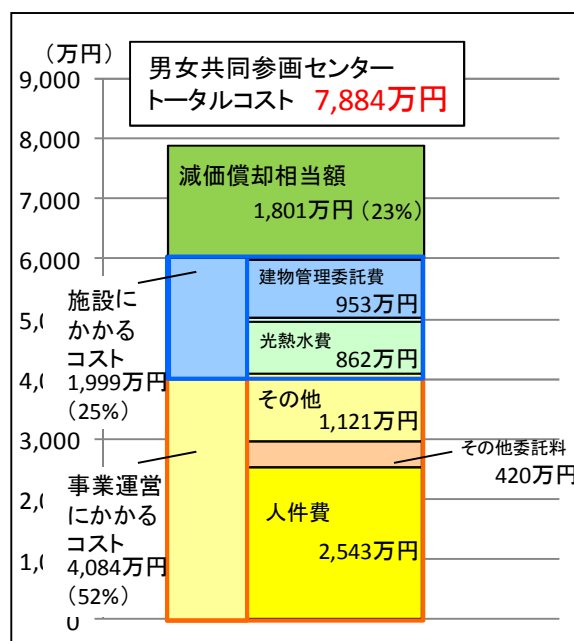
利用料収入は 268 万円で、光熱水費の約 31%です。

表 行政コスト計算書（平成 21 年度）

(円)

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		男女共同参画センター
コ か 施 ス か 設 ト る に	修繕費	1,158,840
	建物管理委託費	9,530,002
	光熱水費	8,621,005
	その他	684,586
	施設にかかるコスト計	19,994,433
コ ス ト に 事 業 運 営	人件費	25,429,600
	その他委託料	4,203,350
	その他	11,205,576
	事業運営にかかるコスト計	40,838,526
現金収支を伴うコスト 計		60,832,959
【収入の部】		
利用料収入(施設貸出)	2,425,700	
その他使用料(総務使用料)	0	
諸収入	255,786	
現金収支を伴う収入 計	2,681,486	
II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】		
減価償却相当額	18,008,015	
III. 総括		
コストの部合計(トータルコスト)	78,840,974	
収支差額(ネットコスト)	76,159,488	

図 トータルコスト（平成 21 年度）



(11) セレモニーホール

① 施設概要

区民が安心して葬儀を行う場として、区民斎場「北区セレモニーホール」の貸し出しを行っています。

目的：区民が安心して葬儀を行う場の提供

事業：葬儀を行う場としての斎場の貸し出し

② 運営時間

- ・ 利用時間：16:00～翌15:30
- ・ 休館日：1月1日～1月2日、友引
- ・ 年間運営日数：301日

			16:00	深夜 0:00	翌日 15:30
セレモニーホール	{ 1月1日 ・2日 友引 } 除く全日	施設貸出	[Blue bar indicating rental period from 16:00 to 15:30]		

③ 利用資格

- ・ 北区内にお住まいの方の葬儀をされる方
- ・ 北区内にお住まいの方で葬儀を主宰される方

④ 施設内容

- 地下1階 事務室・機械式駐車場(20台)
- 1階 ロビー
- 2階 式場・通夜控室・家族控室・式師控室
- 3階 式場・通夜控室・家族控室・式師控室

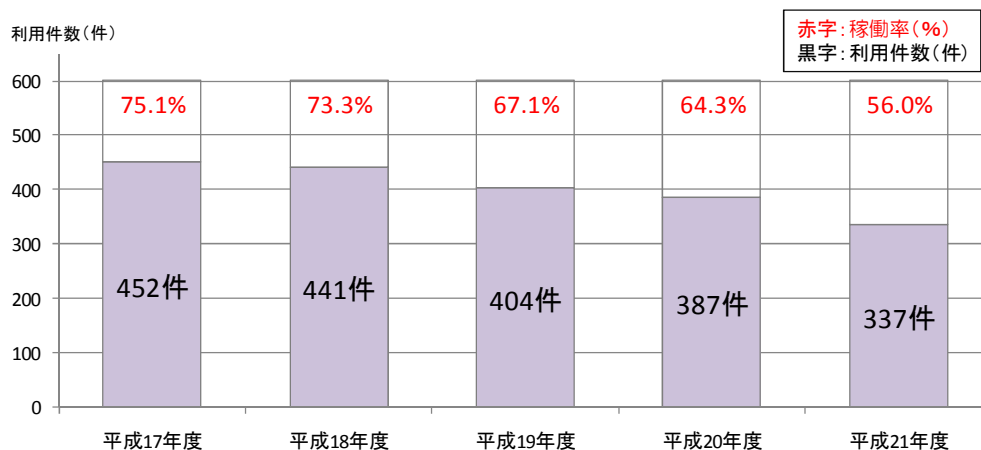
⑤ 利用料金

- ・ 2階式場(60名)・和室(30畳) 72,000円
- ・ 3階式場(60名)・和室(30畳) 72,000円

⑥ 利用状況

平成18年度から利用件数に減少傾向がみられ、平成17年度の452件から平成21年度には337件と115件の減少がありました。

図 利用件数・稼働率の推移



⑦ コスト状況

セレモニーホールの年間トータルコストは、7,513万円です。

7,513万円のうち、施設にかかるコスト(各所修繕費、光熱水費、建物管理委託費)は2,315万円(31%)、事業運営にかかるコスト(委託料等)は2,282万円(30%)です。

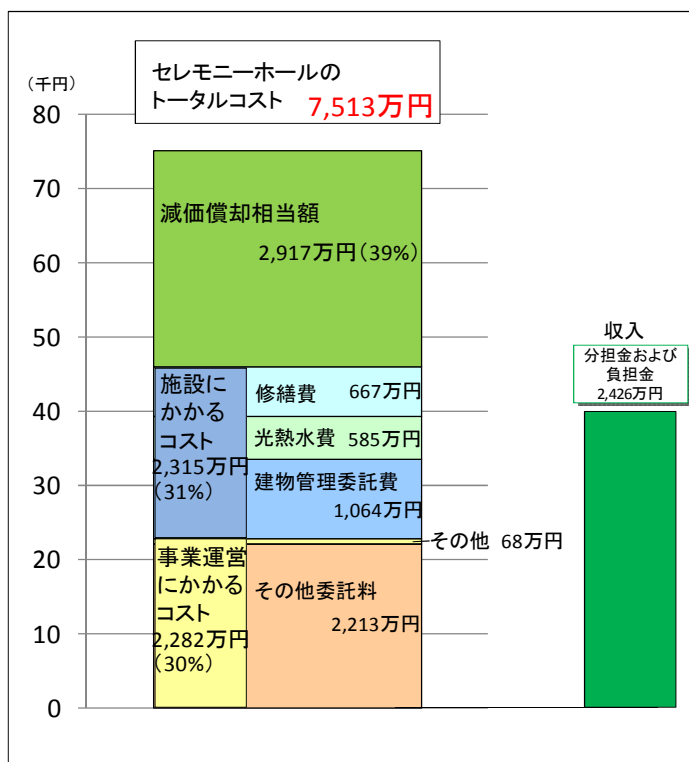
セレモニーホールでは使用料を徴収しており、年間の収入は2,426万円となっています。

表 行政コスト計算書(平成21年度)

トータルコスト(平成21年度)

(千円)

I. 現金収支を伴うもの		セレモニーホール
【コストの部】		
施設にかかるコスト	修繕費	6,665
	光熱水費	5,849
	建物管理委託費	10,636
	その他	0
	施設にかかるコスト計	23,150
事業運営にかかるコスト	人件費	0
	その他委託料	22,134
	その他	682
	事業運営にかかるコスト計	22,817
現金収支を伴うコスト計		45,967
【収入の部】		
分担金および負担金	24,264	
国・都補助金	0	
諸収入	0	
現金収支を伴う収入計		24,264
II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】		
減価償却相当額	29,166	
III. 総括		
コストの部合計(トータルコスト)	75,133	
収支差額(ネットコスト)	50,869	



(12) 防災センター

① 施設概要

防災センターは、平常時には「地震の科学館」として来館者の防災意識・能力の向上を図るとともに、防災に関する啓発やコミュニティ機能を持ち、災害時には災害対策本部のバックアップ機能を有しています。

展示ホールでは、模型や映像を通して地震についての知識を深めることができます。また体験室では、震度7の揺れや煙を体験することができ、AEDを活用した心肺蘇生や応急手当の訓練、消火器等による初期消火の訓練等を行っています。


平成19年度から22年度にかけて、展示施設のリニューアル整備を行っています。

目的：平常時は区民の防災意識・能力の向上を図り、災害時には災害対策本部のバックアップ機能を有する。

事業：区民の防災意識・能力の向上、心肺蘇生・応急手当の訓練、初期消火の訓練、災害時に活用できる人材づくり、災害応急活動に必要な技術と知識習得のための研修などの実施

② 運営時間

- ・ 利用時間：9：00～17：00
- ・ 休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は、火曜日も休館)、祝日(但し、祝日が土曜日の場合は開館)、年末年始

			9:00	17:00
防 災 セ ン タ ー	{ 月・祝日・ 年末年始 } 除く全日	館内展示・ 体験		

③ 施設内容

- 1階 展示ホール、第1体験室、小研修室、備蓄倉庫
- 2階 大研修室、第2体験室、事務室、無線室、宿直室
- 3階 第3体験室、備蓄倉庫、階段室、機械室

④ 利用料金

- ・ 無料

⑤ 利用状況

展示ホールの利用者が減少傾向にあり、団体利用と体験室の利用者には変動がみられますが展示ホールほどの減少ではありません。

図 展示ホール 来館者数 (個人)

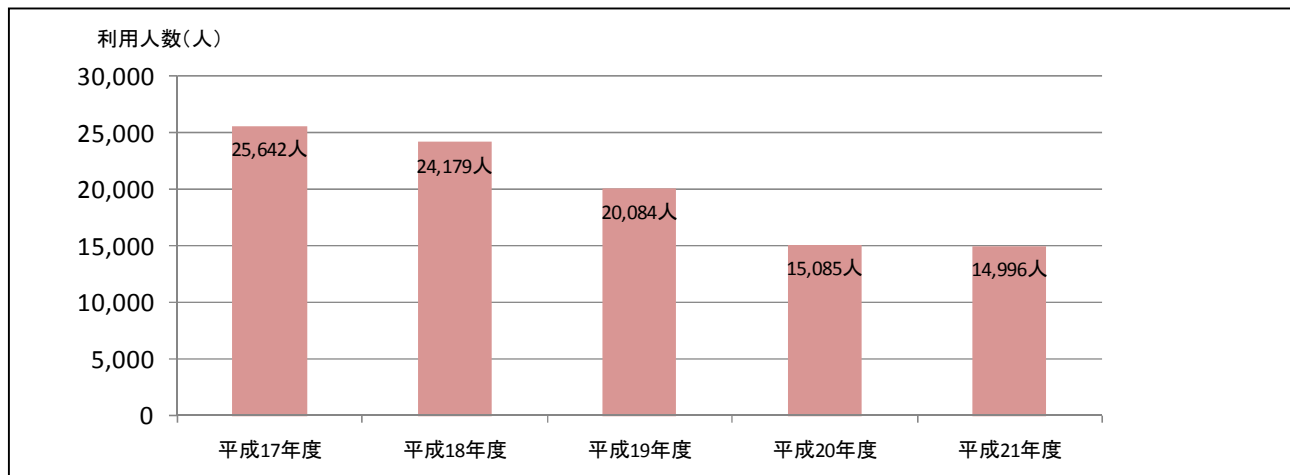


図 団体利用の推移

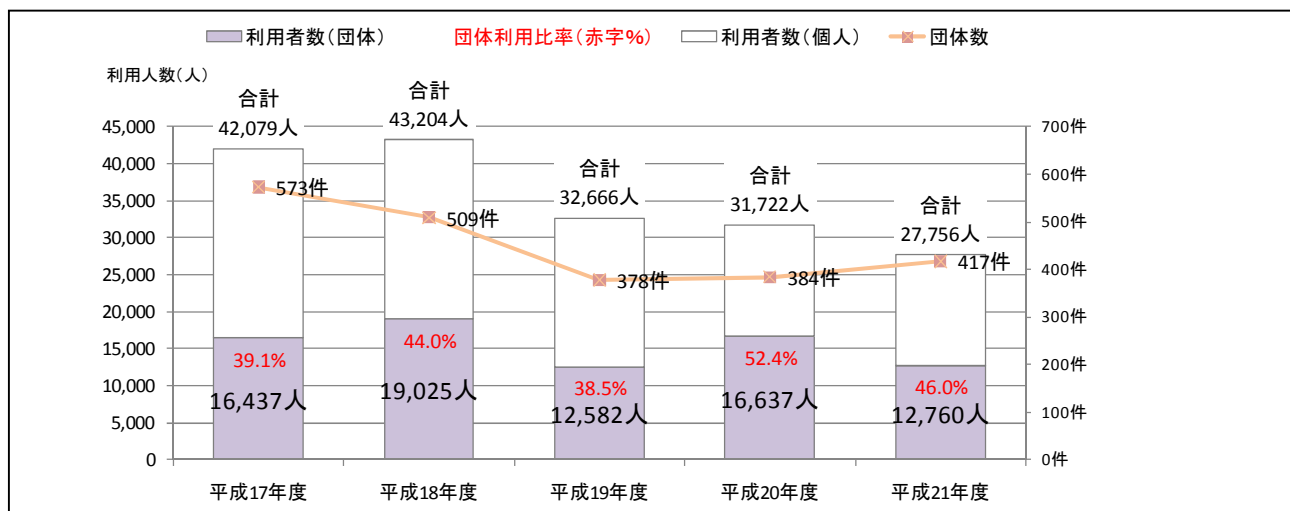
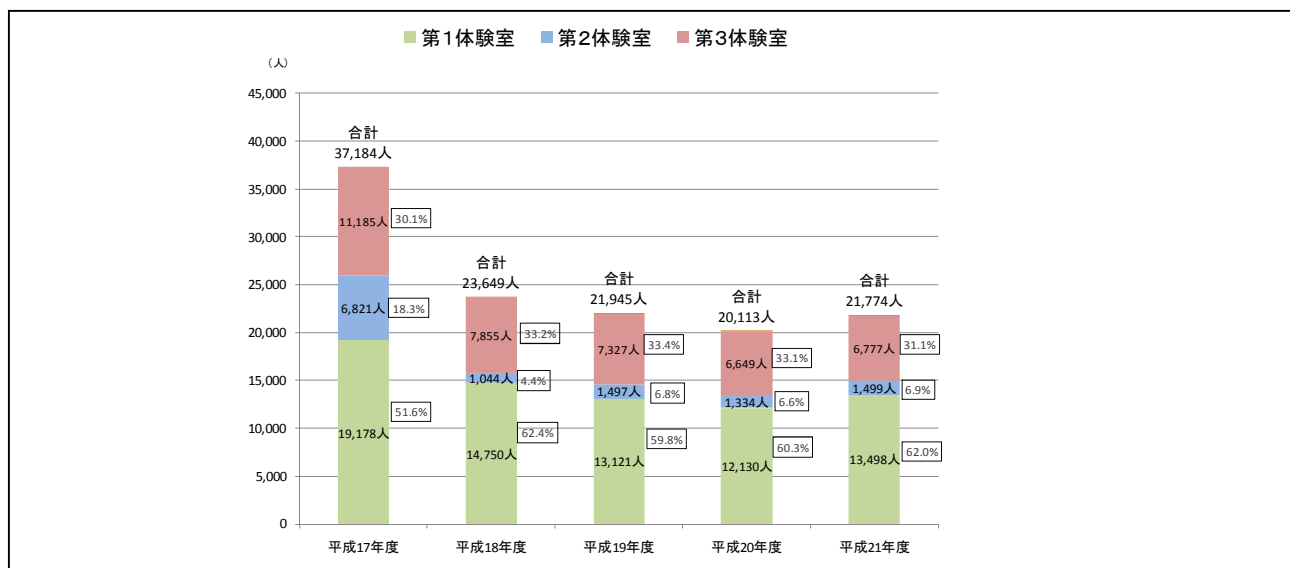


図 体験室の利用の推移



⑥ コスト状況

防災センターの年間トータルコストは、9,375万円です。

9,375万円のうち、施設にかかるコスト(各所修繕費、建物管理委託費)は1,080万円(12%)、事業運営にかかるコスト(人件費、その他物件費)は7,006万円(75%)です。

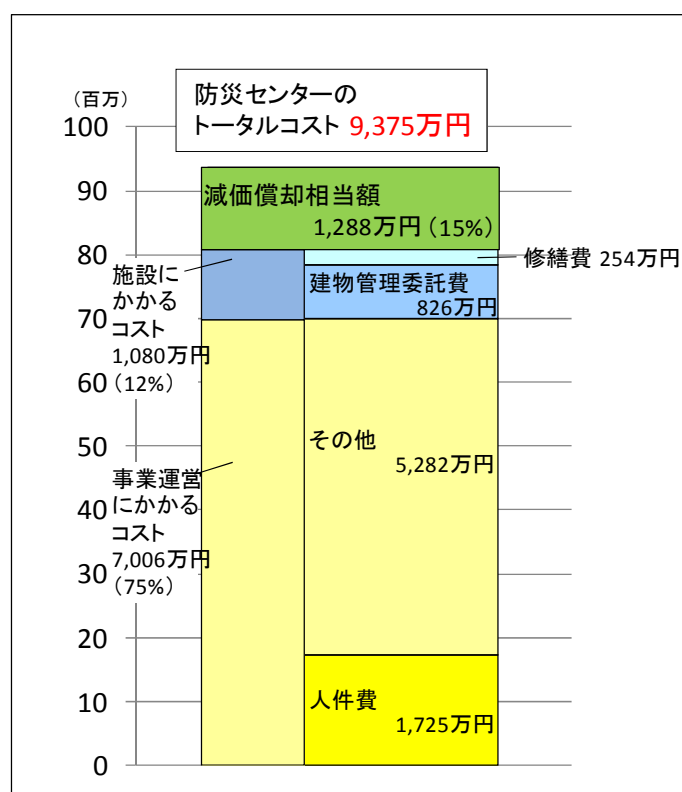
平成21年度の事業運営にかかるコストのうち、5,000万円は、展示施設のリニューアル費用となっており、この分を除くと年間トータルコストは4,375万円となります。

表 行政コスト計算書(平成21年度)

図 トータルコスト(平成21年度)

(千円)

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		防災センター
施設にかかるコスト	修繕費	2,543
	光熱水費	0
	建物管理委託費	8,260
	その他	0
	施設にかかるコスト計	10,803
事業運営にかかるコスト	人件費	17,246
	指定管理委託料	0
	その他	52,817
	事業運営にかかるコスト計	70,062
現金収支を伴うコスト 計		80,866
【収入の部】		
利用料収入		0
その他使用料(総務使用料)		0
諸収入		0
現金収支を伴う収入 計		0
II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】		
減価償却相当額		12,883
III. 総括		
コストの部合計(トータルコスト)		93,749
収支差額(ネットコスト)		93,749



※展示施設リニューアル費用を含む

(13) エコ広場館 (4施設)

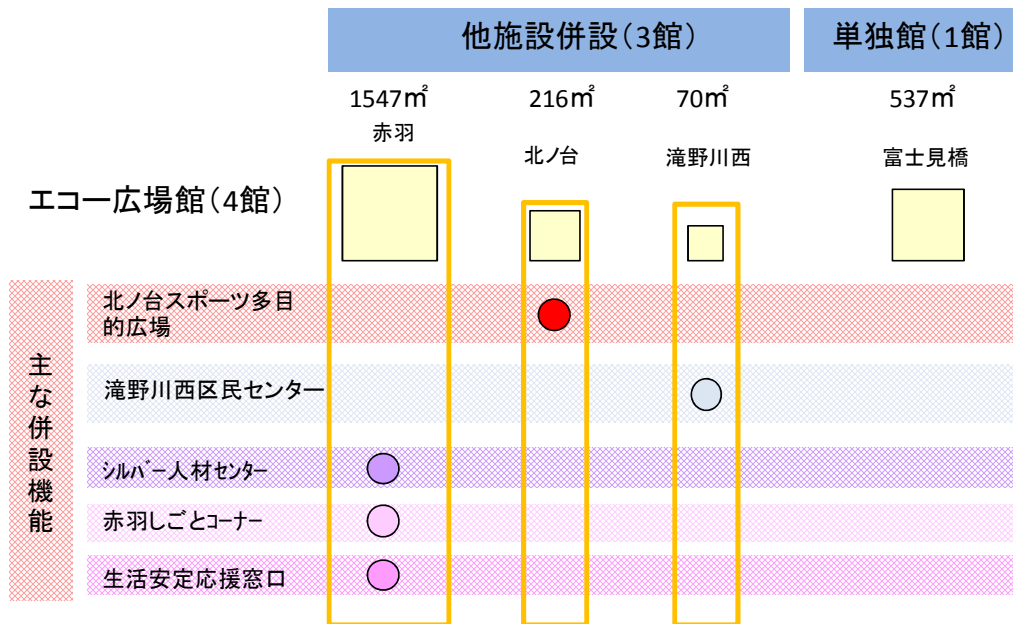
① 施設一覧

区民が地域において自主的なリサイクル活動を推進していくための拠点施設として平成6年1月に「富士見橋エコ広場館」、平成8年3月に「北ノ台エコ広場館」、同年6月に「滝野川西エコ広場館」、平成20年3月に「赤羽エコ広場館」の4エコ広場館を設置しました。

エコ広場館ではリサイクル生活文化の振興を図り、区民参加型の循環型社会構築に向けた推進活動や新しいリサイクル事業に取り組んでいます。

目的：リサイクル活動の場を提供することによって、リサイクル生活文化の振興を図る。

事業：リサイクル情報の収集及び提供、リサイクル団体の交流、リサイクル工房、フリーマーケット、リサイクル活動に関する展示、環境に関する啓発事業等



② 運営時間

- ・ 利用時間：10:00～16:00
(赤羽エコ広場館は17:00まで開館)
- ・ 休館日：水曜日・祝日・年末年始
- ・ 年間運営日数：292日

			10:00	12:00	13:00	16:00	17:00
エコ広場館	{ 水曜 祝日 年末年始 } 除く全日	赤羽					
		北ノ台・滝野川西・富士見橋					

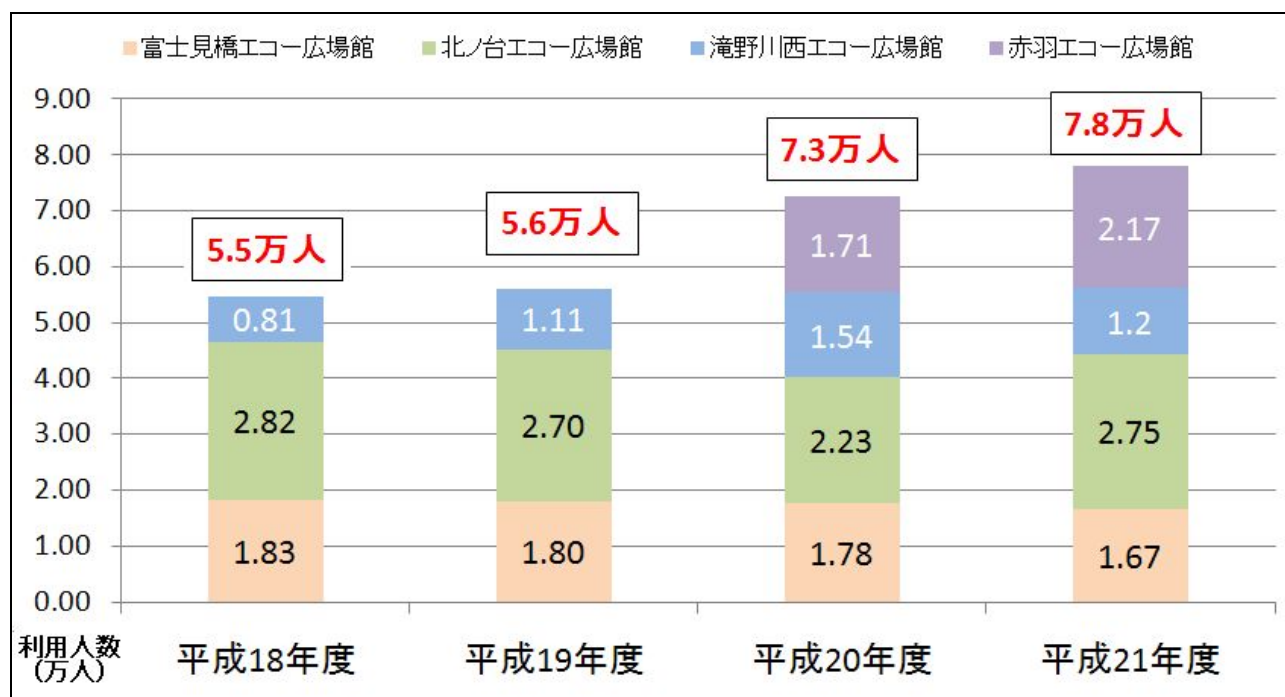
③ 事業内容

- ・ 衣類・日用雑貨我楽多市、フリーマーケット、大型資源活用市
- ・ 再生トイレットペーパー、堆肥などのリサイクル製品・エコ製品の販売
- ・ 木工品の修理・修繕
- ・ リサイクルアイデア、エコライフなどの講座の開催
- ・ さき布織り、紙すきなどの体験教室の開催

④ 利用状況

エコー広場館の利用者数は、平成18年度5万5千人、平成19年度5万6千人とあまり変化なく推移してきましたが、平成20年度に赤羽エコー広場館がオープンしたことに伴い平成20年度7万3千人、平成21年度7万8千人と増加傾向になっています。

図 利用者の推移



⑤ 運営状況

エコー広場館は、平成18年4月から指定管理者制度を導入し管理運営を行っています。

赤羽エコー広場館			10:00	12:00	13:00	16:00	17:00	
平日 (水曜・祝日除く) 11人	エコー広場館	施設利用に関する 受付・案内	11人					
北ノ台エコー広場館			10:00	12:00	13:00	16:00	17:00	
平日 (水曜・祝日除く) 4人	エコー広場館	施設利用に関する 受付・案内	4人					
土日 (祝日除く) 6人	エコー広場館	施設利用に関する 受付・案内	6人					
滝野川西エコー広場館			10:00	12:00	13:00	16:00	17:00	
平日 (水曜・祝日除く) 3人	エコー広場館	施設利用に関する 受付・案内	3人					
土日 (祝日除く) 5人	エコー広場館	施設利用に関する 受付・案内	5人					
富士見橋エコー広場館			10:00	12:00	13:00	16:00	17:00	
平日 (水曜・祝日除く) 12人	エコー広場館	施設利用に関する 受付・案内	12人					
土日 (祝日除く) 15人	エコー広場館	施設利用に関する 受付・案内	15人					

⑥ コスト状況

エコー広場館4施設の年間トータルコストは、7,594 万円です。

年間トータルコストのうち、減価償却相当額は 2,157 万円(28%)です。

表 施設別 行政コスト計算書

単位：円

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		赤羽 エコー 広場館	北ノ台 エコー 広場館	富士見橋 エコー 広場館	滝野川西 エコー 広場館	合計
コストにか かると するに	修繕費	314,370	21,420	684,600	0	1,020,390
	光熱水費	3,518,666	0	0	0	3,518,666
	建物管理委託費	5,870,694	0	0	0	5,870,694
	その他	95,508	0	0	0	95,508
	施設にかかるコスト計	9,799,238	21,420	684,600	0	10,505,258
コストに 事業運 営にか かると する	人件費	0	0	0	0	0
	指定管理委託料	11,166,240	5,236,880	23,241,360	3,635,520	43,280,000
	その他委託料	0	0	0	0	0
	その他	593,182	0	0	0	593,182
	事業運営にかかるコスト計	11,759,422	5,236,880	23,241,360	3,635,520	43,873,182
現金収支を伴うコスト 計		21,558,660	5,258,300	23,925,960	3,635,520	54,378,440
【収入の部】						
利用料収入		0	0	0	0	0
その他使用料(総務使用料)		0	0	0	0	0
諸収入		0	0	0	0	0
現金収支を伴う収入 計		0	0	0	0	0
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】						
減価償却相当額		10,732,994	1,178,713	8,452,077	1,202,229	21,566,013
III. 総括						
コストの部合計(トータルコスト)		32,291,654	6,437,013	32,378,037	4,837,749	75,944,453
収支差額(ネットコスト)		32,291,654	6,437,013	32,378,037	4,837,749	75,944,453

図 エコー広場館全施設

トータルコスト(平成 21 年度)

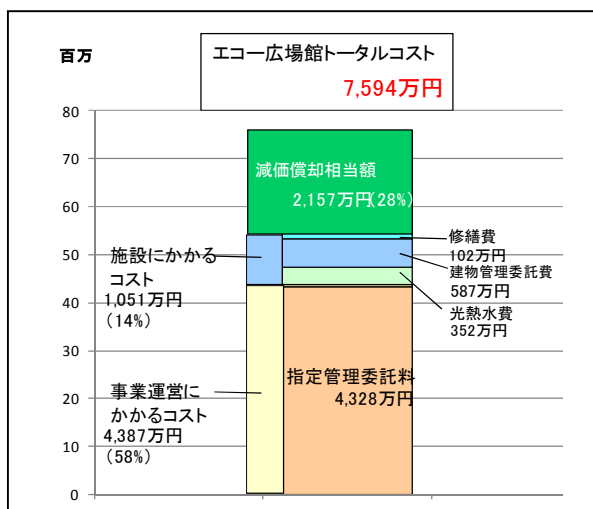
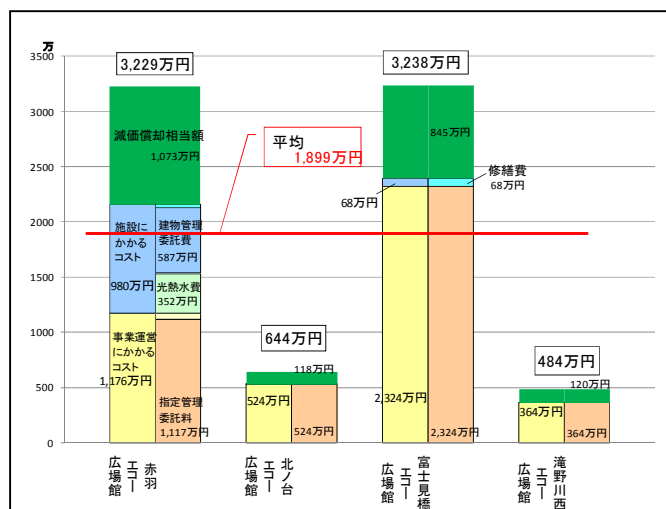


図 エコー広場館

施設別トータルコスト(平成 21 年度)



6. 区営住宅

(1) 施設概要

① 施設一覧

区営住宅は建物25棟、管理戸数620戸の管理・修繕・保守を行っています。また、年に1回程度、空き家住宅の公募を行い、低額所得者の住生活の安定を図っています。

また、区営住宅のほかに区民住宅と高齢者住宅があります。区民住宅は民間の賃貸住宅を借り上げ中堅所得層の家族世帯に良質な住宅を提供することを目的としたもので4棟・管理戸数144戸となっています。高齢者住宅は区が民間から建物を借り上げ、住宅に困っている一人暮らしの高齢者に住宅を提供することを目的とし、15棟・管理戸数287戸があります。本白書では区営住宅を対象としました

設置目的：住宅が確保しにくい低額所得者の居住の安定と確保

事業内容：区営住宅の整備・入居から返還までの手続き・使用料の決定・徴収・滞納整理、空き家住宅の募集、建物の修繕及び保守管理

表 施設一覧 区営住宅

番号	施設名称	住所	号棟	棟別戸数	建築年度	構造	延床面積 (㎡)
1	浮間二丁目第2アパート	浮間2-10-12	12号棟	35	昭和56	鉄筋コン造	4,819.00
		浮間2-10-13	13号棟	35	昭和56	鉄筋コン造	
2	浮間二丁目第3アパート	浮間2-2-1	—	62	昭和56	鉄筋コン造	5,008.50
3	赤羽北二丁目アパート	赤羽北2-34-1	1号棟	30	昭和42	鉄筋コン造	3,604.72
		赤羽北2-34-2	2号棟	50	昭和42	鉄筋コン造	
4	東田端2丁目住宅	東田端2-31-1	1号棟	32	昭和52	鉄筋コン造	5,919.68
		東田端2-31-2	2号棟	49	昭和54	鉄筋コン造	
5	赤羽北三丁目第2アパート	赤羽北3-24-9	—	15	平成元	鉄筋コン造	1,131.47
6	志茂五丁目アパート	志茂5-21-1	1号棟	15	昭和56	鉄筋コン造	1,233.00
		志茂5-21-2	2号棟	3	昭和56	鉄筋コン造	
7	浮間三丁目第3アパート	浮間3-34-1	1号棟	28	昭和51	鉄筋コン造	6,434.18
		浮間3-34-2	2号棟	30	昭和51	鉄筋コン造	
		浮間3-34-3	3号棟	20	昭和51	鉄筋コン造	
8	浮間三丁目第4アパート	浮間3-24-23	—	20	昭和58	鉄筋コン造	1,738.40
9	赤羽西六丁目第2アパート	赤羽西6-38-1	1号棟	30	昭和50	鉄筋コン造	4,572.10
		赤羽西6-38-2	2号棟	20	昭和50	鉄筋コン造	
		赤羽西6-38-3	3号棟	24	昭和52	鉄筋コン造	
10	西が丘一丁目アパート	西が丘1-44-13	—	21	昭和49	鉄筋コン造	1,184.90
11	西が丘一丁目第2アパート	西が丘1-47-9	—	7	昭和60	鉄筋コン造	559.78
12	西が丘二丁目アパート	西が丘2-14-1	1号棟	16	昭和44	鉄筋コン造	1,626.80
		西が丘2-13-2	2号棟	20	昭和45	鉄筋コン造	
13	赤羽西六丁目第3アパート	赤羽西6-9-1	1号棟	24	昭和51	鉄筋コン造	4,037.49
		赤羽西6-4-7	7号棟	9	昭和52	鉄筋コン造	
		赤羽西6-4-8	8号棟	9	昭和52	鉄筋コン造	
		赤羽西6-5-10	10号棟	16	昭和53	鉄筋コン造	
合計			25棟	620			41,870.02

表 施設一覧 区民住宅

番号	名称	住所	号棟	棟別戸数	開設年(年)
1	志茂二丁目区民住宅	志茂2-34-3	—	30	平成9
2	滝野川六丁目区民住宅	滝野川6-10-11	—	36	平成10
3	王子一丁目区民住宅	王子1-14-12	—	38	平成10
4	王子一丁目第二区民住宅	王子1-28-2	—	40	平成12
合計			4棟	144	

※ 民間の土地所有者が東京都の認定を受けて建設した優良な賃貸住宅を区が借り上げ、中堅ファミリー層向けの住宅として入居者の募集、使用料の徴収、入居者対応等の管理を行っている。

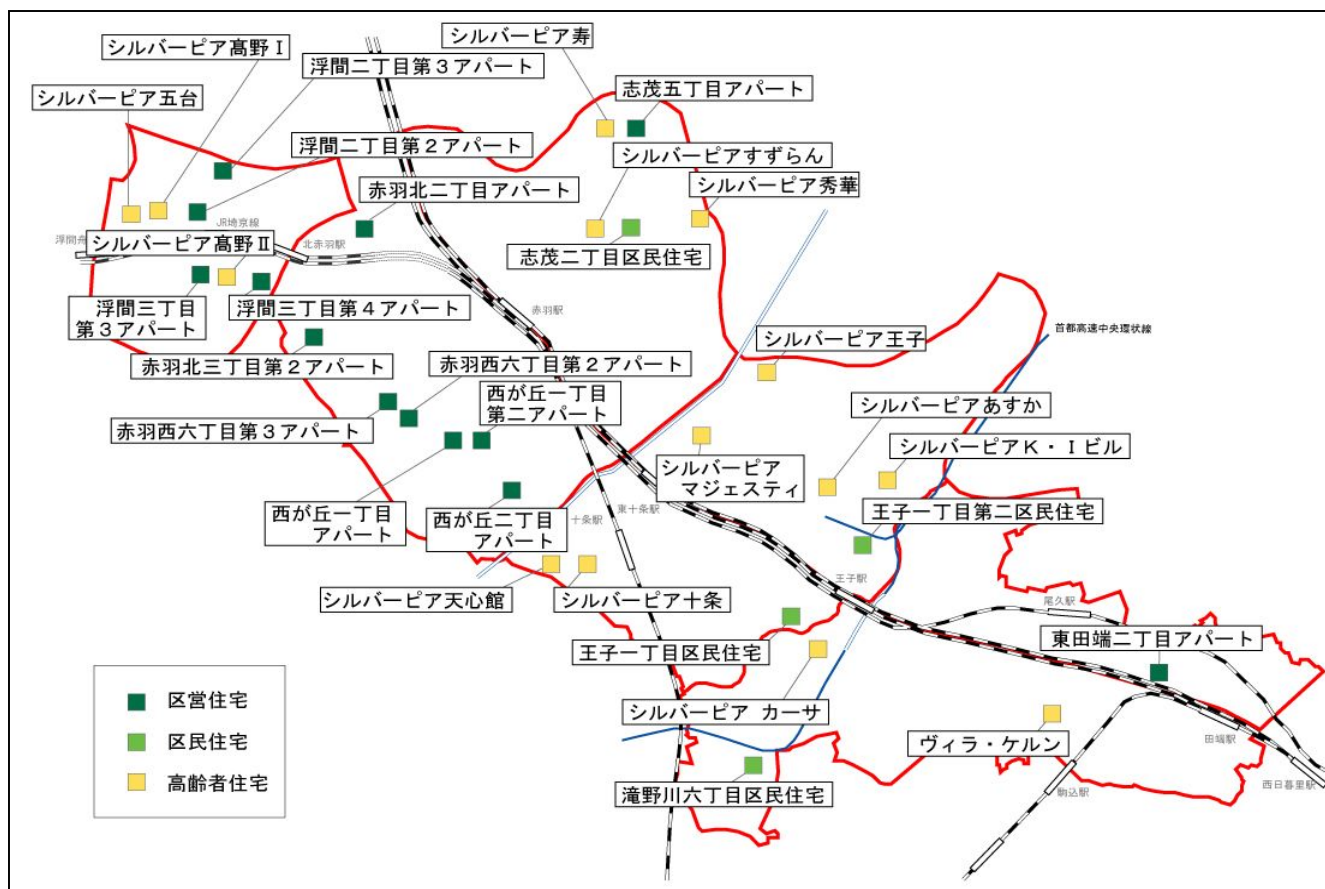
表 施設一覧 高齢者住宅

番号	名称	住所	号棟	棟別戸数	開設年(年)
1	シルバーピアK・Iビル	豊島1-35-15	—	25	平成3
2	ヴィラ・ケルン	中里2-20-6	—	10	平成4
3	シルバーピア十条	上十条3-10-9	—	8	平成4
4	シルバーピア高野Ⅰ	浮間2-11-26	—	24	平成5
5	シルバーピア高野Ⅱ	浮間3-21-10	—	13	平成5
6	シルバーピア マジェスティ	東十条4-11-6	—	13	平成7
7	シルバーピア王子	王子5-18-6	—	28	平成7
8	シルバーピア カーサ	滝野川2-7-7	—	22	平成7
9	シルバーピア秀華	志茂4-45-11	—	24	平成8
10	シルバーピア寿	志茂5-30-17	—	27	平成8
11	シルバーピア天心館	上十条4-15-10	—	18	平成9
12	シルバーピア五台	浮間2-14-12	—	17	平成9
13	シルバーピアすずらん	志茂2-37-15	—	25	平成9
14	シルバーピア滝野川	滝野川4-1-15	—	18	平成9
15	シルバーピアあすか	豊島1-23-2	—	15	平成9
合計			15棟	287	

※ 区が民間から建物を借り上げ、住宅に困っている1人暮らしの高齢者を対象に入居者を募集し、使用料の徴収、入居者対応等の管理、管理人による入居者の安否確認や生活相談を行っている。

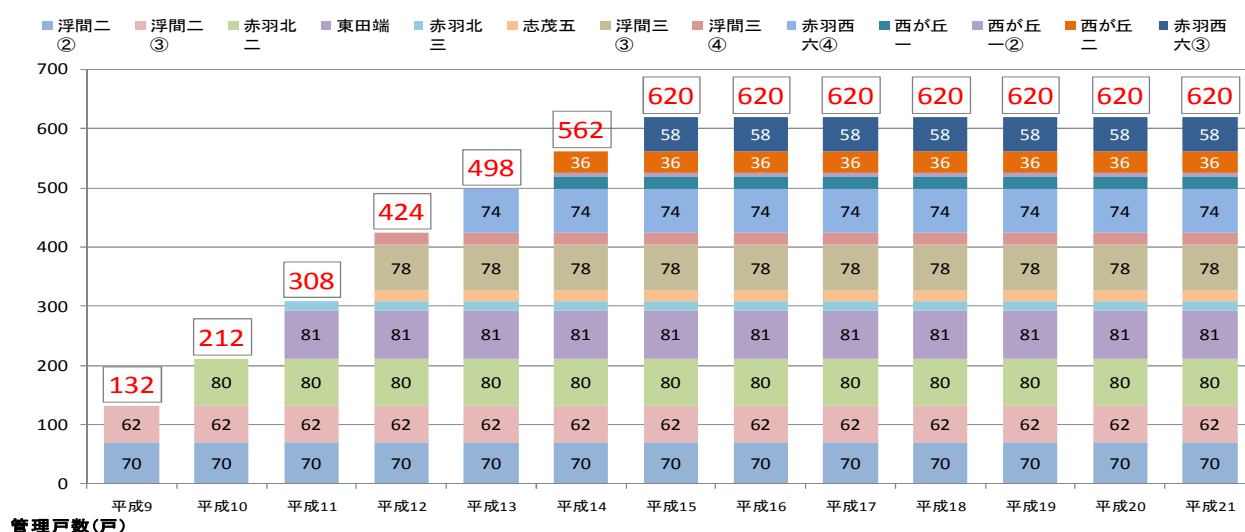
② 配置状況

図 区営住宅配置図



③ 管理戸数

区営住宅の管理戸数は、平成9年度から小規模な都営住宅の移管を受け毎年度管理戸数が増加してきましたが、平成15年度以降は620戸と変化なく推移しています。



④ 運営状況

区営住宅の管理は、許可・認可に関することを除き指定管理者による運営を行っています。

(2) 実態把握

① 建物総合評価

- ・ パターン①の9施設は、十分な耐震安全性が確保されていません。
- ・ パターン②の3施設は、老朽化が進行しています。
- ・ パターン③の5施設は、今後10年～20年で老朽化が見られる施設です。
- ・ パターン④の8施設は、バリアフリー化に対応していない施設や省エネ化・断熱化に設備が対応していない施設です。

図 建物総合評価

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 老朽化
評価	<p>・十分な耐震安全性が確保されていない ・さらに、老朽化が進行している ⇒ 早急に耐震安全性の確保が必要な施設</p> <p>①耐震安全性 (赤羽西六丁目第2 1号棟、赤羽西六丁目第3 1号棟、浮間三丁目第3 1号棟、浮間三丁目第3 2号棟、浮間三丁目第3 3号棟、東田端二丁目 1号棟)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③ハリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>・老朽化が進行している ⇒ 今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設</p> <p>①耐震安全性 (赤羽北二丁目1号棟、赤羽北二丁目2号棟、西が丘二丁目1号棟)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③ハリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<p>・西が丘二丁目2号棟 (S46年築) ・赤羽西六丁目第2 1号棟 (S52年築) ・赤羽西六丁目第2 3号棟 (S52年築) ・赤羽西六丁目第3 1号棟 (S52年築) ・浮間三丁目第3 1号棟 (S53年築) ・浮間三丁目第3 2号棟 (S53年築) ・浮間三丁目第3 3号棟 (S53年築) ・東田端二丁目1号棟 (S54年築) ・東田端二丁目2号棟 (S56年築)</p> <p><9施設></p>	<p>・赤羽北二丁目1号棟 (S43年築) ・赤羽北二丁目2号棟 (S43年築) ・西が丘二丁目1号棟 (S45年築)</p> <p><3施設></p>

	パターン ③ 今後、老朽化	パターン ④ 今後、対応要
評価	<p>・今後、老朽化が進行する施設</p> <p>①耐震安全性 (赤羽西六丁目第3 7号棟、赤羽西六丁目第3 8号棟、赤羽西六丁目第3 10号棟)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③ハリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>	<p>・バリアフリー化に対応していない施設 ・省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設</p> <p>①耐震安全性 (浮間二丁目第2 12号棟、浮間二丁目第2 13号棟)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③ハリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p>
該当施設	<p>・西が丘一丁目 (S50年築) ・赤羽西六丁目第2 2号棟 (S52年築) ・赤羽西六丁目第3 7号棟 (S52年築) ・赤羽西六丁目第3 8号棟 (S54年築) ・赤羽西六丁目第3 10号棟 (S55年築)</p> <p><5施設></p>	<p>・浮間二丁目第2 12号棟 (S58年築) ・浮間二丁目第2 13号棟 (S58年築) ・志茂五丁目1号棟 (S58年築) ・志茂五丁目2号棟 (S58年築) ・浮間二丁目第3 (S59年築) ・浮間三丁目第4 (S60年築) ・西が丘一丁目第2 (S62年築) ・赤羽北三丁目第2 (H4年築)</p> <p><8施設></p>

② コスト状況

区営住宅13施設の年間トータルコストは、2億4,834万円です。

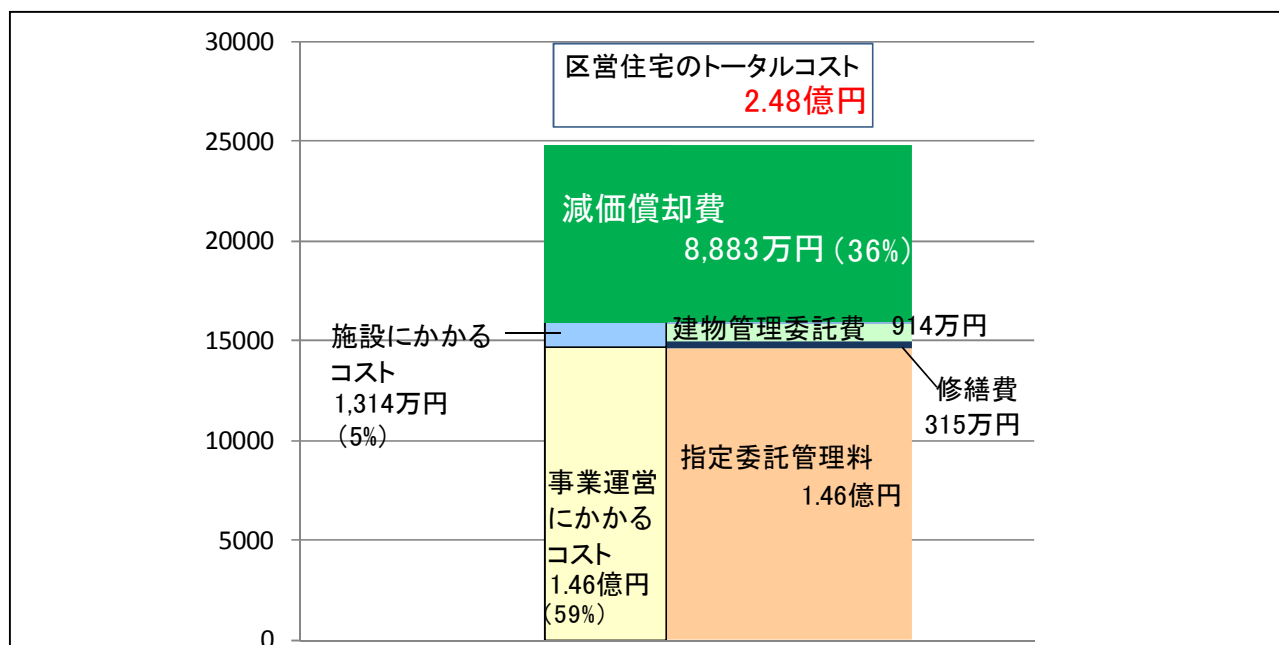
年間トータルコストのうち、減価償却相当額は8,883万円(36%)です。

表 施設別 行政コスト計算書 (平成21年度)

(千円)

I. 現金収支を伴うもの 【収益の部】		浮間 二丁目 第2 アパート	浮間 二丁目 第3 アパート	赤羽 北二丁目 アパート	東田端 二丁目 アパート	赤羽北 三丁目 第2 アパート	志茂五丁 目アパー ト	浮間 三丁目 第3 アパート	浮間 三丁目 第4 アパート	赤羽西 六丁目 第2ア パート	西が丘 一丁目 アパート	西が丘 一丁目 第2 アパート	西が丘 二丁目 アパート	赤羽西 六丁目 第3 アパート	合計
施設に かかる コスト	修繕費	3,150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,150
	建物管理委託	0	0	0	0	0	0	9,135	0	0	0	0	0	0	9,135
	その他	68	34	68	68	34	68	102	34	102	34	34	68	136	850
事業運営 にかかる コスト	指定管理委託料	6,970	11,756	6,657	9,518	3,673	3,787	9,851	5,739	63,933	3,965	1,097	4,541	14,728	146,215
	その他	14	7	13	13	7	14	19	6	20	6	7	13	26	165
現金収支を伴うコスト 計		10,202	11,797	6,738	9,599	3,714	3,869	19,107	5,779	64,055	4,005	1,138	4,622	14,890	159,515
【収入の部】															
使用料収入							各アパート合計							143,053	
その他使用料							各アパート合計							544	
国庫補助金							各アパート合計							8,162	
退去時負担金							各アパート合計							2,501	
住宅管理基金繰入金							各アパート合計							5,255	
現金収支を伴う収入 計		各アパート合計													159,515
II 現金収支を伴わないもの 【コストの部】															
減価償却相当額	14,654	12,033	5,341	13,730	3,901	3,656	13,848	3,730	8,080	1,566	1,597	1,138	5,552	88,826	
III 総括															
コストの部合計(トータルコスト)	24,856	23,830	12,079	23,329	7,615	7,525	32,955	9,509	72,135	5,571	2,735	5,760	20,442	248,341	
収支差額(ネットコスト)														88,826	

図 区営住宅全施設 トータルコスト(平成21年度)



7. 庁舎等

(1) 施設概要

① 施設一覧

区民の方々が利用する公共施設の他に、行政運営を行うための主な施設として、区役所庁舎(6)、清掃事務所(5)、保健所(1)、道路公園管理事務所(2)、職員住宅(3)を設置しています。

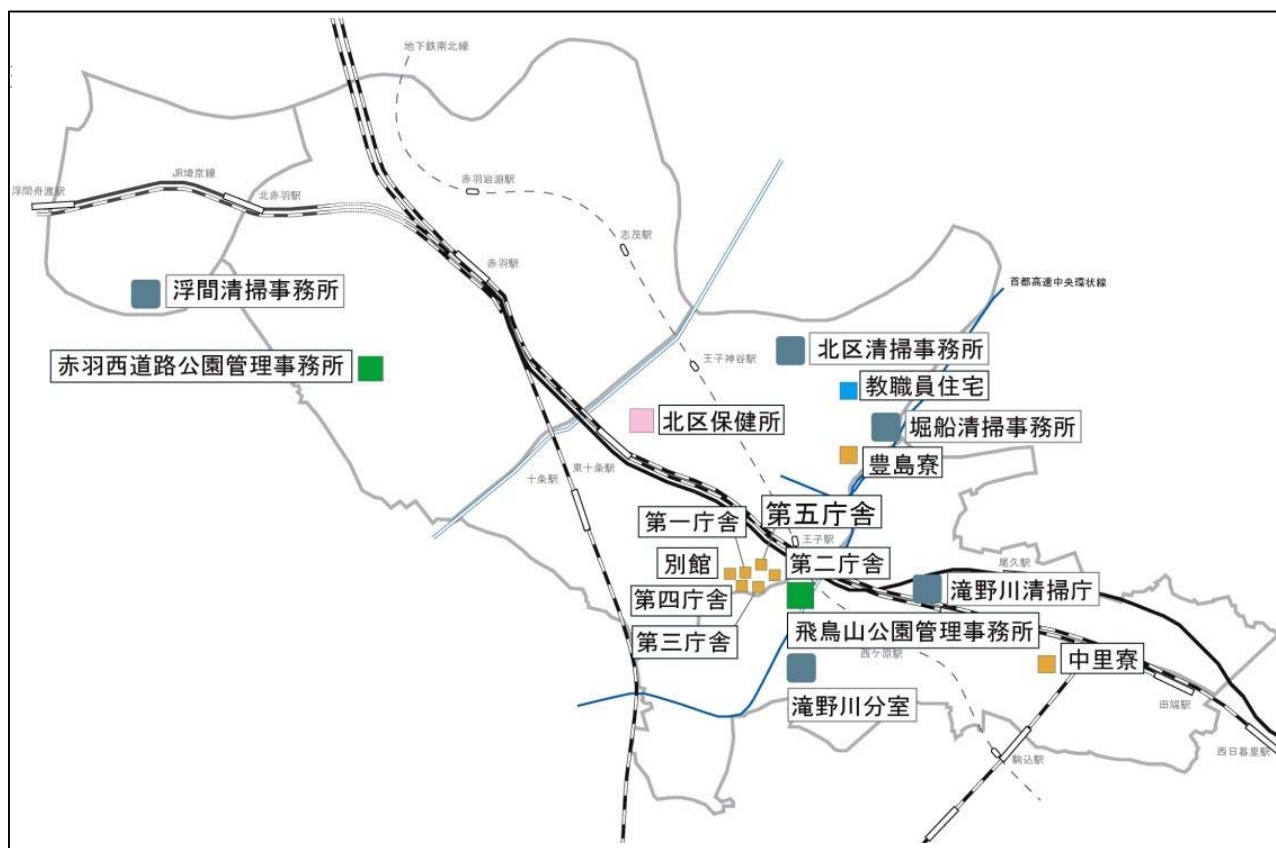
道路公園管理事務所は建物評価のみ、その他の施設は施設管理運営上のコストを分析しています。

表 施設一覧

番号	施設名	建築年度	延床面積(m ²)	所有形態	備考
1	北区役所 第一庁舎	昭和35	12121.33	◎	
2	北区役所 第二庁舎	昭和38	4538.92	◎	
3	北区役所 第三庁舎	昭和59	1920.64	◎	
4	北区役所 第四庁舎	昭和36	1650.45	◎	
5	北区役所 第五庁舎	平成12	477.39	◎	
6	北区役所 別館	昭和35	748.34	◎	
7	北区清掃事務所	昭和41	1274.35	◎	
8	浮間清掃事務所	平成11	1379.2	◎	
9	堀船作業所	昭和61	151.95	◎	
10	滝野川清掃庁舎	昭和57	679.42	◎	
11	滝野川分室	昭和40	408.39	◎	
12	北区保健所	昭和57	2726.88	△	
13	道路公園管理事務所	平成5	1100.19	◎	
14	飛鳥山公園管理事務所	平成5	310.75	◎	飛鳥山公園内
15	北区職員豊島寮	昭和49	1923.81	◎	定員52世帯
16	北区職員中里寮	昭和52	546.76	◎	定員22世帯
17	北区教職員住宅	昭和48	2070.8	◎	定員40世帯

② 配置状況

図 配置図



(2) 実態把握

① 建物総合評価

パターン①の5施設は、十分な耐震性が確保されていません。さらに老朽化が進行しています。早急に耐震安全性の確保が必要です。

パターン②の1施設は、老朽化が進行しています。今後、建替え又は大規模改修の検討が必要です。

パターン④の9施設は、バリアフリー化に対応が必要です。また省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設です。今後、環境対応の検討が必要です。

区役所庁舎については、現在検討が進められていますが、区役所第一庁舎、第二庁舎については、平成23年度に暫定耐震補強工事を計画しています。

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 老朽化	パターン ④ 今後、対応要
評 価	<ul style="list-style-type: none"> 十分な耐震安全性が確保されていない さらに、老朽化が進行している ⇒早急に耐震安全性の確保が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化が進行している ⇒今後、建替え又は大規模改修の検討が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー化に対応していない施設 省エネ化、断熱化に設備が対応していない施設
該 当 施 設	<div style="text-align: center;"> <p>①耐震安全性 北区役所 (第一庁舎)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 北区役所(別館) (S34年築) 北区役所(第一庁舎) (S35年築) 北区役所(第四庁舎) (S36年築) 北区役所(第二庁舎) (S38年築) 北区清掃事務所 (S42年築) <p style="text-align: center;"><5施設></p>	<div style="text-align: center;"> <p>①耐震安全性 滝野川分室</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 滝野川分室 (S41年築) <p style="text-align: center;"><1施設></p>	<div style="text-align: center;"> <p>①耐震安全性 北区役所 (第三庁舎)</p> <p>②老朽化状況</p> <p>③バリアフリー対応状況</p> <p>④環境対応状況</p> <p>⑤維持管理</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 北区役所(第三庁舎) (S59年築) 北区役所(第五庁舎) (H12年築) 滝野川清掃庁舎 (S57年築) 堀船清掃作業所 (S62年築) 浮間清掃事務所 (H11年築) (浮間分室併設) 北区保健所 (S56年築) 道路公園管理事務所 (S57年築) (赤羽台) 道路公園管理事務所 (H5年築) (赤羽西) 道路公園管理事務所 (H5年築) (西ヶ原) <p style="text-align: center;"><9施設></p>

② 行政コスト計算書

■ 庁舎

表 区役所庁舎 行政コスト計算書 (平成 21 年度) (円)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		第一庁舎	第二庁舎	第三庁舎	第四庁舎	第五庁舎	別館
コストにかか る施設に かかる	修繕費	53,410,854	30,001,440	941,199	398,475	0	1,702,995
	光熱水費	40,040,213	9,468,540	18,275,756	4,433,468	161,651	1,725,312
	その他	61,659,257	23,122,221	9,909,523	8,808,465	2,202,116	4,404,233
	施設にかかるコスト計	155,110,324	62,592,201	29,126,478	13,640,408	2,363,767	7,832,540
事業運 営にか か る	人件費	57,264,800	21,583,000	9,554,700	7,884,500	2,232,300	3,902,500
	その他委託料	0	0	0	0	0	0
	その他	13,689,130	5,133,424	2,200,039	1,955,590	488,898	977,795
	事業運営にかかるコスト計	70,953,930	26,716,424	11,754,739	9,840,090	2,721,198	4,880,295
現金収支を伴うコスト 計		226,064,254	89,308,625	40,881,217	23,480,498	5,084,965	12,712,835

【収入の部】

使用料	372,825	4,149,672	0	0	0	0
国・都補助金	0	0	0	0	0	0
その他	348,438	0	0	0	0	0
現金収支を伴う収入 計	721,263	4,149,672	0	0	0	0

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	33,586,906	2,700,000	9,380,484	788,616	4,121,160	334,552
---------	------------	-----------	-----------	---------	-----------	---------

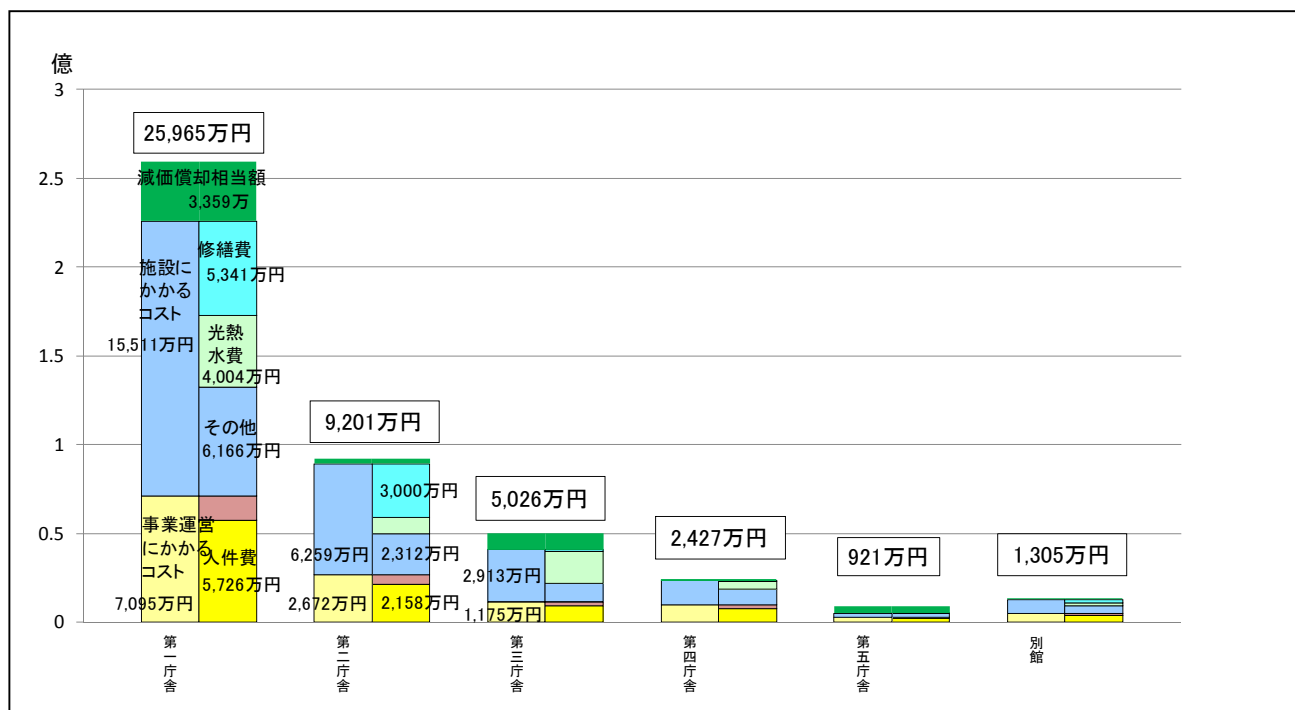
III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	259,851,160	92,008,625	50,261,701	24,269,114	9,206,125	13,047,387
収支差額(ネットコスト)	258,929,897	87,858,953	50,261,701	24,269,114	9,206,125	13,047,387

※庁舎のコストについては営繕経費および管理経費のみ計上しています。

各庁舎窓口で行う事業運営費等は含みません。

図 第一庁舎、第二庁舎、第三庁舎、第四庁舎、第五庁舎、別館の各コスト



■清掃事務所

表 清掃事務所 行政コスト計算書 (平成 21 年度) (円)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		北区清掃事務所	滝野川清掃庁舎	滝野川清掃庁舎分室	浮間清掃作業所	堀船清掃作業所
コストに かかる 施設 にか か る	修繕費	16,586,401	655,636	0	398,223	46,830
	光熱水費	10,501,616	6,275,393	723,046	4,984,324	1,473,065
	その他	4,732,895	4,633,691	0	6,793,804	715,163
	施設にかかるコスト計	31,820,912	11,564,720	723,046	12,176,351	2,235,058
事業 運 営 に か か る コ ス ト	人件費	95,069,000	25,053,000	0	8,351,000	8,351,000
	その他委託料	0	0	0	0	0
	その他	6,576,580	2,728,846	69,381	1,613,745	1,114,832
	事業運営にかかるコスト計	101,645,580	27,781,846	69,381	9,964,745	9,465,832
現金収支を伴うコスト 計		133,466,492	39,346,566	792,427	22,141,096	11,700,890

【収入の部】

使用料	15,440	0	0	0	0
国・都補助金	0	0	0	0	0
その他	460,937	0	0	0	0
現金収支を伴う収入 計	476,377	0	0	0	0

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

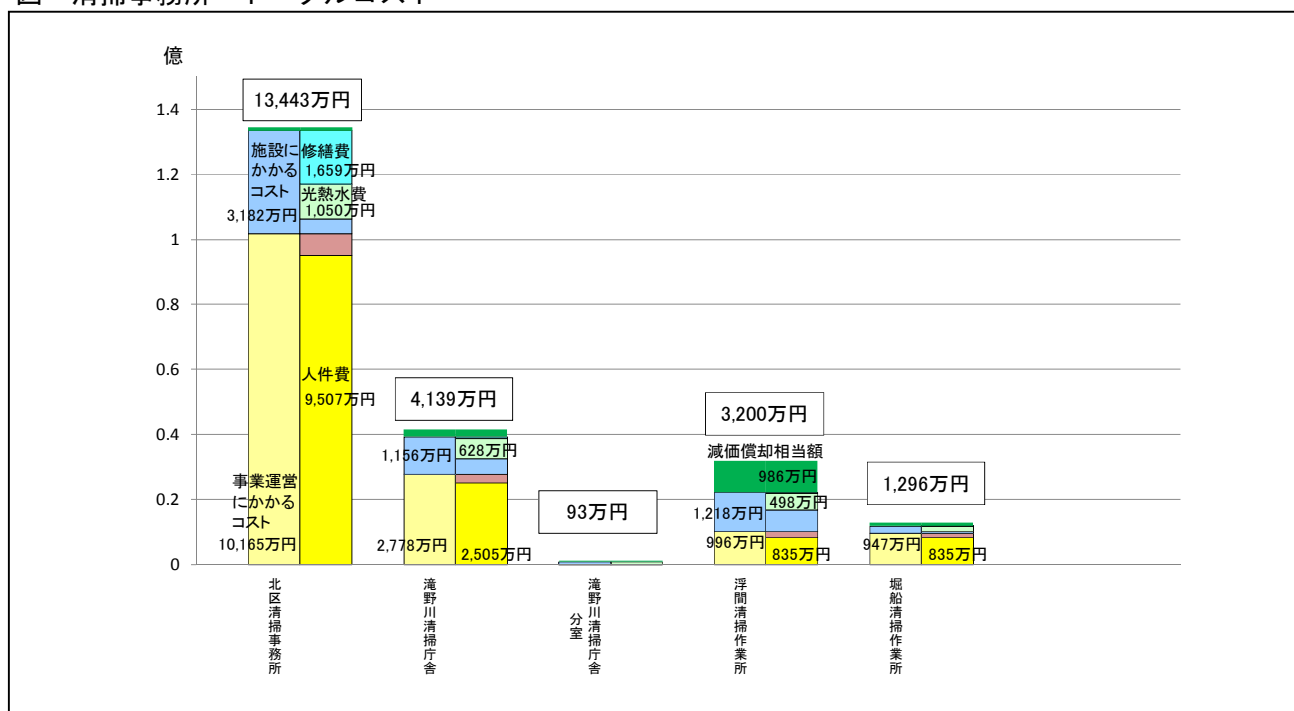
減価償却相当額	962,243	2,047,861	136,358	9,859,109	1,262,979
---------	---------	-----------	---------	-----------	-----------

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	134,428,735	41,394,427	928,785	32,000,205	12,963,869
収支差額(ネットコスト)	133,952,358	41,394,427	928,785	32,000,205	12,963,869

※清掃事務所のコストについては、清掃事業費のうち庁舎にかかる経費のみ計上しています。

図 清掃事務所 トータルコスト

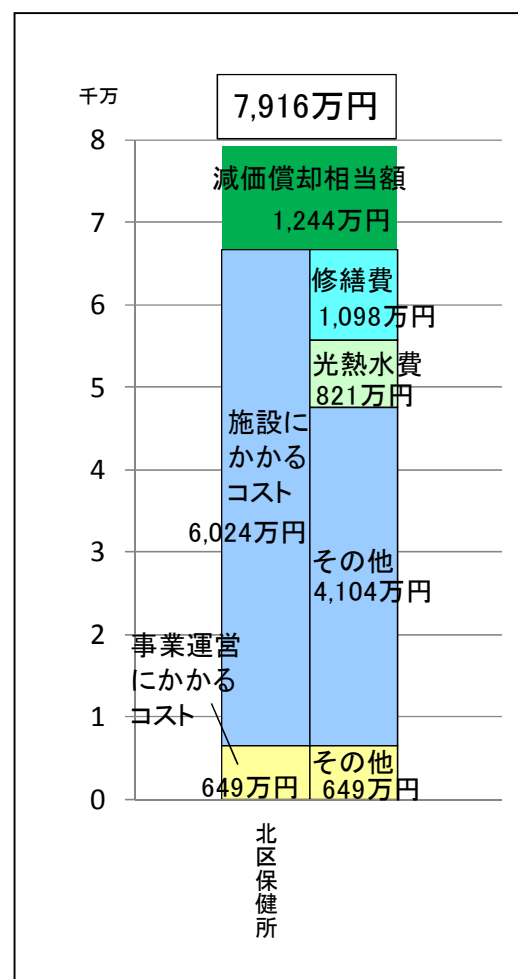


■保健所

表 北区保健所 行政コスト計算書 (平成 21 年度)
(円)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		北区保健所
コストに かかる 施設 に する に	修繕費	10,980,083
	光熱水費	8,212,587
	その他	41,043,156
	施設にかかるコスト計	60,235,826
事業 に か か る 運 営 に か か る コ ス ト	人件費	0
	その他委託料	
	その他	6,489,163
	事業運営にかかるコスト計	6,489,163
現金収支を伴うコスト 計		66,724,989
【収入の部】		
使用料		
国・都補助金		
その他		
現金収支を伴う収入 計		0
II. 現金収支を伴わないもの 【コストの部】		
減価償却相当額		12,436,868
III. 総括		
コストの部合計(トータルコスト)		79,161,857
収支差額(ネットコスト)		79,161,857

図 北区保健所 トータルコスト



※保健所の管理運営費のみを計上しています。

検査、検診等の各種事業費は含みません

※施設にかかるコストには借地料等 29,612,514 円が含まれています。そのうち、18,332,828 円は改築及び増築の承諾に伴う一時金です。

■職員寮・教職員住宅

表 北区職員豊島寮、北区職員中里寮、北区教職員住宅 行政コスト計算書 (平成 21 年度)

I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】		北区職員豊島寮	北区職員中里寮	北区教職員住宅	合計
コカ施 か設 スか トるに	修繕費	2,740,351	2,003,782	945,000	120,811,269
	光熱水費			2,694	106,277,665
	その他	438,975	380,075	494,220	169,337,794
	施設にかかるコスト計	3,179,326	2,383,857	1,441,914	396,426,728
に事 業 運 営 に か か る コ ス ト	人件費	2,087,750	2,087,750	1,670,200	245,091,500
	その他委託料				0
	その他	0	0	0	43,037,422
	事業運営にかかるコスト計	2,087,750	2,087,750	1,670,200	288,128,922
現金収支を伴うコスト 計		5,267,076	4,471,607	3,112,114	684,555,650

【収入の部】

使用料	6,491,000	2,226,500	4,284,000	17,539,437
国・都補助金				
その他				809,375
現金収支を伴う収入 計	6,491,000	2,226,500	4,284,000	18,348,812

II. 現金収支を伴わないもの

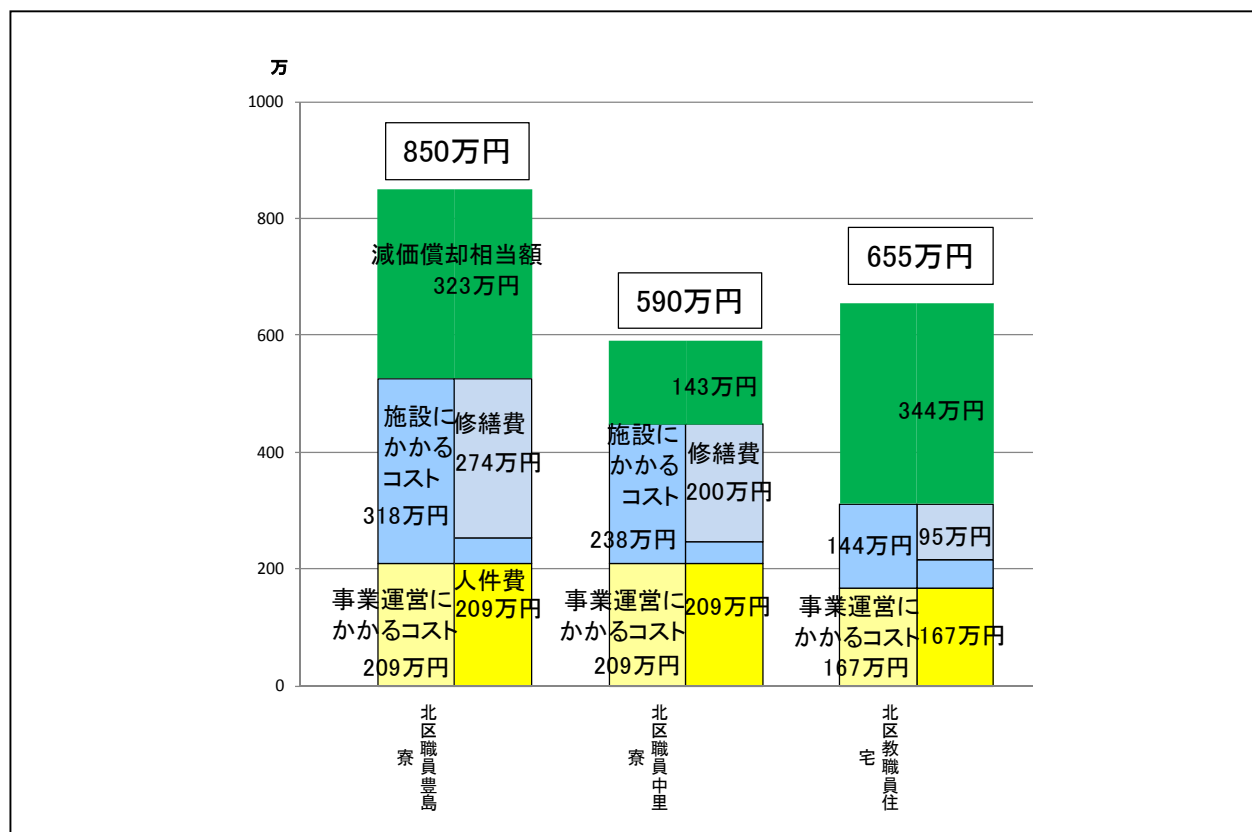
【コストの部】

減価償却相当額	3,234,994	1,430,426	3,440,206	85,722,762
---------	-----------	-----------	-----------	------------

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	8,502,070	5,902,033	6,552,320	770,278,412
収支差額(ネットコスト)	2,011,070	3,675,533	2,268,320	751,929,600

図 北区職員豊島寮、北区職員中里寮、北区教職員住宅 トータルコスト (平成 21 年度)



8. 区外施設 (3 施設)

(1) 施設概要

「はこね荘」、「那須高原学園」(しらかば荘)と校外施設である「岩井学園」があります。

「はこね荘」は、区民の方が都会を離れて自然に親しみながら日ごろの疲れを癒し、健康の増進を図ることを目的とした施設です。「那須高原学園」は、夏休みは区内の中学校の教育活動拠点・校外施設として活用され、また区主催事業の利用がない期間は一般の区民の方に開放され、レクリエーションや研修の場として利用されています。「岩井学園」は、区立小中学校の児童・生徒の体験学習等の教育活動の拠点及び健康増進、教育研修活動の振興のために設置した校外施設です。

表 施設一覧

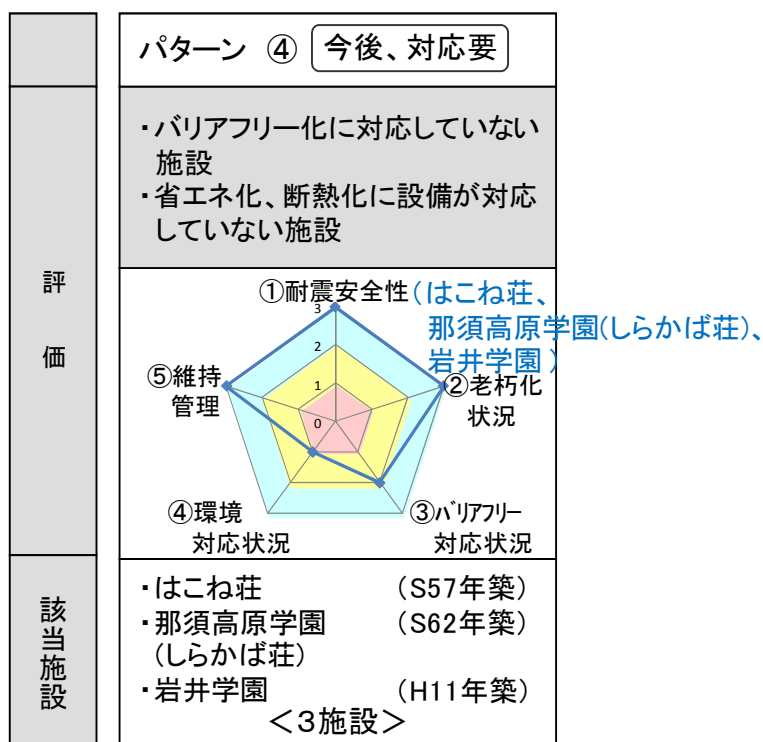
番号	名称	住所	建築年 (年)	構造	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)
1	はこね荘	神奈川県 足柄下郡箱根町 強羅字向山1320-564	昭和57	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	12,261	4,579
2	那須高原学園 (しらかば荘)	栃木県 那須郡那須町大字湯本206	昭和62 改築	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	12,364	4,067
3	岩井学園	千葉県 南房総市久枝414	平成11	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	8,452	4,949
合 計					33,077	13,595

(2) 実態把握

① 建物総合評価

パターン④の3施設は、一部バリアフリー化に対応していません。また、省エネ化、断熱化に設備が対応していません。

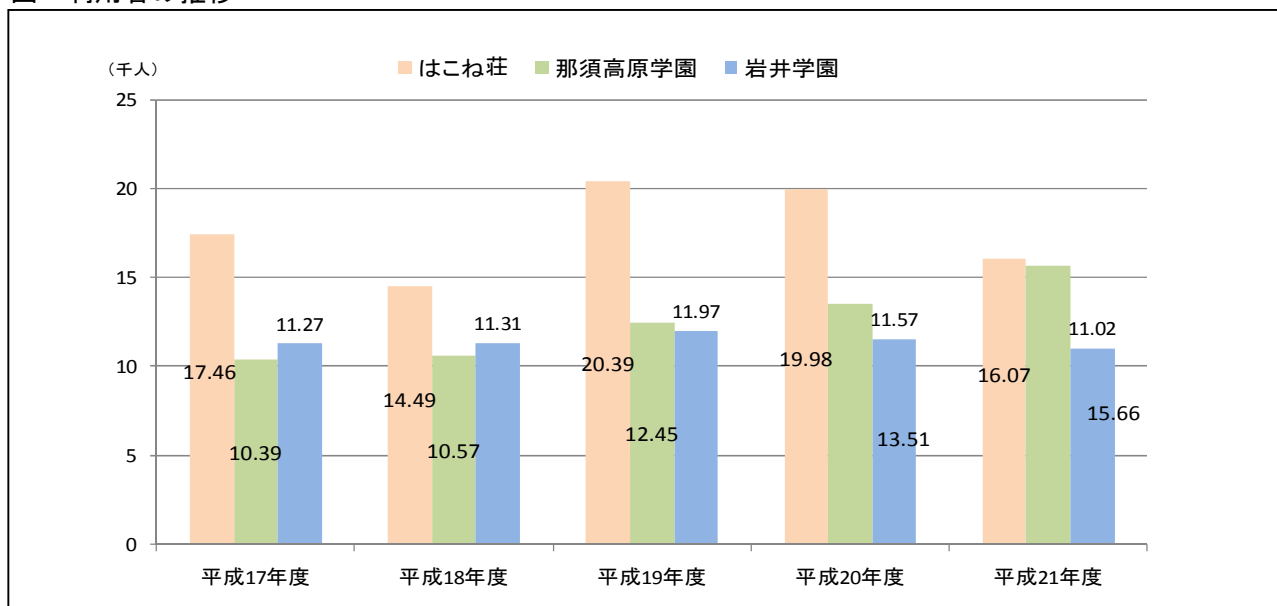
図 建物総合評価



② 利用状況

はこね荘の利用者は、平成19年度の2万人をピークに平成21年度は1万6千人と減少してきています。また那須高原学園の利用者は平成18年度から毎年増加しており、岩井学園の利用者については、1万人から1万2千人の間で推移しており大きな変化は見られません。

図 利用者の推移



③ 運営状況

はこね荘と那須高原学園については、指定管理者制度を導入し管理運営を行っています。

④ コスト状況

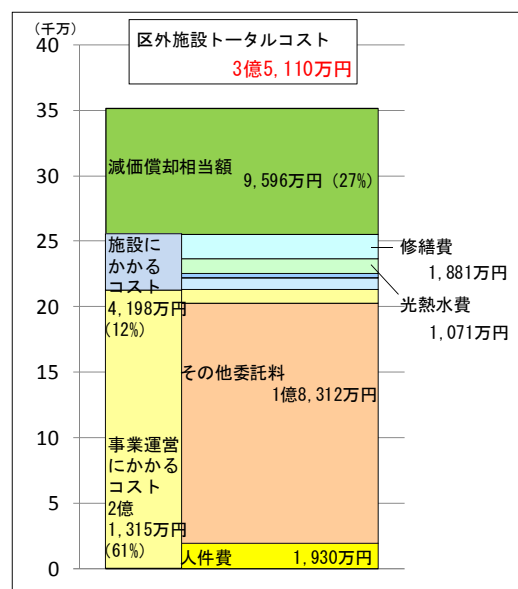
区外施設3施設の年間トータルコストは、3億5,110万円となっています。

3億5,110万円のうち、施設にかかるコスト(各所修繕費、光熱水費、建物管理委託費、賃借料)は4,198万円(12%)、事業運営にかかるコスト(人件費、企画・運営委託(指定管理含む)、その他物件費)は2億1,315万円(61%)となっています。

表 施設別 行政コスト計算書 (平成21年度) (千円)

	はこね荘	那須高原学園 (しらかば荘)	岩井学園	合計
I. 現金収支を伴うもの【コストの部】				
施設にかかるコスト	修繕費	0	9,009	9,803
	光熱水費	0	0	10,709
	建物管理委託費	0	0	3,462
	その他	9,001	0	0
	施設にかかるコスト計	9,001	9,009	23,974
事業運営にかかるコスト	人件費	2,505	8,351	8,448
	その他委託料	50,594	83,177	49,350
	その他	575	116	10,036
	事業運営にかかるコスト計	53,674	91,643	67,834
現金収支を伴うコスト計	62,675	100,652	91,807	255,134
【収入の部】				
利用料収入	0	0	0	0
その他使用料(総務使用料)	0	0	0	0
諸収入	0	0	0	0
現金収支を伴う収入計	0	0	0	0
II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】				
減価償却相当額	24,928	20,892	50,141	95,961
III. 総括				
コストの部合計(トータルコスト)	87,603	121,544	141,948	351,095
収支差額(ネットコスト)	87,603	121,544	141,948	351,095

図 トータルコスト (平成21年度)



④ 施設別コスト

区外施設の施設別コストは、はこね荘の8,760万円、那須高原学園の1億2,154万円、岩井学園の1億4,195万円となっています。

図 区外施設 施設別支出(平成21年度)

